
**新型コロナウイルス感染症に係る
メンタルヘルスとその影響
に関する調査 報告書**

(令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業)

令和4年3月

株式会社インテージリサーチ

目 次

第 1 章 調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査対象・調査方法.....	1
第 2 章 調査結果の詳細	3
1. 回答者の属性.....	3
2. メンタルヘルスの状況.....	13
3. 不安の対象.....	34
4. 在宅勤務または自宅待機の状況.....	60
5. 外出の頻度.....	70
6. 食事の量や睡眠時間などの変化.....	73
7. 会話量の変化.....	93
8. 困ったことやストレス.....	98
9. 不安やストレスの解消方法.....	119
10. 悩みや心配事を聞いてくれる人.....	123
11. ストレスの解消度.....	124
12. 心の健康の変化.....	140
13. 生活スタイルが変化したことによる良い影響.....	143
14. 情報の入手先.....	148
15. 感染症予防のために行っていること.....	150
16. 感染症予防のために勤め先が行っている取組.....	159
17. 新型コロナウイルス感染症について知りたいこと.....	171
18. 感染症の流行が今後の心の健康に影響を与える不安.....	173

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、昨年度実施した「新型コロナウイルス感染症に係るメンタルヘルスに関する調査」のフォローアップとして、同様の調査を行い、国民の心理面の経年変化とその影響を分析するとともに、その結果を精神保健福祉センター等での相談対応等に活用していくことを目的に実施した。

2. 調査対象・調査方法

(1) 調査期間：令和3年11月19日（金）～11月30日（火）

(2) 調査対象：インターネットモニター（15歳以上）（※）

（※）全国の母集団人口に準拠し性（男性、女性）・年代・地域ブロック別に回収数を割付けて実施した令和2年度調査の回答者が、令和3年度調査の対象となる。

(3) 調査方法：インターネットによる調査

(4) 回収サンプル数：8,322件（配信数 10,981件）。回収率75.8%

<回収サンプル内訳>

	15～19歳		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上		合計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
北海道	2	6	9	10	19	21	32	28	34	33	32	33	58	54	371
東北	2	4	19	15	28	32	45	40	51	48	58	50	100	81	573
関東	7	3	14	18	24	28	42	40	41	37	50	47	71	72	494
京浜	18	14	101	109	145	147	217	213	212	192	199	180	320	318	2,385
北陸	5	5	18	22	25	27	45	37	36	30	51	51	84	74	510
東海	4	7	34	41	60	56	84	76	89	78	86	78	147	136	976
京阪神	9	12	42	50	80	78	107	103	127	122	122	103	213	204	1,372
中国	4	3	14	14	25	24	36	39	43	36	40	42	80	70	470
四国	3	0	9	8	17	14	15	19	21	21	26	17	44	36	250
九州	3	8	28	31	54	40	65	68	77	76	86	89	148	128	901
合計	57	62	288	318	477	467	688	663	731	673	750	690	1,265	1,173	8,302

	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計	総計
	その他								
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	371
東北	0	0	0	0	0	1	0	1	573
関東	0	1	0	0	0	0	0	1	494
京浜	1	2	3	2	1	0	0	9	2,385
北陸	1	0	0	0	0	0	0	1	510
東海	0	0	0	1	0	0	0	1	976
京阪神	1	1	1	1	0	0	0	4	1,372
中国	0	0	0	0	0	0	0	0	470
四国	0	0	0	0	0	0	1	1	250
九州	0	1	0	0	1	0	0	2	901
合計	3	5	4	4	2	1	1	20	8,322

<地域ブロック>

北海道	北海道																		
東北	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県													
関東	茨城県	栃木県	群馬県	山梨県															
京浜	東京都	埼玉県	千葉県	神奈川県															
北陸	新潟県	富山県	石川県	福井県	長野県														
東海	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県															
京阪神	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県													
中国	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県														
四国	徳島県	香川県	愛媛県	高知県															
九州	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県											

本報告書を読む際の注意

○ 性年代別の分析において、性別「その他」の回答者（n=20）は量的分析にあたってはサンプル数が少ないため、表側からは除外している。そのため表側のn数の足しあげは全体と一致しない。

○ 縦棒グラフ下の数表は、各項目の母数が50以上であり、「TOTAL」の割合とのポイントの差が5ポイント以上の部分に色をつけている。ポイントの差が大きいほど、濃い色になっている。

・「TOTAL」の割合より高い：暖色系（黄、オレンジ）

・「TOTAL」の割合より低い：寒色系（青）

※ただし、「n≤50」の場合は、ポイント差が5ポイント以上あっても色をつけていない。

なお、本調査を実施するにあたり、有識者4名からなる検討会を開催し議論を行った。

<委員名簿：敬称略>

座長	川上 憲人	東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野	教授
有識者	金 吉晴	国立精神・神経医療研究センター	精神保健研究所 所長
	藤城 聡	愛知県精神保健福祉センター	所長
	斉藤 繭子	東北大学医学系研究科微生物学分野	准教授

<検討会>

	開催日時・開催方法	議題
第1回	令和3年10月26日（火）10:00~12:00 オンライン開催	・課題認識等の確認 ・調査実施方針の説明 ・調査項目の検討
第2回	令和4年2月21日（月）17:00~19:00 オンライン開催	・モニター調査結果報告書（案）について （報告及び意見交換） ・参考情報・留意事項（案）について （報告及び意見交換） ・リーフレット（案）について （報告及び意見交換）

また、インターネット調査の結果を本報告書として取りまとめるとともに、精神保健福祉センターにおける相談対応に資する資料として「参考情報・留意事項」を、国民一般向けとして「リーフレット」を作成した。

第2章 調査結果の詳細

1. 回答者の属性

問1 同居家族・性年代別（前回：問1）

同居家族は、「二世帯が同居」41.2%、「夫婦のみ世帯」34.2%、「単身世帯」18.0%、「三世帯以上が同居」5.7%の構成となっている。

性年代別にみると、男性15～19歳、30歳代、40歳代、女性15～19歳、20歳代、30歳代、40歳代では「二世帯が同居」の割合が5割を超えて最も高い。一方、60歳以上では男性・女性ともに「夫婦のみの世帯」が最も高くなっている。

あなたの同居家族について、あてはまるものを選んでください。

単身赴任や大学生の一人暮らしなどは、「単身世帯」を選んでください。

寮やシェアハウスにお住まいの場合は「その他」を選んでください。（単数回答）

■三世帯以上が同居 ■二世帯が同居 ■夫婦のみ世帯 ■単身世帯 ■その他 具体的に：

	n=	(%)				
TOTAL	8322	5.7	41.2	34.2	18.0	0.9
男性(計)	4256	5.3	40.0	34.8	19.2	0.8
男性15-19歳	57	10.5	71.9	3.5	14.0	0.0
男性20-29歳	288	10.4	45.5	6.9	35.4	1.7
男性30-39歳	477	6.1	53.5	13.6	26.4	0.4
男性40-49歳	688	3.8	61.6	12.5	21.7	0.4
男性50-59歳	731	7.4	45.4	25.0	21.3	0.8
男性60-69歳	750	4.9	33.2	42.3	18.0	1.6
男性70歳以上	1265	3.4	21.3	63.8	11.1	0.4
女性(計)	4046	6.1	42.4	33.7	16.8	1.0
女性15-19歳	62	4.8	80.6	1.6	12.9	0.0
女性20-29歳	318	8.8	51.3	14.2	24.5	1.3
女性30-39歳	467	8.6	58.2	15.6	16.3	1.3
女性40-49歳	663	6.2	59.7	18.6	14.6	0.9
女性50-59歳	673	7.4	47.5	29.3	14.4	1.3
女性60-69歳	690	4.6	31.6	49.3	13.8	0.7
女性70歳以上	1173	4.4	25.1	50.0	19.5	0.9

問2 就業形態・性年代別（前回：問2）

仕事は、「正規の職員・従業員」の割合が27.0%と最も高く、次いで「家事をしている（専業主婦・主夫）」（18.8%）、「パート・アルバイト」（13.4%）と続いている。なお、無職が約2割を占めている（「無職」（22.0%）、「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」（0.5%））。

性年代別にみると、「正規の職員・従業員」は、男性30歳代、40歳代では約7割（[30歳代]70.9%、[40歳代]70.6%）を占めるが、女性30歳代では30.8%、40歳代では25.8%となっている。女性では、「パート・アルバイト」が20歳代では20.4%、50歳代では33.1%と年代が上がるにつれて増加している。

あなたは現在、何か仕事をしていますか。

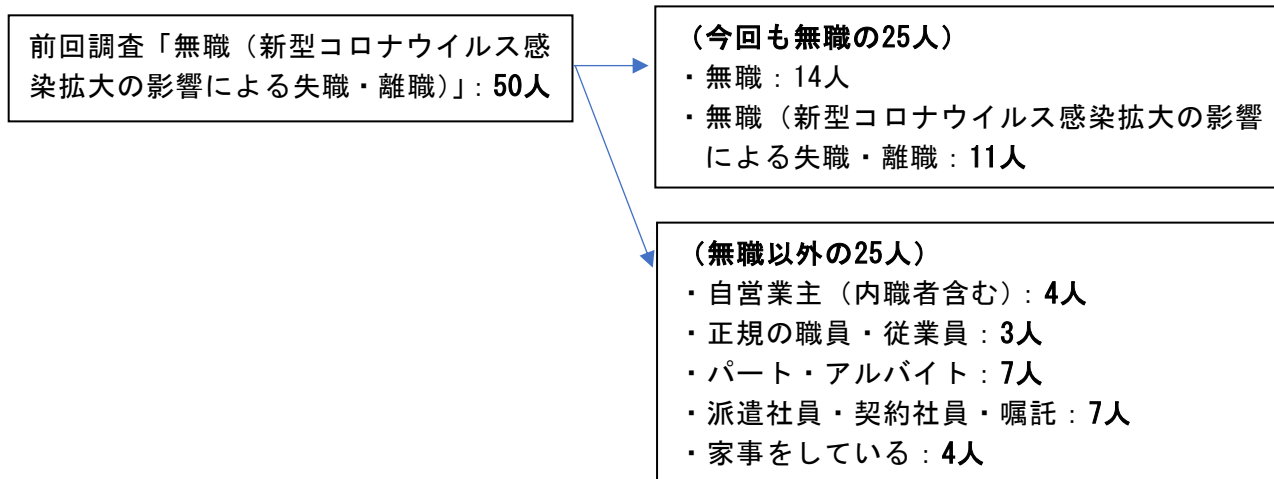
学生でパート・アルバイトをしている場合は「学生」を選んでください。

複数の仕事をされている方は主な仕事についてお答えください。（単数回答）

- 自営業主（内職者含む）
- 会社などの役員
- パート・アルバイト
- その他の雇用形態 具体的に：
- 通学している（学生）
- 無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）
- 無回答
- 家族従業者
- 正規の職員・従業員
- 派遣社員・契約社員・嘱託
- 家事をしている（専業主婦・主夫）
- 無職
- その他 具体的に：

	n=	（%）												
TOTAL	8322	6.2	1.2	2.0	27.0	13.4	6.0	0.0	18.8	2.8	22.0	0.5	0.2	
男性（計）	4256	9.4	0.6	3.4	38.7	6.7	6.6	0.0	2.7	30.5	0.5	0.1		
男性15-19歳	57	0.0	1.8	0.0	8.8	3.5	0.0	0.0	0.0	84.2	1.8	0.0		
男性20-29歳	288	4.5	0.3	2.1	48.3	8.0	4.9	0.0	0.3	22.2	9.0	0.0		
男性30-39歳	477	3.1	1.5	2.1	70.9	9.0	3.1	0.6	8.4	0.0	0.0	0.0		
男性40-49歳	688	6.7	1.5	2.6	70.6	5.7	5.2	0.6	7.0	0.0	0.0	0.0		
男性50-59歳	731	13.4	0.5	4.5	67.0	3.8	4.7	0.0	4.8	0.1	0.0	0.0		
男性60-69歳	750	13.3	0.3	6.1	21.2	9.2	18.0	0.0	1.2	0.0	30.3	0.0		
男性70歳以上	1265	10.0	0.1	2.5	2.3	6.5	3.6	1.1	0.0	0.1	72.9	0.0		
女性（計）	4046	3.0	0.5	1.8	14.6	20.4	5.4	0.0	37.8	2.8	13.0	0.0		
女性15-19歳	62	0.0	0.0	0.0	6.5	6.5	1.6	0.0	0.0	83.9	1.6	0.0		
女性20-29歳	318	1.6	1.9	0.6	34.9	20.4	7.5	0.0	10.4	17.9	4.1	0.3		
女性30-39歳	467	1.9	0.2	2.4	30.8	25.9	7.7	0.0	23.1	0.4	6.9	0.0		
女性40-49歳	663	3.0	0.2	1.7	25.8	32.7	9.2	0.0	20.8	0.0	6.5	0.0		
女性50-59歳	673	4.0	0.4	3.9	16.8	33.1	8.2	0.0	27.5	0.1	4.6	0.0		
女性60-69歳	690	4.3	0.6	1.6	4.5	18.7	4.8	0.0	51.9	0.0	13.2	0.0		
女性70歳以上	1173	2.6	0.6	0.9	1.5	5.7	0.8	0.0	60.4	0.0	26.9	0.0		

前回令和2年度調査で「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」は79人（男性51人、女性24人、その他4人）であった。前回回答者79人中、今回協力者は50人であった。50人のうち、今回結果では、「無職」14人＋「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」11人＝25人（※参照）と半数が無職のままとなっている。



※前回調査で「新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職」と回答した方に、現在の仕事の状況を尋ねた結果である。前回調査から今回調査までの間の回答者の就職・離職状況は、本調査では捉えていない。そのため、回答者が「現在働いていない」状況を「無職」または「無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）」と判断するかは回答者に委ねられている。

問3_1 産業・性年代別（前回：問3_1）

産業は、「製造業」の割合が16.5%と最も高く、次いで「卸売業、小売業」（12.4%）、「サービス業（他に分類されないもの）」（11.9%）、「医療、福祉」（10.8%）と続いている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」と回答した方以外】

あなたの勤め先は次のどの産業にあてはまりますか。

直近までお勤めされていた方は、その勤務先についてお答えください。(単数回答)

- 農業、林業
- 建設業
- 情報通信業
- 金融業、保険業
- 宿泊業、飲食サービス業
- 医療、福祉
- 公務（他に分類されるものを除く）
- 漁業
- 製造業
- 運輸業、郵便業
- 不動産業、物品賃貸業
- 生活関連サービス業、娯楽業
- 複合サービス事業
- その他 具体的に：
- 鉱業、採石業、砂利採取業
- 電気・ガス・熱供給・水道業
- 卸売業、小売業
- 学術研究、専門・技術サービス業
- 教育、学習支援業
- サービス業（他に分類されないもの）
- 無回答

		n=																		(%)	
TOTAL	4700	1.2	0.1	5.3	16.5	1.4	4.5	5.9	12.4	4.0	3.0	2.7	3.7	2.9	6.0	10.8	1.4	11.9	5.1	0.0	1.0
男性(計)	2811	1.5	0.1	6.6	20.2	1.7	6.3	7.5	10.2	3.6	3.6	3.3	2.5	2.4	4.6	6.3	1.0	11.5	6.2	0.0	0.7
男性15-19歳	8	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	37.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0
男性20-29歳	197	2.0	0.0	7.6	22.8	1.0	7.1	7.1	7.6	4.1	2.0	3.0	2.5	2.5	7.1	0.5	13.2	8.1	0.0	1.0	
男性30-39歳	432	1.6	0.0	4.6	24.3	1.2	6.5	9.0	10.4	3.9	2.3	3.2	2.8	1.4	5.3	7.4	0.9	10.0	4.6	0.0	0.5
男性40-49歳	636	0.8	0.3	5.5	22.8	1.9	7.1	10.2	10.4	2.4	1.4	1.7	2.5	2.5	4.6	7.5	0.9	10.2	6.3	0.0	0.6
男性50-59歳	696	0.7	0.4	7.8	23.1	2.0	8.6	7.0	8.8	4.9	2.9	2.7	3.2	2.6	5.6	0.7	8.8	6.6	0.0	1.0	
男性60-69歳	514	1.8	0.0	7.2	15.2	1.9	5.1	6.0	10.9	3.9	4.5	5.1	2.3	2.3	5.8	5.4	1.8	13.6	6.6	0.0	0.6
男性70歳以上	328	3.7	0.0	7.6	9.8	1.5	2.7	13.1	2.4	11.0	6.1	2.1	4.0	6.4	5.2	0.6	17.1	4.9	0.0	0.6	
女性(計)	1877	0.9	0.0	3.2	11.1	1.7	3.7	15.6	4.5	2.1	5.6	3.5	8.0	17.4	2.2	12.7	3.5	0.0	1.4	0.0	1.4
女性15-19歳	9	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
女性20-29歳	215	0.0	0.0	2.8	10.7	1.4	3.7	15.8	7.9	2.3	4.7	3.7	5.6	20.5	3.3	11.2	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0
女性30-39歳	325	0.6	0.0	3.1	12.3	0.6	3.7	16.3	4.9	1.2	5.8	5.2	6.5	17.2	2.2	11.1	3.7	0.0	1.2	0.0	1.2
女性40-49歳	482	0.6	0.0	3.5	14.3	0.8	4.1	16.4	3.1	2.7	6.4	2.1	6.6	18.3	2.3	12.4	2.7	0.0	0.8	0.0	0.8
女性50-59歳	456	1.5	0.0	2.6	10.1	1.3	4.8	14.3	5.9	1.1	3.1	5.3	3.3	9.0	17.5	2.2	11.4	4.6	0.0	1.1	1.1
女性60-69歳	241	0.4	0.0	3.7	7.9	0.8	1.2	17.0	2.5	2.9	4.1	5.0	10.8	15.8	2.1	15.4	5.0	0.0	2.1	0.0	2.1
女性70歳以上	149	2.0	0.0	4.0	7.4	1.3	2.0	12.8	4.7	3.4	6.7	2.7	12.1	13.4	0.7	19.5	3.4	0.0	3.4	0.0	3.4

※ 問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」と回答した方以外。

問3_2 職種・性年代別（前回：問3_2）

職種は、「事務従事者」の割合が22.6%と最も高く、次いで「専門的・技術的職業従事者（医療職以外）」（17.2%）、「サービス職業従事者」（13.4%）、「管理的職業従事者」（11.2%）と続いている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」と回答した方以外】

あなたの職種は次のどれにあてはまりますか。

直近までお勤めされていた方は、その勤務先についてお答えください。（単数回答）

- 管理的職業従事者
- 専門的・技術的職業従事者（医療職以外）
- 販売従事者
- 保安職業従事者
- 生産工程従事者
- 建設・採掘従事者
- その他 具体的に：
- 専門的・技術的職業従事者（医療職（医師、看護師、技師など））
- 事務従事者
- サービス職業従事者
- 農林漁業従事者
- 輸送・機械運転従事者
- 運搬・清掃・包装等従事者
- 無回答

		n=	(%)												
TOTAL	4700		11.2	5.6	17.2	22.6	9.6	13.4	1.7	7.5	1.8	0.0	0.0	0.0	
男性(計)	2811		17.1	4.7	20.2	15.0	8.4	10.2	2.8	8.5	2.8	0.0	0.0	0.0	
男性15-19歳	8		12.5	0.0	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	
男性20-29歳	197		3.6	6.6	16.2	17.3	12.7	14.2	3.0	11.7	3.6	4.1	0.0		
男性30-39歳	432		5.8	8.3	19.7	18.3	11.3	10.0	1.4	10.4	3.9	3.0	0.0		
男性40-49歳	636		13.4	3.9	21.2	19.0	7.7	8.6	2.5	11.0	3.8	1.7	0.0		
男性50-59歳	696		24.9	3.9	19.3	13.2	6.2	9.8	2.4	8.9	3.3	3.7	0.0		
男性60-69歳	514		21.2	3.9	21.4	16.0	8.0	9.9	3.7	1.6	2.9	2.9	0.0		
男性70歳以上	328		24.7	3.7	21.3	4.0	8.5	12.2	4.6	3.7	4.9	1.8	0.0		
女性(計)	1877		2.4	6.9	12.8	34.0	11.2	18.3	0.1	6.0	0.2	0.0	0.0		
女性15-19歳	9		0.0	11.1	33.3	11.1	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1		
女性20-29歳	215		0.9	9.3	11.2	30.2	14.4	20.5	0.5	6.0	0.5	0.0	0.0		
女性30-39歳	325		0.9	7.4	11.4	36.0	12.6	17.5	0.0	7.1	0.3	0.0	0.0		
女性40-49歳	482		1.7	7.5	11.2	36.9	10.8	16.8	0.0	7.5	0.0	0.0	0.0		
女性50-59歳	456		1.3	6.4	13.8	37.9	10.5	16.7	0.0	5.3	0.4	0.0	0.0		
女性60-69歳	241		5.8	6.6	15.4	28.2	9.5	19.9	0.4	4.1	0.0	0.0	0.0		
女性70歳以上	149		8.1	3.4	16.8	22.8	9.4	22.8	0.0	4.7	0.0	0.0	0.0		

※ 問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」と回答した方以外。

問4 結婚の有無・性年代別（前回：問4）

「既婚」が7割を超えて（有配偶者64.6%、離別・死別11.3%）、「未婚」の割合は24.1%である。性年代別にみると、「未婚」の割合は年代が若いほど高くなっている。また、70歳以上の「既婚（離別・死別）」の割合は、男性9.4%、女性27.0%と、女性で特に高くなっている。

あなたは現在、結婚しておられますか。（単数回答）

■未婚 ■既婚（有配偶） ■既婚（離別・死別）

	n=	（%）		
TOTAL	8322	24.1	64.6	11.3
男性（計）	4256	26.7	65.8	7.6
男性15-19歳	57	100.0	0.0	0.0
男性20-29歳	288	87.5	11.5	1.0
男性30-39歳	477	54.9	42.8	2.3
男性40-49歳	688	39.2	55.4	5.4
男性50-59歳	731	23.3	67.2	9.6
男性60-69歳	750	12.1	76.9	10.9
男性70歳以上	1265	2.6	88.0	9.4
女性（計）	4046	21.1	63.5	15.3
女性15-19歳	62	98.4	1.6	0.0
女性20-29歳	318	70.1	28.3	1.6
女性30-39歳	467	37.7	57.2	5.1
女性40-49歳	663	23.7	64.9	11.5
女性50-59歳	673	18.4	70.0	11.6
女性60-69歳	690	7.4	75.1	17.5
女性70歳以上	1173	5.4	67.6	27.0

問5 子どもの有無・性年代別（前回：問5）

子どもが「いる」人は64.2%、「いない」人は35.8%である。

性年代別にみると、子どもが「いる」人の割合は、年代が上がるほど高くなり、70歳以上では男性・女性ともに8割を超えている。子どもが「いない」人の割合が「いる」人の割合を上回るのは、男性では15～19歳、20歳代、30歳代、40歳代、女性では15～19歳、20歳代となっている。

あなたにはお子さんがいますか。

同居・別居にかかわらずお答えください。（単数回答）

■ いる

■ いない

	n=	(%)	
TOTAL	8322	64.2	35.8
男性(計)	4256	62.1	37.9
男性15-19歳	57	0.0	100.0
男性20-29歳	288	8.7	91.3
男性30-39歳	477	34.0	66.0
男性40-49歳	688	49.1	50.9
男性50-59歳	731	60.6	39.4
男性60-69歳	750	74.8	25.2
男性70歳以上	1265	88.1	11.9
女性(計)	4046	66.6	33.4
女性15-19歳	62	0.0	100.0
女性20-29歳	318	19.8	80.2
女性30-39歳	467	51.8	48.2
女性40-49歳	663	55.8	44.2
女性50-59歳	673	62.7	37.3
女性60-69歳	690	81.2	18.8
女性70歳以上	1173	88.6	11.4

問6 自身または家族の感染状況（あなたご自身）・性年代別（新規）

新型コロナウイルスに「自身が感染した」人は1.7%、「自身が感染していない」人は97.9%である。

性年代別にみると、男性では30歳代（5.0%）、20歳代（3.8%）が高く、女性では20歳代（2.5%）が高くなっている。

これまであなたご自身やご家族の方で、新型コロナウイルスへの感染はありましたか。

それぞれお答えください。

※ご家族は同居・別居問わず、配偶者、子供、孫、親、祖父母、兄弟などの方についてお答えください。

(単数回答)

■ あった ■ ない ■ 家族はいない ■ わからない ■ 答えたくない

	n=	(%)				
TOTAL	8322	1.7	97.9	0.0	0.0	0.4
男性(計)	4256	1.8	97.7	0.0	0.0	0.5
男性15-19歳	57	0.0	98.2	0.0	0.0	1.8
男性20-29歳	288	3.8	94.1	0.0	0.0	2.1
男性30-39歳	477	5.0	93.7	0.0	0.0	1.3
男性40-49歳	688	1.6	98.3	0.0	0.0	0.1
男性50-59歳	731	1.4	98.4	0.0	0.0	0.3
男性60-69歳	750	1.6	98.3	0.0	0.0	0.1
男性70歳以上	1265	0.8	99.0	0.0	0.0	0.2
女性(計)	4046	1.6	98.0	0.0	0.0	0.4
女性15-19歳	62	1.6	95.2	0.0	0.0	3.2
女性20-29歳	318	2.5	96.2	0.0	0.0	1.3
女性30-39歳	467	1.9	97.2	0.0	0.0	0.9
女性40-49歳	663	2.0	97.3	0.0	0.0	0.8
女性50-59歳	673	1.0	99.0	0.0	0.0	0.0
女性60-69歳	690	2.0	98.0	0.0	0.0	0.0
女性70歳以上	1173	1.0	99.0	0.0	0.0	0.0

問6 自身または家族の感染状況（ご家族）・性年代別（新規）

「家族が感染した」人は2.7%、「家族が感染していない」人は94.3%であった。

性年代別にみると、男性では20歳代（3.5%）、30歳代（3.4%）と高くなっている。女性では「家族が感染した」と回答した人は、女性60歳代が最も高く4.2%、次いで20歳代3.8%、40歳代は3.6%となっている。

これまであなたご自身やご家族の方で、新型コロナウイルスへの感染はありましたか。

それぞれお答えください。

※ご家族は同居・別居問わず、配偶者、子供、孫、親、祖父母、兄弟などの方についてお答えください。

(単数回答)

■ あった ■ ない ■ 家族はいない ■ わからない ■ 答えたくない

	n=	n (%)				
TOTAL	8322	2.7	94.3	2.1	0.4	0.5
男性(計)	4256	2.3	94.1	2.5	0.5	0.6
男性15-19歳	57	1.8	98.2	0.0	0.0	0.0
男性20-29歳	288	3.5	92.4	1.4	2.1	0.7
男性30-39歳	477	3.4	93.1	0.4	1.7	1.5
男性40-49歳	688	2.2	94.5	2.6	0.1	0.6
男性50-59歳	731	1.6	94.4	2.9	0.4	0.7
男性60-69歳	750	2.1	92.9	4.3	0.3	0.4
男性70歳以上	1265	2.1	95.2	2.4	0.1	0.2
女性(計)	4046	3.2	94.5	1.7	0.2	0.4
女性15-19歳	62	3.2	95.2	1.6	0.0	0.0
女性20-29歳	318	3.8	94.7	0.0	0.6	0.9
女性30-39歳	467	2.6	95.1	0.2	0.9	1.3
女性40-49歳	663	3.6	94.6	0.9	0.5	0.5
女性50-59歳	673	3.4	95.1	1.3	0.0	0.1
女性60-69歳	690	4.2	93.2	2.5	0.0	0.1
女性70歳以上	1173	2.2	94.5	3.0	0.0	0.3

問6 自身または家族の感染状況（全体）・性年代別（新規）

「自身または家族が感染した」人は3.3%、「それ以外」の人は96.7%である。

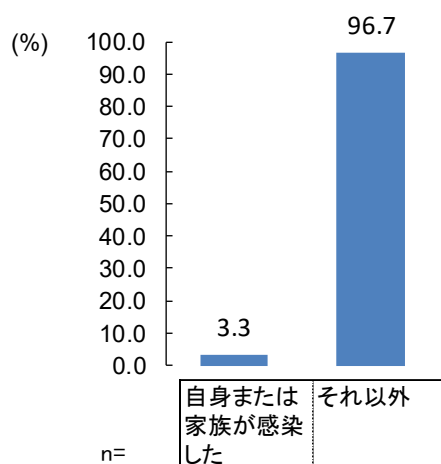
性年代別にみると、男性30歳代が6.1%、20歳代が5.2%と高く、女性では「70歳以上」を除く年代で3～4%台となっている。

これまであなたご自身やご家族の方で、新型コロナウイルスへの感染はありましたか。

それぞれお答えください。

※ご家族は同居・別居問わず、配偶者、子供、孫、親、祖父母、兄弟などの方についてお答えください。

(単数回答)



	n=	自身または 家族が感染 した	それ以外
TOTAL	8322	3.3	96.7
男性(計)	4256	3.1	96.9
男性15-19歳	57	1.8	98.2
男性20-29歳	288	5.2	94.8
男性30-39歳	477	6.1	93.9
男性40-49歳	688	2.9	97.1
男性50-59歳	731	2.5	97.5
男性60-69歳	750	2.7	97.3
男性70歳以上	1265	2.1	97.9
女性(計)	4046	3.5	96.5
女性15-19歳	62	3.2	96.8
女性20-29歳	318	4.7	95.3
女性30-39歳	467	3.4	96.6
女性40-49歳	663	4.2	95.8
女性50-59歳	673	3.7	96.3
女性60-69歳	690	4.3	95.7
女性70歳以上	1173	2.3	97.7

※「自身または家族が感染した」は、問6「(1)自身が感染」または「(2)家族が感染」と回答した方を指す。

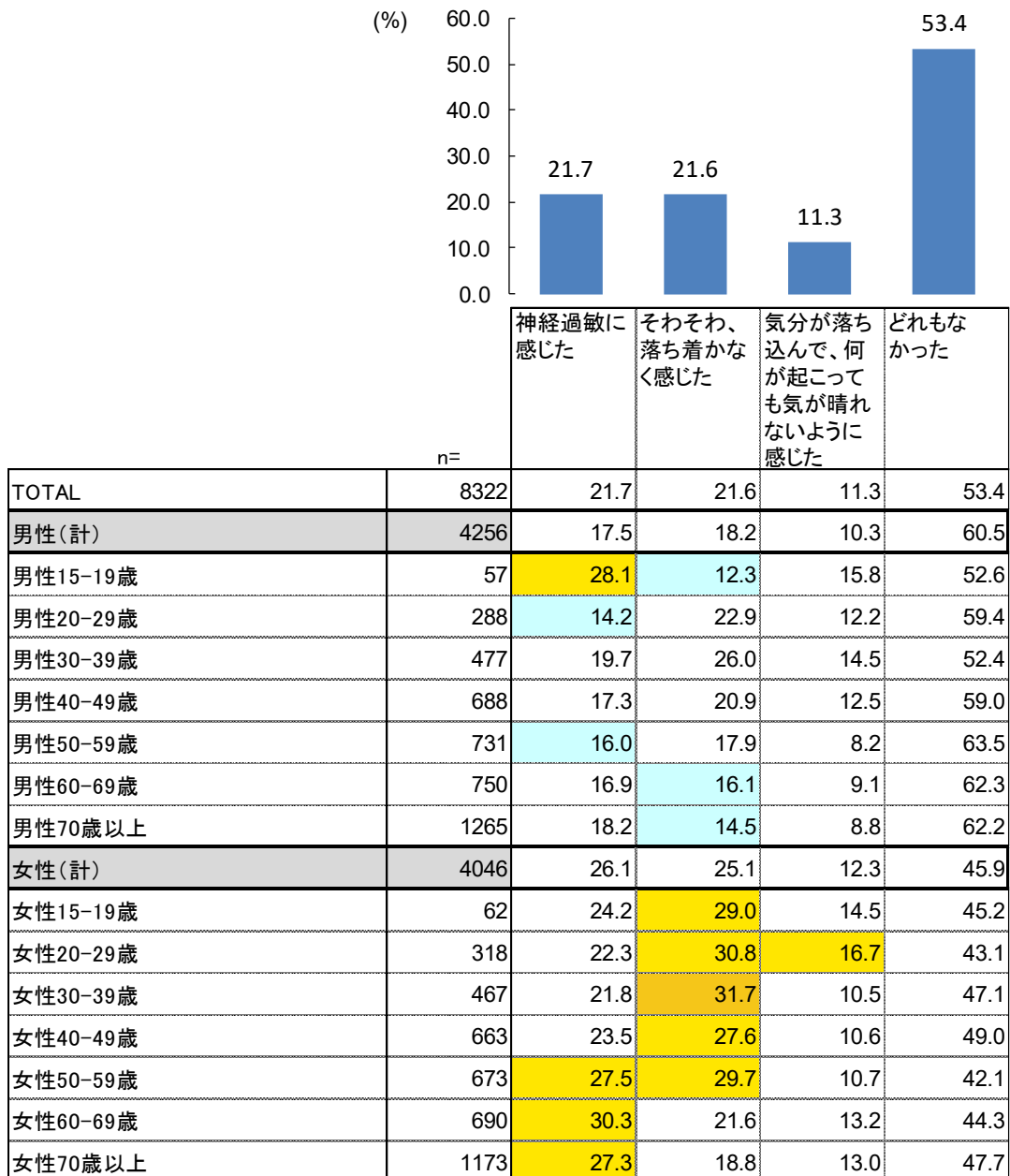
2. メンタルヘルスの状況

問7 ①メンタルヘルスの状況（4月～6月）・性年代別（前回：問6）

4月～6月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「神経過敏に感じた」人は21.7%、「そろそろ、落ち着かなく感じた」人は21.6%、「気分が落ち込んで、何が起これども気が晴れないように感じた」人は11.3%である。なお、53.4%の人は「どれもなかった」と回答している。

性年代別にみると、女性15～19歳から50歳代の年代で、「そろそろ、落ち着かなく感じた」人の割合が約3割となっており、（[女性15～19歳]29.0%、[女性20歳代]30.8%、[女性30歳代]31.7%、[女性40歳代]27.6%、[女性50歳代]29.7%）、同年代の男性と比べて高い割合となっている。

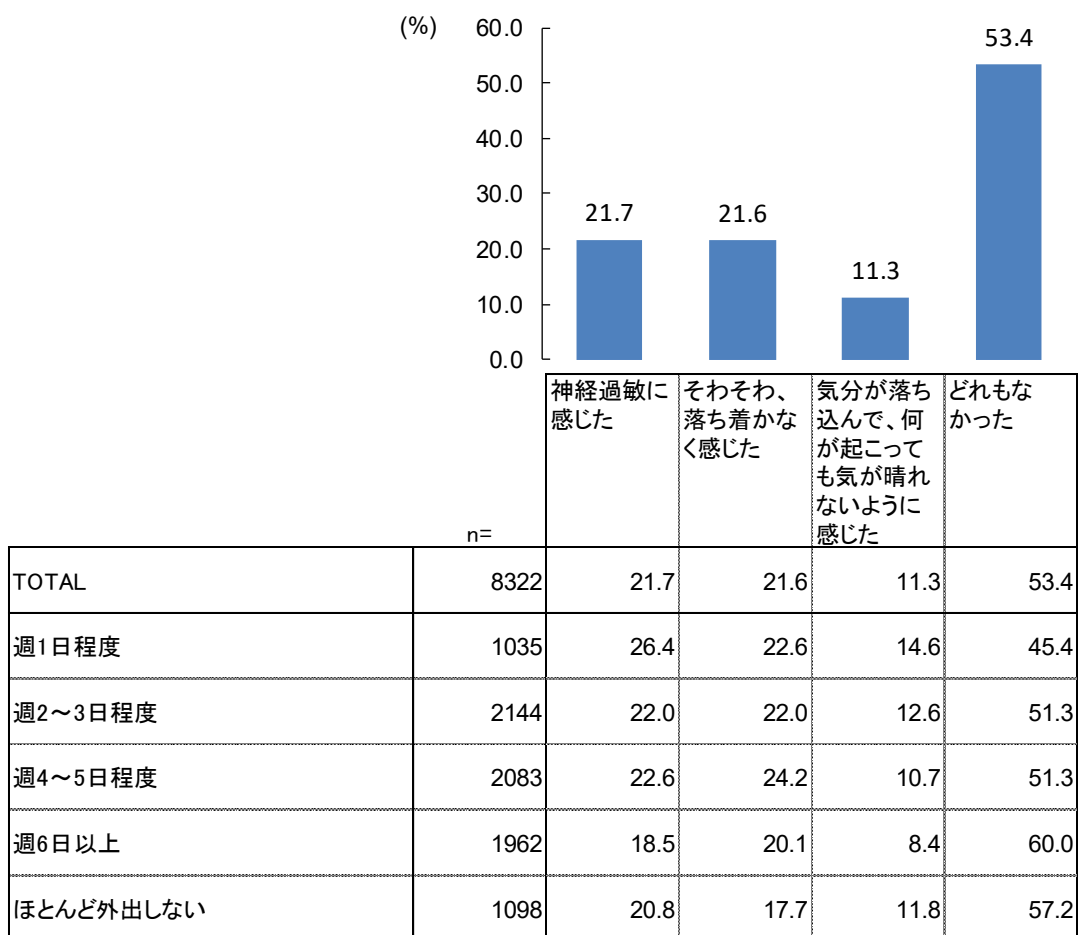
*新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：4月～6月*



問7 ①メンタルヘルスの状況（4月～6月）・外出頻度別（前回：問6）

4月～6月の期間、新型コロナウイルス感染症に伴うメンタルヘルスの状況を外出頻度別にみると、全体と比べて外出頻度による顕著な違いは見られなかった。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：4月～6月

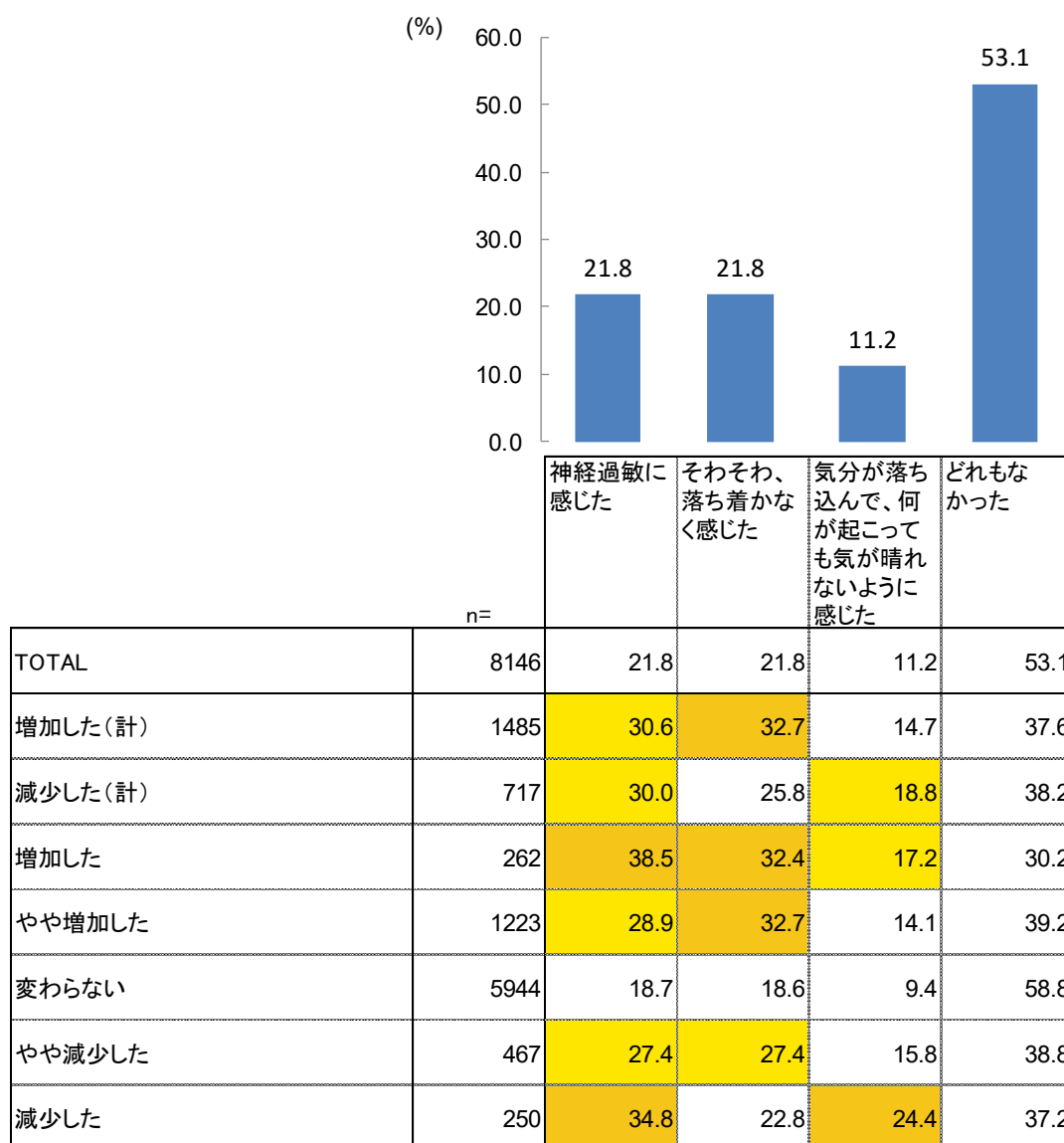


※ 表側の外出頻度の調査結果は後述問10外出頻度を参照。

問7 ①メンタルヘルスの状況（4月～6月）・会話量の変化別（家族との会話）（前回：問6）

4月～6月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「それぞれ、落ち着かなく感じた」は、家族の会話量が「増加した（計）」と回答した人が32.7%、「減少した（計）」と回答した人が25.8%である。「神経過敏に感じた」は、「増加した（計）」人が30.6%、「減少した（計）」人が30.0%、「気分が落ち込んで、何が起ころても気が晴れないように感じた」は、「増加した（計）」人が14.7%、「減少した（計）」人が18.8%となっている。なお、全体の53.1%の人は「どれもなかった」と回答している。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：4月～6月



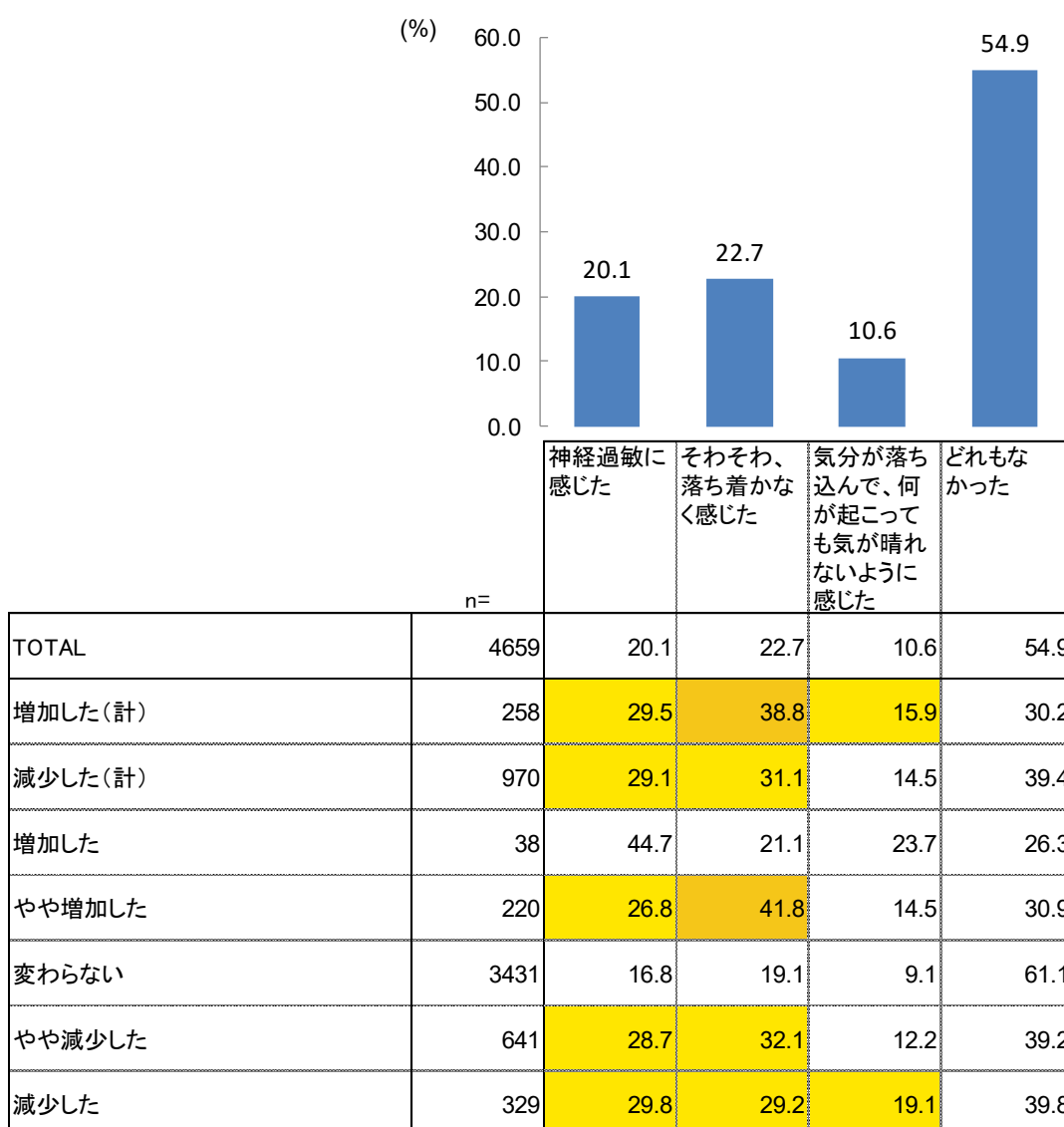
※ 問6で「家族はいない」と回答した方以外。

※ 問12会話量の変化で、「増加した（計）」は、「増加した」と「やや増加した」を回答した割合、「減少した（計）」は、「減少した」と「やや減少した」と回答した割合を指す。（問12会話量の変化の調査結果は後述を参照）

問7 ①メンタルヘルスの状況（4月～6月）・会話量の変化別（職場の人との会話）（前回：問6）

4月～6月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、職場の人との会話量が[増加した(計)]と回答した人は、「それぞれ、落ち着かなく感じた」38.8%、「神経過敏に感じた」29.5%、「気分が落ち込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた」15.9%と回答しており、全体と比べて高くなっている。[減少した(計)]人でも、「それぞれ、落ち着かなく感じた」が31.1%、「神経過敏に感じた」29.1%と高くなっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。(複数回答): 4月～6月

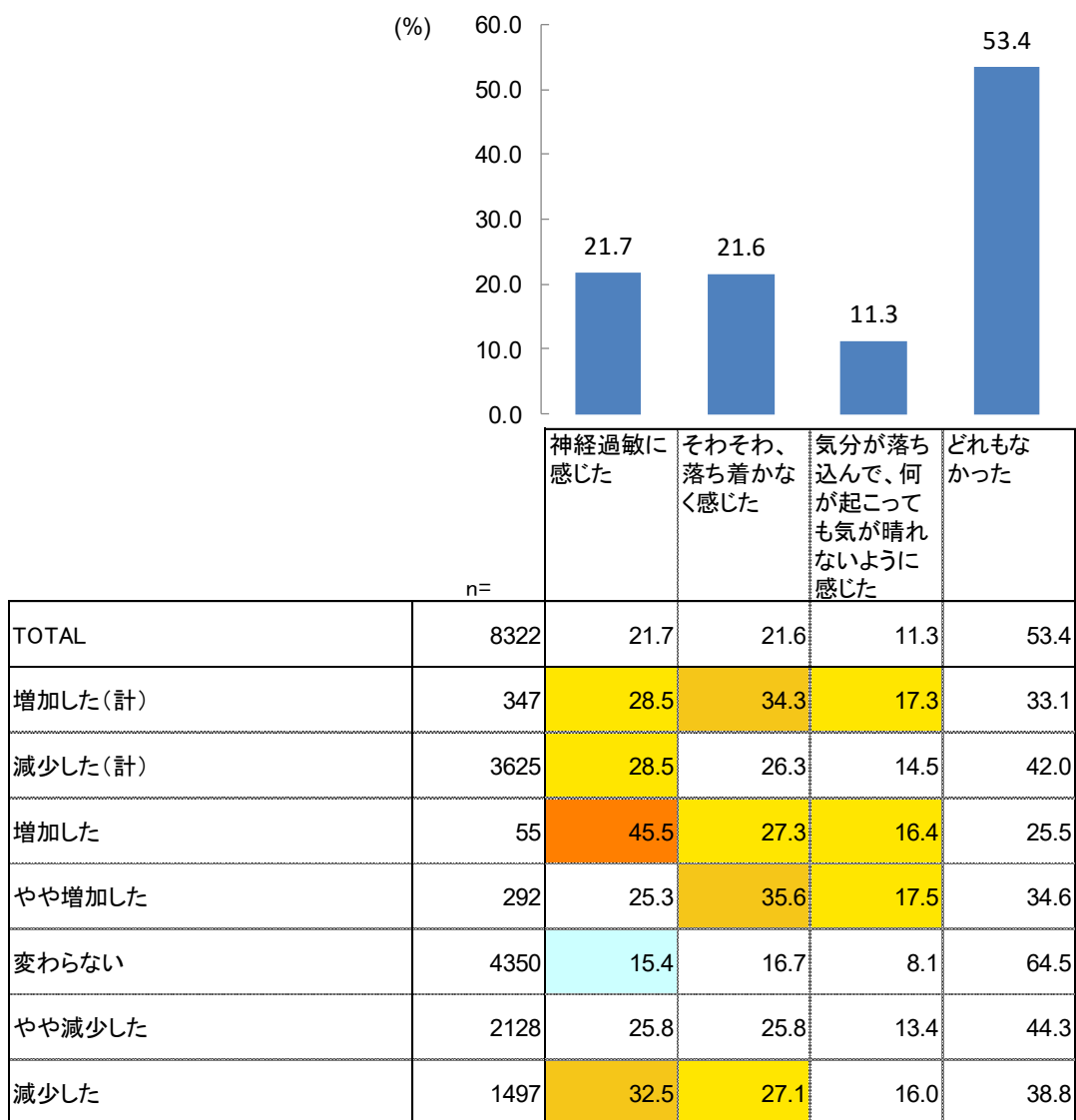


※ 問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」と回答した方以外。

問7 ①メンタルヘルスの状況（4月～6月）・会話量の変化別（友人との会話）（前回：問6）

4月～6月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、友人との会話量が「増加した（計）」人では、「そわそわ、落ち着かなく感じた」は34.3%、「神経過敏に感じた」28.5%、「気分が落ち込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた」は17.3%といずれも全体に比べて高くなっている。「減少した（計）」人では、「神経過敏に感じた」が28.5%と高くなっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：4月～6月

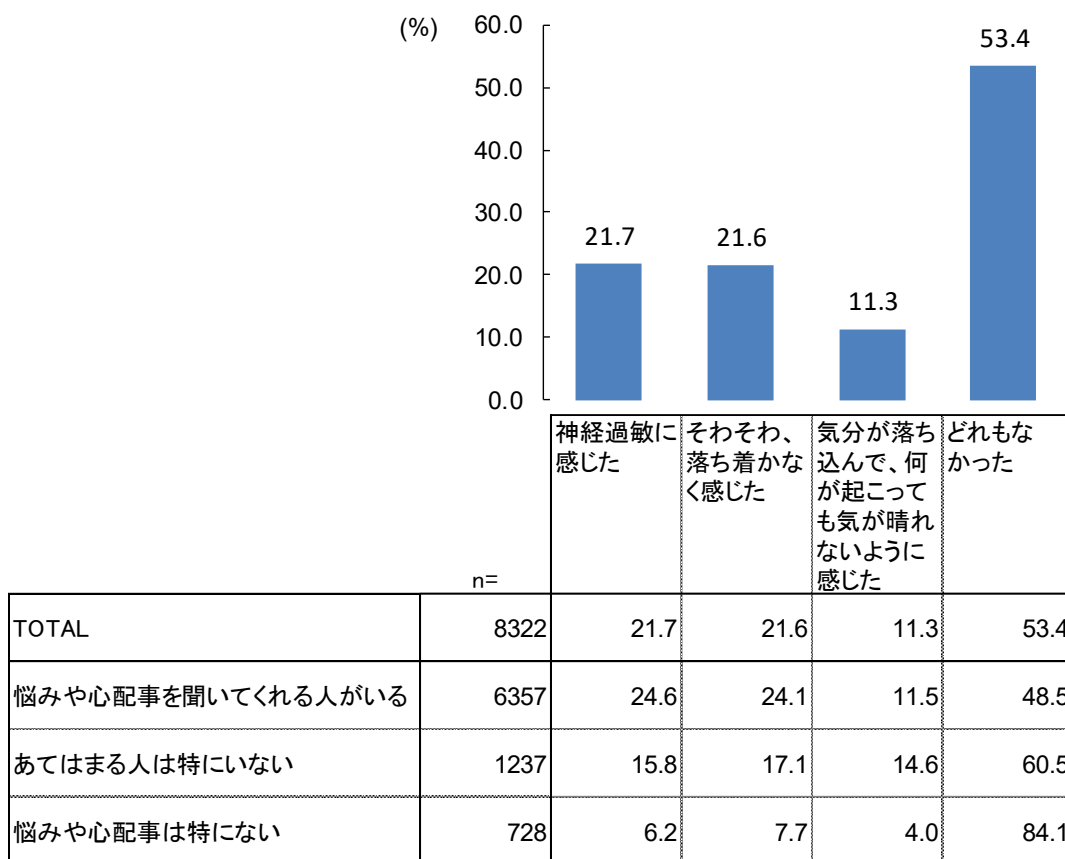


問7 ①メンタルヘルスの状況（4月～6月）・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（前回：問6）

4月～6月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「神経過敏に感じた」は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]人では24.6%、[あてはまる人は特にいない]人では15.8%となっている。「そわそわ落ち着かなく感じた」は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]人が24.1%、[あてはまる人は特にいない]人が17.1%となっている。

なお、「気分が落ち込んで、何が起ころってても気が晴れないように感じた」は、[あてはまる人は特にいない]人で14.6%と、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]人（11.5%）に比べ若干高くなっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：4月～6月



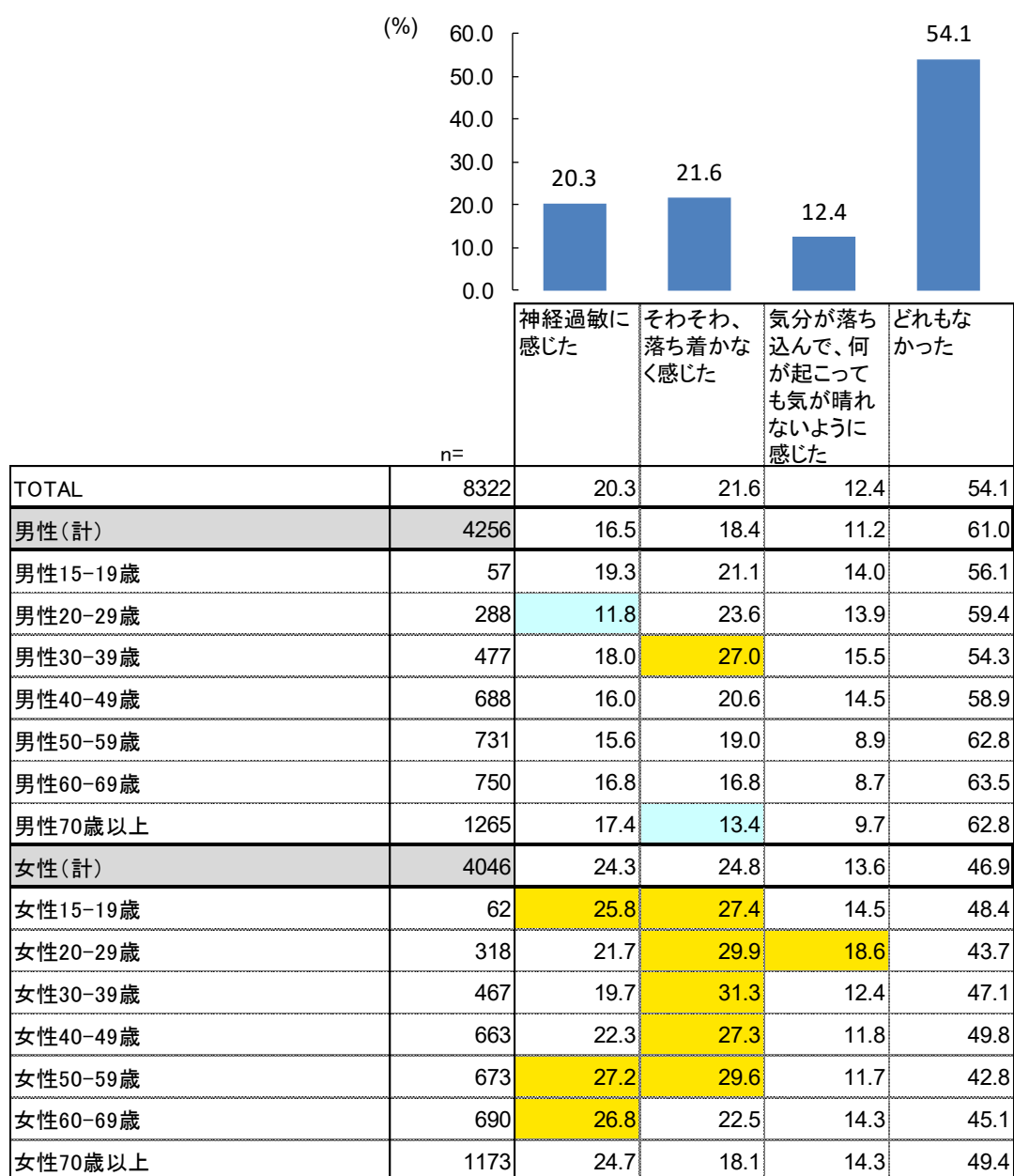
※「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」は、問18悩みや心配事を聞いてくれる人の有無で、「あてはまる人は特にいない」と「悩みや心配事は特にない」と回答した人以外を指す。（問18 悩みや心配事を聞いてくれる人の調査結果は後述を参照）

問7 ②メンタルヘルスの状況（7月～9月）・性年代別（前回：問6）

7月～9月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「それぞれ、落ち着かなく感じた」人は21.6%、「神経過敏に感じた」人は20.3%、「気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた」人は12.4%である。なお、54.1%の人は「どれもなかった」と回答している。

性年代別にみると、男性では、「それぞれ、落ち着かなく感じた」割合は、30歳代が27.0%と全体より5.4ポイント高くなっている。女性では、15～19歳から50歳代の年代で全体より5～9ポイント高くなっている。

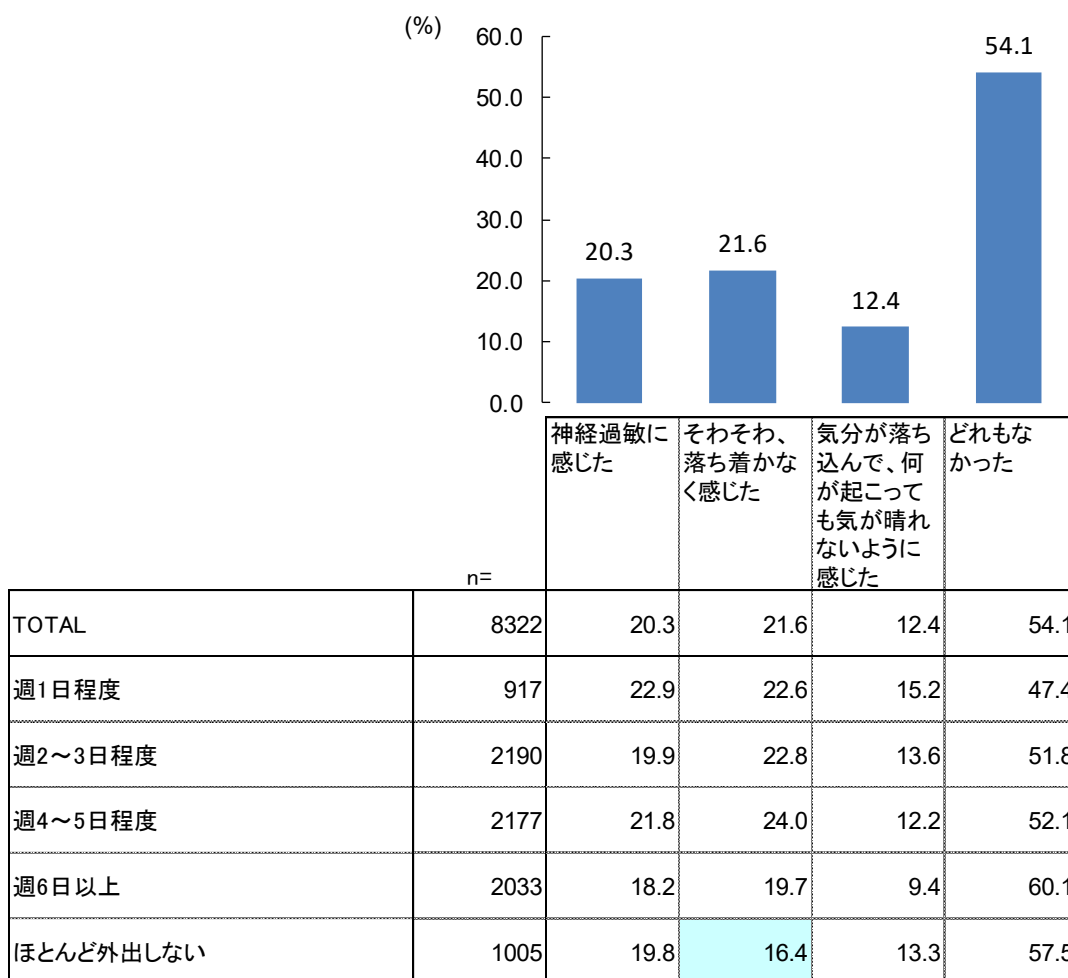
新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：7月～9月



問7 ②メンタルヘルスの状況（7月～9月）・外出頻度別（前回：問6）

7月～9月の期間、新型コロナウイルス感染症に伴うメンタルヘルスの状況を外出頻度別にみると、「そわそわ、落ち着かなく感じた」人は「ほとんど外出しない」人で16.4%と、全体と比べると5.2ポイント低くなっている。

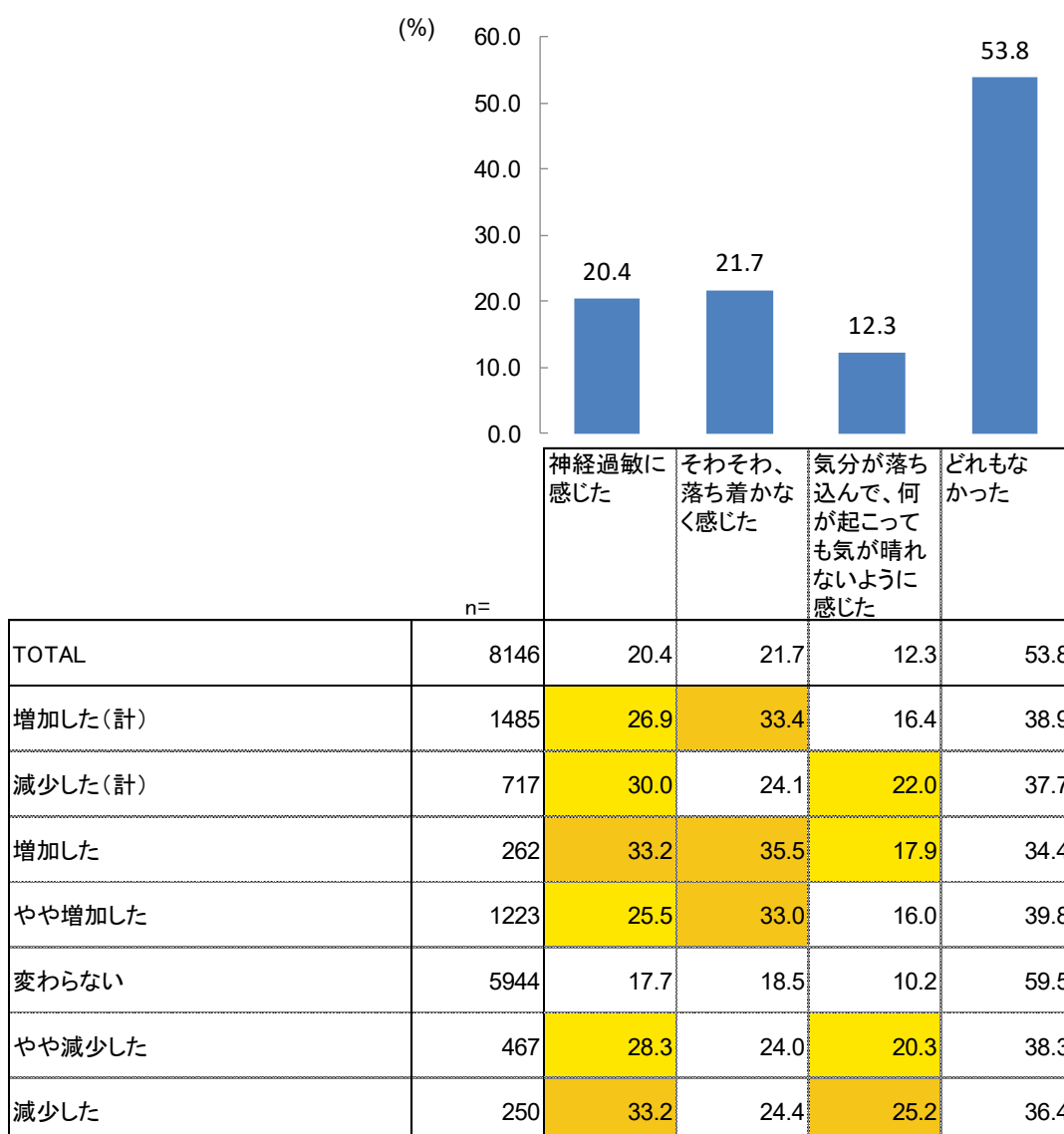
新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：7月～9月



問7 ②メンタルヘルスの状況（7月～9月）・会話量の変化別（家族との会話）（前回：問6）

7月～9月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「それぞれ、落ち着かなく感じた」は、家族の会話量が「増加した（計）」と回答した人が33.4%、「減少した（計）」と回答した人が24.1%である。「神経過敏に感じた」は、「増加した（計）」人が26.9%、「減少した（計）」人が30.0%、「気分が落ち込んで、何が起ころても気が晴れないように感じた」は、「増加した（計）」人が16.4%、「減少した（計）」人が22.0%となっている。なお、全体の53.8%の人は「どれもなかった」と回答している。

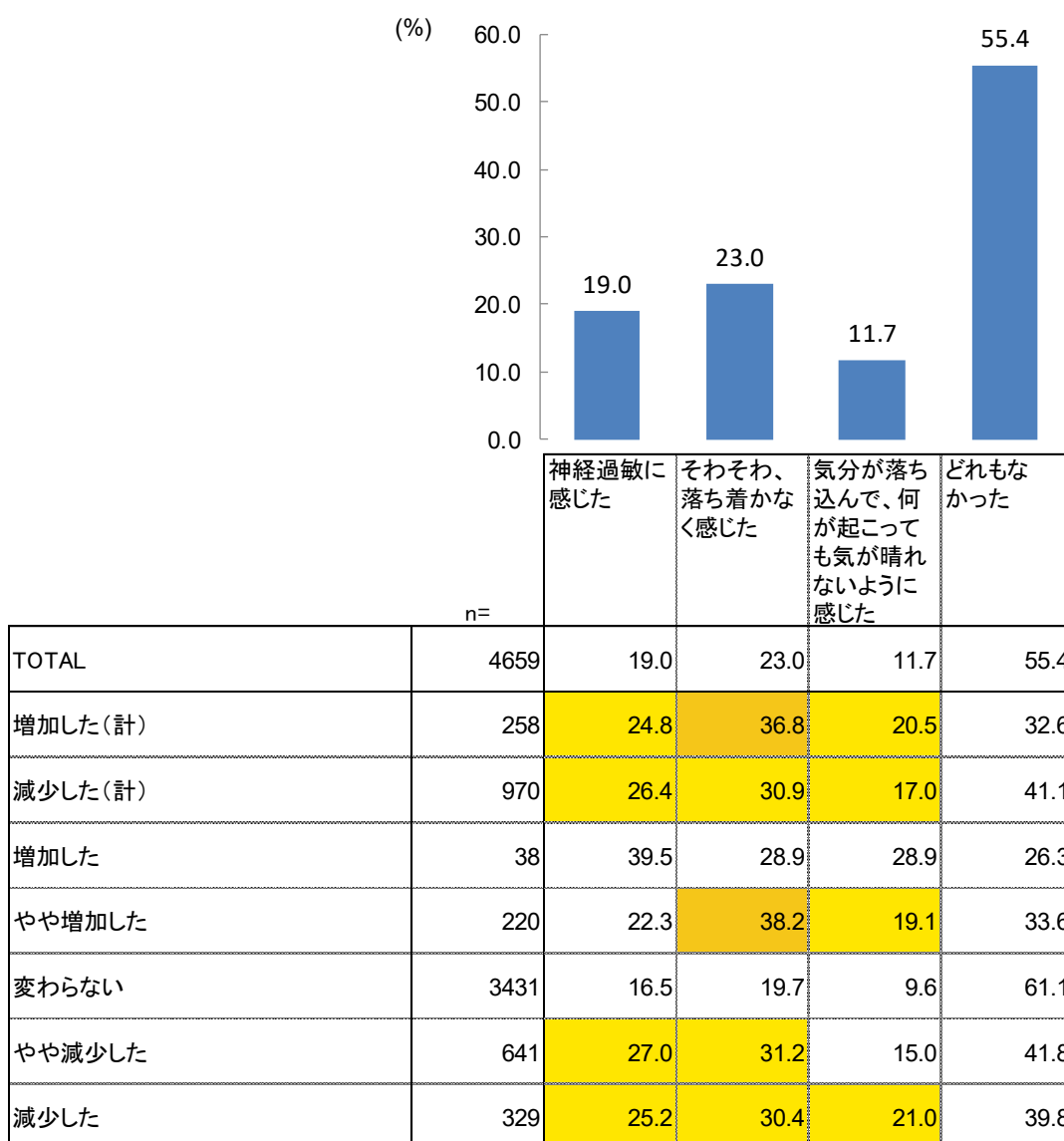
新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：7月～9月



問7 ②メンタルヘルスの状況（7月～9月）・会話量の変化別（職場の人との会話）（前回：問6）

7月～9月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、職場の人との会話量が[増加した(計)]と回答した人は、「それぞれ、落ち着かなく感じた」36.8%、「神経過敏に感じた」24.8%、「気分が落ち込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた」20.5%と回答しており、全体と比べて高くなっている。[減少した(計)]人でも、「それぞれ、落ち着かなく感じた」が30.9%、「神経過敏に感じた」26.4%、「気分が落ち込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた」17.0%と全体と比べて高くなっている。

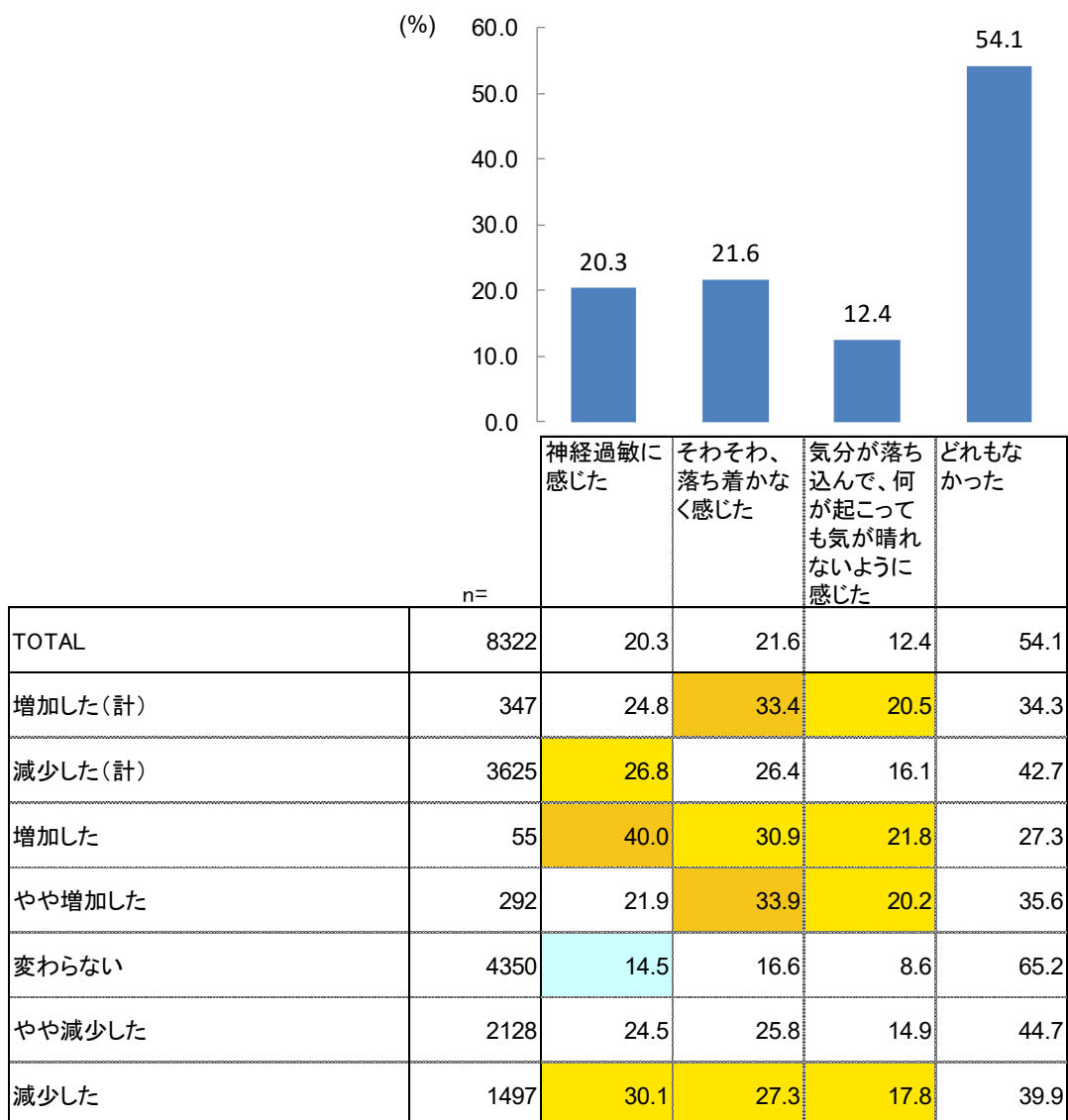
新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。(複数回答): 7月～9月



問7 ②メンタルヘルスの状況（7月～9月）・会話量の変化別（友人との会話）（前回：問6）

7月～9月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、友人との会話量が[増加した(計)]人では、「そわそわ、落ち着かなく感じた」は33.4%、「気分が落ち込んで、何が起ころても気が晴れないように感じた」は20.5%といずれも全体に比べて高くなっている。[減少した(計)]人では、「神経過敏に感じた」が26.8%と高くなっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。(複数回答):7月～9月

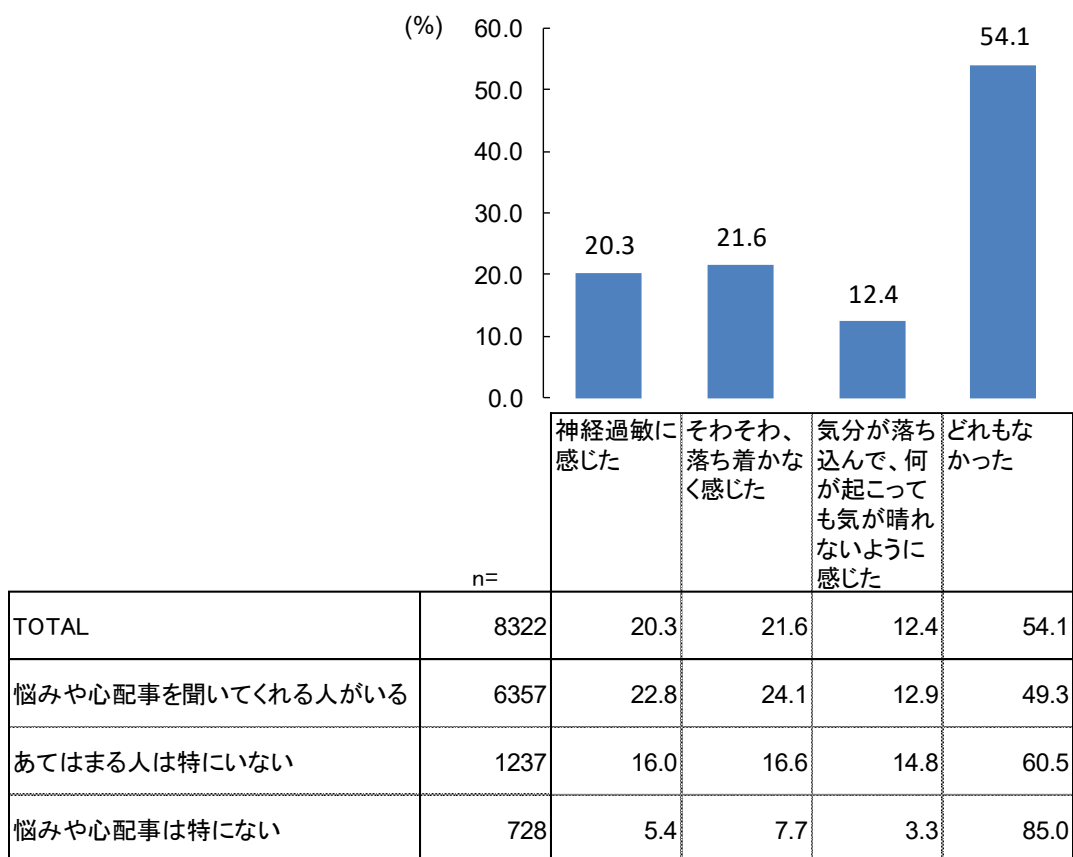


問7 ①メンタルヘルスの状況（7月～9月）・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（前回：問6）

7月～9月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「神経過敏に感じた」は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]人では22.8%、[あてはまる人は特にいない]人では16.0%となっている。「そわそわ落ち着かなく感じた」は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]人が24.1%、[あてはまる人は特にいない]人が16.6%となっている。

なお、「気分が落ち込んで、何が起ころってても気が晴れないように感じた」は、[あてはまる人は特にいない]人で14.8%と、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]人（12.9%）に比べ若干高くなっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：7月～9月

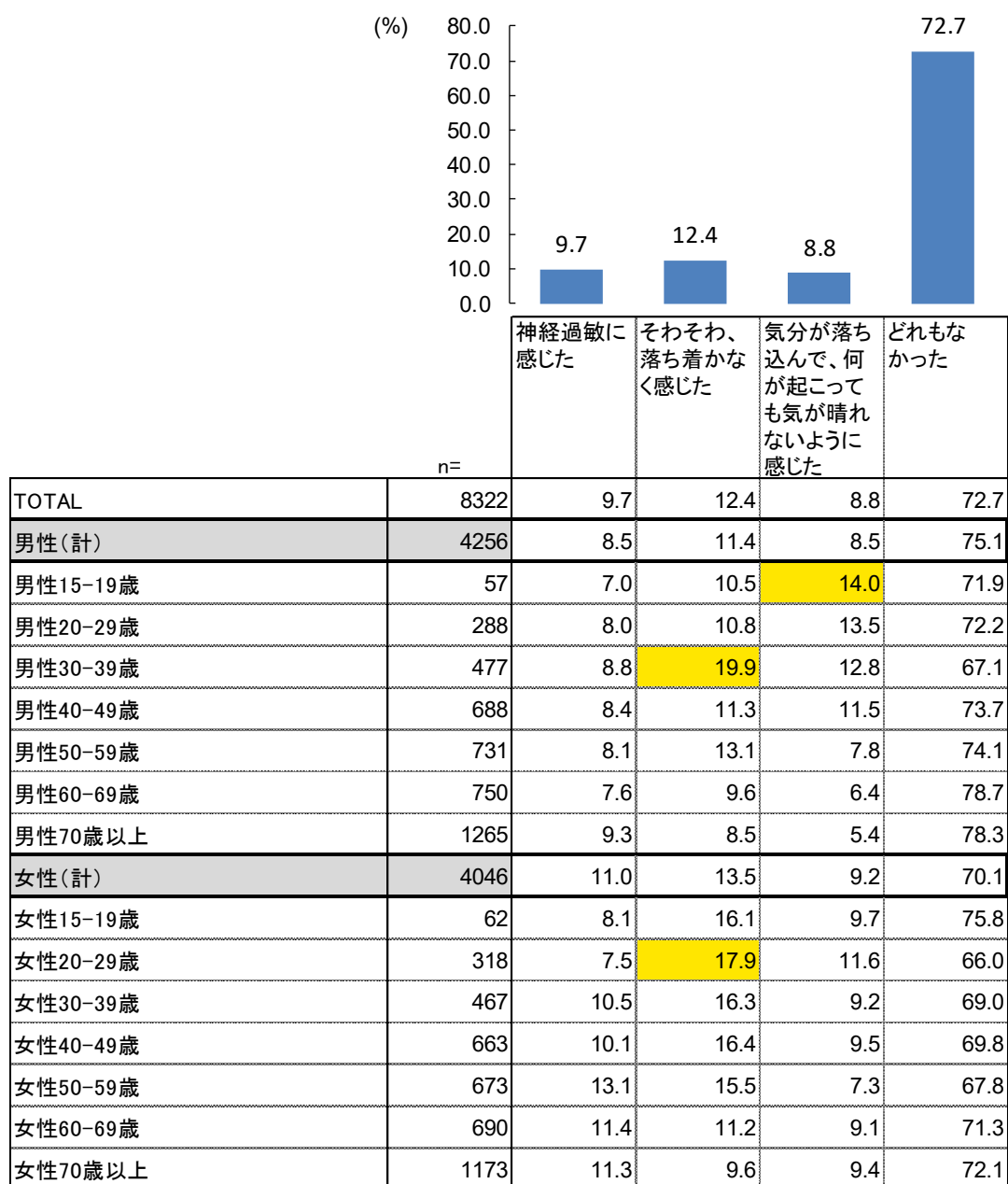


問7 ③メンタルヘルスの状況（10月～11月（現在まで）・性年代別（前回：問6）

10月～11月（現在まで）の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「そろそろ、落ち着かなく感じた」人は12.4%、「神経過敏に感じた」人は9.7%、「気分が落ち込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた」人は8.8%である。なお、72.7%の人は「どれもなかった」と回答している。

性年代別にみると、男性30歳代では「そろそろ、落ち着かなく感じた」人の割合が19.9%、女性では、20歳代17.9%が最も高くなっている。

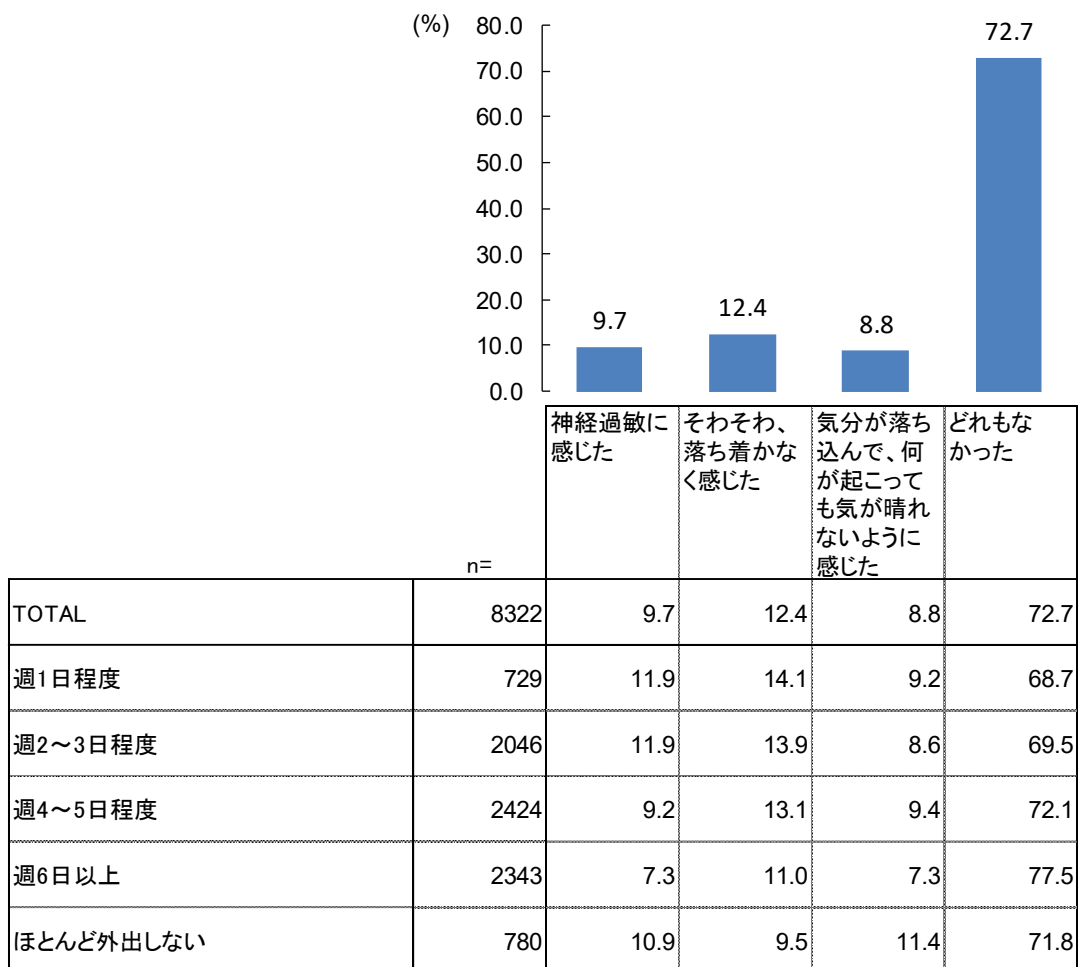
新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：10月～11月（現在まで）



問7 ③メンタルヘルスの状況（10月～11月（現在まで）・外出頻度別（前回：問6）

10月～11月（現在まで）の期間、新型コロナウイルス感染症に伴うメンタルヘルスの状況を外出頻度別にみると、全体と比べて外出頻度による顕著な違いは見られなかった。

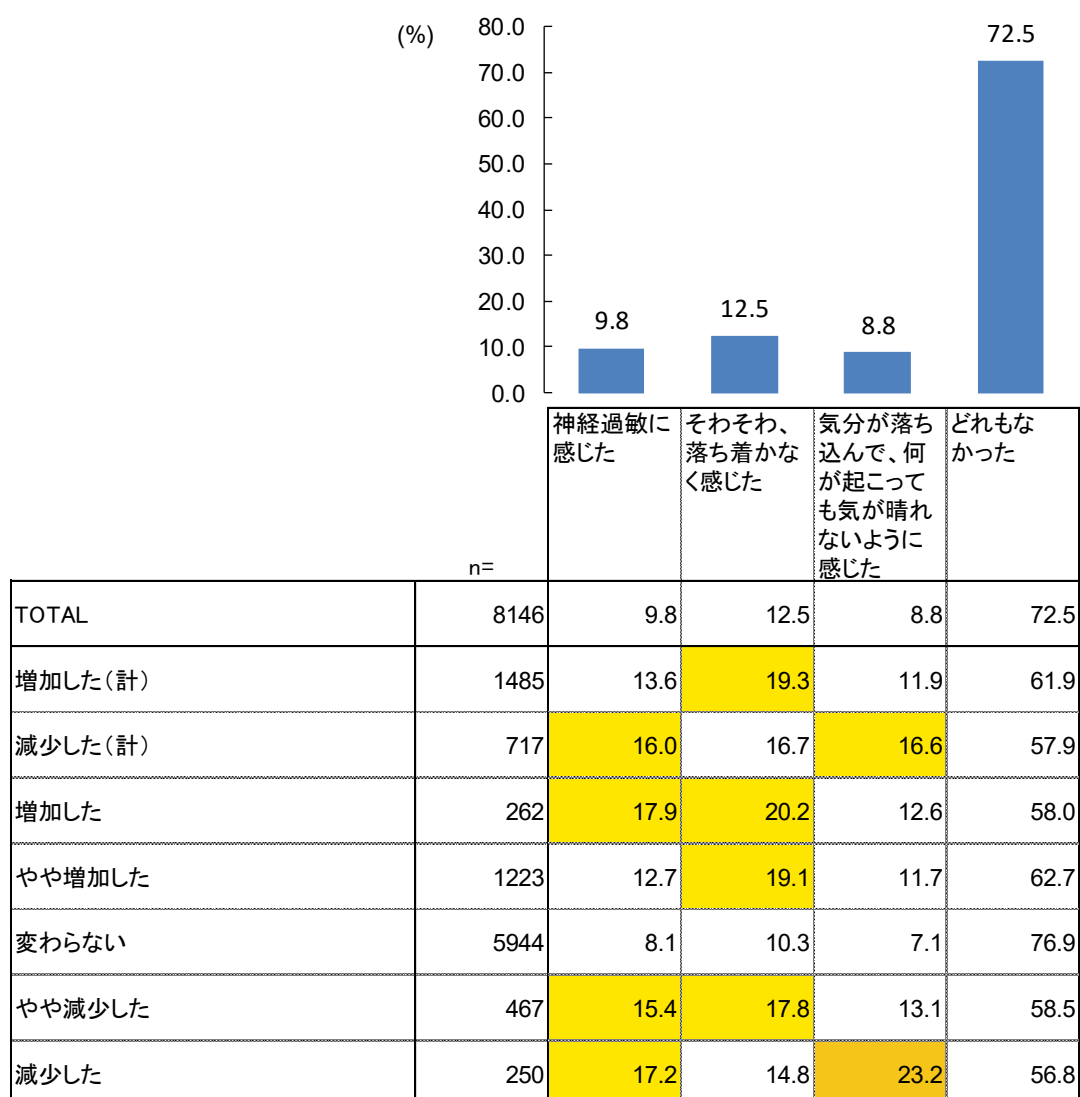
新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：10月～11月（現在まで）



問7 ③メンタルヘルスの状況（10月～11月（現在まで）・会話量の変化別（家族との会話）
（前回：問6）

10月～11月（現在まで）の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「そろそろ、落ち着かなく感じた」は、家族の会話量が「増加した（計）」と回答した人が19.3%、「減少した（計）」と回答した人が16.7%である。「神経過敏に感じた」は、「増加した（計）」人が13.6%、「減少した（計）」人が16.0%、「気分が落ち込んで、何が起ころってても気が晴れないように感じた」は、「増加した（計）」人が11.9%、「減少した（計）」人が16.6%となっている。なお、全体の72.5%の人は「どれもなかった」と回答している。

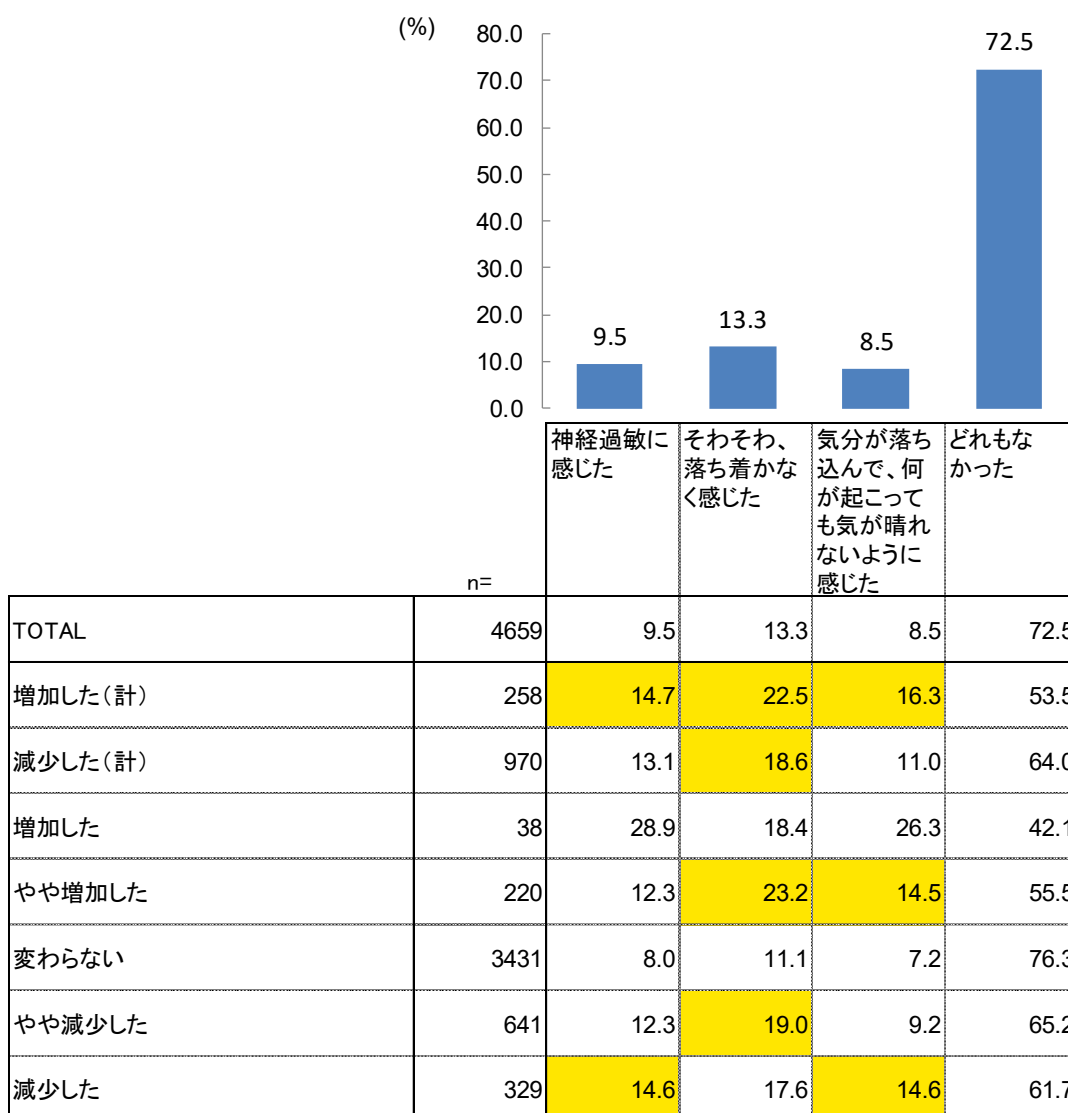
新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：10月～11月（現在まで）



問7 ③メンタルヘルスの状況（10月～11月（現在まで）・会話量の変化別（職場の人との会話）（前回：問6）

10月～11月（現在まで）の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、職場の人との会話量が[増加した(計)]と回答した人は、「そわそわ、落ち着かなく感じた」22.5%、「神経過敏に感じた」14.7%、「気分が落ち込んで、何が起ころってても気が晴れないように感じた」16.3%と回答しており、全体と比べて高くなっている。[減少した(計)]人では、「そわそわ、落ち着かなく感じた」が18.6%と高くなっている。

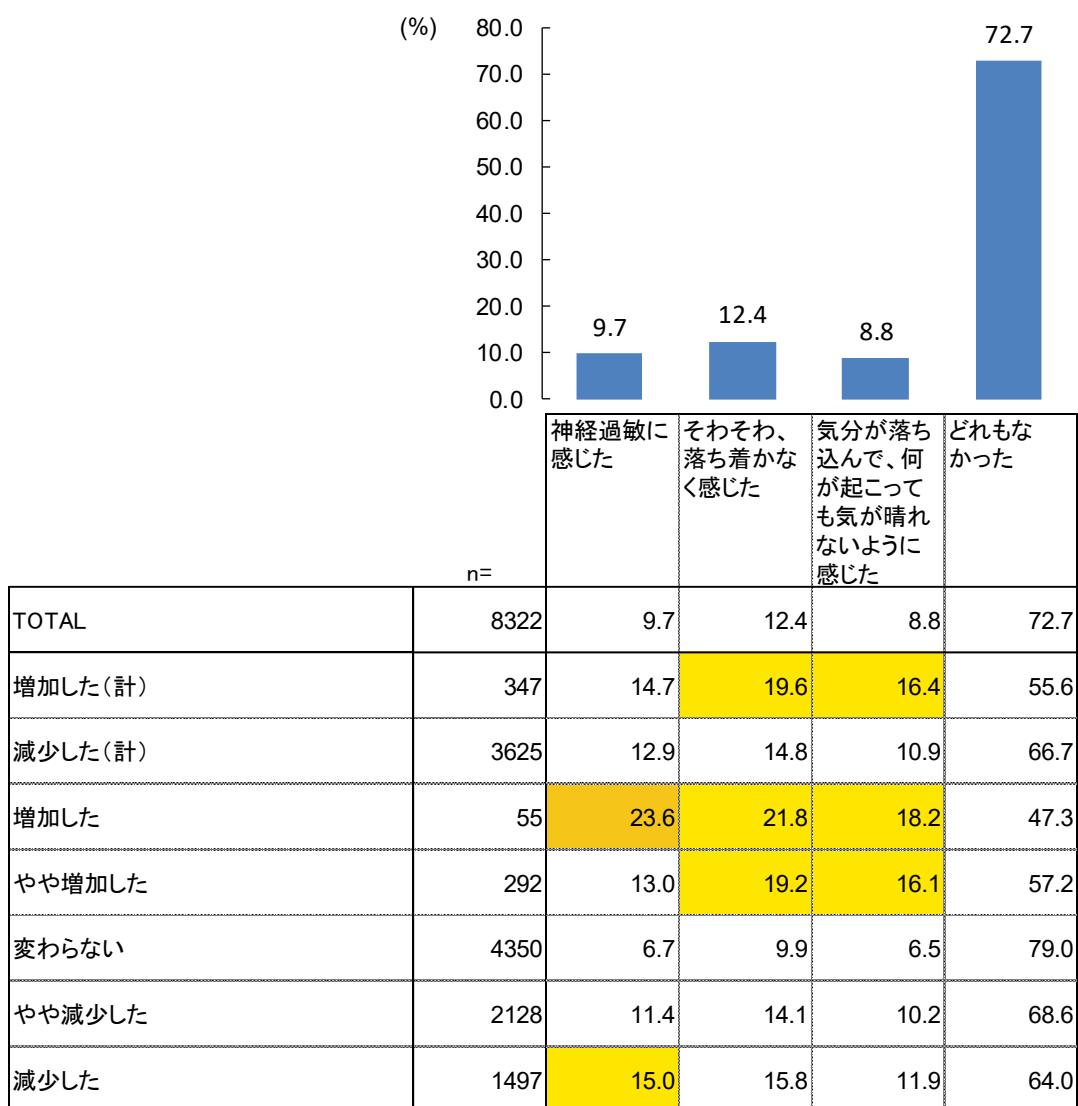
新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：10月～11月（現在まで）



問7 ③メンタルヘルスの状況（10月～11月（現在まで）・会話量の変化別（友人との会話）
（前回：問6）

10月～11月（現在まで）の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、友人との会話量が「増加した（計）」人では、「そろそろ、落ち着かなく感じた」は19.6%、「気分が落ち込んで、何が起これども気が晴れないように感じた」は16.4%といずれも全体に比べて約8ポイント高くなっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：10月～11月（現在まで）

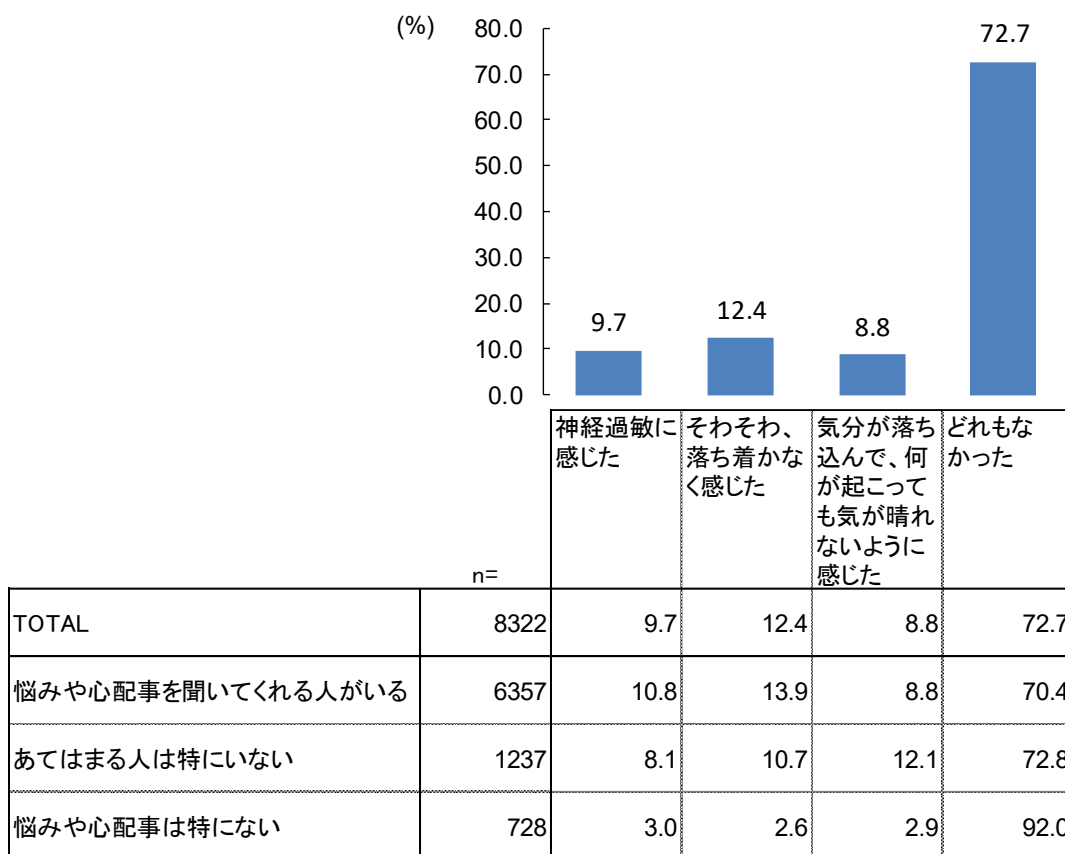


問7 ①メンタルヘルスの状況（10月～11月（現在まで）・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（前回：問6）

10月～11月（現在まで）の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「神経過敏に感じた」は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]人では10.8%、[あてはまる人は特にいない]人では8.1%となっている。「そろそろ落ち着かなく感じた」は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]人が13.9%、[あてはまる人は特にいない]人が10.7%となっている。

なお、「気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた」は、[あてはまる人は特にいない]人で12.1%と、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]人（8.8%）に比べ若干高くなっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（複数回答）：10月～11月（現在まで）



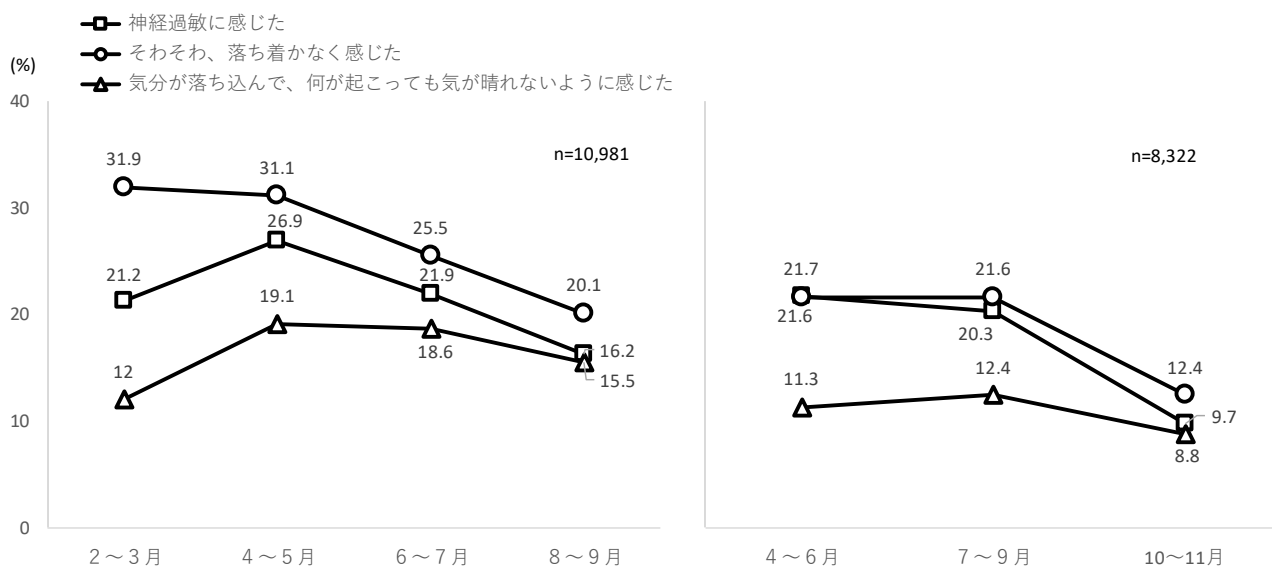
問7 メンタルヘルスの状況（時期別の推移）（前回：問6）

新型コロナウイルスの感染拡大に伴うメンタルヘルスの状況を時系列で見ると、「それぞれ、落ち着かなく感じた」と回答した人の割合は、[令和2年4～5月]は31.1%であったが、[令和3年10月～現在（11月）まで]は12.4%と徐々に低下している。「神経過敏に感じた」、「気分が落ち込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた」と回答した人の割合は、それぞれ、[令和2年4～5月]26.9%、19.1%から [令和3年10月～現在（11月）まで]は9.7%、8.8%と低下している。

メンタルヘルスの変化の状況（全体：複数回答、経年比較）

【令和2年度】

【令和3年度】



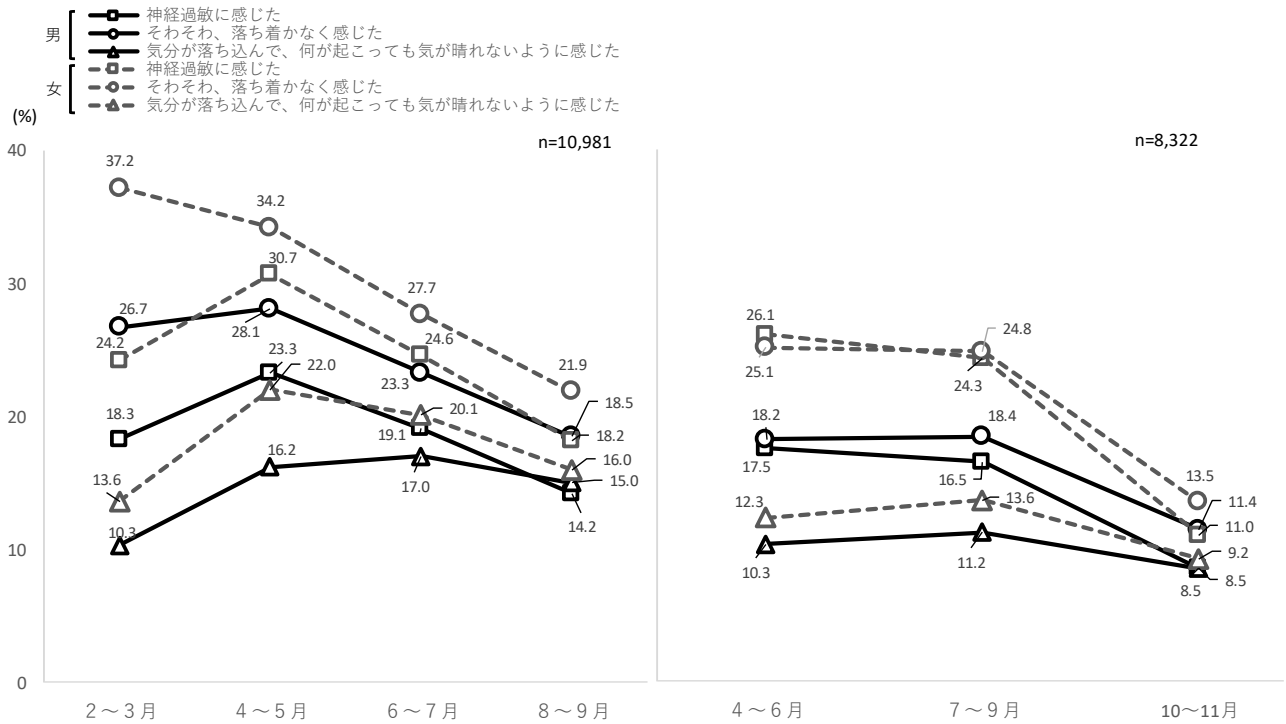
※令和2年度調査は、9月11日から9月14日に実施しており、「2～3月」、「4～5月」、「6～7月」、「8～9月（現在まで）」の4つの時期に分けて聴取した。令和3年度調査は、11月19日から11月30日に実施しており、「4～6月」、「7～9月」、「10～11月（現在まで）」の3つの時期に分けて聴取した。

性別にみると、令和2年から令和3年のどの時期においても、すべての項目で女性の方が高くなっている。特に、[令和2年2～3月]に「そわそわ、落ち着かなく感じた」と回答した人の割合は、男性が26.7%、女性が37.2%と10ポイント以上の差があったが、[令和3年10～11月]は男性が11.4%、女性が13.5%と2.1ポイントの差に減少している。

メンタルヘルスの変化の状況(男女別:複数回答、経年比較)

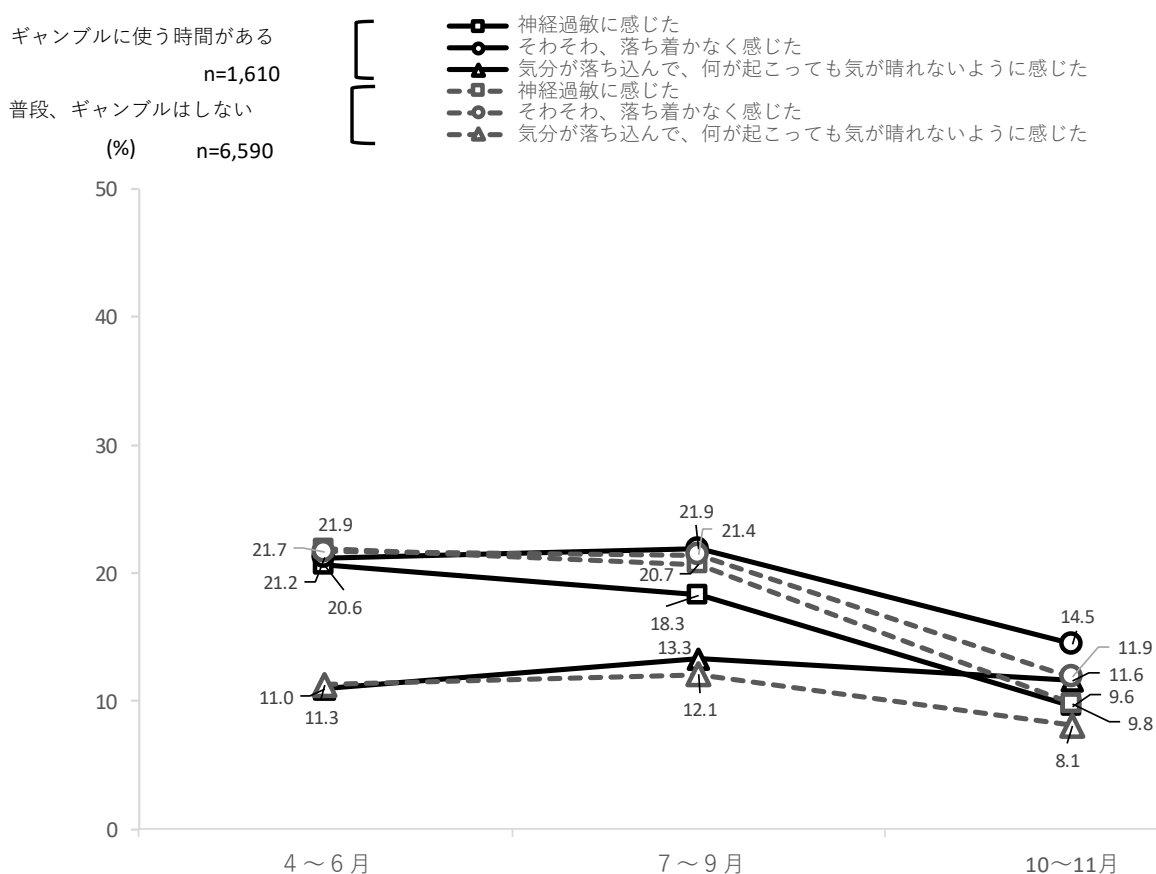
【令和2年度】

【令和3年度】



問7 メンタルヘルスの状況（時期別の推移、ギャンブルに使う時間の有無別）（前回：問6）

問11で「ギャンブルに使う時間がある」と回答した方と「普段、ギャンブルはしない」と回答した方を比較すると、項目ごとの差は〔4～6月〕〔7～9月〕ではほとんどなかったが、〔10～11月〕の時期において、「それぞれ、落ち着かなく感じた」と回答した人の割合は、「ギャンブルに使う時間がある」が14.5%に対し「普段、ギャンブルはしない」が11.9%と「ギャンブルに使う時間がある」と回答した割合が2.6ポイント高くなっている。「気分が落ち込んで、何が起ころしても気が晴れないように感じた」と回答した人の割合は、「ギャンブルに使う時間がある」が11.6%であるのに対し、「普段、ギャンブルはしない」は8.1%となっており、「ギャンブルに使う時間がある」と回答した割合が3.5ポイント高くなっている。



※問11「(8)パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間」(ベース:20歳以上)の方のうち、「普段、ギャンブルはしない」と回答した方以外を「ギャンブルに使う時間がある」とした。(問11の調査結果については後述を参照)

3. 不安の対象

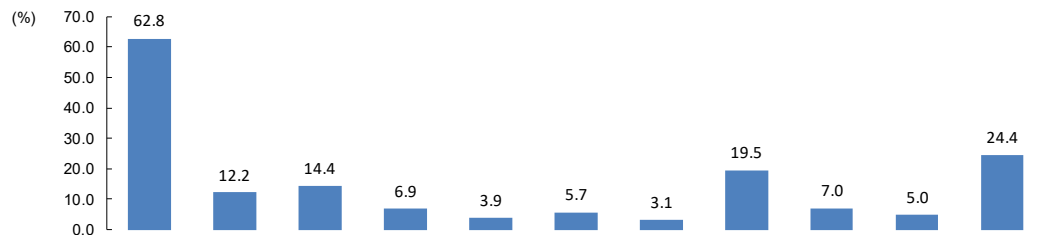
問8 ①不安の対象（4月～6月）・性年代別（前回：問7）

4月～6月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったこととしては、「自分や家族の感染への不安」をあげる人が62.8%と最も高く、次いで「自粛等による生活の変化に対する不安」（19.5%）、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」（14.4%）、と続いている。

性別にみると、すべての項目で男性より女性の方が割合が高く、「自分や家族の感染への不安」は女性の方が10ポイント以上高くなっている。

性年代別にみると、男性、女性とも15～19歳では「自分や家族の学生生活に関する不安」が（[男性15～19歳]28.1%、[女性15～19歳]25.8%）と高くなっている。また、女性40歳代、50歳代、60歳代では、「自分や家族の感染への不安」をあげる人が7割台となっている。一方、男性15～19歳、男性20歳代では、「自分や家族の感染への不安」をあげる人の割合は3割台（[男性15～19歳]36.8%、[男性20歳代]34.0%）と低くなっている。

*新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、
それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：4月～6月*



	n	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	62.8	12.2	14.4	6.9	3.9	5.7	3.1	19.5	7.0	5.0	24.4
男性(計)	4256	56.1	10.8	13.0	6.2	3.4	4.4	3.1	16.9	6.3	4.7	30.7
男性15-19歳	57	36.8	19.3	14.0	8.8	15.8	28.1	5.3	21.1	19.3	7.0	38.6
男性20-29歳	288	34.0	13.9	15.6	8.3	4.9	8.3	9.4	16.0	5.6	2.8	44.4
男性30-39歳	477	50.5	15.1	21.8	9.9	4.6	4.8	6.7	17.0	8.8	4.6	32.1
男性40-49歳	688	55.7	11.3	19.2	6.5	3.9	6.4	4.7	16.7	7.3	6.0	30.7
男性50-59歳	731	54.6	9.4	15.6	4.2	4.7	6.4	2.9	15.5	5.9	5.9	29.8
男性60-69歳	750	61.7	10.0	10.5	5.3	1.6	1.3	1.2	16.3	4.9	4.9	27.6
男性70歳以上	1265	61.8	9.0	5.8	5.7	2.0	1.9	0.6	18.2	5.3	3.5	29.0
女性(計)	4046	69.9	13.7	15.9	7.7	4.5	6.9	3.2	22.3	7.7	5.3	17.8
女性15-19歳	62	45.2	17.7	8.1	4.8	27.4	25.8	9.7	17.7	8.1	1.6	22.6
女性20-29歳	318	58.8	16.7	19.5	8.5	4.7	7.5	6.9	23.6	11.9	5.0	19.8
女性30-39歳	467	69.0	14.6	24.8	11.1	3.2	6.9	4.7	24.2	12.0	7.5	16.1
女性40-49歳	663	70.3	15.7	22.5	10.9	9.5	11.8	5.0	20.4	9.4	5.0	18.6
女性50-59歳	673	75.6	18.1	22.1	7.4	4.6	10.8	3.9	21.0	6.8	7.3	12.5
女性60-69歳	690	73.8	12.5	11.9	6.1	1.2	1.7	1.6	21.7	6.7	5.9	17.5
女性70歳以上	1173	69.0	9.4	6.9	5.7	2.8	3.9	0.8	23.5	5.0	3.3	20.5

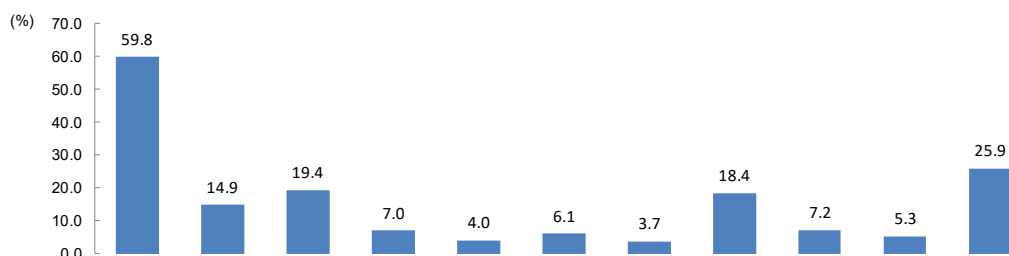
※「自分や家族の学校生活に関する不安」「自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安」は、令和3年度のみ聴取。

問8 ①不安の対象（4月～6月）・産業別（前回：問7）

4月～6月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったこととしては、「自分や家族の感染への不安」をあげる人が59.8%と特に高く、次いで「自分や家族の仕事や収入に関する不安」（19.4%）、「自粛等による生活の変化に対する不安」（18.4%）と続いている。

産業別にみると、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」をあげる人の割合は、[宿泊業、飲食サービス業]31.3%と、[生活関連サービス業、娯楽業]33.6%で、3割以上と高い。

*新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
 今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、
 それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：4月～6月*

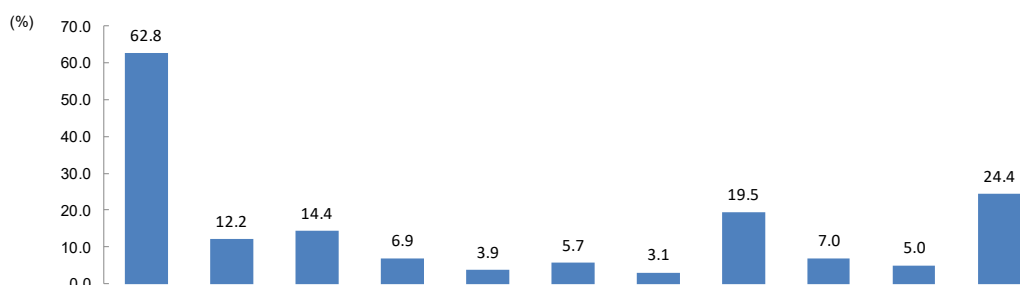


	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	4700	59.8	14.9	19.4	7.0	4.0	6.1	3.7	18.4	7.2	5.3	25.9
農業、林業	58	60.3	13.8	13.8	6.9	1.7	3.4	5.2	13.8	10.3	5.2	36.2
漁業	5	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0
建設業	248	56.9	14.9	15.7	6.0	4.8	8.1	2.0	15.3	6.9	6.0	24.2
製造業	776	58.4	13.3	18.0	6.7	5.3	4.9	4.4	17.7	7.2	4.3	28.9
電気・ガス・熱供給・水道業	65	56.9	10.8	15.4	7.7	0.0	0.0	3.1	15.4	4.6	7.7	27.7
情報通信業	211	56.4	12.8	17.1	6.6	1.9	6.6	3.3	13.3	7.1	2.4	28.9
運輸業、郵便業	279	55.9	14.0	23.7	6.8	4.3	5.0	3.6	19.0	8.6	6.1	28.7
卸売業、小売業	583	59.5	15.3	21.8	6.3	4.1	6.9	4.1	19.6	5.5	4.8	27.4
金融業、保険業	186	60.8	14.0	12.9	7.5	2.7	3.2	3.8	16.1	2.2	2.2	26.3
不動産業、物品賃貸業	142	51.4	11.3	16.9	4.9	2.1	3.5	2.1	14.8	5.6	6.3	33.1
学術研究、専門・技術サービス業	129	63.6	9.3	17.1	4.7	3.1	3.1	2.3	20.9	7.8	4.7	25.6
宿泊業、飲食サービス業	176	60.2	12.5	31.3	10.8	3.4	8.5	2.8	18.8	9.7	2.8	21.6
生活関連サービス業、娯楽業	134	62.7	15.7	33.6	5.2	2.2	5.2	5.2	18.7	3.7	3.7	21.6
教育、学習支援業	281	68.3	17.8	19.2	4.6	4.3	6.4	3.6	22.8	6.4	5.0	22.1
医療、福祉	507	66.7	18.1	18.1	7.9	6.3	10.5	4.1	22.5	8.1	5.3	18.5
複合サービス事業	68	50.0	13.2	14.7	5.9	1.5	7.4	5.9	20.6	16.2	8.8	29.4
サービス業(他に分類されないもの)	561	58.1	16.2	23.0	9.3	3.2	5.0	3.7	16.4	8.2	7.8	25.0
公務(他に分類されるものを除く)	240	61.3	17.1	9.2	5.8	3.8	5.0	3.3	18.8	5.4	7.1	26.3
無回答	46	47.8	10.9	19.6	8.7	4.3	4.3	2.2	21.7	19.6	10.9	30.4

問8 ①不安の対象（4月～6月）・就業形態別（前回：問7）

4月～6月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったことを就業形態別にみると、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」をあげる人の割合は、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]では34.1%、[家族従業者]では32.3%とそれぞれ3割を超えており、他の就業形態に比べて高くなっている。また、「自分や家族の感染への不安」をあげる人の割合は、[家事をしている（専業主婦・主夫）]で76.3%と高い。

*新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
 今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、
 それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：4月～6月*

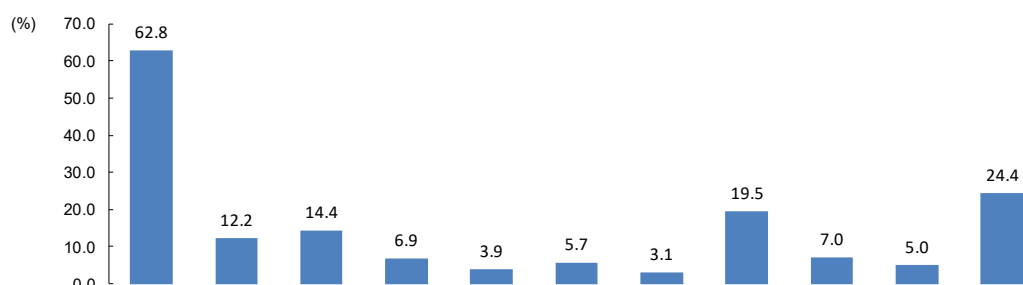


	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	62.8	12.2	14.4	6.9	3.9	5.7	3.1	19.5	7.0	5.0	24.4
自営業主（内職者含む）	520	59.2	11.7	24.8	3.3	2.3	4.6	3.1	20.2	6.7	6.3	26.0
家族従業者	96	61.5	15.6	32.3	5.2	1.0	6.3	2.1	15.6	10.4	7.3	19.8
会社などの役員	167	54.5	16.2	12.6	7.8	3.6	4.8	1.8	13.8	7.2	4.8	31.1
正規の職員・従業員	2245	56.0	15.2	16.5	7.1	4.4	6.2	3.7	17.8	6.2	4.5	29.1
パート・アルバイト	1114	66.9	15.7	22.3	7.5	5.1	7.7	3.7	18.9	8.2	5.4	19.9
派遣社員・契約社員・嘱託	501	62.7	14.6	19.4	8.4	1.6	3.4	4.6	19.0	8.8	7.2	23.6
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
家事をしている（専業主婦・主夫）	1563	76.3	10.4	10.7	7.4	3.8	5.7	2.1	24.1	7.2	4.8	15.5
通学している（学生）	231	42.0	16.9	12.6	6.5	18.2	27.7	11.7	20.3	8.2	2.6	29.0
無職	1828	61.5	6.2	5.1	6.6	1.9	1.8	1.5	18.3	6.1	4.8	27.8
無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	41	70.7	14.6	34.1	17.1	12.2	9.8	17.1	26.8	12.2	7.3	19.5
その他 具体的に:	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
無回答	13	30.8	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7	0.0	30.8	0.0	0.0	61.5

問8 ①不安の対象（4月～6月）・メンタルヘルスの状況別（前回：問7）

4月～6月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったことをメンタルヘルスの状況別（問7）にみると、「自分や家族の感染への不安」をあげる人の割合は、[神経過敏に感じた・気分が落ち込んで、何が起っても気が晴れないように感じた]が92.1%、[神経過敏に感じた・そわそわ、落ち着かなく感じた・気分が落ち込んで、何が起っても気が晴れないように感じた]が90.1%と9割を超えている。

*新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
 今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、
 それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：4月～6月*



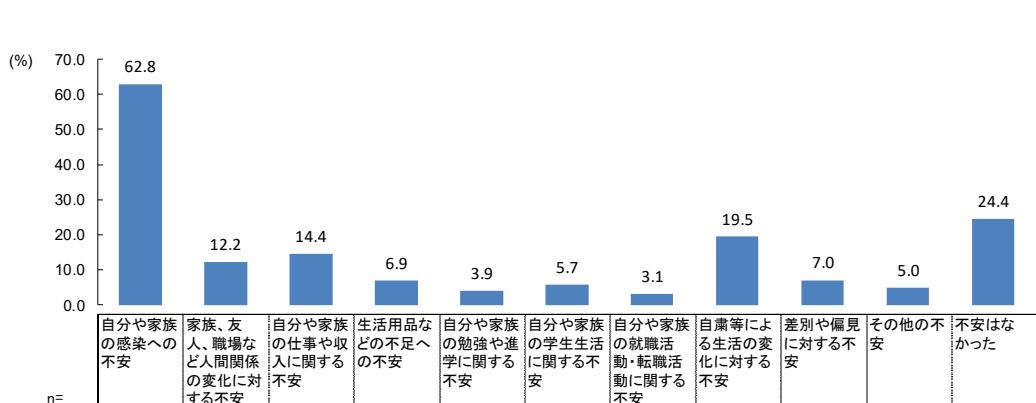
	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	62.8	12.2	14.4	6.9	3.9	5.7	3.1	19.5	7.0	5.0	24.4
神経過敏に感じた	1369	87.1	20.3	18.8	11.4	5.1	7.7	4.4	26.0	10.0	5.5	2.2
そわそわ、落ち着かなく感じた	1364	81.7	17.8	19.1	10.0	5.8	8.4	4.3	27.1	8.3	5.5	3.3
気分が落ち込んで、何が起っても気が晴れないように感じた	636	70.4	18.9	24.7	9.1	5.5	6.4	6.6	36.2	10.8	8.3	5.0
神経過敏に感じた・そわそわ、落ち着かなく感じた	208	88.9	33.2	26.0	14.9	8.7	11.5	3.4	39.9	12.5	6.3	2.9
神経過敏に感じた・気分が落ち込んで、何が起っても気が晴れないように感じた	76	92.1	27.6	36.8	17.1	11.8	13.2	2.6	50.0	13.2	13.2	0.0
そわそわ、落ち着かなく感じた・気分が落ち込んで、何が起っても気が晴れないように感じた	74	75.7	32.4	37.8	12.2	14.9	18.9	5.4	45.9	14.9	6.8	4.1
神経過敏に感じた・そわそわ、落ち着かなく感じた・気分が落ち込んで、何が起っても気が晴れないように感じた	152	90.1	43.4	49.3	26.3	16.4	20.4	18.4	58.6	27.0	20.4	2.0
どれもなかった	4443	45.5	4.3	7.7	3.0	1.8	3.0	1.4	9.6	3.9	3.5	43.1

※ 問7メンタルヘルスの状況の設問は複数回答である。回答状況を組み合わせて単数化したもので分析をおこなった。

問8 ①不安の対象（4月～6月）・外出頻度別（前回：問7）

4月～6月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったことを外出頻度別にみると、「自分や家族の感染への不安」をあげる人の割合は、[ほとんど外出しない]で50.9%と全体に比べて11.9ポイント低くなっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：4月～6月



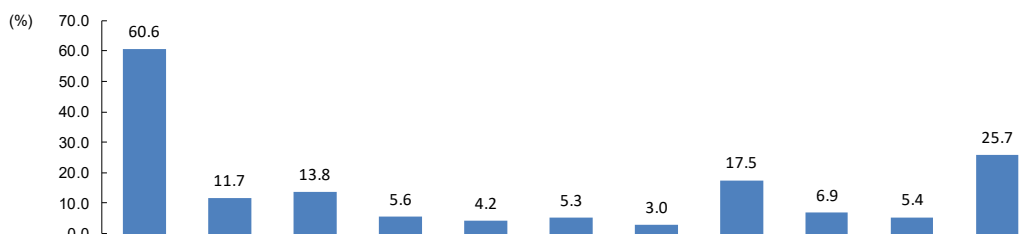
	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	62.8	12.2	14.4	6.9	3.9	5.7	3.1	19.5	7.0	5.0	24.4
週1日程度	1035	66.0	12.6	14.2	7.3	3.4	4.9	3.9	22.4	7.9	5.2	20.4
週2～3日程度	2144	66.9	11.5	12.7	7.9	4.8	5.9	3.1	22.0	7.0	4.7	21.0
週4～5日程度	2083	65.2	14.5	17.1	6.5	4.4	6.0	3.8	20.0	7.2	4.9	21.5
週6日以上	1962	60.6	12.0	15.3	6.6	3.9	6.5	2.4	17.4	7.1	5.5	26.5
ほとんど外出しない	1098	50.9	8.9	11.5	6.0	1.9	3.7	2.6	14.8	5.4	4.7	36.9

問8 ②不安の対象（7月～9月）・性年代別（前回：問7）

7月～9月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったこととしては、「自分や家族の感染への不安」をあげる人が60.6%と特に高く、次いで「自粛等による生活の変化に対する不安」（17.5%）、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」（13.8%）と続いている。

性年代別にみると、男性15～19歳では「自分や家族の学生生活に関する不安」をあげる人が28.1%と高い。また、女性40歳代、50歳代、60歳代では、「自分や家族の感染への不安」をあげる人が7割台にのぼる（[女性40歳代] 70.3%、[女性50歳代] 74.0%、[女性60歳代] 70.6%）。一方、男性15～19歳、男性20歳代では、「自分や家族の感染への不安」をあげる人の割合は4割未満と低い（[男性15～19歳]36.8%、[男性20歳代]33.3%）。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：7月～9月



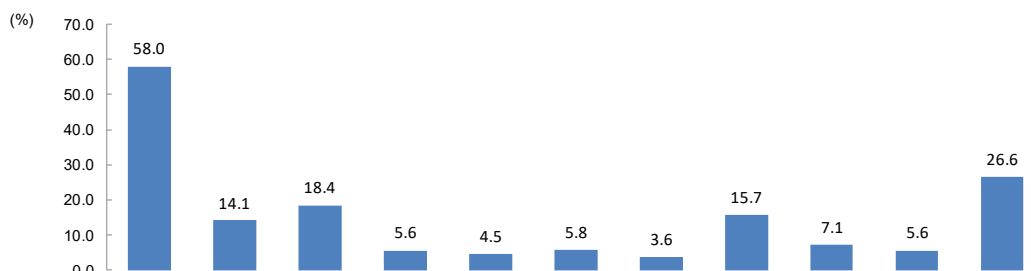
	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	60.6	11.7	13.8	5.6	4.2	5.3	3.0	17.5	6.9	5.4	25.7
男性(計)	4256	54.1	10.5	12.9	5.2	3.9	4.0	3.1	15.3	6.0	4.9	31.7
男性15-19歳	57	36.8	15.8	7.0	8.8	21.1	28.1	1.8	10.5	17.5	3.5	40.4
男性20-29歳	288	33.3	13.5	13.5	4.9	8.0	7.3	10.8	13.5	5.9	3.8	45.1
男性30-39歳	477	48.6	13.2	20.5	7.3	5.7	5.0	7.3	14.7	8.8	5.5	31.7
男性40-49歳	688	54.9	10.9	19.2	7.0	4.4	6.0	4.4	14.5	7.0	7.0	30.7
男性50-59歳	731	53.2	10.4	14.9	3.4	4.9	5.6	1.9	13.4	5.9	5.9	31.1
男性60-69歳	750	59.5	9.1	10.7	4.3	1.9	1.3	1.2	15.2	4.1	5.1	28.7
男性70歳以上	1265	58.5	9.2	6.8	4.9	1.7	1.5	0.9	17.6	5.0	3.2	31.0
女性(計)	4046	67.5	13.0	14.8	6.0	4.6	6.5	2.8	19.8	7.8	5.9	19.4
女性15-19歳	62	43.5	11.3	12.9	8.1	22.6	22.6	11.3	19.4	8.1	1.6	24.2
女性20-29歳	318	55.3	16.4	17.0	6.0	6.9	8.2	6.6	17.9	9.1	5.7	23.0
女性30-39歳	467	66.8	12.6	23.1	7.3	3.4	6.6	3.9	21.8	10.9	9.2	16.9
女性40-49歳	663	70.3	16.1	21.1	8.6	9.4	12.1	3.5	17.6	10.1	5.9	18.3
女性50-59歳	673	74.0	16.8	19.9	5.5	4.6	9.8	4.8	18.3	7.6	7.1	13.2
女性60-69歳	690	70.6	11.7	11.6	4.9	0.7	1.9	1.0	20.9	6.5	6.1	18.6
女性70歳以上	1173	65.3	9.1	6.4	4.9	3.1	3.0	0.6	21.0	5.7	3.9	23.7

問8 ②不安の対象（7月～9月）・産業別（前回：問7）

7月～9月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったこととしては、「自分や家族の感染への不安」をあげる人が58.0%と特に高く、次いで「自分や家族の仕事や収入に関する不安」（18.4%）、「自粛等による生活の変化に対する不安」（15.7%）、と続いている。

産業別にみると、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」をあげる人の割合は、[生活関連サービス業、娯楽業]の31.3%が最も高く、[宿泊業、飲食サービス業]の30.7%が続いている。

*新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
 今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、
 それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：7月～9月*

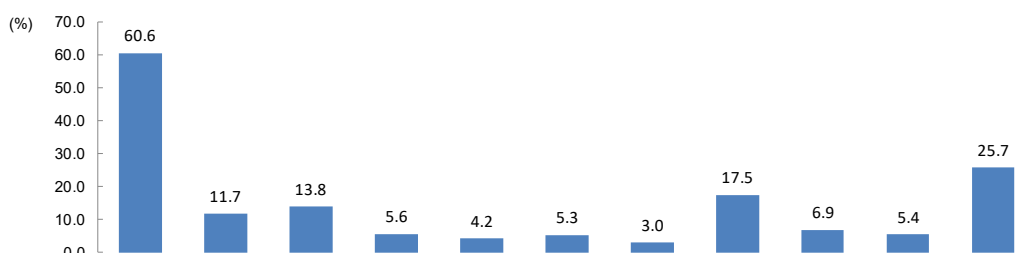


	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	4700	58.0	14.1	18.4	5.6	4.5	5.8	3.6	15.7	7.1	5.6	26.6
農業、林業	58	55.2	15.5	15.5	5.2	3.4	6.9	6.9	13.8	8.6	5.2	41.4
漁業	5	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0
建設業	248	55.6	14.9	16.5	4.0	4.4	7.3	2.0	14.1	5.6	5.2	27.4
製造業	776	57.0	12.9	18.4	6.1	6.1	4.9	3.5	14.0	6.3	4.4	29.3
電気・ガス・熱供給・水道業	65	55.4	15.4	15.4	3.1	3.1	1.5	1.5	13.8	4.6	7.7	30.8
情報通信業	211	55.5	10.9	13.7	5.2	2.8	5.2	3.3	14.7	5.7	2.4	29.4
運輸業、郵便業	279	57.7	13.3	21.9	6.1	3.6	4.3	2.9	16.5	8.6	6.5	26.9
卸売業、小売業	583	56.3	14.9	20.6	4.8	4.6	6.0	4.1	16.5	6.9	4.8	28.1
金融業、保険業	186	59.7	14.0	12.9	3.8	2.7	3.8	2.2	15.1	2.7	3.2	26.9
不動産業、物品賃貸業	142	51.4	12.0	14.8	4.9	1.4	3.5	2.1	14.1	4.9	5.6	32.4
学術研究、専門・技術サービス業	129	62.8	8.5	14.7	5.4	2.3	2.3	3.1	17.8	7.8	6.2	24.0
宿泊業、飲食サービス業	176	60.8	12.5	30.7	9.7	4.5	8.5	2.8	16.5	9.7	4.0	21.0
生活関連サービス業、娯楽業	134	57.5	16.4	31.3	3.7	3.7	6.0	6.0	14.9	6.0	6.0	21.6
教育、学習支援業	281	63.7	16.4	17.8	3.9	4.6	6.0	2.8	17.4	5.7	4.6	23.1
医療、福祉	507	65.9	16.6	17.4	5.5	6.5	9.7	5.5	18.9	8.5	6.1	20.1
複合サービス事業	68	39.7	11.8	17.6	4.4	7.4	5.9	7.4	16.2	16.2	7.4	35.3
サービス業（他に分類されないもの）	561	57.0	15.2	21.0	8.2	3.6	5.0	3.4	13.9	7.7	8.2	25.5
公務（他に分類されるものを除く）	240	56.3	12.9	6.7	4.6	4.6	5.4	2.9	17.5	6.3	9.6	27.5
無回答	46	47.8	13.0	19.6	6.5	4.3	4.3	2.2	19.6	19.6	8.7	30.4

問8 ②不安の対象（7月～9月）・就業形態別（前回：問7）

7月～9月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったことを就業形態別にみると、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]では34.1%、[家族従業者]では32.3%が「自分や家族の仕事や収入に関する不安」をあげており、他の就業形態に比べて高くなっている。また、[通学している（学生）]では、26.0%が「自分や家族の学生生活に関する不安」、23.4%が「自分や家族の勉強や進学に関する不安」をあげている。

*新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：7月～9月*

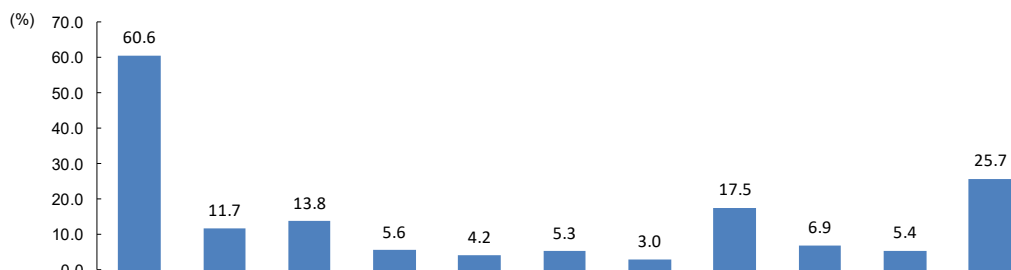


	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	60.6	11.7	13.8	5.6	4.2	5.3	3.0	17.5	6.9	5.4	25.7
自営業主(内職者含む)	520	56.3	11.5	24.8	3.5	2.7	5.0	2.3	17.7	6.9	7.1	27.3
家族従業者	96	58.3	14.6	32.3	5.2	2.1	7.3	5.2	12.5	10.4	8.3	21.9
会社などの役員	167	52.1	15.6	12.0	6.6	5.4	6.0	3.0	12.6	7.2	6.6	30.5
正規の職員・従業員	2245	54.3	14.2	15.6	5.4	4.8	5.4	3.6	14.5	6.3	4.9	30.0
パート・アルバイト	1114	65.4	15.2	20.7	6.7	5.6	8.0	3.6	16.5	8.0	5.4	20.3
派遣社員・契約社員・嘱託	501	61.1	14.2	18.4	5.6	2.8	2.6	3.8	18.4	7.8	7.2	24.2
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
家事をしている(専業主婦・主夫)	1563	73.5	9.7	10.3	5.8	3.5	5.1	1.9	22.8	7.4	6.1	17.0
通学している(学生)	231	39.8	13.4	10.8	7.4	23.4	26.0	9.1	16.9	8.2	2.2	30.7
無職	1828	58.8	6.9	5.3	5.2	1.5	1.5	1.6	17.5	5.6	4.5	30.3
無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)	41	65.9	14.6	34.1	12.2	12.2	9.8	17.1	24.4	12.2	7.3	19.5
その他 具体的に:	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
無回答	13	38.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	23.1	0.0	7.7	61.5

問 8 ①不安の対象（7月～9月）・メンタルヘルスの状況別（前回：問7）

7月～9月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったことをメンタルヘルスの状況別（問7）にみると、「自分や家族の感染への不安」をあげる人の割合は、[神経過敏に感じた・気分が落ち込んで、何が起っても気が晴れないように感じた]が96.7%、[神経過敏に感じた・そわそわ、落ち着かなく感じた]が92.2%と9割を超えている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：7月～9月

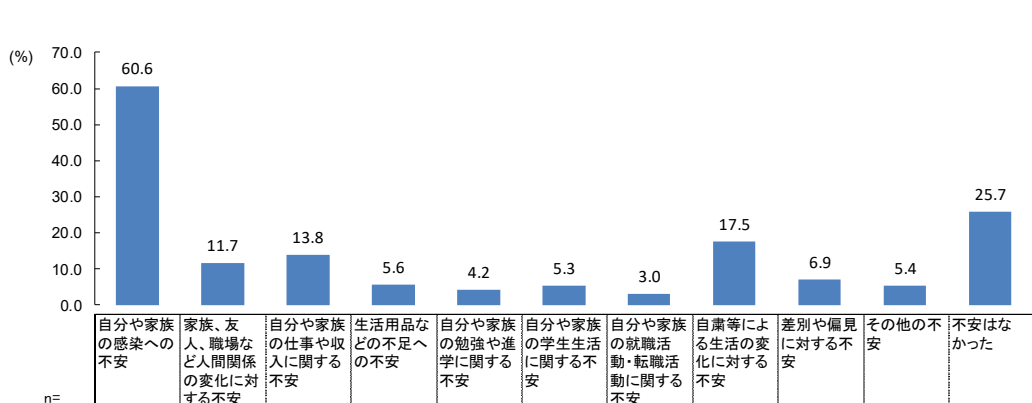


	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	60.6	11.7	13.8	5.6	4.2	5.3	3.0	17.5	6.9	5.4	25.7
神経過敏に感じた	1239	85.3	19.2	17.0	7.8	4.7	6.9	3.0	22.7	9.4	5.3	3.2
そわそわ、落ち着かなく感じた	1332	78.5	17.1	19.4	7.9	6.8	8.6	3.8	26.3	8.8	6.0	3.4
気分が落ち込んで、何が起っても気が晴れないように感じた	725	65.9	19.0	23.0	10.1	6.5	6.8	7.3	30.8	10.3	9.5	5.1
神経過敏に感じた・そわそわ、落ち着かなく感じた	219	92.2	30.6	27.4	13.2	8.2	8.7	5.5	37.0	15.5	8.7	1.8
神経過敏に感じた・気分が落ち込んで、何が起っても気が晴れないように感じた	61	96.7	27.9	26.2	13.1	9.8	18.0	9.8	45.9	11.5	16.4	0.0
そわそわ、落ち着かなく感じた・気分が落ち込んで、何が起っても気が晴れないように感じた	74	81.1	31.1	29.7	6.8	13.5	10.8	6.8	37.8	21.6	9.5	4.1
神経過敏に感じた・そわそわ、落ち着かなく感じた・気分が落ち込んで、何が起っても気が晴れないように感じた	169	85.8	46.7	49.1	24.3	21.3	21.9	17.8	52.7	26.6	21.9	3.0
どれもなかった	4503	44.2	4.1	7.4	2.4	1.9	2.6	1.2	8.3	3.6	3.6	44.5

問8 ②不安の対象（7月～9月）・外出頻度別（前回：問7）

7月～9月の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったことを外出頻度別にみると、「自分や家族の感染への不安」が[週1日程度]では65.6%と最も高く、[ほとんど外出しない]では49.9%と最も低くなっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、
それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：7月～9月



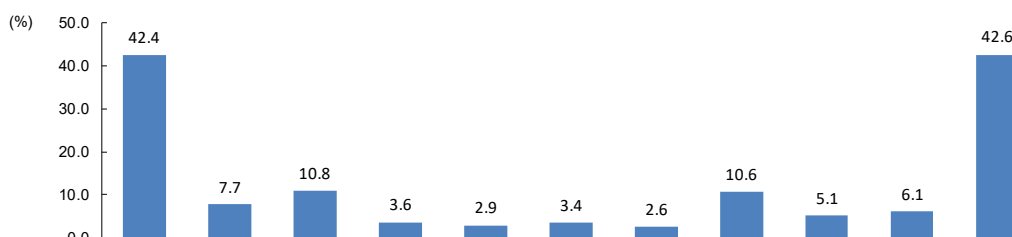
	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	60.6	11.7	13.8	5.6	4.2	5.3	3.0	17.5	6.9	5.4	25.7
週1日程度	917	65.6	12.3	13.6	5.6	3.1	4.3	2.4	21.0	6.5	5.6	21.2
週2～3日程度	2190	64.7	11.1	11.9	6.3	5.1	5.4	3.1	20.7	7.1	5.1	21.8
週4～5日程度	2177	61.9	13.8	16.3	5.6	4.5	5.2	3.8	17.1	7.2	5.1	23.3
週6日以上	2033	57.6	12.0	14.7	5.2	4.4	6.4	2.5	15.0	6.8	6.0	28.0
ほとんど外出しない	1005	49.9	7.3	11.0	4.8	2.2	3.5	2.5	13.0	6.2	5.4	38.9

問8 ③不安の対象（10月～11月（現在まで）・性年代別（前回：問7）

10月～11月（現在まで）の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったこととしては、「自分や家族の感染への不安」をあげる人が42.4%と特に高く、次いで「自分や家族の仕事や収入に関する不安」（10.8%）、「自粛等による生活の変化に対する不安」（10.6%）と続いている。

性年代別にみると、女性30歳代、40歳代、50歳代では、「自分や家族の感染への不安」「自分や家族の仕事や収入に関する不安」をあげる割合が他の年代に比べると高い。一方、男性15～19歳では、「自分や家族の感染への不安」をあげる人の割合が21.1%と低くなっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：10月～11月（現在まで）



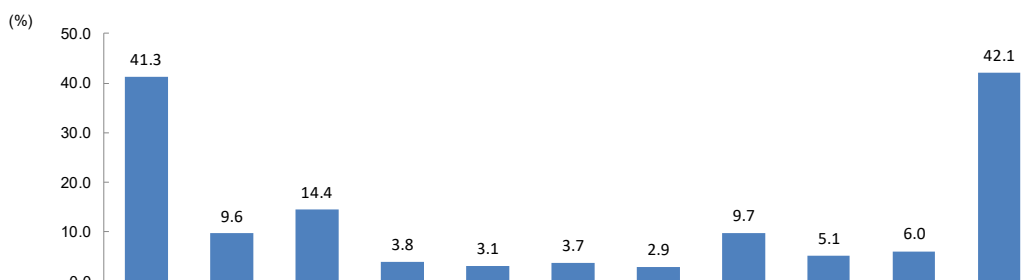
	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	42.4	7.7	10.8	3.6	2.9	3.4	2.6	10.6	5.1	6.1	42.6
男性(計)	4256	38.9	7.2	10.2	3.4	2.8	3.0	2.5	9.8	4.6	5.3	46.9
男性15-19歳	57	21.1	14.0	8.8	3.5	15.8	24.6	1.8	7.0	12.3	7.0	56.1
男性20-29歳	288	24.7	9.4	11.5	4.9	5.9	6.3	8.7	8.0	3.8	3.8	56.6
男性30-39歳	477	37.5	11.5	15.7	5.9	4.6	4.6	5.7	11.5	6.7	5.2	44.2
男性40-49歳	688	38.4	7.3	14.4	3.9	3.8	3.8	3.3	9.0	5.4	7.1	44.5
男性50-59歳	731	37.5	7.0	12.9	2.9	3.0	4.1	1.9	8.5	4.5	5.7	48.0
男性60-69歳	750	41.5	6.0	8.7	2.1	1.1	0.9	0.9	8.8	3.1	5.9	46.1
男性70歳以上	1265	43.1	5.5	4.8	2.9	1.3	0.9	0.6	11.5	4.0	4.0	46.3
女性(計)	4046	46.1	8.3	11.4	3.7	3.0	3.8	2.7	11.3	5.6	6.9	38.0
女性15-19歳	62	29.0	6.5	8.1	8.1	17.7	16.1	4.8	16.1	8.1	3.2	46.8
女性20-29歳	318	39.9	10.4	13.2	4.4	4.1	5.7	7.2	13.8	8.2	6.0	36.2
女性30-39歳	467	49.0	8.6	18.2	5.8	1.7	3.4	4.1	12.4	8.1	8.1	32.8
女性40-49歳	663	47.4	10.6	17.3	6.0	6.2	7.8	3.0	8.1	6.5	6.9	35.6
女性50-59歳	673	51.4	10.5	16.2	3.4	3.7	4.5	3.4	10.7	6.2	8.2	33.3
女性60-69歳	690	46.5	7.4	8.1	2.0	0.4	0.9	1.6	12.0	4.1	7.4	39.3
女性70歳以上	1173	43.5	5.8	4.3	2.3	1.9	1.9	0.8	11.7	3.9	5.8	43.6

問8 ③不安の対象（10月～11月（現在まで）・産業別（前回：問7）

10月～11月（現在まで）の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったこととしては、「自分や家族の感染への不安」をあげる人が41.3%と特に高く、次いで「自分や家族の仕事や収入に関する不安」（14.4%）、「自粛等による生活の変化に対する不安」（9.7%）と続いている。

産業別にみると、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」をあげる人の割合は、[生活関連サービス業、娯楽業]の26.9%が最も高く、[宿泊業、飲食サービス業]の23.9%が続いている。「自分や家族の感染への不安」をあげる人の割合は、[医療・福祉]で48.1%と高くなっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：10月～11月（現在まで）

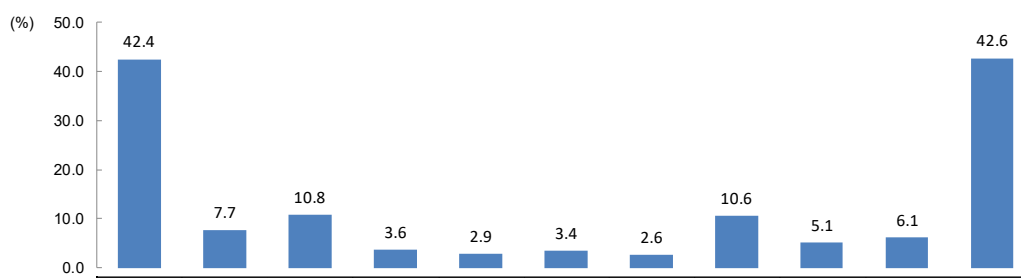


	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	4700	41.3	9.6	14.4	3.8	3.1	3.7	2.9	9.7	5.1	6.0	42.1
農業、林業	58	44.8	17.2	12.1	5.2	0.0	1.7	1.7	10.3	8.6	3.4	50.0
漁業	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0
建設業	248	37.5	10.5	13.3	4.8	3.6	4.4	2.8	7.7	4.0	6.9	40.7
製造業	776	39.2	8.9	13.8	4.8	3.9	3.0	3.2	8.8	3.9	5.5	43.9
電気・ガス・熱供給・水道業	65	36.9	7.7	15.4	4.6	0.0	1.5	1.5	6.2	6.2	12.3	46.2
情報通信業	211	37.9	9.0	9.5	2.4	1.9	3.3	2.8	7.1	4.7	2.8	51.2
運輸業、郵便業	279	40.9	10.0	18.6	3.2	3.2	3.6	1.8	11.5	6.1	6.1	42.3
卸売業、小売業	583	42.7	8.9	16.5	2.4	3.1	3.4	2.9	9.8	4.5	4.3	41.5
金融業、保険業	186	37.6	7.5	9.7	2.7	1.6	1.6	2.2	7.5	3.2	2.2	46.8
不動産業、物品賃貸業	142	41.5	7.7	14.8	2.8	1.4	3.5	0.7	7.0	3.5	3.5	43.7
学術研究、専門・技術サービス業	129	39.5	7.0	13.2	3.1	3.1	3.1	3.1	12.4	5.4	7.8	44.2
宿泊業、飲食サービス業	176	39.8	10.2	23.9	8.5	1.7	5.1	4.0	14.2	8.0	8.0	34.7
生活関連サービス業、娯楽業	134	41.0	11.9	26.9	3.7	3.7	3.7	6.0	9.7	3.7	6.7	37.3
教育、学習支援業	281	45.6	8.5	13.2	3.6	3.2	4.6	3.2	10.7	3.9	3.6	39.5
医療、福祉	507	48.1	11.4	12.4	3.4	4.5	5.1	3.2	10.7	6.5	7.3	35.5
複合サービス事業	68	32.4	5.9	14.7	1.5	4.4	2.9	5.9	10.3	8.8	7.4	48.5
サービス業（他に分類されないもの）	561	41.4	11.4	15.3	4.6	3.0	3.7	3.0	9.4	6.2	8.2	41.2
公務（他に分類されるものを除く）	240	41.3	7.5	6.7	2.9	3.3	3.8	2.1	9.6	3.8	7.1	46.7
無回答	46	34.8	6.5	15.2	4.3	2.2	6.5	2.2	17.4	13.0	10.9	43.5

問 8 ③不安の対象（10月～11月（現在まで）・就業形態別（前回：問7）

10月～11月（現在まで）の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったことを就業形態別にみると、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]では31.7%、[家族従業者]では29.2%が「自分や家族の仕事や収入に関する不安」をあげており、他の就業形態に比べて高くなっている。また、[通学している（学生）]では、19.5%が「自分や家族の学校生活に関する不安」、16.5%が「自分や家族の勉強や進学に関する不安」をあげている。

*新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
 今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、
 それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：10月～11月（現在まで）*

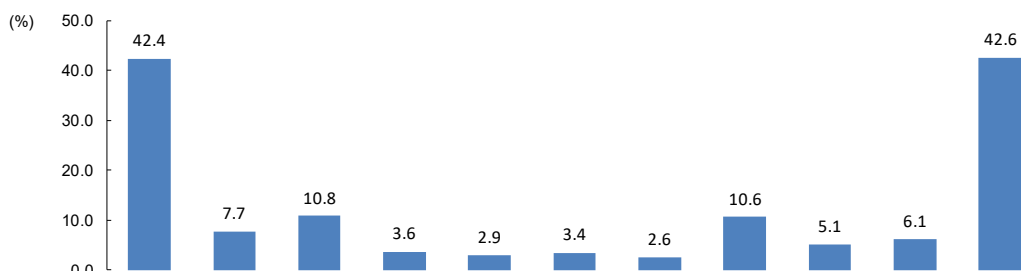


	n=	不安の対象 (%)										
		自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	42.4	7.7	10.8	3.6	2.9	3.4	2.6	10.6	5.1	6.1	42.6
自営業主（内職者含む）	520	39.6	9.0	18.8	2.7	2.1	3.1	1.7	11.3	4.6	7.7	40.8
家族従業者	96	43.8	9.4	29.2	4.2	2.1	4.2	4.2	11.5	8.3	7.3	35.4
会社などの役員	167	39.5	11.4	11.4	5.4	3.6	4.8	2.4	6.0	3.6	5.4	42.5
正規の職員・従業員	2245	38.5	9.7	12.4	3.7	3.3	3.8	2.8	9.5	4.8	5.2	45.4
パート・アルバイト	1114	46.9	9.2	15.2	4.2	3.9	3.9	2.7	8.3	5.2	6.0	36.7
派遣社員・契約社員・嘱託	501	41.9	9.8	14.6	3.6	1.6	2.2	3.6	11.4	6.6	7.6	42.1
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
家事をしている（専業主婦・主夫）	1563	48.8	6.4	7.8	3.1	2.2	2.7	1.9	12.9	4.8	7.2	38.8
通学している（学生）	231	23.8	10.0	9.5	5.2	16.5	19.5	7.8	11.3	6.5	3.5	47.6
無職	1828	42.0	3.8	4.0	3.1	1.3	1.3	1.6	10.8	5.1	5.7	46.4
無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	41	58.5	17.1	31.7	12.2	9.8	9.8	24.4	19.5	7.3	7.3	29.3
その他 具体的に:	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
無回答	13	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7	69.2

問8 ①不安の対象（10月～11月（現在まで）・メンタルヘルスの状況別（前回：問7）

10月～11月（現在まで）の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったことをメンタルヘルスの状況別（問7）にみると、「自分や家族の感染への不安」をあげる人の割合は、[神経過敏に感じた・そわそわ、落ち着かなく感じた]が85.5%、[神経過敏に感じた・そわそわ、落ち着かなく感じた・気分が落ち込んで、何が起ころても気が晴れないように感じた]が82.7%となっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：10月～11月（現在まで）

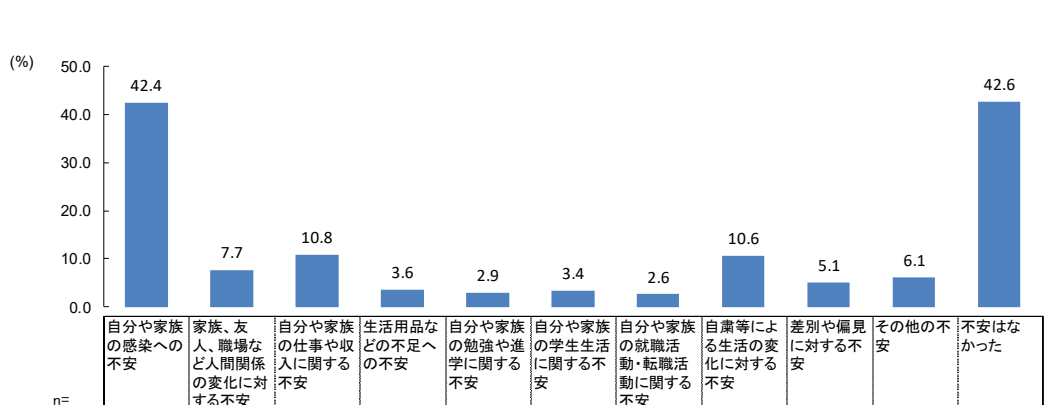


	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	42.4	7.7	10.8	3.6	2.9	3.4	2.6	10.6	5.1	6.1	42.6
神経過敏に感じた	641	77.5	15.8	16.1	7.8	4.8	5.6	4.5	20.6	10.1	7.0	5.6
そわそわ、落ち着かなく感じた	833	70.9	19.3	18.8	8.4	6.8	7.7	6.0	21.8	9.2	8.4	5.5
気分が落ち込んで、何が起ころても気が晴れないように感じた	583	55.4	16.5	24.2	8.4	6.2	7.5	7.5	24.7	10.5	12.5	7.9
神経過敏に感じた・そわそわ、落ち着かなく感じた	69	85.5	40.6	37.7	27.5	10.1	14.5	8.7	44.9	20.3	15.9	5.8
神経過敏に感じた・気分が落ち込んで、何が起ころても気が晴れないように感じた	17	70.6	35.3	47.1	23.5	11.8	11.8	11.8	64.7	11.8	29.4	5.9
そわそわ、落ち着かなく感じた・気分が落ち込んで、何が起ころても気が晴れないように感じた	52	63.5	26.9	28.8	13.5	15.4	15.4	9.6	32.7	23.1	19.2	5.8
神経過敏に感じた・そわそわ、落ち着かなく感じた・気分が落ち込んで、何が起ころても気が晴れないように感じた	81	82.7	42.0	48.1	27.2	23.5	19.8	18.5	45.7	28.4	29.6	4.9
どれもなかった	6046	32.1	3.4	6.7	1.2	1.4	1.7	1.1	5.4	2.8	4.4	56.3

問8 ③不安の対象（10月～11月（現在まで）・外出頻度別（前回：問7）

10月～11月（現在まで）の期間、新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったことを外出頻度別にみると、「自分や家族の感染への不安」が「ほとんど外出しない」では34.9%と最も低くなっているが、他の項目ではほとんど差はみられなかった。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在まで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して不安に思ったことを、
それぞれの期間についてお答えください。（複数回答）：10月～11月（現在まで）



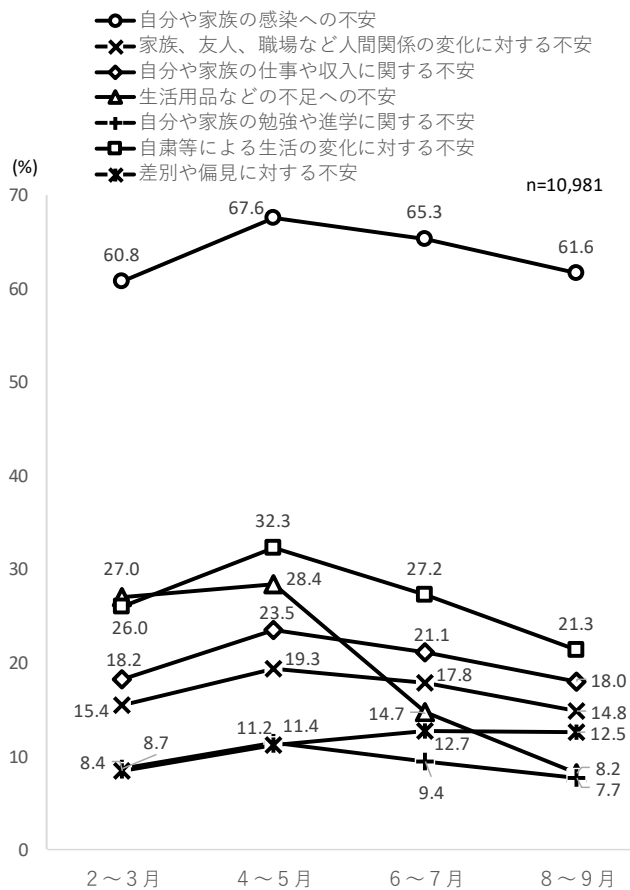
	n=	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった
TOTAL	8322	42.4	7.7	10.8	3.6	2.9	3.4	2.6	10.6	5.1	6.1	42.6
週1日程度	729	46.9	7.8	9.6	3.0	2.1	2.5	2.6	10.6	5.6	7.3	36.4
週2～3日程度	2046	46.1	7.0	9.1	4.2	2.9	2.9	2.7	13.9	5.9	6.0	39.9
週4～5日程度	2424	42.9	8.7	11.9	3.9	3.2	3.6	2.7	10.3	5.0	5.6	41.1
週6日以上	2343	39.6	7.9	11.9	2.8	3.2	4.2	2.4	8.9	4.4	6.4	44.9
ほとんど外出しない	780	34.9	5.6	9.2	3.6	2.1	2.4	2.2	7.4	4.6	5.6	52.8

問8 不安対象の変化（時期別推移）（前回：問7）

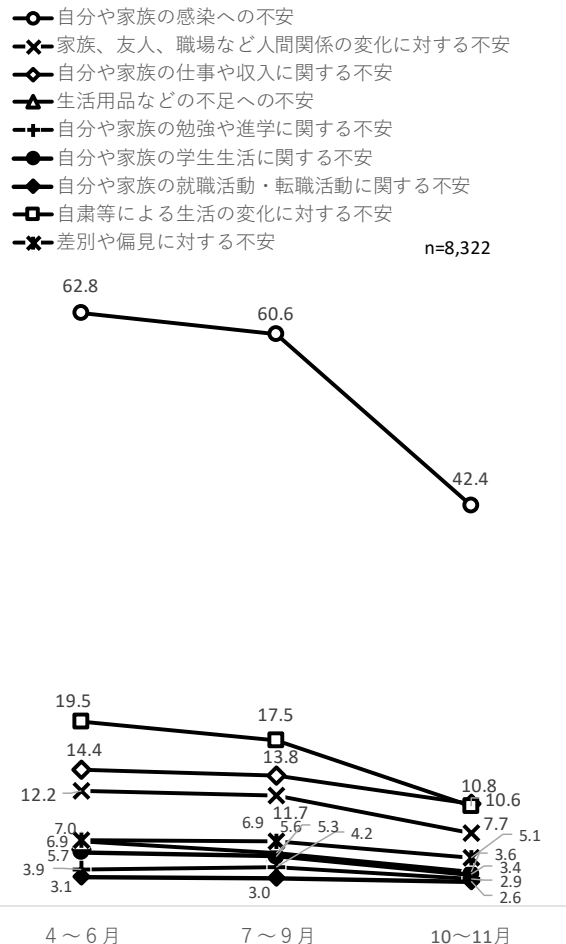
新型コロナウイルスの感染拡大に際して不安に思ったことを時系列で見ると、多くの項目が[令和2年4～5月]をピークに徐々に低くなっている。いずれの時期も、「自分や家族の感染への不安」が最も高くなっているが、[令和2年4～5月]67.6%から[令和3年10～11月]42.4%と減少している。「自粛等による生活の変化に対する不安」、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」は、それぞれ[令和2年4～5月]32.3%、23.5%から[令和3年10～11月]10.6%、10.8%に減少している。

不安の対象の変化(全体:複数回答、経年比較)

【令和2年度】



【令和3年度】



【令和2年度】		n =						
時期	n	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
2～3月	10,981	60.8	15.4	18.2	27.0	8.7	26.0	8.4
4～5月	10,981	67.6	19.3	23.5	28.4	11.4	32.3	11.2
6～7月	10,981	65.3	17.8	21.1	14.7	9.4	27.2	12.7
8～9月	10,981	61.6	14.8	18.0	8.2	7.7	21.3	12.5

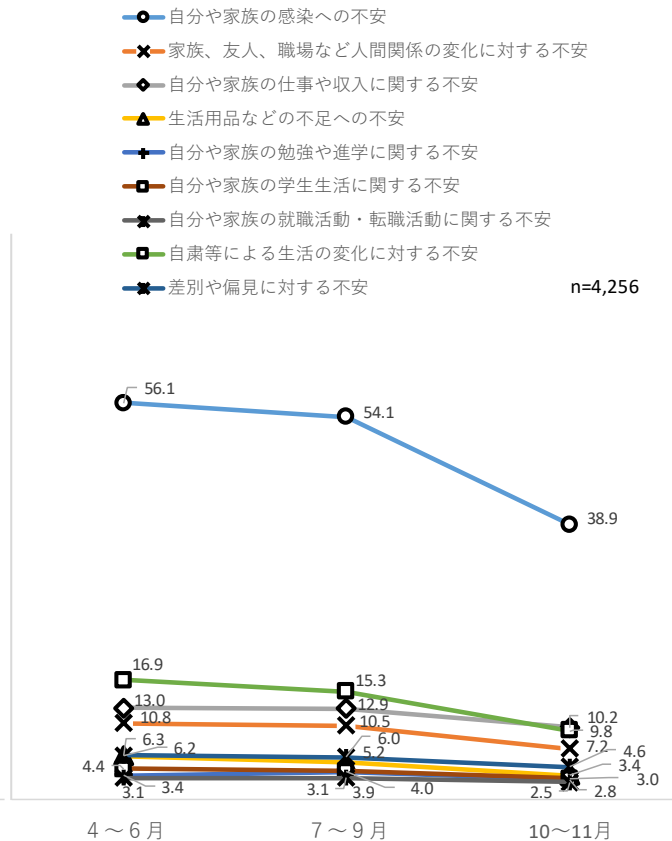
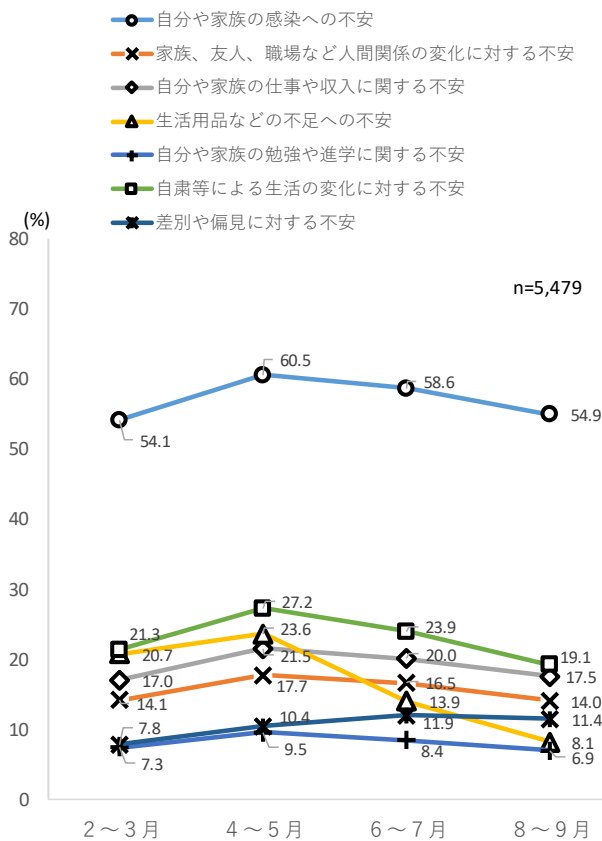
【令和3年度】		n =								
時期	n	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
4～6月	8,322	62.8	12.2	14.4	6.9	3.9	5.7	3.1	19.5	7.0
7～9月	8,322	60.6	11.7	13.8	5.6	4.2	5.3	3.0	17.5	6.9
10～11月	8,322	42.4	7.7	10.8	3.6	2.9	3.4	2.6	10.6	5.1

性別にみると、ほぼどの時期においても「自粛等による生活の変化に対する不安」が2番目に高く、[令和2年4～5月]においては、男性27.2%、女性37.4%（次ページ）であったが、[令和3年10～11月]では男性9.8%、女性11.3%と低下している。男性と女性を比べてみると、どの時期においても、女性のほうが男性よりも不安となる対象を回答する割合が高くなっている。

不安の対象の変化(男性、経年比較)

【令和2年度】

【令和3年度】



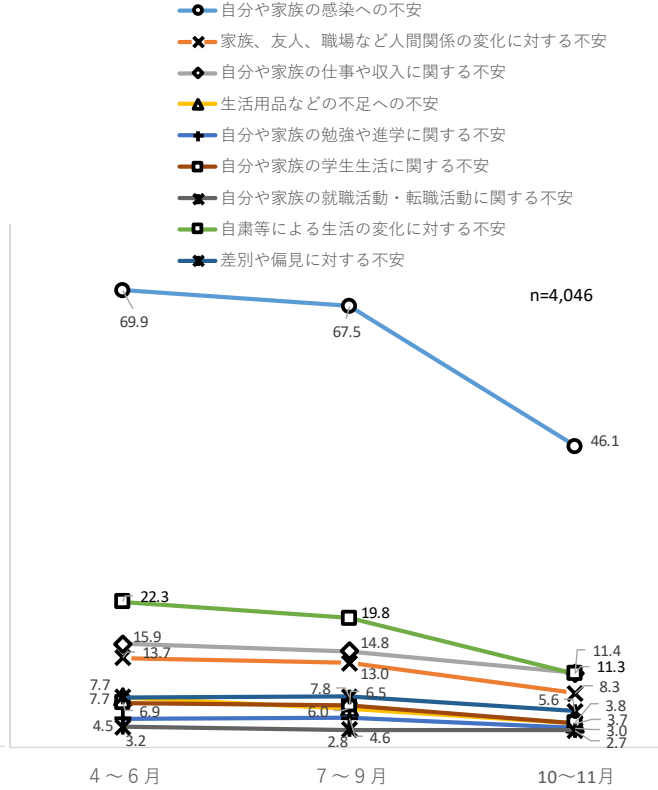
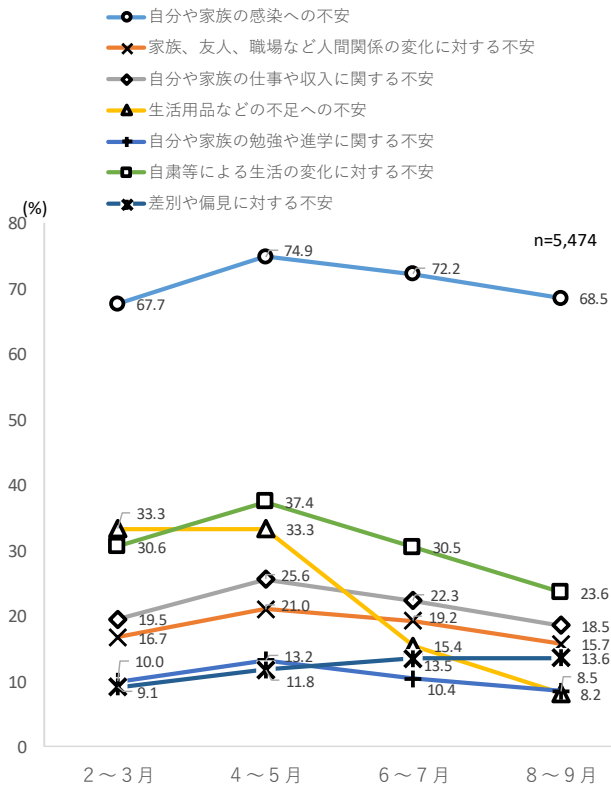
【令和2年度】		n =							
時期	n	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	
2～3月	5,479	54.1	14.1	17.0	20.7	7.3	21.3	7.8	
4～5月	5,479	60.5	17.7	21.5	23.6	9.5	27.2	10.4	
6～7月	5,479	58.6	16.5	20.0	13.9	8.4	23.9	11.9	
8～9月	5,479	54.9	14.0	17.5	8.1	6.9	19.1	11.4	

【令和3年度】		n =								
時期	n	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
4～6月	4,256	56.1	10.8	13.0	6.2	3.4	4.4	3.1	16.9	6.3
7～9月	4,256	54.1	10.5	12.9	5.2	3.9	4.0	3.1	15.3	6.0
10～11月	4,256	38.9	7.2	10.2	3.4	2.8	3.0	2.5	9.8	4.6

不安の対象の変化(女性、経年比較)

【令和2年度】

【令和3年度】



(%)

【令和2年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
2~3月	5,474	67.7	16.7	19.5	33.3	10.0	30.6	9.1
4~5月	5,474	74.9	21.0	25.6	33.3	13.2	37.4	11.8
6~7月	5,474	72.2	19.2	22.3	15.4	10.4	30.5	13.5
8~9月	5,474	68.5	15.7	18.5	8.2	8.5	23.6	13.6

(%)

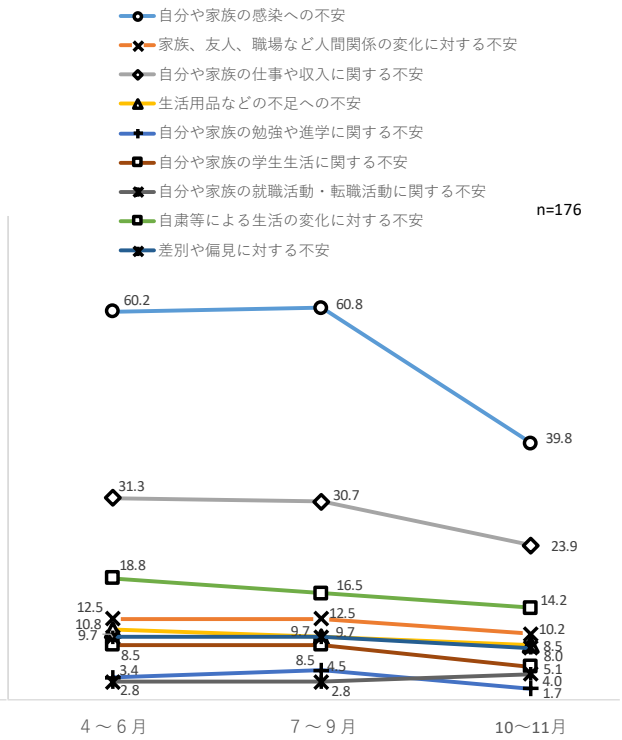
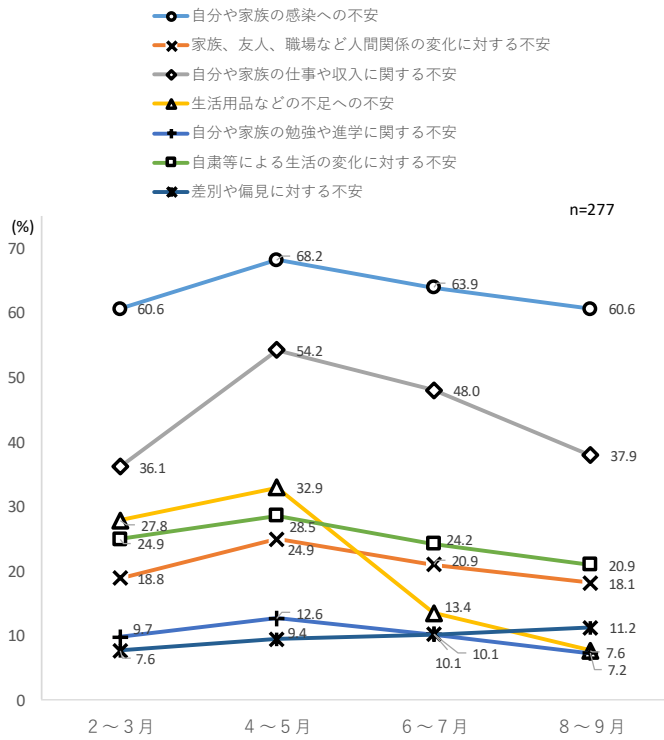
【令和3年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
4~6月	4,046	69.9	13.7	15.9	7.7	4.5	6.9	3.2	22.3	7.7
7~9月	4,046	67.5	13.0	14.8	6.0	4.6	6.5	2.8	19.8	7.8
10~11月	4,046	46.1	8.3	11.4	3.7	3.0	3.8	2.7	11.3	5.6

産業別にみると、[宿泊業、飲食サービス業]ではどの時期においても「自分や家族の仕事や収入に関する不安」が2位で、[令和2年4～5月]においては54.2%であるが、[令和3年10～11月]では23.9%と低下している。

不安の対象の変化(宿泊業、飲食サービス業、経年比較)

【令和2年度】

【令和3年度】



(%)

【令和2年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
2～3月	277	60.6	18.8	36.1	27.8	9.7	24.9	7.6
4～5月	277	68.2	24.9	54.2	32.9	12.6	28.5	9.4
6～7月	277	63.9	20.9	48.0	13.4	10.1	24.2	10.1
8～9月	277	60.6	18.1	37.9	7.6	7.2	20.9	11.2

(%)

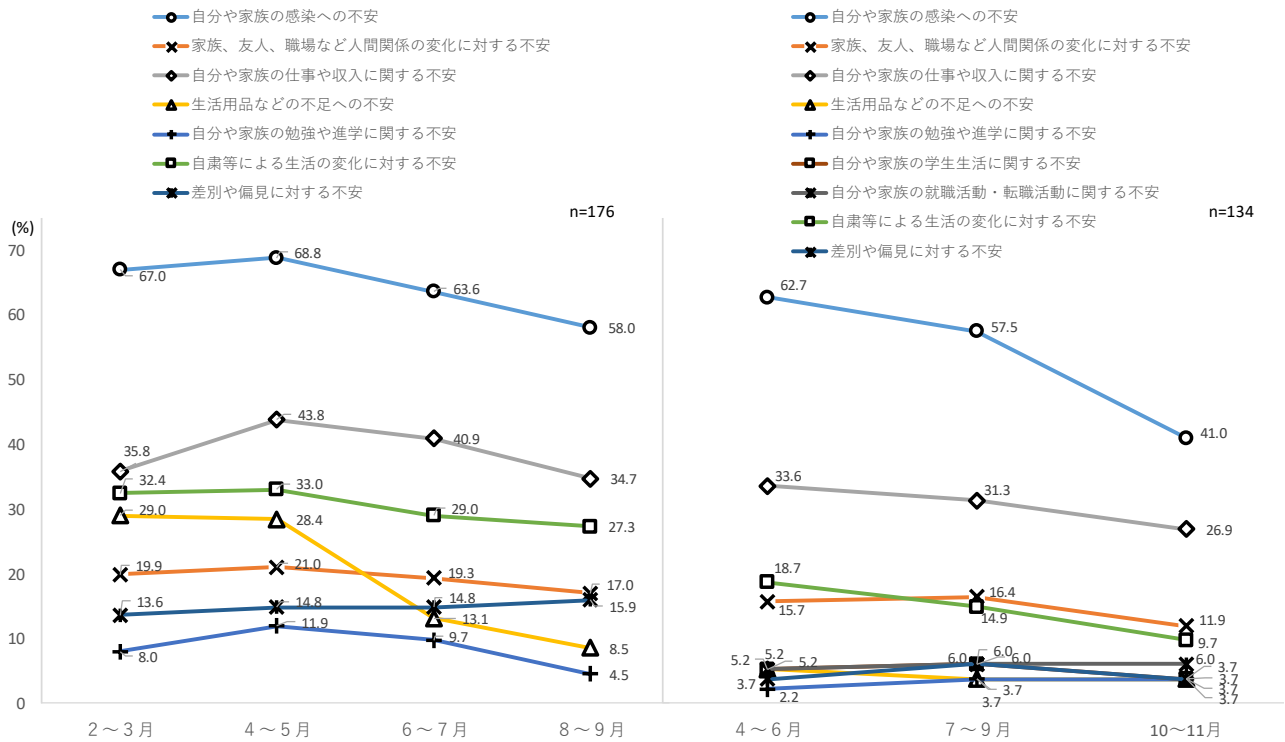
【令和3年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
4～6月	176	60.2	12.5	31.3	10.8	3.4	8.5	2.8	18.8	9.7
7～9月	176	60.8	12.5	30.7	9.7	4.5	8.5	2.8	16.5	9.7
10～11月	176	39.8	10.2	23.9	8.5	1.7	5.1	4.0	14.2	8.0

産業別にみると、[生活関連サービス業、娯楽業] ではどの時期においても「自分や家族の仕事や収入に関する不安」が2位で、[令和2年4～5月]においては43.8%であるが、[令和3年10～11月] では26.9%と低下している。

不安の対象の変化(生活関連サービス業、娯楽業)

【令和2年度】

【令和3年度】



【令和2年度】		n =							
		自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	
2～3月	176	67.0	19.9	35.8	29.0	8.0	32.4	13.6	
4～5月	176	68.8	21.0	43.8	28.4	11.9	33.0	14.8	
6～7月	176	63.6	19.3	40.9	13.1	9.7	29.0	14.8	
8～9月	176	58.0	17.0	34.7	8.5	4.5	27.3	15.9	

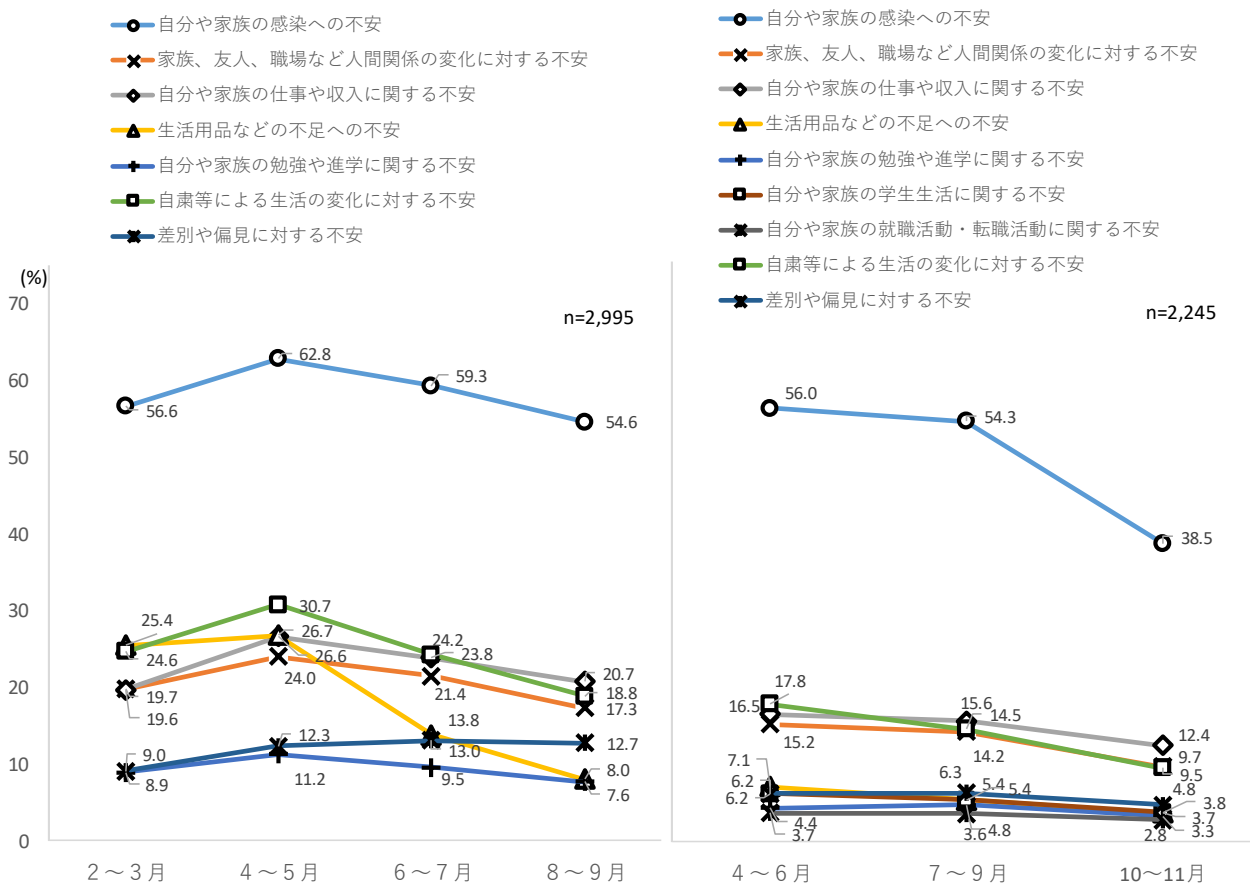
【令和3年度】		n =									
		自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	
4～6月	134	62.7	15.7	33.6	5.2	2.2	5.2	5.2	18.7	3.7	
7～9月	134	57.5	16.4	31.3	3.7	3.7	6.0	6.0	14.9	6.0	
10～11月	134	41.0	11.9	26.9	3.7	3.7	3.7	6.0	9.7	3.7	

雇用形態別にみると、[正規の職員・従業員]は全体と比較して令和2年から令和3年のどの時期においても「自分や家族の感染への不安」が数ポイントずつ低くなっている。

不安の対象の変化（正規の職員・従業員、経年比較）

【令和2年度】

【令和3年度】



		(%)						
【令和2年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
2～3月	2,995	56.6	19.7	19.6	25.4	8.9	24.6	9.0
4～5月	2,995	62.8	24.0	26.6	26.7	11.2	30.7	12.3
6～7月	2,995	59.3	21.4	23.8	13.8	9.5	24.2	13.0
8～9月	2,995	54.6	17.3	20.7	8.0	7.6	18.8	12.7

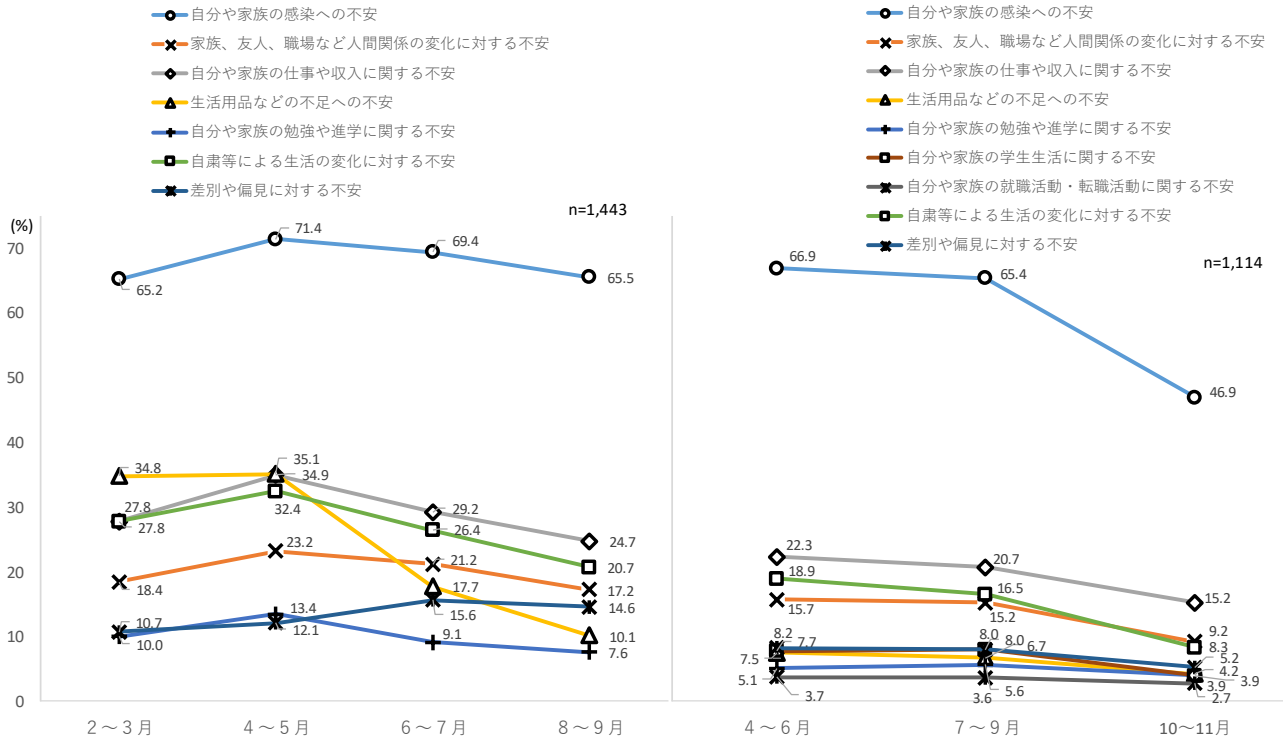
		(%)								
【令和3年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
4～6月	2,245	56.0	15.2	16.5	7.1	4.4	6.2	3.7	17.8	6.2
7～9月	2,245	54.3	14.2	15.6	5.4	4.8	5.4	3.6	14.5	6.3
10～11月	2,245	38.5	9.7	12.4	3.7	3.3	3.8	2.8	9.5	4.8

雇用形態別にみると、[パート・アルバイト]では、全体と比較してどの時期においても「自分や家族の仕事や収入に関する不安」が全体より令和2年度では約6～11ポイント、令和3年度では約4～8ポイント高くなっている。

不安の対象の変化（パート・アルバイト、経年比較）

【令和2年度】

【令和3年度】



【令和2年度】		n =							
		自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	
2～3月	1,443	65.2	18.4	27.8	34.8	10.0	27.8	10.7	
4～5月	1,443	71.4	23.2	34.9	35.1	13.4	32.4	12.1	
6～7月	1,443	69.4	21.2	29.2	17.7	9.1	26.4	15.6	
8～9月	1,443	65.5	17.2	24.7	10.1	7.6	20.7	14.6	

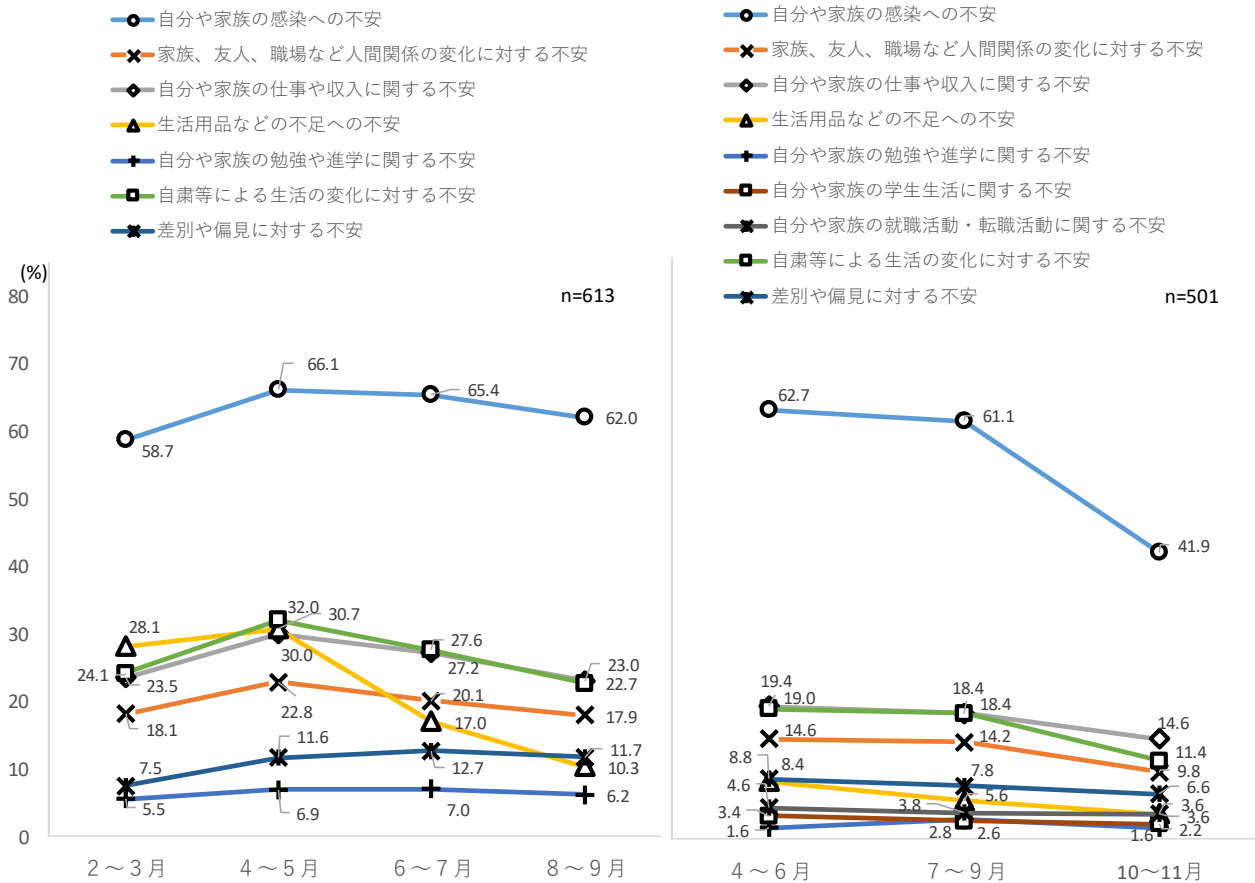
【令和3年度】		n =									
		自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	
4～6月	1,114	66.9	15.7	22.3	7.5	5.1	7.7	3.7	18.9	8.2	
7～9月	1,114	65.4	15.2	20.7	6.7	5.6	8.0	3.6	16.5	8.0	
10～11月	1,114	46.9	9.2	15.2	4.2	3.9	3.9	2.7	8.3	5.2	

雇用形態別にみると、[派遣社員・契約社員・嘱託]は全体と比較してどの時期においても「自分や家族の仕事や収入に関する不安」が全体より4～5ポイント高くなっている。

不安の対象の変化（派遣社員・契約社員・嘱託、経年比較）

【令和2年度】

【令和3年度】



(%)

【令和2年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
2～3月	613	58.7	18.1	23.5	28.1	7.5	24.1	5.5
4～5月	613	66.1	22.8	30.0	30.7	6.9	32.0	11.6
6～7月	613	65.4	20.1	27.2	17.0	7.0	27.6	12.7
8～9月	613	62.0	17.9	23.0	10.3	6.2	22.7	11.7

(%)

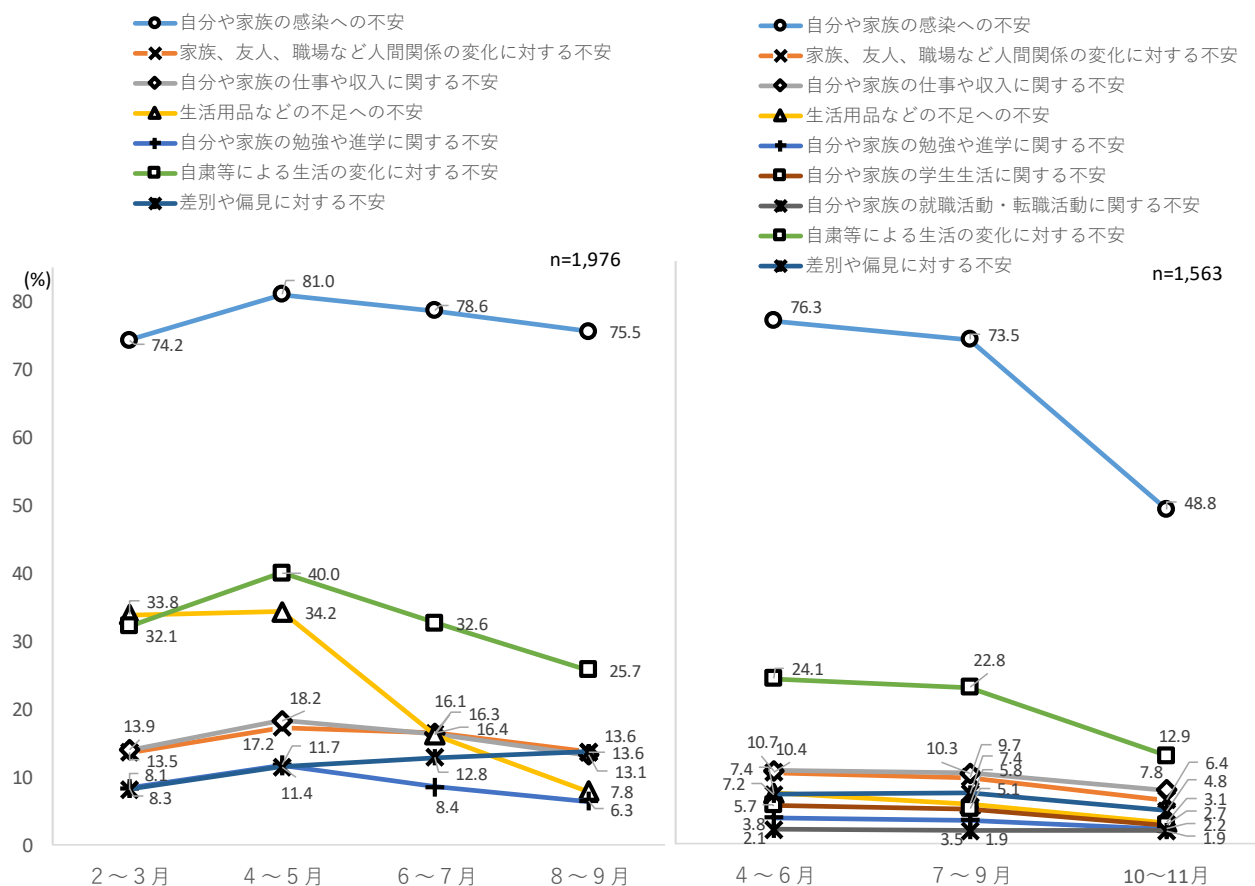
【令和3年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
4～6月	501	62.7	14.6	19.4	8.4	1.6	3.4	4.6	19.0	8.8
7～9月	501	61.1	14.2	18.4	5.6	2.8	2.6	3.8	18.4	7.8
10～11月	501	41.9	9.8	14.6	3.6	1.6	2.2	3.6	11.4	6.6

雇用形態別にみると、[家事をしている（専業主婦・主夫）]は[令和2年2～3月]から[令和3年7～9月]までの期間、「自分や家族の感染への不安」が7割を超えている。

不安の対象の変化（家事をしている、経年比較）

【令和2年度】

【令和3年度】



(%)

【令和2年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
2～3月	1,976	74.2	13.5	13.9	33.8	8.3	32.1	8.1
4～5月	1,976	81.0	17.2	18.2	34.2	11.7	40.0	11.4
6～7月	1,976	78.6	16.4	16.3	16.1	8.4	32.6	12.8
8～9月	1,976	75.5	13.6	13.1	7.8	6.3	25.7	13.6

(%)

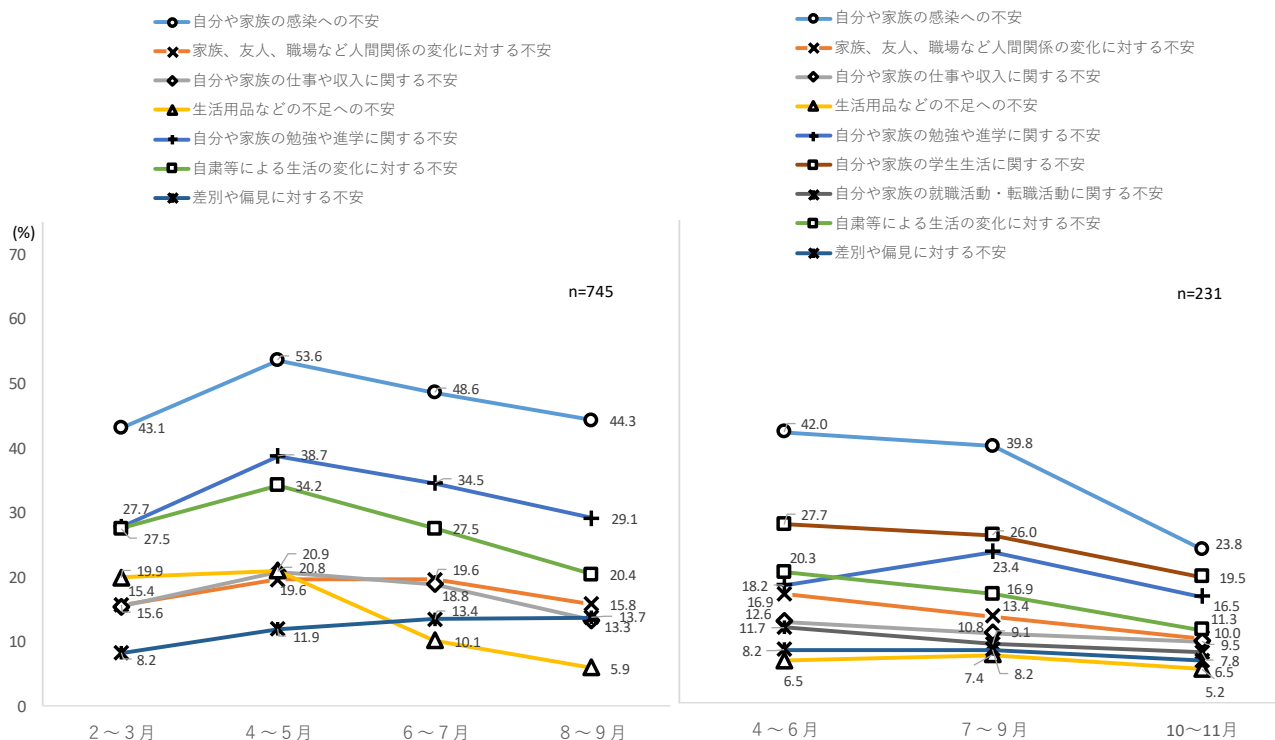
【令和3年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
4～6月	1,563	76.3	10.4	10.7	7.4	3.8	5.7	2.1	24.1	7.2
7～9月	1,563	73.5	9.7	10.3	5.8	3.5	5.1	1.9	22.8	7.4
10～11月	1,563	48.8	6.4	7.8	3.1	2.2	2.7	1.9	12.9	4.8

雇用形態別にみると、[通学している（学生）]は、「自分や家族の勉強や進学に関する不安」が、[令和2年4～5月] 38.7%から徐々に低下しているが、[令和3年7～9月]には23.4%と[令和3年4～6月]から5.2ポイント上昇している。「自分や家族の学校生活に関する不安」は、[令和3年4～6月]が27.7%、[令和3年7～9月]が26.0%、[令和3年10～11月]が19.5%と全体に比べると16～22ポイント高くなっている（全体：5.7%、5.3%、3.4%）。

不安の対象の変化（通学している（学生）、経年比較）

【令和2年度】

【令和3年度】



(%)

【令和2年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
2～3月	745	43.1	15.6	15.4	19.9	27.7	27.5	8.2	15.9	11.7
4～5月	745	53.6	19.6	20.8	20.9	38.7	34.2	11.9	20.3	12.5
6～7月	745	48.6	19.6	18.8	10.1	34.5	27.5	13.4	16.9	11.7
8～9月	745	44.3	15.8	13.3	5.9	29.1	20.4	13.7	13.4	9.5

(%)

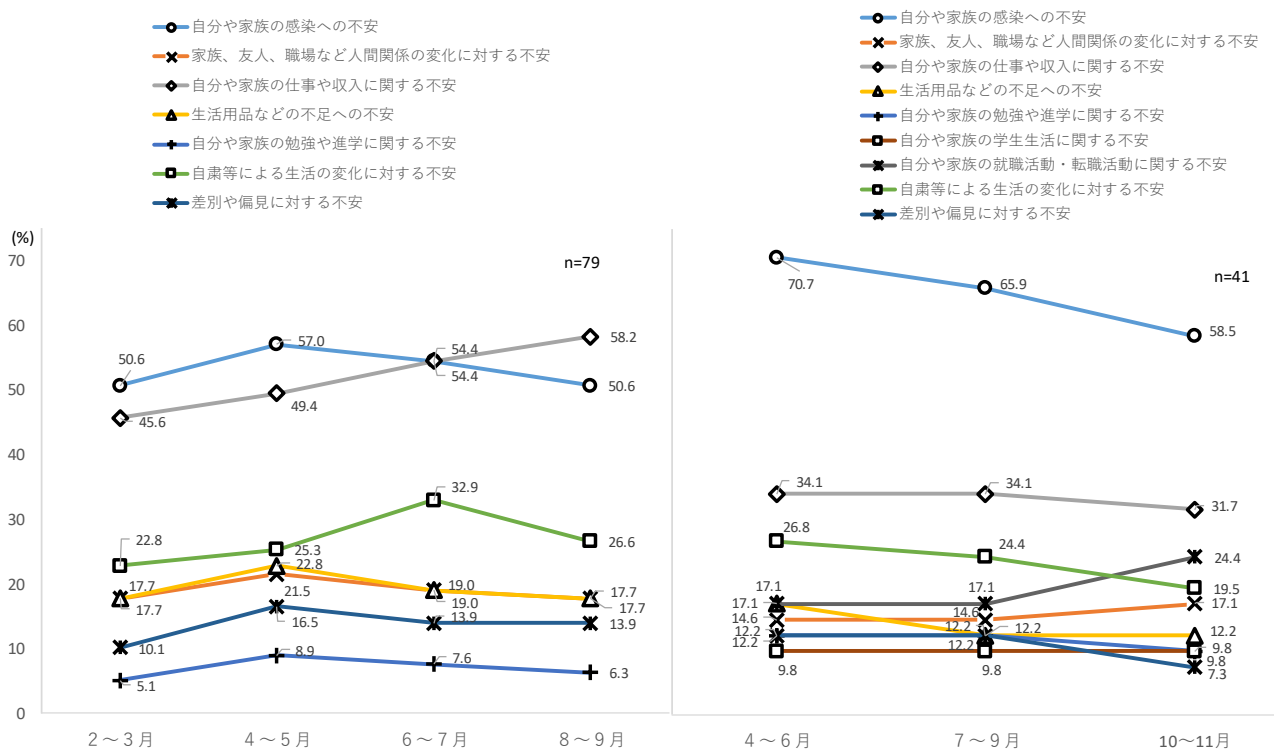
【令和3年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
4～6月	231	42.0	16.9	12.6	6.5	18.2	27.7	11.7	20.3	8.2
7～9月	231	39.8	13.4	10.8	7.4	23.4	26.0	9.1	16.9	8.2
10～11月	231	23.8	10.0	9.5	5.2	16.5	19.5	7.8	11.3	6.5

雇用形態別にみると、「無職（新型コロナウイルス感染拡大による失職・離職）」は、「自分や家族の仕事や収入に関する不安」が「令和2年8月～現在まで」では58.2%で、最も高くなっており、「令和3年10～11月」は31.7%まで減少したが、全体に比べると20.9ポイント高くなっている。「自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安」（令和3年度のみ聴取）は、「令和3年4～6月」[令和3年7～9月]は17.1%であったが、「令和3年10～11月」は24.4%と他の雇用形態別と比べても高くなっている（全体「令和3年4～6月」3.1%、「令和3年7～9月」3.0%、「令和3年10～11月」2.6%）。

不安の対象の変化（無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）、経年比較）

【令和2年度】

【令和3年度】



(%)

【令和2年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
2～3月	79	50.6	17.7	45.6	17.7	5.1	22.8	10.1	17.7	17.7
4～5月	79	57.0	21.5	49.4	22.8	8.9	25.3	16.5	21.5	16.5
6～7月	79	54.4	19.0	54.4	19.0	7.6	32.9	13.9	19.0	13.9
8～9月	79	50.6	17.7	58.2	17.7	6.3	26.6	13.9	17.7	13.9

(%)

【令和3年度】	n =	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自分や家族の学生生活に関する不安	自分や家族の就職活動・転職活動に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安
4～6月	41	70.7	14.6	34.1	17.1	12.2	9.8	17.1	26.8	12.2
7～9月	41	65.9	14.6	34.1	12.2	12.2	9.8	17.1	24.4	12.2
10～11月	41	58.5	17.1	31.7	12.2	9.8	9.8	24.4	19.5	7.3

4. 在宅勤務または自宅待機の状況

問9 ①在宅勤務または自宅待機の割合（4月～6月）・性年代別（前回：問8）

4月～6月の期間、週に1日以上在宅勤務または自宅待機をしていた人は26.4%で、67.8%は「在宅で仕事はしていない」と回答している。

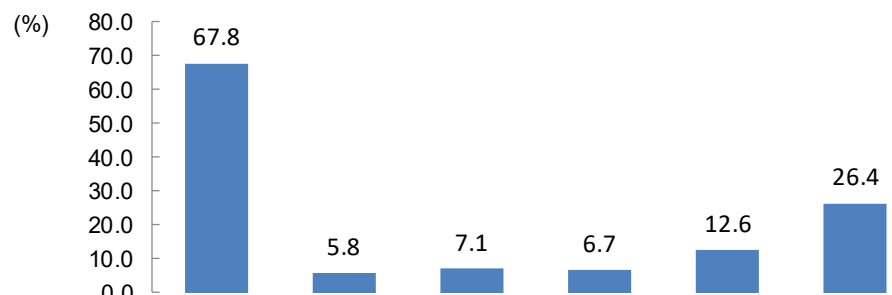
性年代別にみると、「在宅で仕事はしていない」は[男性（計）]では63.1%であるのに対して、[女性（計）]は74.8%と高くなっている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。

今年の4月から現在まで、平均してどの程度在宅勤務(テレワーク)または自宅待機をしていますか。

それぞれの期間についてお答えください。(単数回答): 4月～6月



	n=	在宅で仕事はしていない	月に数日程度かそれ以下	週に1～2日程度	週に3～4日程度	週に5日以上	週に1日以上(計)
TOTAL	4659	67.8	5.8	7.1	6.7	12.6	26.4
男性(計)	2789	63.1	6.1	8.7	7.5	14.7	30.8
男性15-19歳	8	87.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
男性20-29歳	196	61.2	10.2	9.7	4.6	14.3	28.6
男性30-39歳	428	62.9	7.0	10.0	5.8	14.3	30.1
男性40-49歳	635	66.9	5.8	8.2	6.8	12.3	27.2
男性50-59歳	689	64.6	6.0	8.0	8.3	13.2	29.5
男性60-69歳	512	60.0	3.5	9.2	9.6	17.8	36.5
男性70歳以上	321	57.9	7.5	8.1	8.1	18.4	34.6
女性(計)	1859	74.8	5.4	4.6	5.5	9.6	19.7
女性15-19歳	9	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1
女性20-29歳	214	72.0	6.1	5.6	3.7	12.6	22.0
女性30-39歳	322	74.8	5.3	6.2	6.8	6.8	19.9
女性40-49歳	481	76.3	3.7	4.6	5.4	10.0	20.0
女性50-59歳	448	77.2	5.1	3.1	4.9	9.6	17.6
女性60-69歳	241	74.7	6.2	5.0	5.0	9.1	19.1
女性70歳以上	144	66.7	9.7	3.5	8.3	11.8	23.6

※問9「週に1日以上(計)」は、「週に1～2日程度」「週に3～4日程度」「週に5日以上」のいずれかを回答した方を指す。

問9 ①在宅勤務または自宅待機の割合（4月～6月）・産業別（前回：問8）

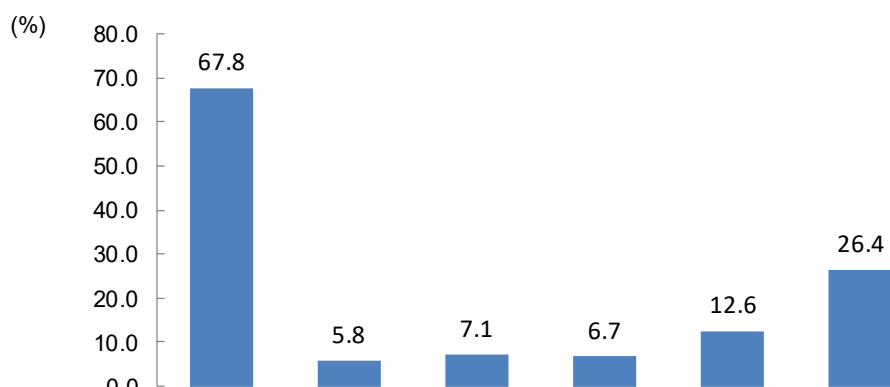
4月～6月の期間、在宅勤務または自宅待機をしていた人の割合を産業別にみると、週に1日以上在宅勤務または自宅待機をしていた人の割合が最も高いのは[情報通信業]で64.0%、次いで[学術研究、専門・技術サービス業]で52.3%、[不動産業、物品賃貸業]46.5%、[金融業、保険業]42.7%、[製造業]29.1%、[生活関連サービス業、娯楽業]28.4%と続いている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。

今年の4月から現在まで、平均してどの程度在宅勤務(テレワーク)または自宅待機をしていますか。

それぞれの期間についてお答えください。(単数回答): 4月～6月



	n=	在宅で仕事はしていない	月に数日程度かそれ以下	週に1～2日程度	週に3～4日程度	週に5日以上	週に1日以上(計)
TOTAL	4659	67.8	5.8	7.1	6.7	12.6	26.4
農業、林業	58	82.8	1.7	3.4	3.4	8.6	15.5
漁業	5	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設業	248	68.1	6.5	9.7	3.6	12.1	25.4
製造業	771	64.6	6.4	9.2	9.1	10.8	29.1
電気・ガス・熱供給・水道業	65	61.5	10.8	10.8	7.7	9.2	27.7
情報通信業	211	31.3	4.7	14.7	13.7	35.5	64.0
運輸業、郵便業	276	79.0	5.4	3.6	3.6	8.3	15.6
卸売業、小売業	580	72.2	5.0	6.4	5.2	11.2	22.8
金融業、保険業	185	53.0	4.3	15.1	10.8	16.8	42.7
不動産業、物品賃貸業	142	46.5	7.0	12.7	12.0	21.8	46.5
学術研究、専門・技術サービス業	128	35.9	11.7	7.0	10.9	34.4	52.3
宿泊業、飲食サービス業	172	82.6	3.5	1.7	6.4	5.8	14.0
生活関連サービス業、娯楽業	134	70.1	1.5	6.0	6.7	15.7	28.4
教育、学習支援業	274	69.0	8.4	7.3	5.5	9.9	22.6
医療、福祉	506	87.0	3.0	1.6	2.4	6.1	10.1
複合サービス事業	68	70.6	4.4	10.3	10.3	4.4	25.0
サービス業(他に分類されないもの)	555	67.6	6.5	5.2	7.6	13.2	25.9
公務(他に分類されるものを除く)	238	72.3	10.1	7.1	3.4	7.1	17.6
無回答	38	57.9	5.3	0.0	2.6	34.2	36.8

問9 ①在宅勤務または自宅待機の割合（4月～6月）・地域別（前回：問8）

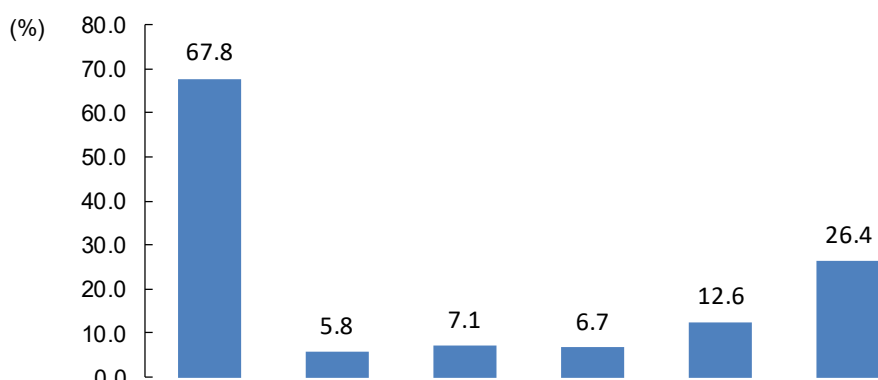
4月～6月の期間、在宅勤務または自宅待機をしていた人の割合を地域別にみると、「在宅で仕事はしていない」人の割合が最も高いのは[東北]で77.0%、最も低いのは[京浜／一都三県]で58.1%となっており、両地域には約20ポイントの開きがある。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。

今年の4月から現在まで、平均してどの程度在宅勤務(テレワーク)または自宅待機をしていますか。

それぞれの期間についてお答えください。(単数回答): 4月～6月



	n=	在宅で仕事はしていない	月に数日程程度かそれ以下	週に1～2日程程度	週に3～4日程程度	週に5日以上	週に1日以上(計)
TOTAL	4659	67.8	5.8	7.1	6.7	12.6	26.4
北海道	200	71.5	3.5	6.0	5.5	13.5	25.0
東北	309	77.0	4.2	5.5	4.2	9.1	18.8
関東	274	73.0	5.1	4.0	6.2	11.7	21.9
京浜/一都三県	1412	58.1	6.6	11.3	10.0	14.0	35.3
北陸	290	75.9	3.1	4.1	2.1	14.8	21.0
東海	533	74.1	5.8	4.9	5.8	9.4	20.1
京阪神	747	66.4	7.0	7.1	7.0	12.6	26.6
中国	264	74.6	5.3	4.2	3.8	12.1	20.1
四国	134	75.4	4.5	5.2	3.7	11.2	20.1
九州	496	70.2	6.5	4.0	5.0	14.3	23.4

問9 ②在宅勤務または自宅待機の割合（7月～9月）・性年代別（前回：問8）

7月～9月の間に、週1日以上在宅勤務または自宅待機をしていた人は25.6%で、69.3%は「在宅で仕事はしていない」と回答している。

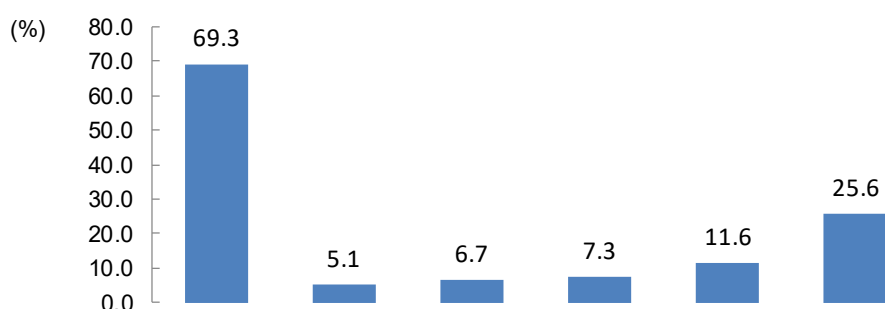
性年代別にみると、「在宅で仕事はしていない」は、[男性（計）]が64.9%、[女性（計）]が75.9%と女性のほうが10ポイント高くなっている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。

今年の4月から現在まで、平均してどの程度在宅勤務(テレワーク)または自宅待機をしていますか。

それぞれの期間についてお答えください。(単数回答)：7月～9月



	n=	在宅で仕事はしていない	月に数日程度かそれ以下	週に1～2日程度	週に3～4日程度	週に5日以上	週に1日以上(計)
TOTAL	4659	69.3	5.1	6.7	7.3	11.6	25.6
男性(計)	2789	64.9	5.5	7.8	8.3	13.5	29.6
男性15-19歳	8	87.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
男性20-29歳	196	62.8	8.2	9.2	8.2	11.7	29.1
男性30-39歳	428	64.5	6.5	9.8	7.5	11.7	29.0
男性40-49歳	635	69.9	4.9	7.2	6.5	11.5	25.2
男性50-59歳	689	66.3	5.4	7.3	9.0	12.0	28.3
男性60-69歳	512	60.9	3.7	7.6	10.4	17.4	35.4
男性70歳以上	321	59.2	7.2	6.9	8.7	18.1	33.6
女性(計)	1859	75.9	4.5	5.1	5.8	8.7	19.6
女性15-19歳	9	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1
女性20-29歳	214	75.7	3.7	7.0	4.2	9.3	20.6
女性30-39歳	322	78.3	4.0	6.5	6.2	5.0	17.7
女性40-49歳	481	77.1	4.0	4.2	5.6	9.1	18.9
女性50-59歳	448	76.1	4.0	4.7	5.6	9.6	19.9
女性60-69歳	241	75.5	5.4	4.6	5.4	9.1	19.1
女性70歳以上	144	66.7	8.3	4.2	9.0	11.8	25.0

問9 ②在宅勤務または自宅待機の割合（7月～9月）・産業別（前回：問8）

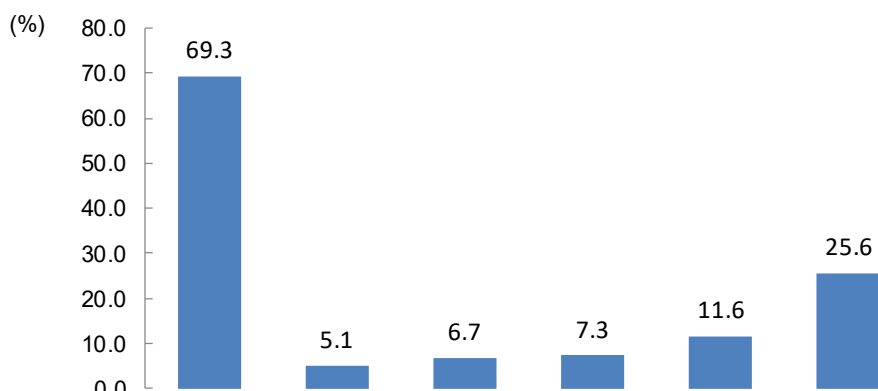
7月～9月の間に、在宅勤務または自宅待機をしていた人の割合を産業別にみると、週に1日以上在宅勤務または自宅待機をしていた人の割合が最も高いのは[情報通信業]62.6%、次いで[学術研究、専門・技術サービス業]で53.9%、[不動産業、物品賃貸業]42.3%、[金融業、保険業]41.4%と続いている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。

今年の4月から現在まで、平均してどの程度在宅勤務(テレワーク)または自宅待機をしていますか。

それぞれの期間についてお答えください。(単数回答)：7月～9月



	n=	在宅で仕事はしていない	月に数日程度かそれ以下	週に1～2日程度	週に3～4日程度	週に5日以上	週に1日以上(計)
TOTAL	4659	69.3	5.1	6.7	7.3	11.6	25.6
農業、林業	58	81.0	5.2	1.7	3.4	8.6	13.8
漁業	5	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設業	248	71.8	5.6	8.5	4.8	9.3	22.6
製造業	771	65.1	5.6	8.8	10.5	10.0	29.3
電気・ガス・熱供給・水道業	65	61.5	12.3	10.8	6.2	9.2	26.2
情報通信業	211	33.2	4.3	12.8	15.2	34.6	62.6
運輸業、郵便業	276	81.9	4.3	4.0	3.3	6.5	13.8
卸売業、小売業	580	74.8	3.8	5.9	6.2	9.3	21.4
金融業、保険業	185	53.0	5.9	13.0	13.0	15.1	41.1
不動産業、物品賃貸業	142	47.9	9.9	8.5	12.0	21.8	42.3
学術研究、専門・技術サービス業	128	37.5	8.6	4.7	14.1	35.2	53.9
宿泊業、飲食サービス業	172	84.3	2.3	3.5	4.7	5.2	13.4
生活関連サービス業、娯楽業	134	70.9	0.7	6.7	8.2	13.4	28.4
教育、学習支援業	274	69.3	6.6	8.0	6.6	9.5	24.1
医療、福祉	506	88.7	2.8	2.0	1.6	4.9	8.5
複合サービス事業	68	69.1	4.4	8.8	11.8	5.9	26.5
サービス業(他に分類されないもの)	555	69.5	5.8	4.5	7.7	12.4	24.7
公務(他に分類されるものを除く)	238	73.1	7.1	9.7	2.9	7.1	19.7
無回答	38	60.5	5.3	0.0	2.6	31.6	34.2

問9 ②在宅勤務または自宅待機の割合（7月～9月）・地域別（前回：問8）

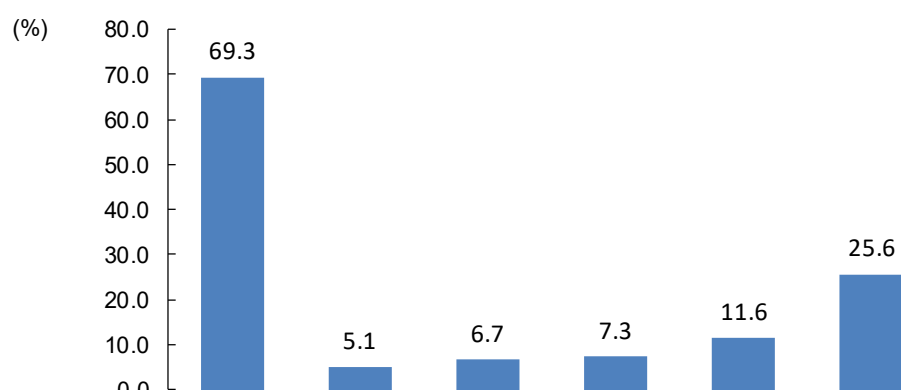
7月～9月の間に、在宅勤務または自宅待機をしていた人の割合を地域別にみると、「在宅で仕事はしていない」人の割合が最も高いのは[東北]で78.3%、最も低いのは[京浜／一都三県]で59.1%となっており、両地域には引き続き、約20ポイントの開きがある。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。

今年の4月から現在まで、平均してどの程度在宅勤務(テレワーク)または自宅待機をしていますか。

それぞれの期間についてお答えください。(単数回答)：7月～9月



	n=	在宅で仕事はしていない	月に数日程度かそれ以下	週に1～2日程度	週に3～4日程度	週に5日以上	週に1日以上(計)
TOTAL	4659	69.3	5.1	6.7	7.3	11.6	25.6
北海道	200	73.5	3.0	7.5	5.5	10.5	23.5
東北	309	78.3	3.6	4.9	4.5	8.7	18.1
関東	274	73.0	4.4	5.1	6.2	11.3	22.6
京浜/一都三県	1412	59.1	6.2	10.5	10.7	13.5	34.7
北陸	290	77.9	4.1	2.8	2.8	12.4	17.9
東海	533	75.0	4.7	5.6	6.4	8.3	20.3
京阪神	747	68.8	5.2	6.3	8.3	11.4	26.0
中国	264	76.9	3.8	3.4	4.5	11.4	19.3
四国	134	76.9	3.7	5.2	5.2	9.0	19.4
九州	496	72.4	6.3	3.8	4.6	12.9	21.4

問9 ③在宅勤務または自宅待機の割合（10月～11月（現在まで）・性年代別（前回：問8）

10月～11月（現在まで）の間に、週に1日以上在宅勤務または自宅待機をしていた人は23.4%で、72.0%は「在宅で仕事はしていない」と回答している。

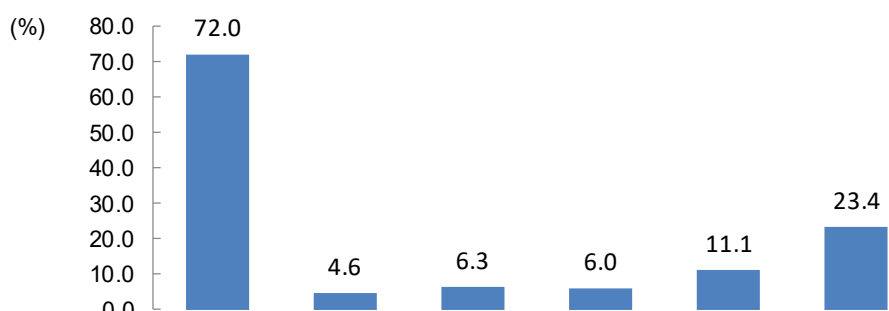
性年代別にみると、「在宅で仕事をしていない」は、女性30歳代が82.0%、女性40歳代が80.9%と8割を超えている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。

今年の4月から現在まで、平均してどの程度在宅勤務(テレワーク)または自宅待機をしていますか。

それぞれの期間についてお答えください。(単数回答)：10月～11月(現在まで)



	n=	在宅で仕事はしていない	月に数日程度かそれ以下	週に1～2日程度	週に3～4日程度	週に5日以上	週に1日以上(計)
TOTAL	4659	72.0	4.6	6.3	6.0	11.1	23.4
男性(計)	2789	67.3	5.7	7.4	6.7	13.0	27.0
男性15-19歳	8	87.5	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
男性20-29歳	196	64.8	9.7	7.7	7.1	10.7	25.5
男性30-39歳	428	67.3	7.0	8.4	6.3	11.0	25.7
男性40-49歳	635	72.3	5.0	6.8	6.1	9.8	22.7
男性50-59歳	689	69.2	5.4	6.8	6.4	12.2	25.4
男性60-69歳	512	63.7	2.9	8.2	7.8	17.4	33.4
男性70歳以上	321	60.1	7.8	7.2	6.9	18.1	32.1
女性(計)	1859	79.0	3.1	4.7	5.0	8.2	17.9
女性15-19歳	9	77.8	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1
女性20-29歳	214	77.1	3.7	8.4	2.8	7.9	19.2
女性30-39歳	322	82.0	2.5	5.3	6.5	3.7	15.5
女性40-49歳	481	80.9	1.5	3.5	5.4	8.7	17.7
女性50-59歳	448	79.7	3.3	2.9	4.5	9.6	17.0
女性60-69歳	241	78.0	4.1	4.6	4.1	9.1	17.8
女性70歳以上	144	68.8	5.6	6.9	6.9	11.8	25.7

問9 ③在宅勤務または自宅待機の割合（10月～11月（現在まで）・産業別（前回：問8）

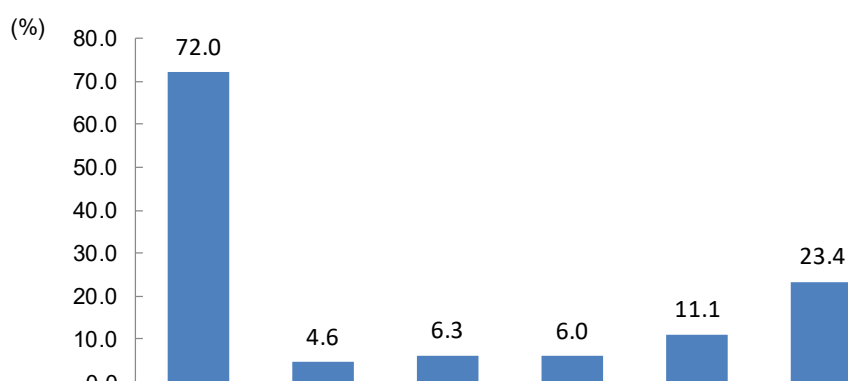
10月～11月（現在まで）の間に、在宅勤務または自宅待機をしていた人の割合を産業別にみると、週に1日以上在宅勤務または自宅待機をしていた人の割合が最も高いのは[情報通信業]で60.2%、次いで[学術研究、専門・技術サービス業]が53.9%で続いている。一方、「在宅で仕事はしていない」人の割合が最も高いのは[医療、福祉]で89.9%、次いで[宿泊業、飲食サービス業] 84.9%、[運輸業、郵便業]が84.8%で続いている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。

今年の4月から現在まで、平均してどの程度在宅勤務(テレワーク)または自宅待機をしていますか。

それぞれの期間についてお答えください。(単数回答)：10月～11月(現在まで)



	n=	在宅で仕事はしていない	月に数日程度かそれ以下	週に1～2日程度	週に3～4日程度	週に5日以上	週に1日以上(計)
TOTAL	4659	72.0	4.6	6.3	6.0	11.1	23.4
農業、林業	58	82.8	3.4	3.4	1.7	8.6	13.8
漁業	5	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設業	248	73.8	6.0	6.9	4.4	8.9	20.2
製造業	771	68.6	5.7	9.1	7.5	9.1	25.7
電気・ガス・熱供給・水道業	65	67.7	7.7	10.8	6.2	7.7	24.6
情報通信業	211	35.1	4.7	13.3	15.2	31.8	60.2
運輸業、郵便業	276	84.8	3.3	2.2	3.6	6.2	12.0
卸売業、小売業	580	77.6	3.4	5.2	5.0	8.8	19.0
金融業、保険業	185	57.8	5.9	14.1	8.6	13.5	36.2
不動産業、物品賃貸業	142	47.9	9.2	11.3	9.9	21.8	43.0
学術研究、専門・技術サービス業	128	40.6	5.5	7.0	12.5	34.4	53.9
宿泊業、飲食サービス業	172	84.9	1.7	2.9	4.7	5.8	13.4
生活関連サービス業、娯楽業	134	72.4	3.0	5.2	7.5	11.9	24.6
教育、学習支援業	274	73.7	6.2	6.2	5.5	8.4	20.1
医療、福祉	506	89.9	2.2	1.2	1.6	5.1	7.9
複合サービス事業	68	76.5	1.5	8.8	7.4	5.9	22.1
サービス業(他に分類されないもの)	555	70.5	5.6	4.1	7.0	12.8	24.0
公務(他に分類されるものを除く)	238	80.3	4.6	7.6	1.3	6.3	15.1
無回答	38	60.5	2.6	0.0	2.6	34.2	36.8

問9 ③在宅勤務または自宅待機の割合（10月～11月（現在まで）・地域別（前回：問8）

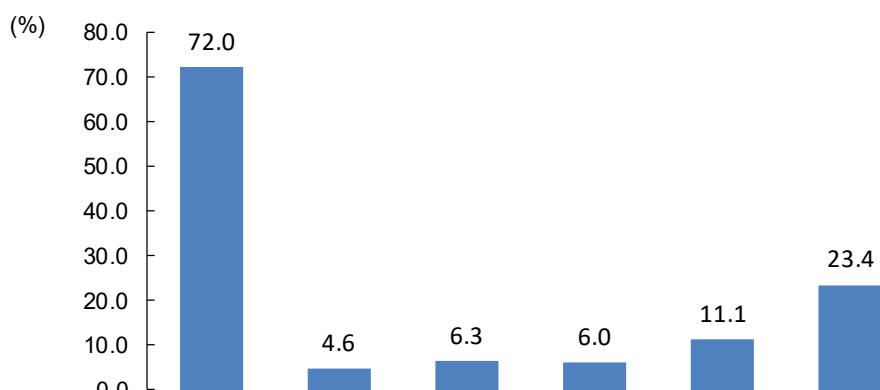
10月～11月（現在まで）の間に、在宅勤務または自宅待機をしていた人の割合を地域別にみると、「在宅で仕事はしていない」人の割合が最も高いのは[東北]で80.3%、最も低いのは[京浜／一都三県]で62.4%となっており、両地域には引き続き、約20ポイントの開きがある。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。

今年の4月から現在まで、平均してどの程度在宅勤務(テレワーク)または自宅待機をしていますか。

それぞれの期間についてお答えください。(単数回答)：10月～11月(現在まで)

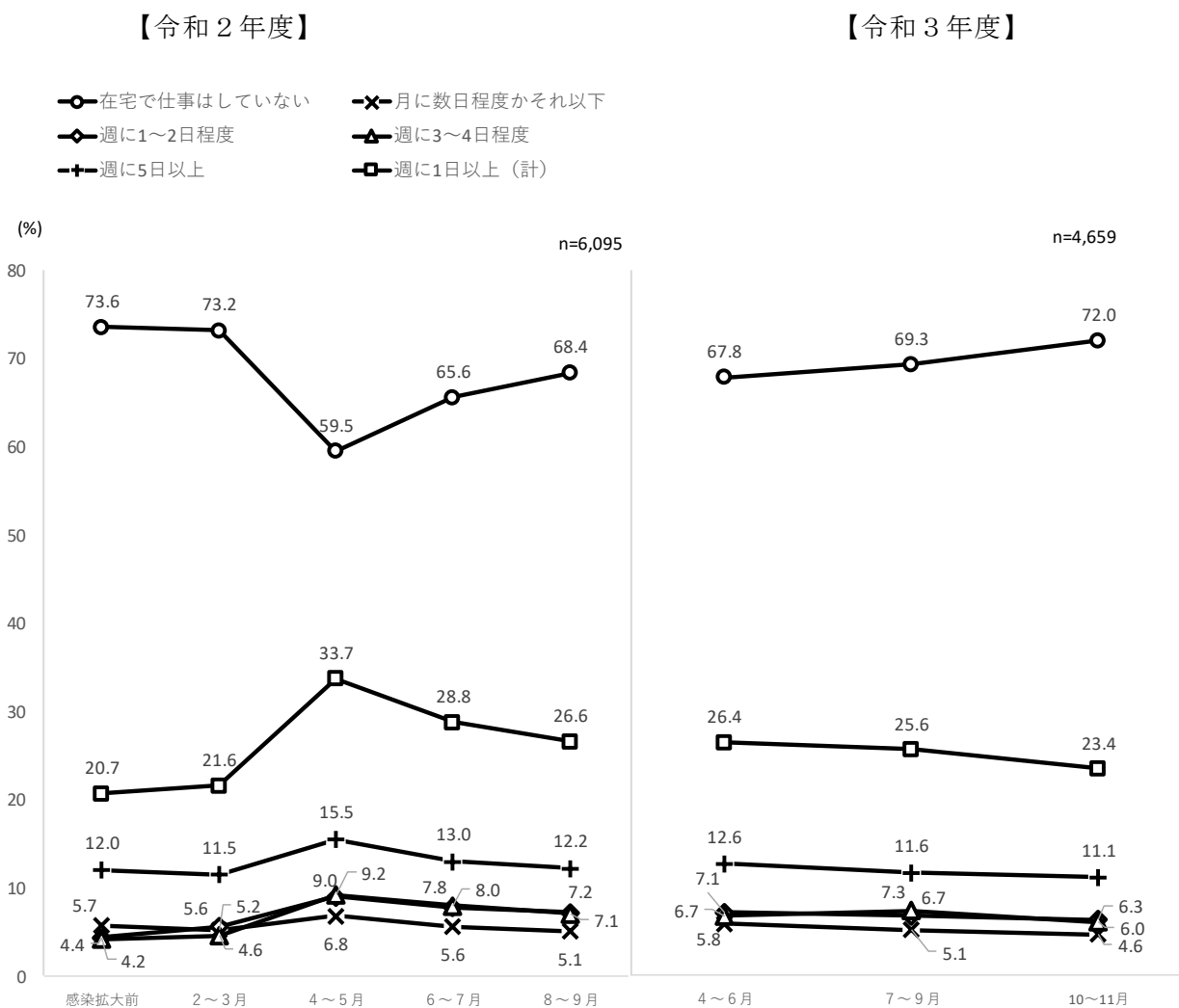


	n=	在宅で仕事はしていない	月に数日程度かそれ以下	週に1～2日程度	週に3～4日程度	週に5日以上	週に1日以上(計)
TOTAL	4659	72.0	4.6	6.3	6.0	11.1	23.4
北海道	200	76.5	2.0	6.0	4.0	11.5	21.5
東北	309	80.3	2.9	4.9	3.2	8.7	16.8
関東	274	75.9	4.7	4.4	3.6	11.3	19.3
京浜/一都三県	1412	62.4	5.9	10.1	9.6	12.0	31.7
北陸	290	80.0	2.4	4.5	1.0	12.1	17.6
東海	533	78.0	4.3	4.3	5.4	7.9	17.6
京阪神	747	72.0	5.1	5.4	6.7	10.8	22.9
中国	264	77.7	3.4	3.0	4.9	11.0	18.9
四国	134	78.4	3.0	6.0	3.0	9.7	18.7
九州	496	74.4	4.8	3.8	3.6	13.3	20.8

問9 ③在宅勤務または自宅待機の割合（時期別推移）（前回：問8）

令和2年から令和3年までの間、「在宅で仕事はしていない」割合は、[令和2年4～5月]が59.5%と最も低かったが、徐々に増え[令和3年10～11月]は72.0%となっている。一方、「週に1日以上（計）」では、[令和2年4～5月]が33.7%と最も高かったが、徐々に減り[令和3年10～11月]は23.4%となっている。

在宅勤務または自宅待機の割合（全体：複数回答、経年比較）



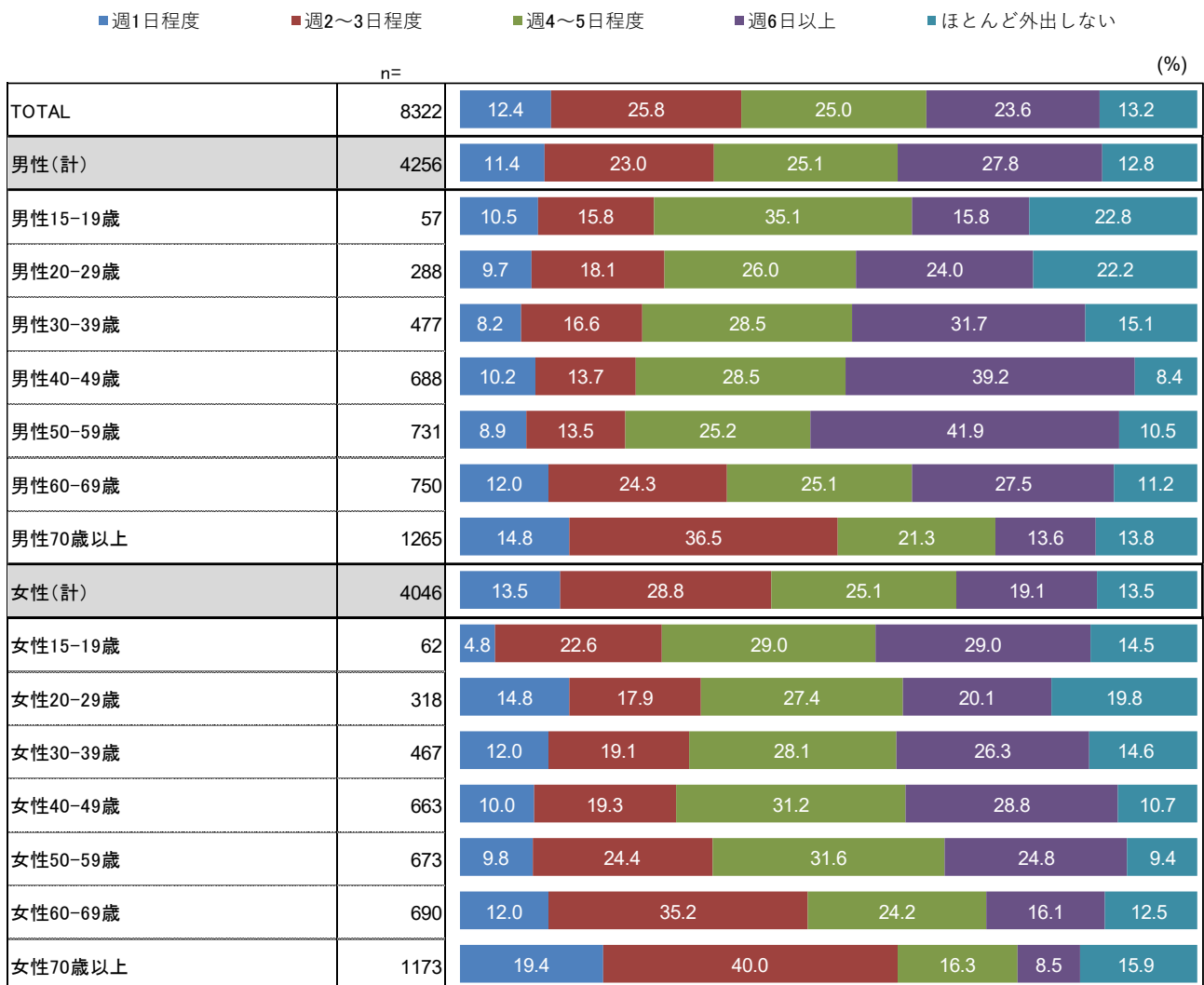
5. 外出の頻度

問10 ①外出の頻度（4月～6月）・性年代別（新規）

4月～6月の期間、週何日程度外出をするのかの割合は、「週1日程度」が12.4%、「週2～3日程度」25.8%、「週4～5日」25.0%、「週6日以上」23.6%、「ほとんど外出しない」13.2%であった。

性年代別にみると、男性、女性ともに40歳代、50歳代が週1日以上外出している割合が9割前後となっている。

*新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
 今年の4月から現在までに、週何日程度外出をする日（通学・通勤含む）がありましたか。
 それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（単数回答）：4月～6月*



問10 ②外出の頻度（7月～9月）・性年代別（新規）

7月～9月の間に、週何日程度外出をするのかの割合は、「週1日程度」11.0%、「週2～3日程度」26.3%、「週4～5日程度」26.2%、「週6日以上」24.4%、「ほとんど外出しない」は12.1%であった。

性年代別にみると、女性15～19歳、男性、女性ともに40歳代、50歳代が週1日以上外出している割合が9割前後となっている。

*新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
 今年の4月から現在までに、週何日程度外出をする日（通学・通勤含む）がありましたか。
 それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（単数回答）：7月～9月*

■週1日程度 ■週2～3日程度 ■週4～5日程度 ■週6日以上 ■ほとんど外出しない

	n=	n=					(%)
TOTAL	8322	11.0	26.3	26.2	24.4	12.1	
男性(計)	4256	10.2	23.2	26.0	28.6	12.0	
男性15-19歳	57	1.8	28.1	33.3	15.8	21.1	
男性20-29歳	288	7.6	19.1	29.2	26.0	18.1	
男性30-39歳	477	7.5	15.7	29.8	33.3	13.6	
男性40-49歳	688	8.7	12.6	29.1	41.0	8.6	
男性50-59歳	731	8.3	14.0	25.2	42.8	9.7	
男性60-69歳	750	11.2	23.9	26.0	28.3	10.7	
男性70歳以上	1265	13.4	37.3	22.2	13.4	13.7	
女性(計)	4046	11.9	29.7	26.4	20.0	12.0	
女性15-19歳	62	3.2	27.4	25.8	33.9	9.7	
女性20-29歳	318	11.0	19.5	34.0	19.5	16.0	
女性30-39歳	467	10.1	19.9	28.1	28.1	13.9	
女性40-49歳	663	8.9	18.7	33.3	29.6	9.5	
女性50-59歳	673	8.9	25.7	31.1	26.0	8.3	
女性60-69歳	690	10.9	36.1	25.2	16.7	11.2	
女性70歳以上	1173	17.3	41.2	18.0	9.2	14.3	

問10 ③外出の頻度（10月～11月（現在まで）・性年代別（新規）

10月～11月（現在まで）の間に、週何日程度外出をするのかの割合は、「週1日程度」8.8%、「週2～3日程度」24.6%、「週4～5日程度」29.1%、「週6日以上」28.2%、「ほとんど外出しない」9.4%であった。

性年代別にみると、「7月～9月」の期間に比べると男性、女性ともにほとんどの年代で週1日以上外出する割合があがっている。

新型コロナウイルス感染症に関する出来事の一覧を確認し、次の質問にお答えください。
今年の4月から現在までに、週何日程度外出をする日（通学・通勤含む）がありましたか。
それぞれの期間についてあてはまるものをお答えください。（単数回答）：10月～11月（現在まで）

■週1日程度 ■週2～3日程度 ■週4～5日程度 ■週6日以上 ■ほとんど外出しない

n=		（%）				
TOTAL	8322	8.8	24.6	29.1	28.2	9.4
男性（計）	4256	8.6	21.4	28.1	31.9	9.9
男性15-19歳	57	0.0	7.0	38.6	38.6	15.8
男性20-29歳	288	6.9	16.0	33.0	29.5	14.6
男性30-39歳	477	7.3	15.7	28.9	36.9	11.1
男性40-49歳	688	7.3	11.3	28.6	45.2	7.6
男性50-59歳	731	7.4	11.9	26.5	45.8	8.3
男性60-69歳	750	10.3	22.5	28.0	30.4	8.8
男性70歳以上	1265	10.4	35.7	27.0	16.0	10.8
女性（計）	4046	8.9	28.0	30.2	24.2	8.7
女性15-19歳	62	4.8	14.5	24.2	45.2	11.3
女性20-29歳	318	9.7	17.6	35.2	26.1	11.3
女性30-39歳	467	8.4	19.3	27.2	33.6	11.6
女性40-49歳	663	7.4	17.0	34.2	33.0	8.3
女性50-59歳	673	7.0	24.4	31.8	30.6	6.2
女性60-69歳	690	8.1	30.7	33.5	19.6	8.1
女性70歳以上	1173	11.5	41.5	25.3	12.8	8.9

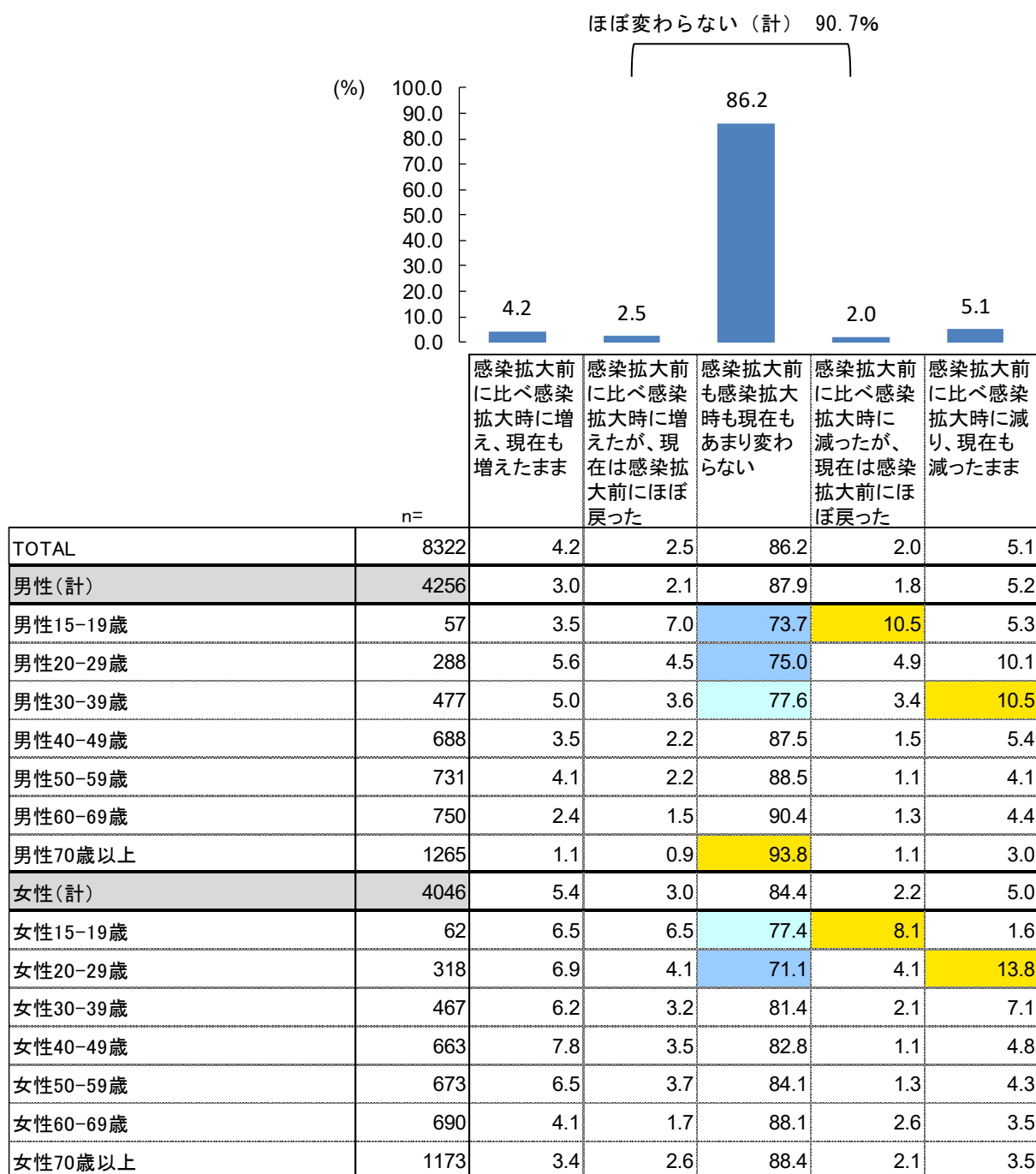
6. 食事の量や睡眠時間などの変化

問11 ①食事の量や睡眠時間などの変化（食事の量）・性年代別（前回：問9）

新型コロナウイルス感染拡大前と比べて、食事の量が「増えたまま」の人は4.2%、「減ったまま」の人は5.1%で、86.2%の人は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、「減ったまま」の人の割合は男性30歳代、女性20歳代で1割以上と高くなっている。

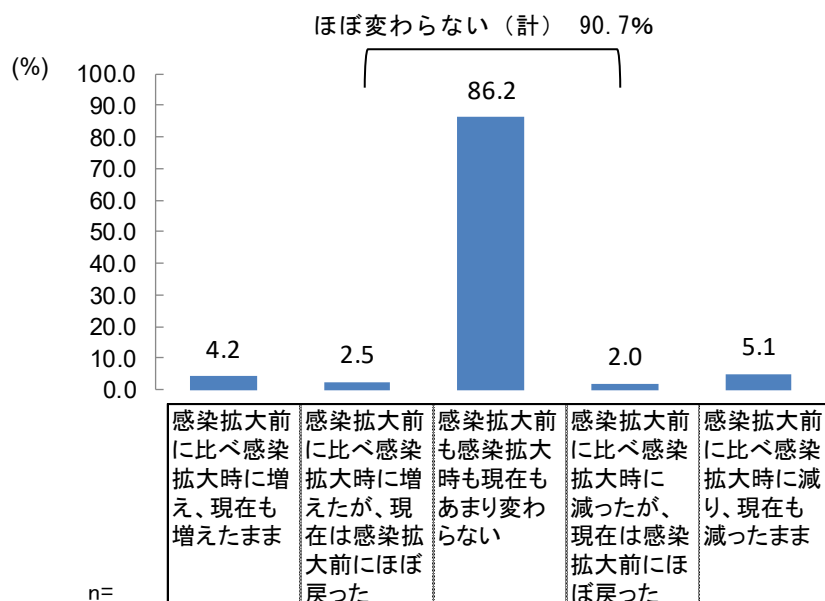
新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答):食事の量



問11 ①食事の量や睡眠時間などの変化（食事の量）・就業形態別（前回：問9）

就業形態別にみると、[通学している（学生）]では、食事の量が「感染拡大時に増えたが、感染拡大前にほぼ戻った」「感染拡大時には減ったが、感染拡大前にほぼ戻った」と回答した人の割合が全体に比べて約5ポイント高くなっている。一方、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]の人では、14.6%が「減ったまま」と回答している。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。（単数回答）：食事の量



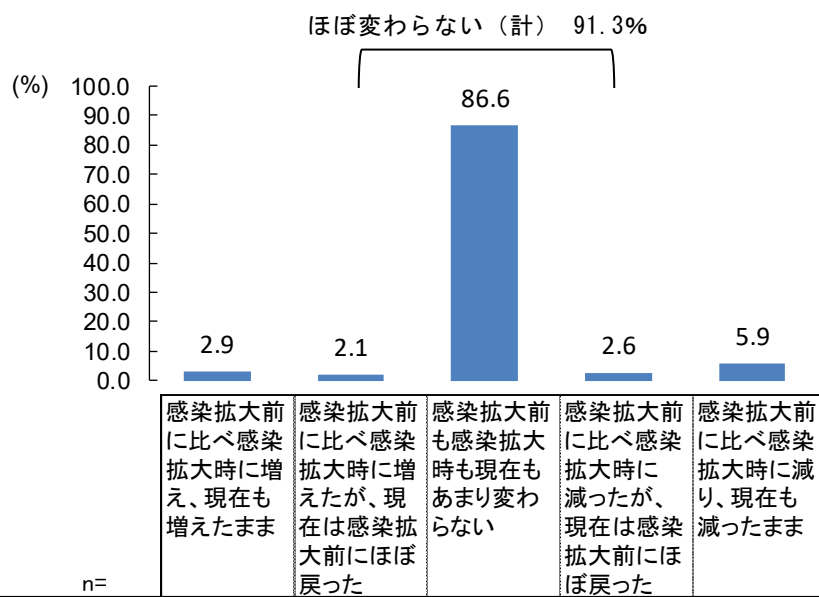
	n=	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 え、現在も 増えたまま	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 えたが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 も感染拡大 時も現在も あまり変わ らない	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 ったが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 り、現在も 減ったまま
TOTAL	8322	4.2	2.5	86.2	2.0	5.1
自営業主（内職者含む）	520	2.5	1.5	89.8	1.2	5.0
家族従業者	96	5.2	1.0	86.5	2.1	5.2
会社などの役員	167	3.6	2.4	83.8	2.4	7.8
正規の職員・従業員	2245	4.9	3.4	83.3	2.0	6.4
パート・アルバイト	1114	4.9	2.1	86.1	1.8	5.1
派遣社員・契約社員・嘱託	501	5.0	1.4	86.6	1.6	5.4
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
家事をしている（専業主婦・主夫）	1563	5.0	3.1	86.2	2.0	3.7
通学している（学生）	231	6.5	8.2	69.7	7.4	8.2
無職	1828	1.9	1.3	91.1	1.6	4.0
無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	41	7.3	2.4	73.2	2.4	14.6
その他 具体的に:	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	13	0.0	0.0	92.3	7.7	0.0

問11 ②食事の量や睡眠時間などの変化：（睡眠時間）・性年代別（前回：問9）

新型コロナウイルス感染拡大前と比べて、睡眠時間が「増えたまま」の人は2.9%、「減ったまま」の人は5.9%で、86.6%の人は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、睡眠時間が「減ったまま」の人の割合は、概ね年代が若くなるほど高くなる傾向にある。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。（単数回答）：睡眠時間

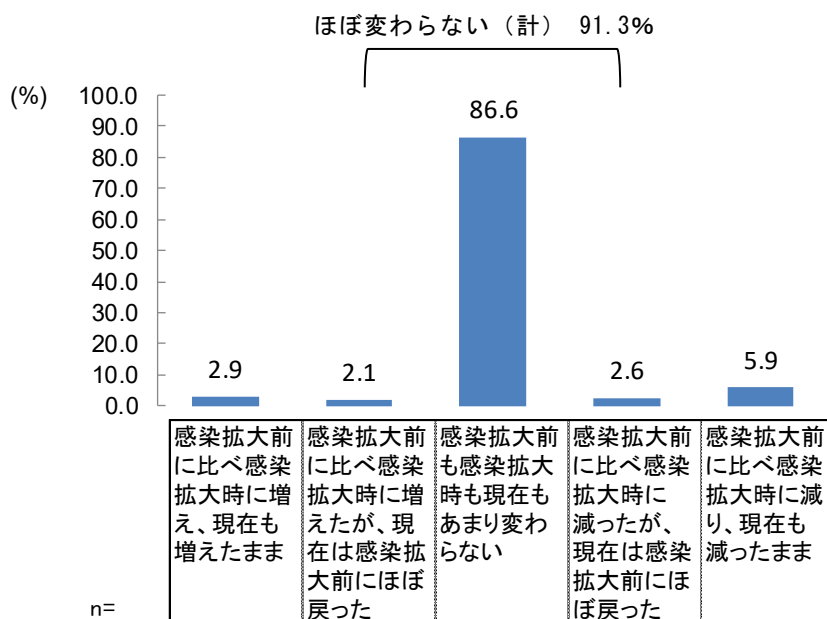


	n=	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 え、現在も 増えたまま	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 えたが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 も感染拡大 時も現在も あまり変わ らない	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 ったが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 り、現在も 減ったまま
TOTAL	8322	2.9	2.1	86.6	2.6	5.9
男性(計)	4256	2.6	1.9	87.9	2.2	5.5
男性15-19歳	57	1.8	12.3	77.2	1.8	7.0
男性20-29歳	288	3.8	4.2	76.4	6.3	9.4
男性30-39歳	477	4.8	3.6	76.3	4.2	11.1
男性40-49歳	688	3.5	1.7	86.6	2.3	5.8
男性50-59歳	731	2.6	1.9	88.5	1.8	5.2
男性60-69歳	750	2.4	1.2	90.8	0.9	4.7
男性70歳以上	1265	1.1	0.6	94.1	1.4	2.8
女性(計)	4046	3.2	2.4	85.1	3.0	6.3
女性15-19歳	62	8.1	6.5	67.7	3.2	14.5
女性20-29歳	318	6.0	5.7	72.3	4.7	11.3
女性30-39歳	467	3.4	3.4	83.3	2.6	7.3
女性40-49歳	663	3.9	2.6	83.9	3.0	6.6
女性50-59歳	673	3.3	2.5	84.8	2.5	6.8
女性60-69歳	690	1.6	1.3	88.6	3.9	4.6
女性70歳以上	1173	2.5	1.3	89.2	2.6	4.5

問11 ②食事の量や睡眠時間などの変化：（睡眠時間）・就業形態別（前回：問9）

就業形態別にみると、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]では「増えたまま」の人が9.8%と高くなっている。[通学している（学生）]では睡眠時間が「減ったまま」の人が11.3%にのぼっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。（単数回答）：睡眠時間

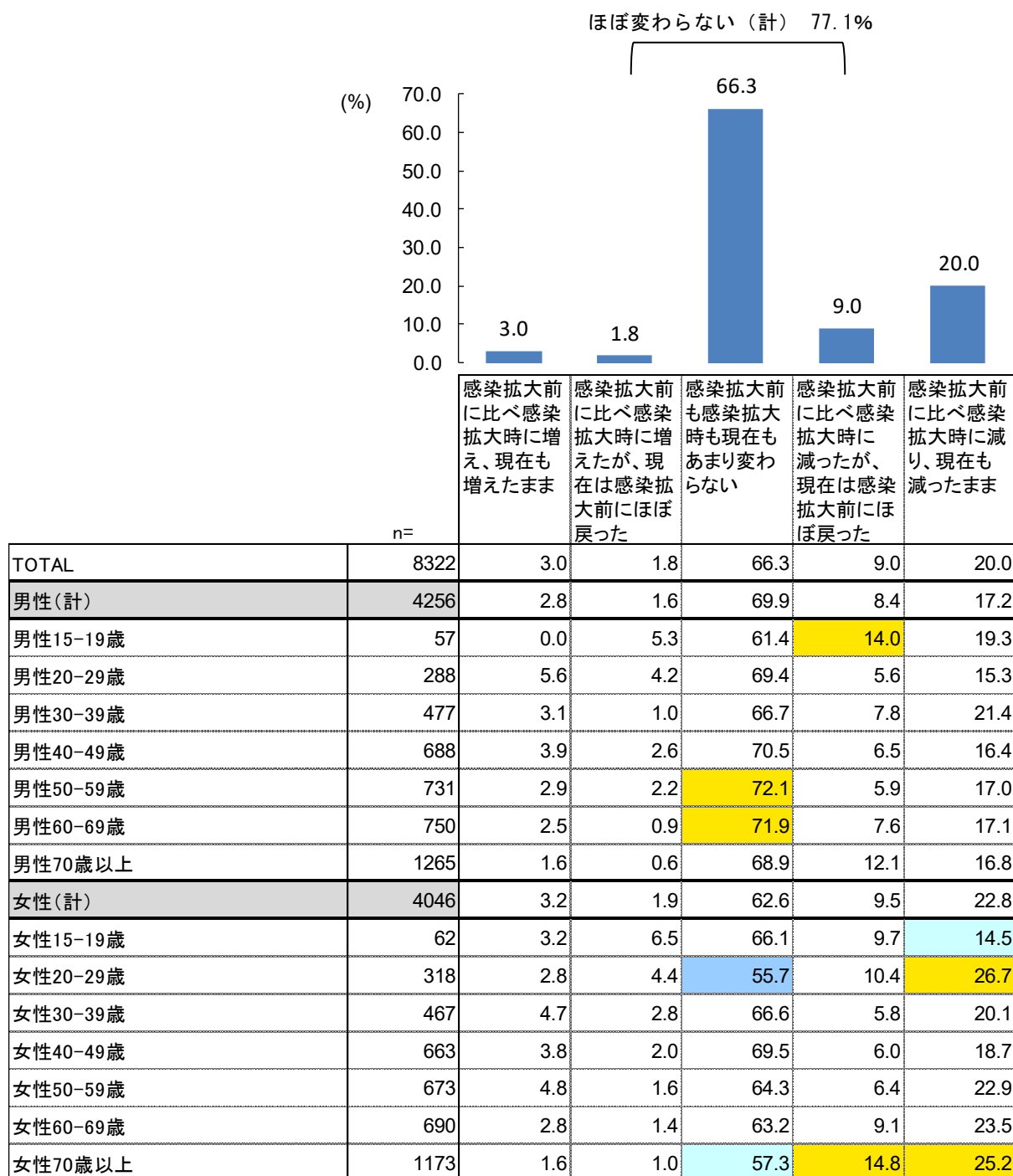


	n=	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 え、現在も 増えたまま	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 えたが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 も感染拡大 時も現在も あまり変わ らない	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 ったが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 り、現在も 減ったまま
TOTAL	8322	2.9	2.1	86.6	2.6	5.9
自営業主（内職者含む）	520	2.3	0.8	90.2	2.3	4.4
家族従業者	96	3.1	2.1	85.4	2.1	7.3
会社などの役員	167	1.2	2.4	88.0	3.0	5.4
正規の職員・従業員	2245	3.7	2.9	83.7	3.1	6.6
パート・アルバイト	1114	2.8	1.8	86.4	2.6	6.5
派遣社員・契約社員・嘱託	501	4.2	2.4	85.8	2.4	5.2
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
家事をしている（専業主婦・主夫）	1563	2.2	1.5	87.4	2.9	5.9
通学している（学生）	231	6.1	10.4	68.0	4.3	11.3
無職	1828	1.8	1.0	91.2	1.6	4.3
無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	41	9.8	0.0	75.6	4.9	9.8
その他 具体的に:	2	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
無回答	13	0.0	0.0	92.3	7.7	0.0

問11 ③食事の量や睡眠時間などの変化（運動量）・性年代別（前回：問9）

新型コロナウイルス感染拡大前と比べて、運動量が「増えたまま」の人は3.0%、「減ったまま」の人は20.0%で、66.3%の人は「変わらない」と回答している。

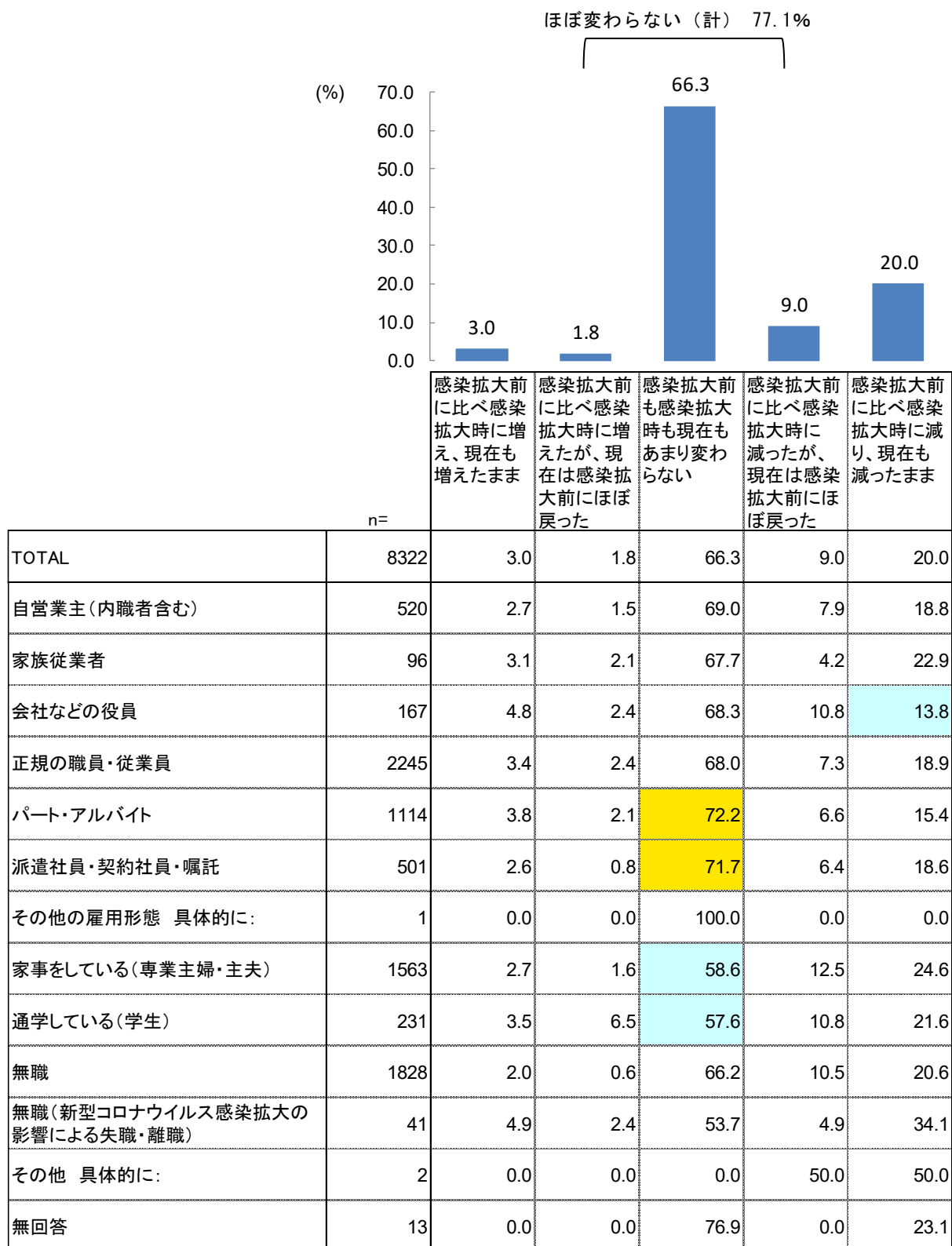
新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答):運動量



問11 ③食事の量や睡眠時間などの変化（運動量）・就業形態別（前回：問9）

就業形態別にみると、運動量が「減ったまま」の人は、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]では34.1%と高くなっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。（単数回答）：運動量



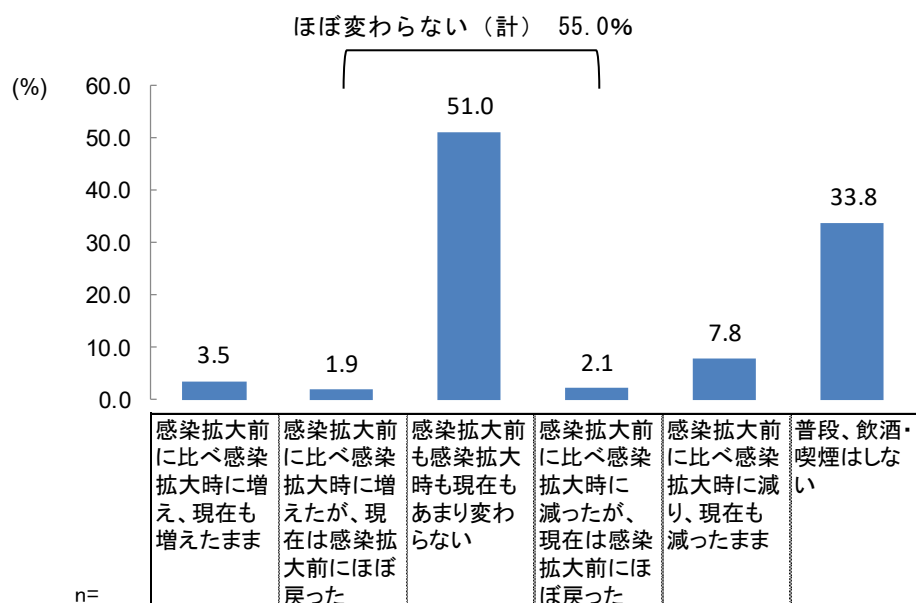
問11 ④食事の量や睡眠時間などの変化（飲酒量）・性年代別（前回：問9）

新型コロナウイルス感染拡大前と比べて、飲酒量が「増えたまま」の人は3.5%、「減ったまま」の人は7.8%で、51.0%の人は「変わらない」と回答している。なお、33.8%の人は「普段、飲酒・喫煙はしない」状況である。

性年代別にみると、飲酒量が「増えたまま」の人の割合が最も高いのは、男性50歳代で5.6%、「減ったまま」の人の割合が最も高いのは、女性20歳代で14.2%である。

【20歳以上のみ】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。
それぞれお答えください。(単数回答):飲酒量



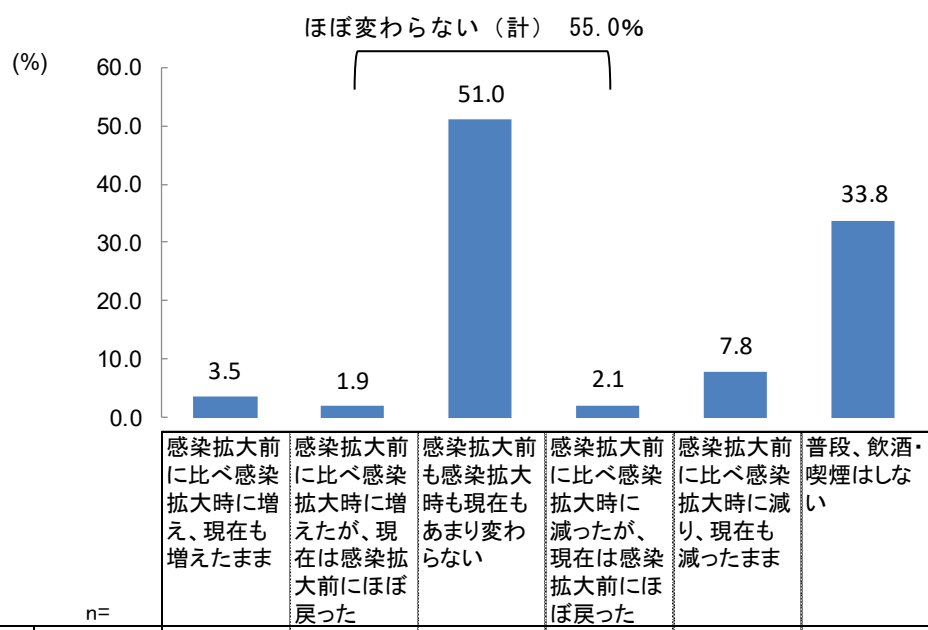
	n=	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	普段、飲酒・喫煙はしない
TOTAL	8200	3.5	1.9	51.0	2.1	7.8	33.8
男性(計)	4199	4.1	1.9	59.5	2.1	9.0	23.3
男性20-29歳	288	4.2	2.4	56.9	2.8	6.6	27.1
男性30-39歳	477	5.2	4.0	50.9	3.4	10.3	26.2
男性40-49歳	688	3.9	2.6	57.7	1.9	10.8	23.1
男性50-59歳	731	5.6	1.6	63.5	2.1	9.3	17.9
男性60-69歳	750	5.1	1.9	62.9	1.9	9.5	18.8
男性70歳以上	1265	2.3	0.9	60.1	1.7	7.8	27.2
女性(計)	3984	2.9	1.9	41.9	2.0	6.4	45.0
女性20-29歳	318	4.1	4.4	35.8	5.7	14.2	35.8
女性30-39歳	467	3.9	3.4	42.2	3.9	7.1	39.6
女性40-49歳	663	4.2	1.8	44.3	1.8	6.6	41.2
女性50-59歳	673	4.2	1.5	49.2	1.9	6.1	37.1
女性60-69歳	690	2.2	1.7	46.7	1.3	5.2	42.9
女性70歳以上	1173	1.0	0.9	35.0	0.9	4.7	57.5

問11 ④食事の量や睡眠時間などの変化（飲酒量）・就業形態別（前回：問9）

就業形態別にみると、飲酒量が「減ったまま」の人の割合が最も高いのは[会社などの役員]で17.5%となっている。

【20歳以上のみ】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答):飲酒量



	n=	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 え、現在も 増えたまま	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 えたが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 も感染拡大 時も現在も あまり変わ らない	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 ったが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 り、現在も 減ったまま	普段、飲酒・ 喫煙はしな い
TOTAL	8200	3.5	1.9	51.0	2.1	7.8	33.8
自営業主(内職者含む)	520	4.0	1.9	55.0	2.1	7.9	29.0
家族従業者	96	3.1	3.1	47.9	1.0	8.3	36.5
会社などの役員	166	4.8	1.8	52.4	6.0	17.5	17.5
正規の職員・従業員	2236	4.7	3.1	56.9	3.4	10.4	21.4
パート・アルバイト	1108	3.3	1.4	47.5	1.5	8.0	38.2
派遣社員・契約社員・嘱託	500	4.6	0.8	56.0	1.8	6.8	30.0
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
家事をしている(専業主婦・主夫)	1563	2.4	1.5	40.3	0.8	4.1	50.9
通学している(学生)	128	6.3	6.3	42.2	5.5	5.5	34.4
無職	1826	2.3	0.8	53.2	1.4	6.7	35.6
無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)	41	7.3	2.4	48.8	2.4	12.2	26.8
その他 具体的に:	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
無回答	13	0.0	15.4	30.8	0.0	15.4	38.5

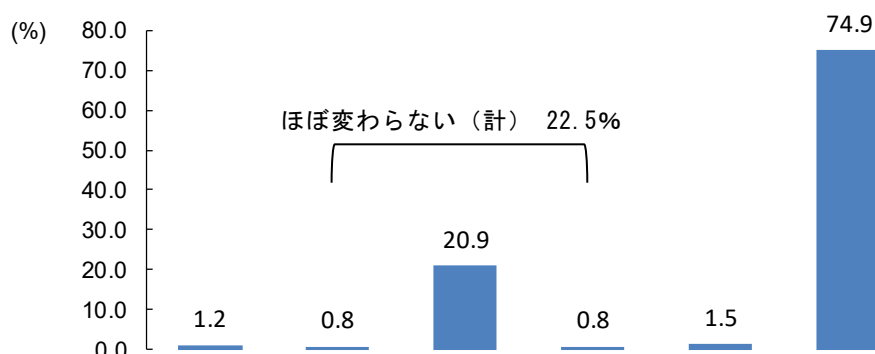
問11 ⑤食事の量や睡眠時間などの変化（喫煙量）・性年代別（前回：問9）

新型コロナウイルス感染拡大前と比べて、喫煙量が「増えたまま」の人は1.2%、「減ったまま」の人は1.5%で、20.9%の人は「変わらない」と回答している。74.9%の人は「普段、飲酒・喫煙はしない」状況である。

性年代別にみると、男性20歳代、40歳代、50歳代では3割以上が「変わらない」と回答している。

【20歳以上のみ】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答):喫煙量



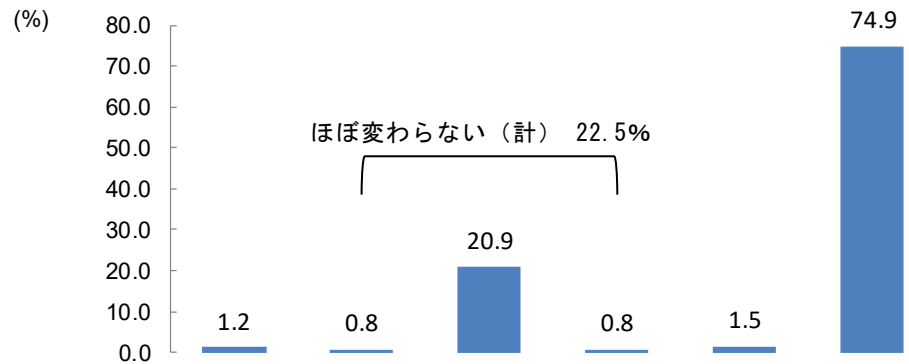
	n=	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 え、現在も 増えたまま	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 えたが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 も感染拡大 時も現在も あまり変わ らない	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 ったが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 り、現在も 減ったまま	普段、飲酒・ 喫煙はしな い
TOTAL	8200	1.2	0.8	20.9	0.8	1.5	74.9
男性(計)	4199	1.5	1.1	27.8	1.0	1.9	66.7
男性20-29歳	288	0.7	2.1	31.9	2.4	2.1	60.8
男性30-39歳	477	2.1	2.7	29.4	1.7	4.4	59.7
男性40-49歳	688	2.3	1.6	35.3	1.5	1.0	58.3
男性50-59歳	731	2.3	0.7	34.5	1.0	1.5	60.1
男性60-69歳	750	1.7	0.5	28.0	0.7	2.5	66.5
男性70歳以上	1265	0.5	0.5	18.3	0.5	1.1	79.2
女性(計)	3984	0.9	0.5	13.6	0.5	1.0	83.5
女性20-29歳	318	1.3	0.9	16.4	2.2	2.5	76.7
女性30-39歳	467	0.9	1.1	15.6	0.6	1.7	80.1
女性40-49歳	663	0.9	0.9	17.6	0.8	0.9	78.9
女性50-59歳	673	1.2	0.4	16.2	0.9	0.6	80.7
女性60-69歳	690	0.7	0.3	14.9	0.0	0.7	83.3
女性70歳以上	1173	0.7	0.2	7.5	0.0	0.8	90.9

問11 ⑤食事の量や睡眠時間などの変化（喫煙量）・就業形態別（前回：問9）

就業形態別にみると、喫煙量が「増えたまま」の人の割合が最も高いのは[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]で、2.4%となっている。

【20歳以上のみ】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答):喫煙量



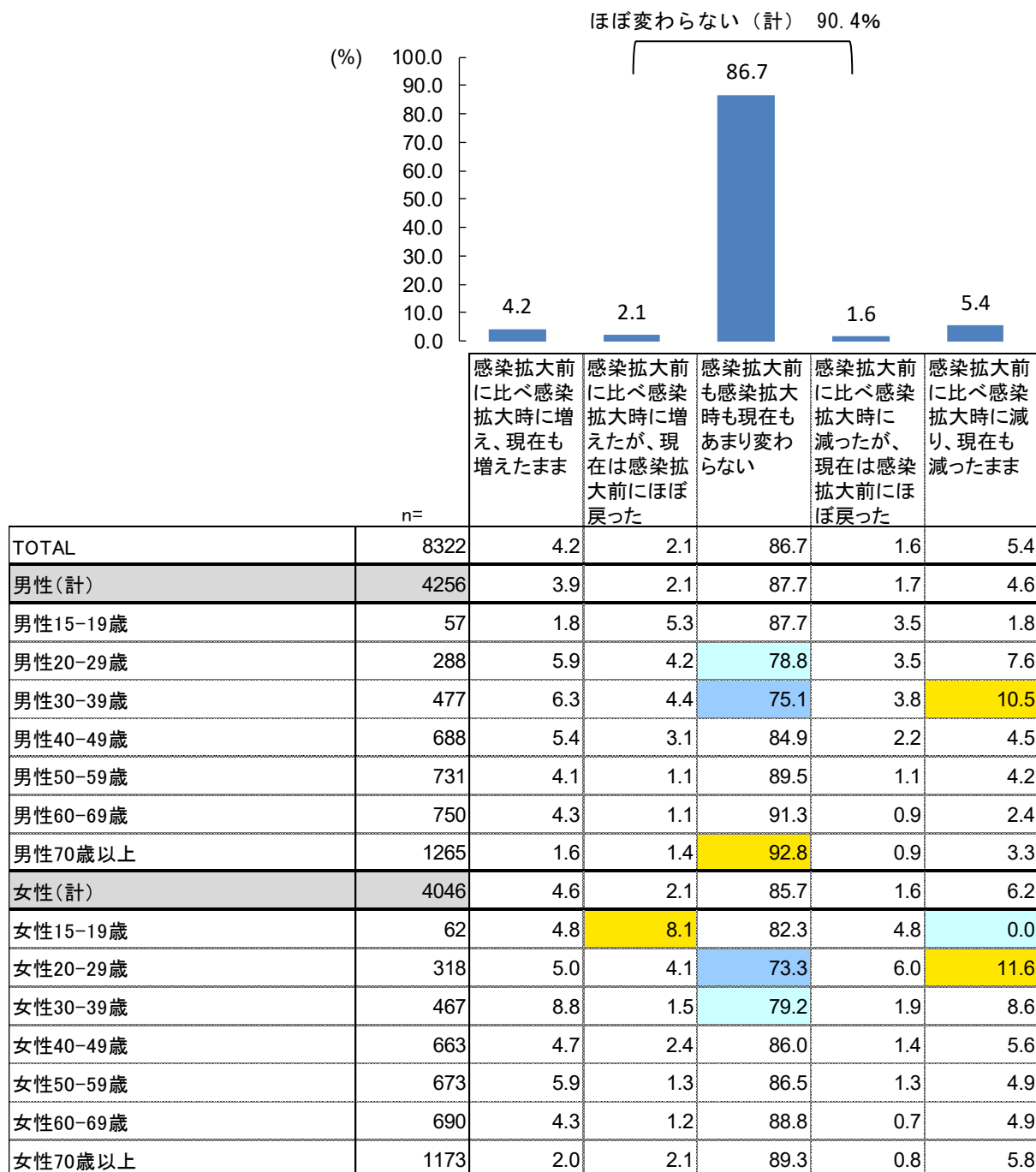
	n=	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	普段、飲酒・喫煙はしない
TOTAL	8200	1.2	0.8	20.9	0.8	1.5	74.9
自営業主(内職者含む)	520	1.0	0.6	26.7	0.6	1.5	69.6
家族従業者	96	1.0	0.0	24.0	1.0	4.2	69.8
会社などの役員	166	0.0	0.6	31.9	3.0	3.0	61.4
正規の職員・従業員	2236	1.9	1.4	30.4	1.4	2.2	62.7
パート・アルバイト	1108	1.0	0.9	18.9	0.8	1.4	77.1
派遣社員・契約社員・嘱託	500	2.0	0.6	22.4	1.0	1.6	72.4
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
家事をしている(専業主婦・主夫)	1563	0.7	0.4	9.5	0.1	0.6	88.7
通学している(学生)	128	1.6	2.3	13.3	1.6	2.3	78.9
無職	1826	0.8	0.4	17.5	0.3	0.9	80.0
無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)	41	2.4	0.0	22.0	2.4	2.4	70.7
その他 具体的に:	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
無回答	13	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	84.6

問11 ⑥食事の量や睡眠時間などの変化（カフェインの量）・性年代別（前回：問9）

新型コロナウイルス感染拡大前と比べて、カフェインの量が「増えたまま」の人は4.2%、「減ったまま」の人は5.4%で、86.7%の人は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、カフェインの量が「減ったまま」の人の割合が1割以上となっているのは、男性30歳代10.5%、女性20歳代で11.6%となっている。

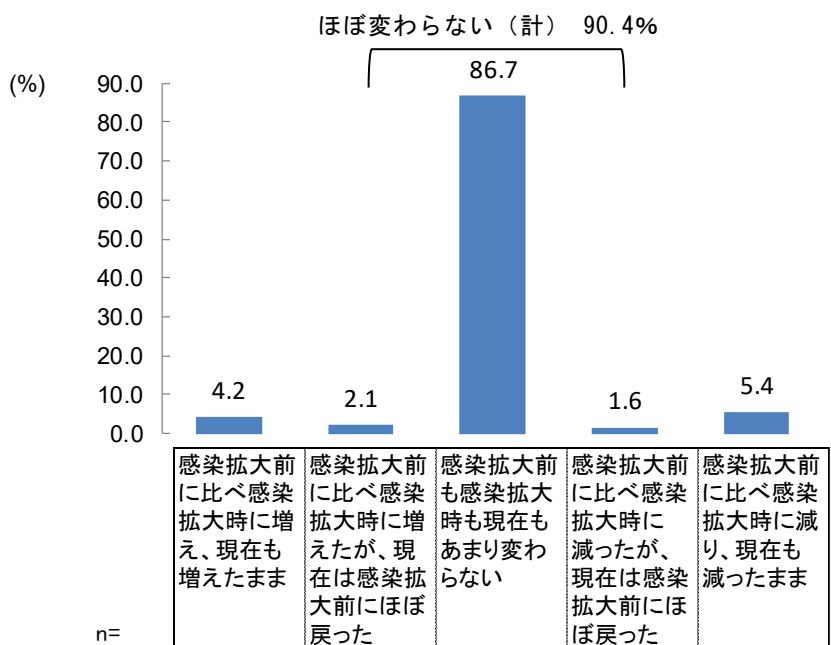
新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答):カフェインの量



問11 ⑥食事の量や睡眠時間などの変化（カフェインの量）・就業形態別（前回：問9）

就業形態別にみると、就業形態による顕著な差は見られなかった。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。（単数回答）：カフェインの量

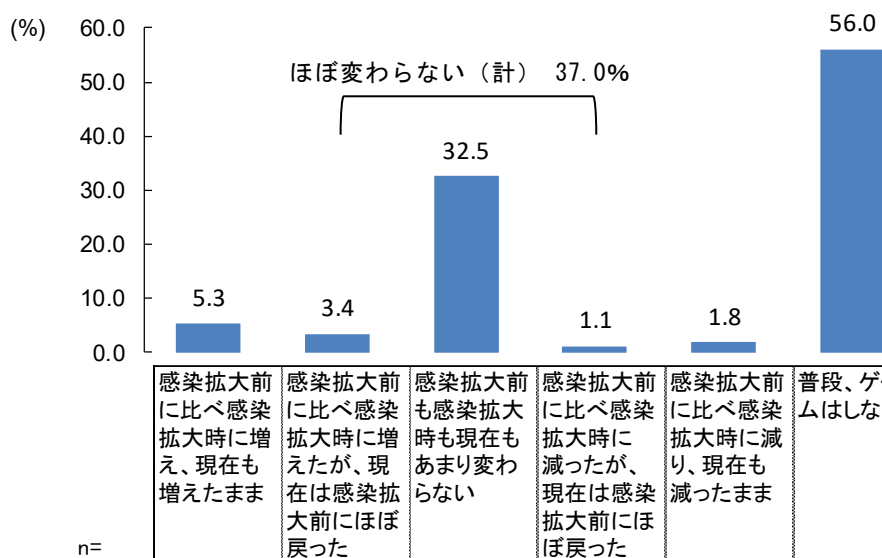


問11 ⑦食事の量や睡眠時間などの変化（ゲームをする時間）・性年代別（前回：問9）

新型コロナウイルス感染拡大前と比べて、ゲームをする時間が「増えたまま」の人は5.3%、「減ったまま」の人は1.8%で、32.5%の人は「変わらない」と回答している。なお、56.0%の人は「普段、ゲームはしない」状況である。

性年代別にみると、ゲームをする時間が「増えたまま」の人の割合は、男性15～19歳が21.1%、女性20歳代が10.4%と高くなっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答):ゲームをする時間

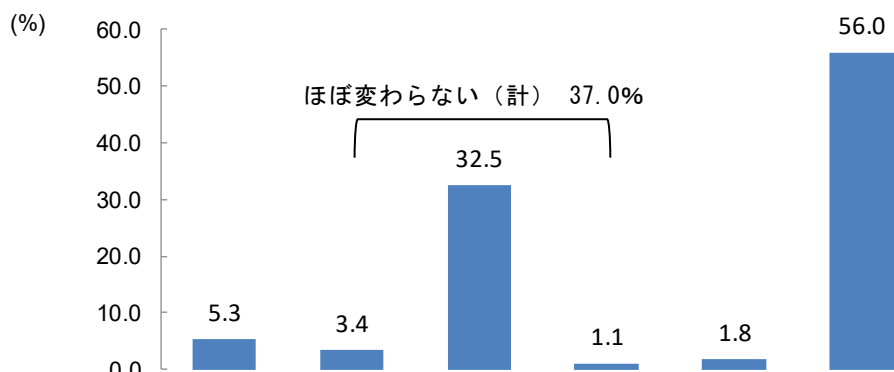


	n=	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	普段、ゲームはしない
TOTAL	8322	5.3	3.4	32.5	1.1	1.8	56.0
男性(計)	4256	4.4	3.2	36.0	1.2	1.8	53.4
男性15-19歳	57	21.1	19.3	45.6	1.8	3.5	8.8
男性20-29歳	288	9.4	7.6	54.5	3.1	3.1	22.2
男性30-39歳	477	8.8	7.5	43.8	3.8	5.0	31.0
男性40-49歳	688	6.3	4.5	49.3	1.5	2.0	36.5
男性50-59歳	731	3.6	2.1	39.4	0.4	1.9	52.7
男性60-69歳	750	2.4	1.2	30.8	0.7	1.2	63.7
男性70歳以上	1265	1.6	1.0	22.5	0.2	0.4	74.3
女性(計)	4046	6.3	3.6	28.6	0.9	1.7	58.9
女性15-19歳	62	9.7	24.2	43.5	0.0	0.0	22.6
女性20-29歳	318	10.4	8.8	31.1	4.7	5.0	39.9
女性30-39歳	467	9.2	4.5	36.6	1.1	4.5	44.1
女性40-49歳	663	6.9	3.8	36.5	1.2	2.0	49.6
女性50-59歳	673	5.8	3.0	33.7	0.4	1.8	55.3
女性60-69歳	690	4.1	2.5	22.3	0.6	0.4	70.1
女性70歳以上	1173	4.9	1.5	20.2	0.3	0.4	72.6

問11 ⑦食事の量や睡眠時間などの変化（ゲームをする時間）・就業形態別（前回：問9）

就業形態別にみると、[通学している（学生）]では、13.9%がゲームをする時間が「増えたまま」と回答している。なお、[通学している（学生）]で「普段、ゲームはしない」人は22.9%である。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。（単数回答）：ゲームをする時間



	n=	変化の状況						普段、ゲームはしない
		感染拡大前 비해感染拡大時に増え、現在も増えたまま	感染拡大前 비해感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	感染拡大前 비해感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	感染拡大前 비해感染拡大時に減り、現在も減ったまま		
TOTAL	8322	5.3	3.4	32.5	1.1	1.8	56.0	
自営業主(内職者含む)	520	2.9	3.1	31.5	1.2	1.3	60.0	
家族従業者	96	6.3	3.1	35.4	2.1	2.1	51.0	
会社などの役員	167	3.0	3.6	26.9	2.4	0.6	63.5	
正規の職員・従業員	2245	6.0	4.1	40.5	2.0	2.5	44.9	
パート・アルバイト	1114	4.9	3.9	37.6	0.8	2.0	50.7	
派遣社員・契約社員・嘱託	501	4.4	2.2	35.1	0.0	2.0	56.3	
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
家事をしている(専業主婦・主夫)	1563	6.3	2.7	23.2	0.4	1.4	66.0	
通学している(学生)	231	13.9	16.9	39.4	3.0	3.9	22.9	
無職	1828	4.0	1.2	26.4	0.5	0.8	67.1	
無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)	41	0.0	12.2	34.1	2.4	7.3	43.9	
その他 具体的に:	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
無回答	13	0.0	15.4	23.1	0.0	0.0	61.5	

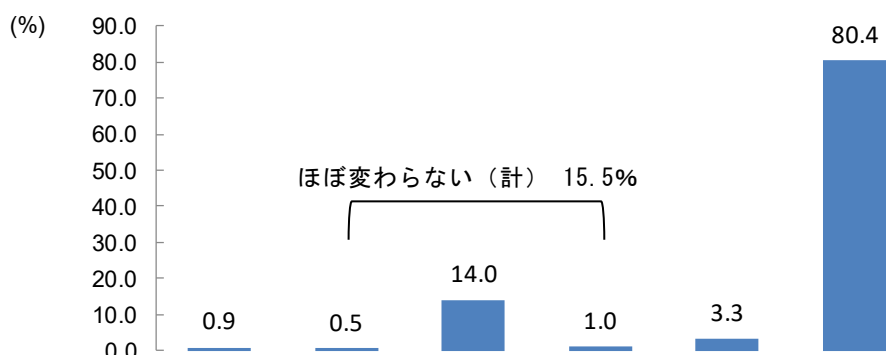
問11 ⑧食事の量や睡眠時間などの変化（パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間）・性年代別（前回：問9、新規項目）

新型コロナウイルス感染拡大前と比べて、パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間が「増えたまま」の人は0.9%、「減ったまま」の人は3.3%で、14.0%の人は「変わらない」と回答している。なお、80.4%の人は「普段、ギャンブルはしない」状況である。

性年代別にみると、性別、年代による顕著な差は見られなかった。

【20歳以上のみ】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。(単数回答):パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間



	n=	感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	普段、ギャンブルはしない
TOTAL	8200	0.9	0.5	14.0	1.0	3.3	80.4
男性(計)	4199	1.5	0.8	20.1	1.5	4.6	71.6
男性20-29歳	288	1.7	1.4	27.8	2.8	3.8	62.5
男性30-39歳	477	3.4	2.1	25.6	2.5	6.1	60.4
男性40-49歳	688	2.8	1.0	29.4	2.9	6.1	57.8
男性50-59歳	731	1.5	0.5	24.4	1.2	4.7	67.7
男性60-69歳	750	0.7	0.7	16.8	0.8	4.7	76.4
男性70歳以上	1265	0.4	0.2	10.8	0.6	3.3	84.7
女性(計)	3984	0.3	0.2	7.4	0.5	1.9	89.7
女性20-29歳	318	0.3	0.9	12.3	2.5	2.5	81.4
女性30-39歳	467	0.9	0.2	9.9	1.3	2.1	85.7
女性40-49歳	663	0.2	0.3	10.1	0.2	2.1	87.2
女性50-59歳	673	0.3	0.1	8.8	0.4	1.9	88.4
女性60-69歳	690	0.6	0.1	5.2	0.0	1.3	92.8
女性70歳以上	1173	0.1	0.1	4.2	0.1	1.8	93.8

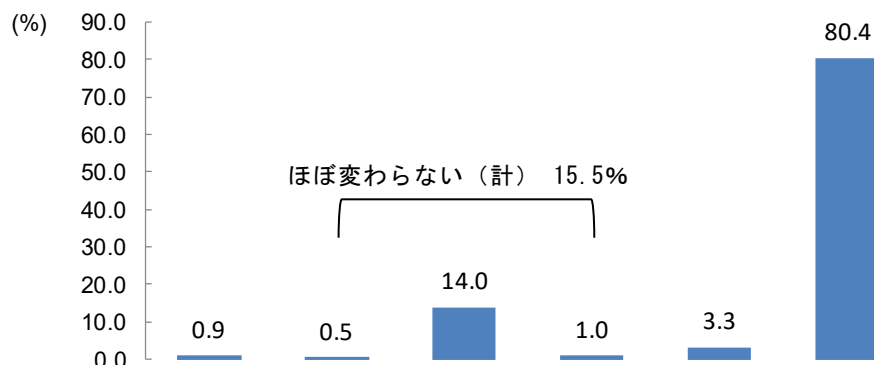
※問11「パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間」は、令和3年度のみ聴取。

問11 ⑧食事の量や睡眠時間などの変化（パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間）・就業形態別（前回：問9、新規項目）

就業形態別では顕著な差はみられない。なお、「普段、ギャンブルはしない」と回答した人の割合は、[家事をしている（専業主婦・主夫）]が92.8%と高く、[正規の職員・従業員]は67.5%と他の就業形態と比べると低かった。

【20歳以上のみ】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比べて、食事の量や睡眠時間などに変化はありましたか。それぞれお答えください。（単数回答）：パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間

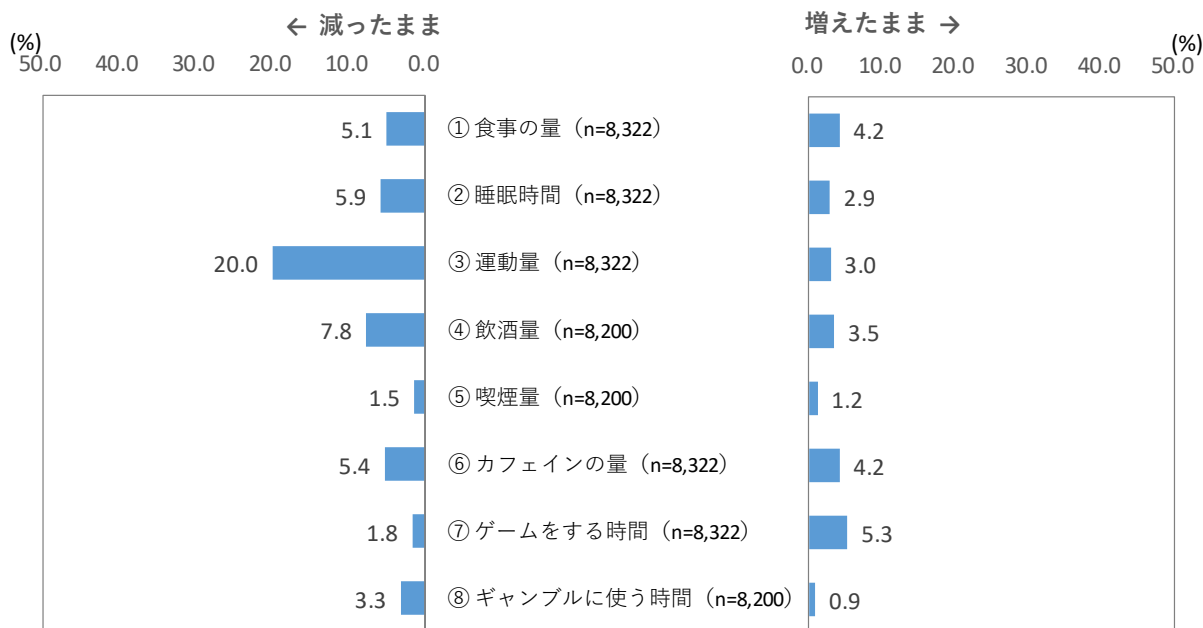


	n=	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 え、現在も 増えたまま	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に増 えたが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 も感染拡大 時も現在も あまり変わ らない	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 ったが、現 在は感染拡 大前にほぼ 戻った	感染拡大前 に比べ感染 拡大時に減 り、現在も 減ったまま	普段、ギヤ ンブルはし ない
TOTAL	8200	0.9	0.5	14.0	1.0	3.3	80.4
自営業主(内職者含む)	520	0.2	0.6	14.6	1.0	2.3	81.3
家族従業者	96	0.0	1.0	16.7	2.1	2.1	78.1
会社などの役員	166	1.8	0.0	12.0	4.8	3.6	77.7
正規の職員・従業員	2236	2.1	1.0	22.7	1.7	5.0	67.5
パート・アルバイト	1108	0.6	0.6	11.7	0.8	3.3	82.9
派遣社員・契約社員・嘱託	500	1.0	0.4	18.2	0.8	3.2	76.4
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
家事をしている(専業主婦・主夫)	1563	0.1	0.1	5.0	0.3	1.6	92.8
通学している(学生)	128	0.0	1.6	15.6	3.1	3.1	76.6
無職	1826	0.4	0.1	10.7	0.4	2.9	85.5
無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)	41	2.4	2.4	17.1	0.0	4.9	73.2
その他 具体的に:	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
無回答	13	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	92.3

問11 食事の量や睡眠時間などの変化（全項目）（前回：問9）

新型コロナウイルス感染拡大前と比べた変化をみると、「⑦ゲームをする時間」以外の7項目はいずれも、「増えたまま」の人の割合よりも「減ったまま」の人の割合が高い。「増えたまま」の人の割合が最も高いのは「⑦ゲームをする時間」で5.3%となっている。一方、「③運動量」は、20.0%の人が「減ったまま」と回答しており、変化の度合いが最も大きい。

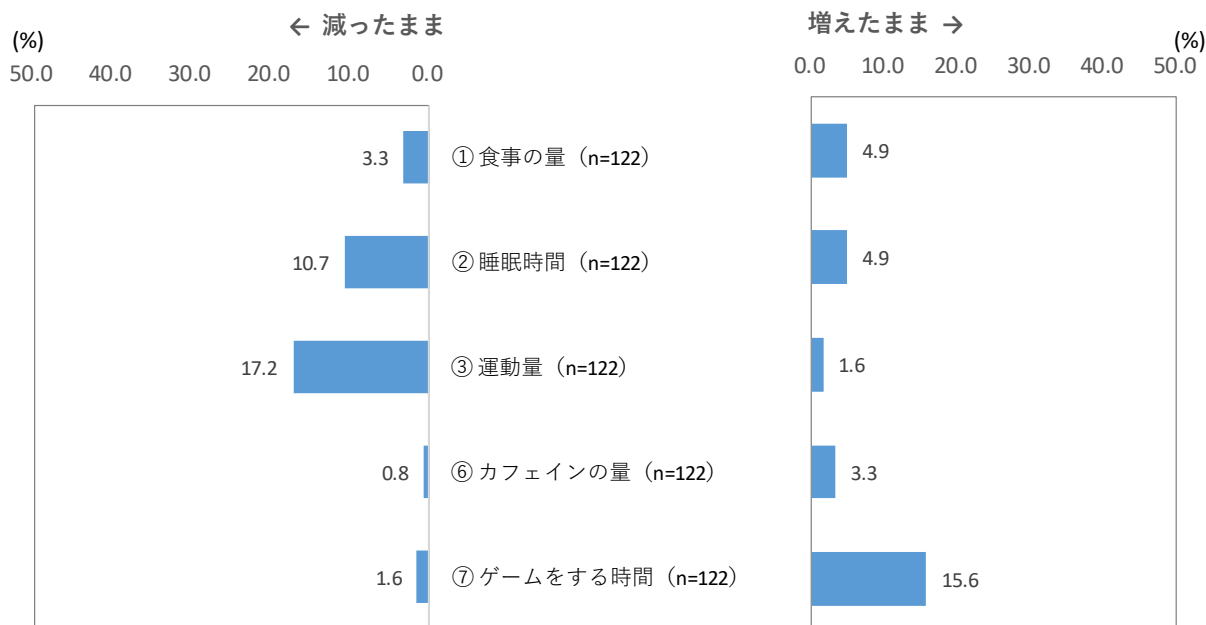
新型コロナウイルス感染拡大前と比べた変化（減ったまま割合／増えたまま割合）（全体）



年代別にみると、15～19歳の17.2%は「③運動量」が減少し、「⑦ゲームをする時間」が増えている（15.6%）。「②睡眠時間」が「減ったまま」の割合は10.7%と約10人に1人となっている。

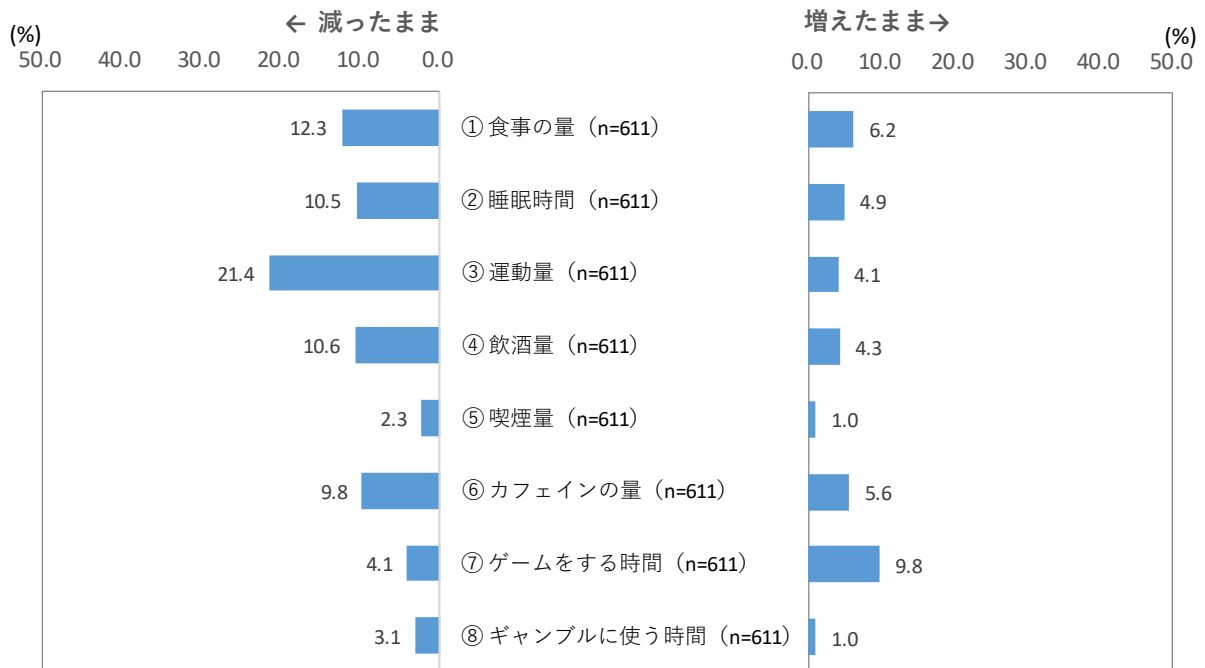
新型コロナウイルス感染拡大前と比べた変化（減ったまま割合／増えたまま割合）（年代別）

《15-19歳》



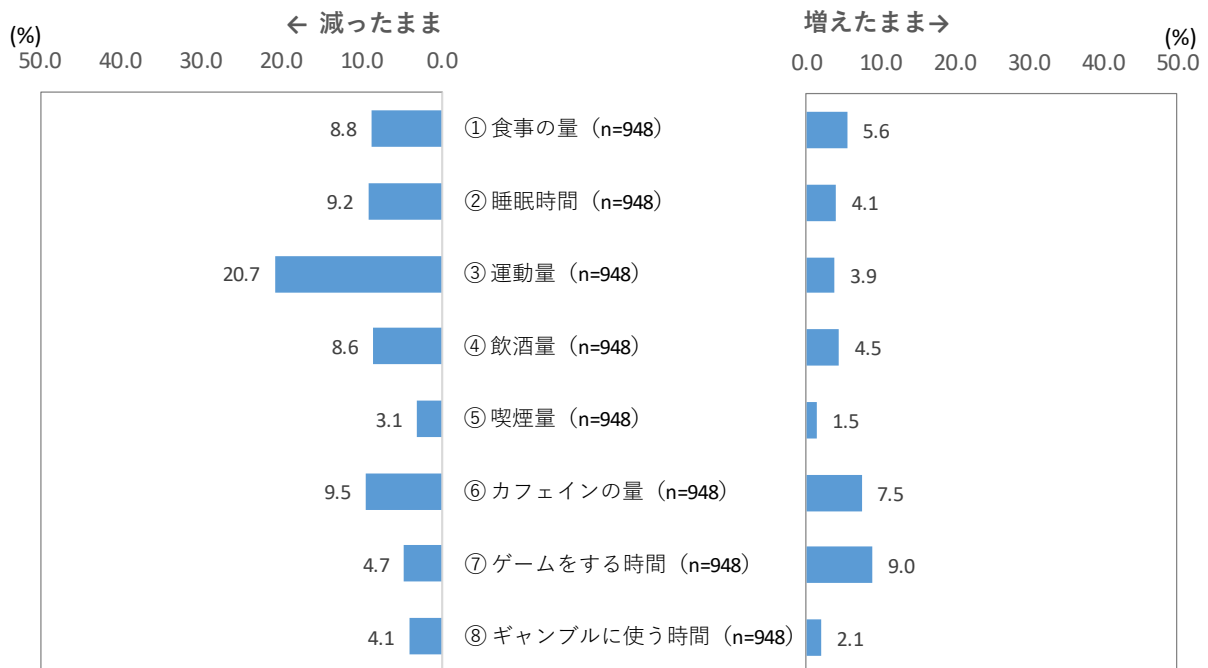
20歳代では21.4%が「③運動量」が減少し、9.8%が「⑦ゲームをする時間」が増えている。「①食事の量」が「減ったまま」の割合は12.3%となっている。

《20歳代》



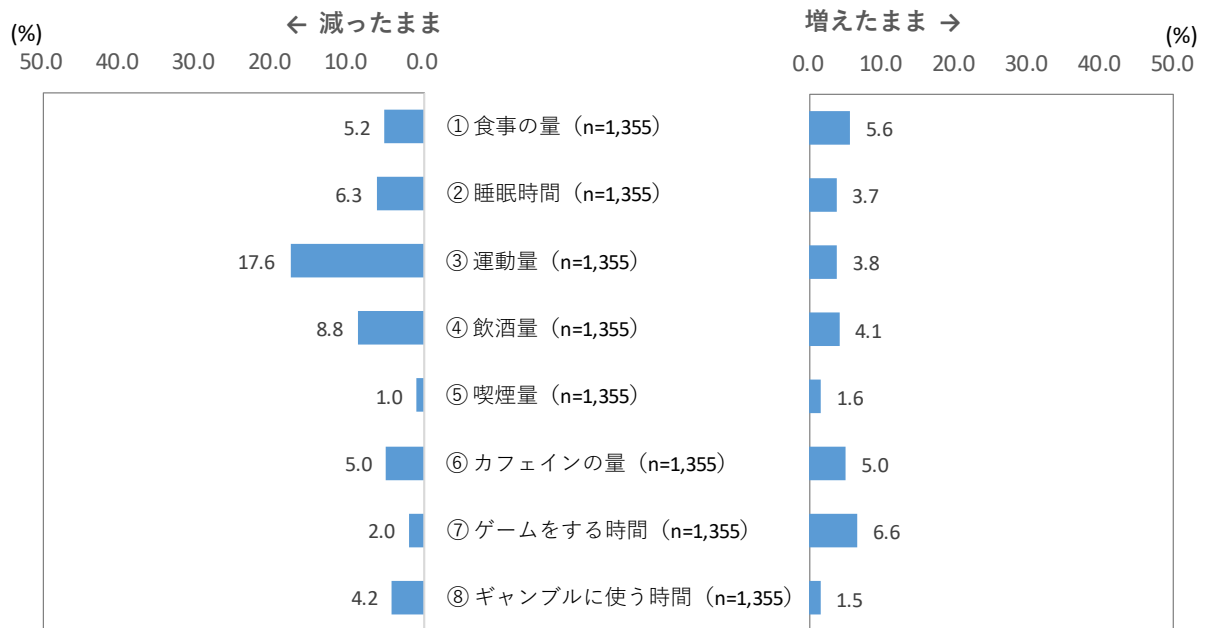
30歳代では20.7%が「③運動量」が減少し、9.0%が「⑦ゲームをする時間」が増えている。

《30歳代》



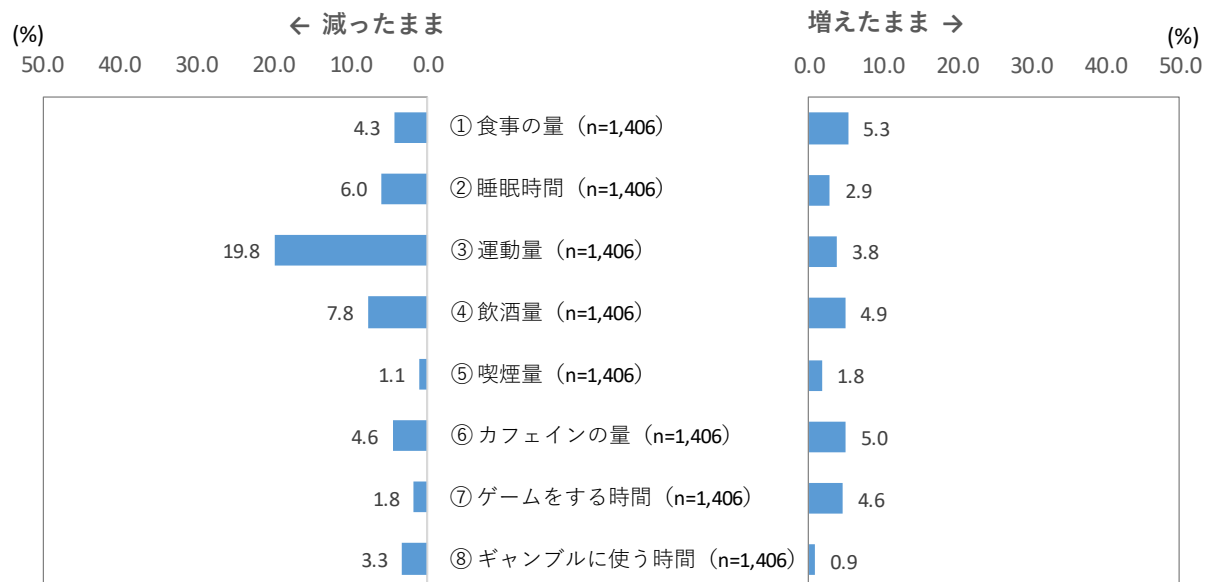
40歳代では17.6%が「③運動量」が減少している。また、各項目につき「増えたまま」と回答した人の割合は1割未満となっている。

《40歳代》



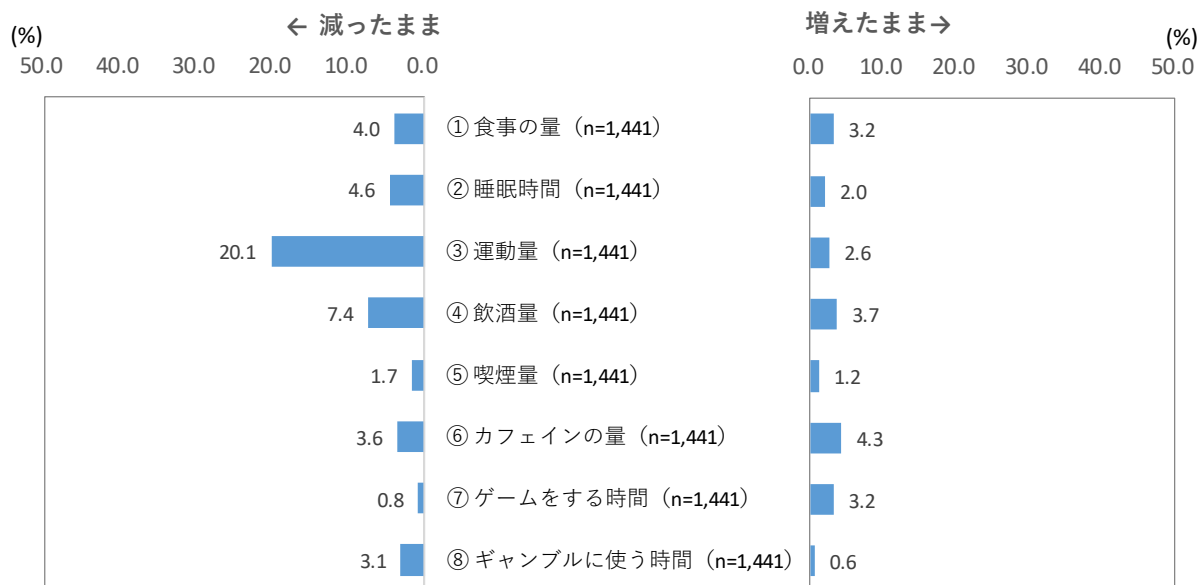
50歳代では19.8%が「③運動量」が減少している。また、各項目につき「増えたまま」と回答した人の割合は1割未満となっている。

《50歳代》



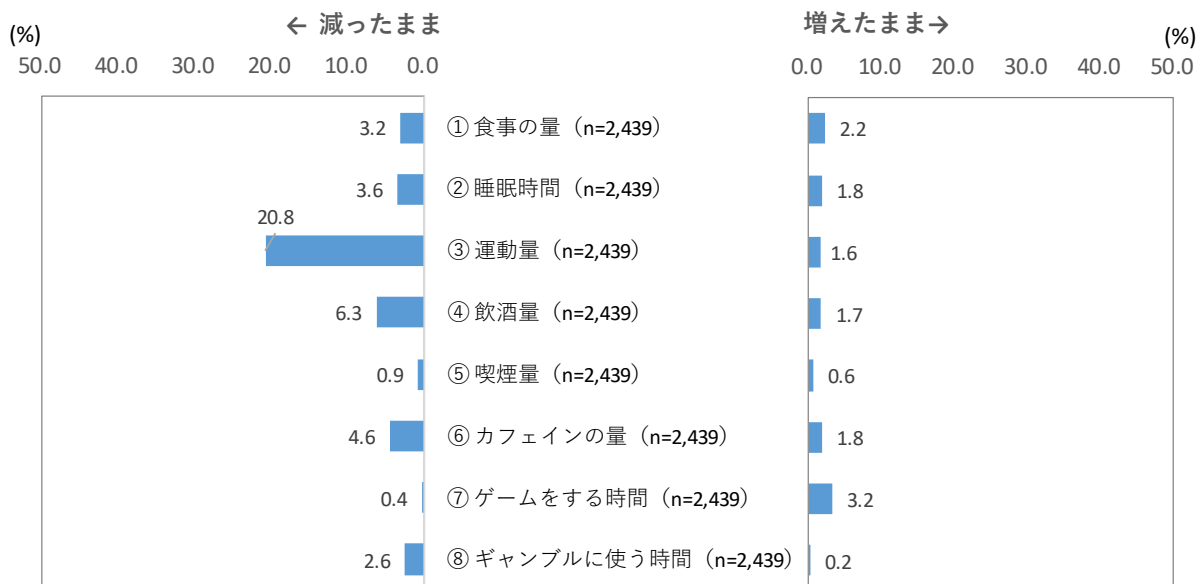
60歳代では、20.1%が「③運動量」が減ったままと回答している。また、各項目につき「増えたまま」と回答した者の割合は1割未満となっている。

《60歳代》



70歳代では、20.8%が「③運動量」が減ったままと回答している。また、各項目につき「増えたまま」と回答した者の割合は1割未満となっている。

《70歳以上》



7. 会話量の変化

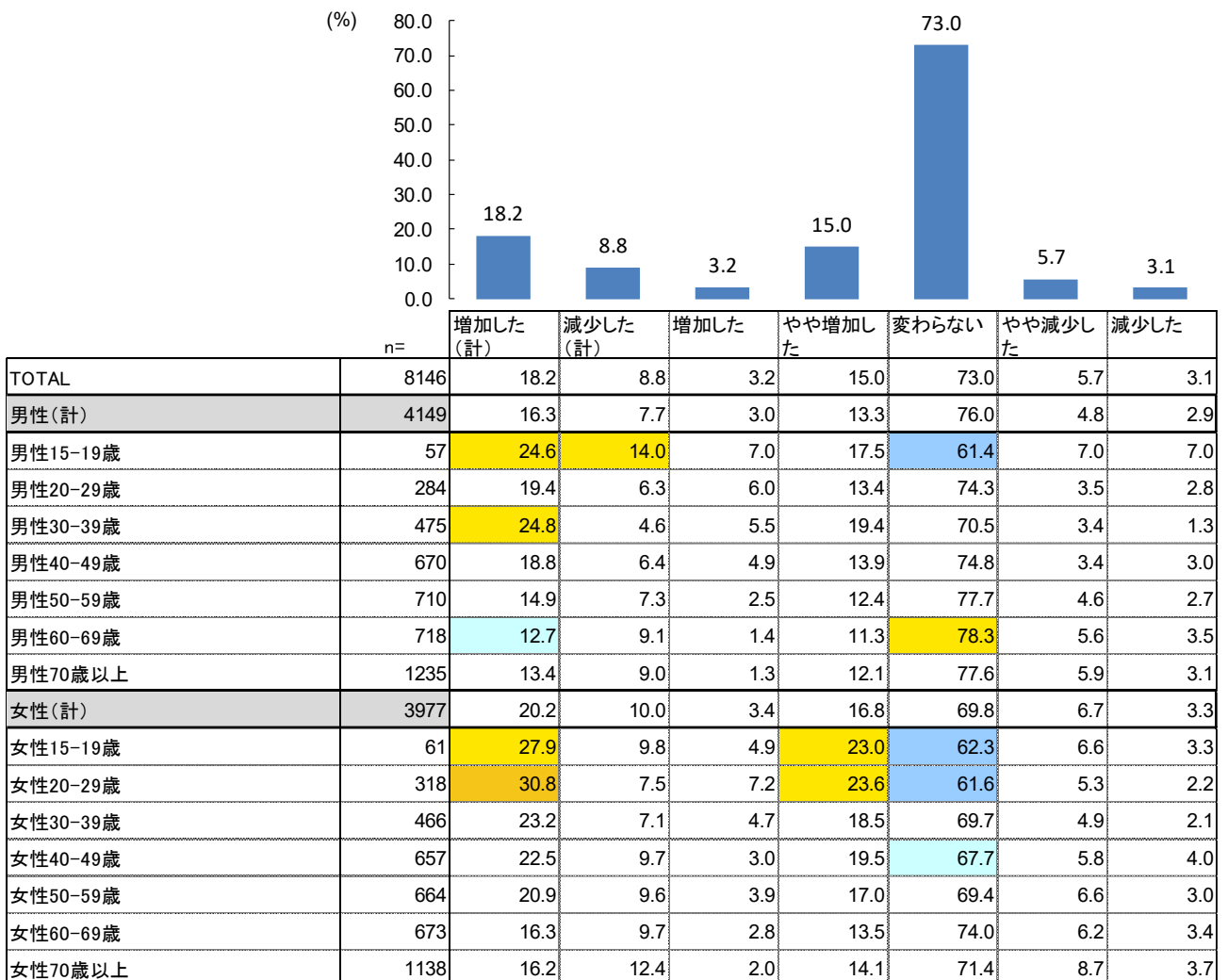
問12 ①周りの人との会話量の変化（家族との会話）・性年代別（新規）

新型コロナウイルス感染拡大により、家族との会話が「増加した（計）」人は18.2%、「減少した（計）」人は8.8%で、約7割（73.0%）の人は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、「変わらない」と回答した人の割合は、概ね年代が上がるほど高くなる傾向にある。一方、「増加した（計）」人の割合は男性15～19歳、30歳代、女性15～19歳、20歳代で約2～3割と高く、「減少した（計）」人の割合は男性15～19歳、女性70歳以上で1割以上と高くなっている。

【問6で「家族はいない」と回答した方以外】

新型コロナウイルス感染症拡大により、周りの人との会話量は変化しましたか。
それぞれお答えください。(単数回答)



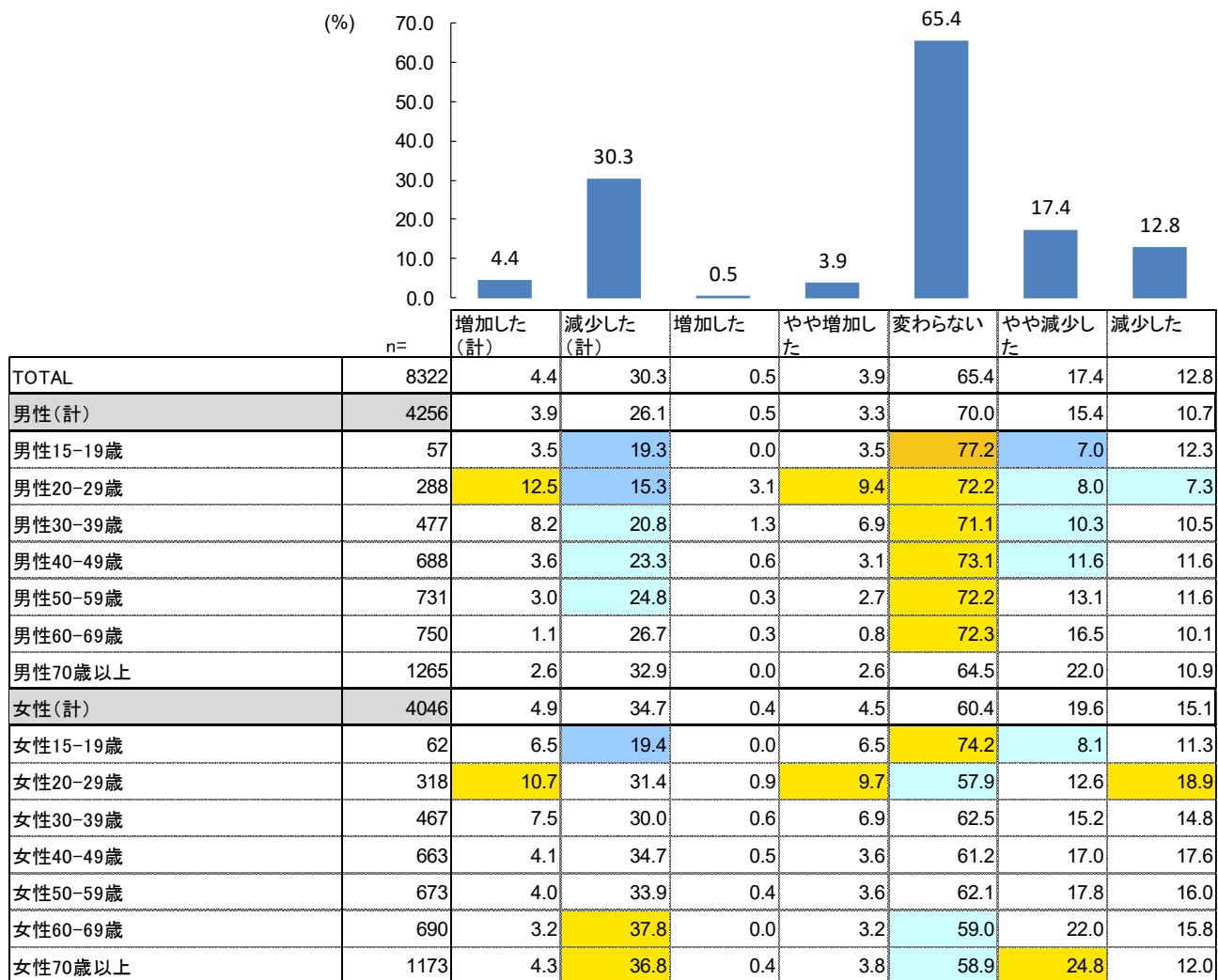
※問11「増加した（計）」は、「増加した」「やや増加した」と回答した方、「減少した（計）」は「減少した」「やや減少した」と回答した方を指す。

問12 ②周りの人との会話量の変化（親戚との会話）・性年代別（新規）

新型コロナウイルス感染拡大により、親戚との会話が「増加した（計）」人は4.4%、「減少した（計）」人は30.3%で、65.4%の人は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、親戚との会話が「増加した（計）」人の割合は、男性、女性ともに20歳代が1割を超え、「減少した（計）」人の割合は、女性60歳代、70歳代で3割を超えている。

新型コロナウイルス感染症拡大により、周りの人との会話量は変化しましたか。
それぞれお答えください。（単数回答）

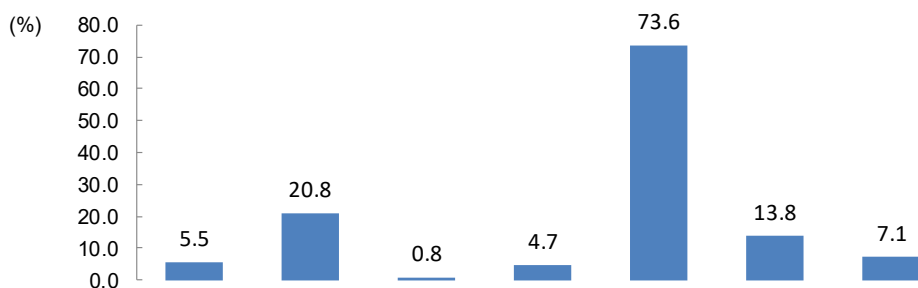


問12 ③周りの人との会話量の変化（職場の人との会話）・性年代別（新規）

新型コロナウイルス感染拡大により、職場の人との会話が「増加した（計）」人は5.5%、「減少した（計）」人は20.8%で、73.6%の人は「変わらない」と回答している。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

新型コロナウイルス感染症拡大により、周りの人との会話量は変化しましたか。
それぞれお答えください。(単数回答)



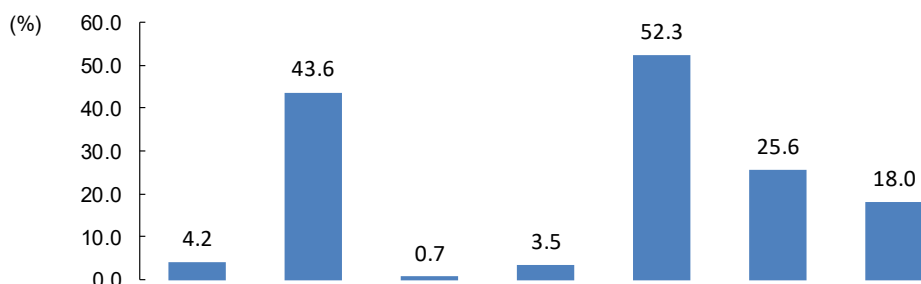
	n=	増加した (計)	減少した (計)	増加した	やや増加し た	変わらない	やや減少し た	減少した
TOTAL	4659	5.5	20.8	0.8	4.7	73.6	13.8	7.1
男性(計)	2789	4.8	21.2	0.6	4.1	74.0	14.2	7.0
男性15-19歳	8	0.0	12.5	0.0	0.0	87.5	0.0	12.5
男性20-29歳	196	11.2	13.8	2.0	9.2	75.0	11.7	2.0
男性30-39歳	428	11.0	15.0	1.6	9.3	74.1	10.5	4.4
男性40-49歳	635	4.3	20.8	0.5	3.8	75.0	13.2	7.6
男性50-59歳	689	2.6	21.3	0.3	2.3	76.1	13.8	7.5
男性60-69歳	512	1.6	26.8	0.0	1.6	71.7	18.4	8.4
男性70歳以上	321	3.4	26.2	0.6	2.8	70.4	17.1	9.0
女性(計)	1859	6.7	20.3	1.1	5.6	73.1	13.1	7.2
女性15-19歳	9	11.1	11.1	0.0	11.1	77.8	11.1	0.0
女性20-29歳	214	12.1	25.2	1.9	10.3	62.6	15.4	9.8
女性30-39歳	322	10.6	17.7	2.5	8.1	71.7	12.4	5.3
女性40-49歳	481	5.4	18.1	0.4	5.0	76.5	11.9	6.2
女性50-59歳	448	4.9	23.4	0.9	4.0	71.7	13.4	10.0
女性60-69歳	241	2.9	17.4	0.0	2.9	79.7	13.7	3.7
女性70歳以上	144	5.6	21.5	1.4	4.2	72.9	13.9	7.6

問12 ④周りの人との会話量の変化（友人との会話）・性年代別（新規）

新型コロナウイルス感染拡大により、友人との会話量が「増加した（計）」人は4.2%、「減少した（計）」人は43.6%で、52.3%の人は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、どの年代においても女性のほうが会話量が「減少した（計）」人の割合が男性よりも高くなっている。

新型コロナウイルス感染症拡大により、周りの人との会話量は変化しましたか。
それぞれお答えください。（単数回答）



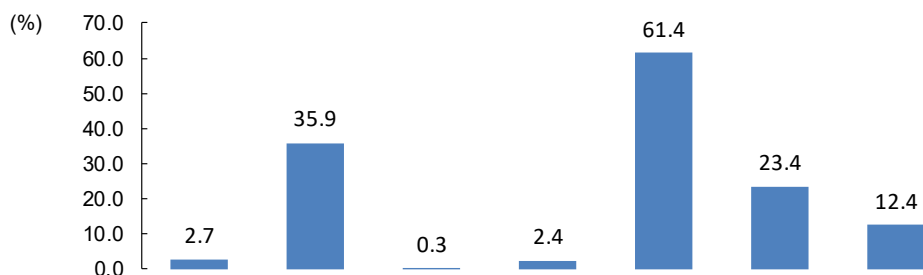
	n=	増加した (計)	減少した (計)	増加した	やや増加し た	変わらない	やや減少し た	減少した
TOTAL	8322	4.2	43.6	0.7	3.5	52.3	25.6	18.0
男性(計)	4256	3.7	35.9	0.8	2.9	60.4	21.4	14.5
男性15-19歳	57	10.5	21.1	5.3	5.3	68.4	12.3	8.8
男性20-29歳	288	11.5	23.3	3.5	8.0	65.3	16.0	7.3
男性30-39歳	477	9.4	27.7	1.9	7.5	62.9	15.9	11.7
男性40-49歳	688	3.1	31.3	1.0	2.0	65.7	16.3	15.0
男性50-59歳	731	1.9	30.8	0.3	1.6	67.3	17.8	13.0
男性60-69歳	750	1.7	38.0	0.0	1.7	60.3	22.7	15.3
男性70歳以上	1265	2.1	46.6	0.2	1.8	51.3	29.1	17.5
女性(計)	4046	4.6	51.7	0.5	4.1	43.7	30.0	21.7
女性15-19歳	62	17.7	27.4	3.2	14.5	54.8	19.4	8.1
女性20-29歳	318	12.3	43.7	1.3	11.0	44.0	24.5	19.2
女性30-39歳	467	5.8	48.8	0.9	4.9	45.4	27.4	21.4
女性40-49歳	663	3.8	47.1	0.3	3.5	49.2	25.0	22.0
女性50-59歳	673	2.5	53.0	0.1	2.4	44.4	25.9	27.2
女性60-69歳	690	2.3	59.0	0.3	2.0	38.7	35.5	23.5
女性70歳以上	1173	4.4	53.9	0.5	3.9	41.7	35.0	18.8

問12 ⑤周りの人との会話量の変化（近隣の人との会話）・性年代別（新規）

新型コロナウイルス感染拡大により、近隣の人との会話が「増加した（計）」人は2.7%、「減少した（計）」人は35.9%で、61.4%の人は「変わらない」と回答している。

性年代別にみると、近隣の人との会話が「減少した（計）」人の割合は、性別では男性よりも女性が高く、年代では年代が上がるにつれておおむね高くなっている。

新型コロナウイルス感染症拡大により、周りの人との会話量は変化しましたか。
それぞれお答えください。(単数回答):近隣の人との会話



	n=	増加した (計)	減少した (計)	増加した	やや増加し た	変わらない	やや減少し た	減少した
TOTAL	8322	2.7	35.9	0.3	2.4	61.4	23.4	12.4
男性(計)	4256	2.9	29.5	0.4	2.5	67.6	20.4	9.1
男性15-19歳	57	1.8	26.3	0.0	1.8	71.9	8.8	17.5
男性20-29歳	288	8.3	14.9	2.4	5.9	76.7	7.3	7.6
男性30-39歳	477	9.0	17.8	1.3	7.8	73.2	11.1	6.7
男性40-49歳	688	2.8	24.7	0.1	2.6	72.5	15.4	9.3
男性50-59歳	731	1.2	27.2	0.1	1.1	71.5	17.8	9.4
男性60-69歳	750	1.2	32.0	0.0	1.2	66.8	22.0	10.0
男性70歳以上	1265	1.5	39.9	0.2	1.3	58.6	30.7	9.2
女性(計)	4046	2.5	42.6	0.3	2.3	54.8	26.7	15.9
女性15-19歳	62	1.6	25.8	0.0	1.6	72.6	12.9	12.9
女性20-29歳	318	5.3	28.0	0.6	4.7	66.7	11.3	16.7
女性30-39歳	467	4.1	32.8	0.6	3.4	63.2	19.3	13.5
女性40-49歳	663	2.3	38.8	0.0	2.3	59.0	22.8	16.0
女性50-59歳	673	2.4	41.9	0.3	2.1	55.7	23.0	18.9
女性60-69歳	690	1.3	50.7	0.1	1.2	48.0	33.6	17.1
女性70歳以上	1173	2.2	49.3	0.3	2.0	48.5	34.8	14.5

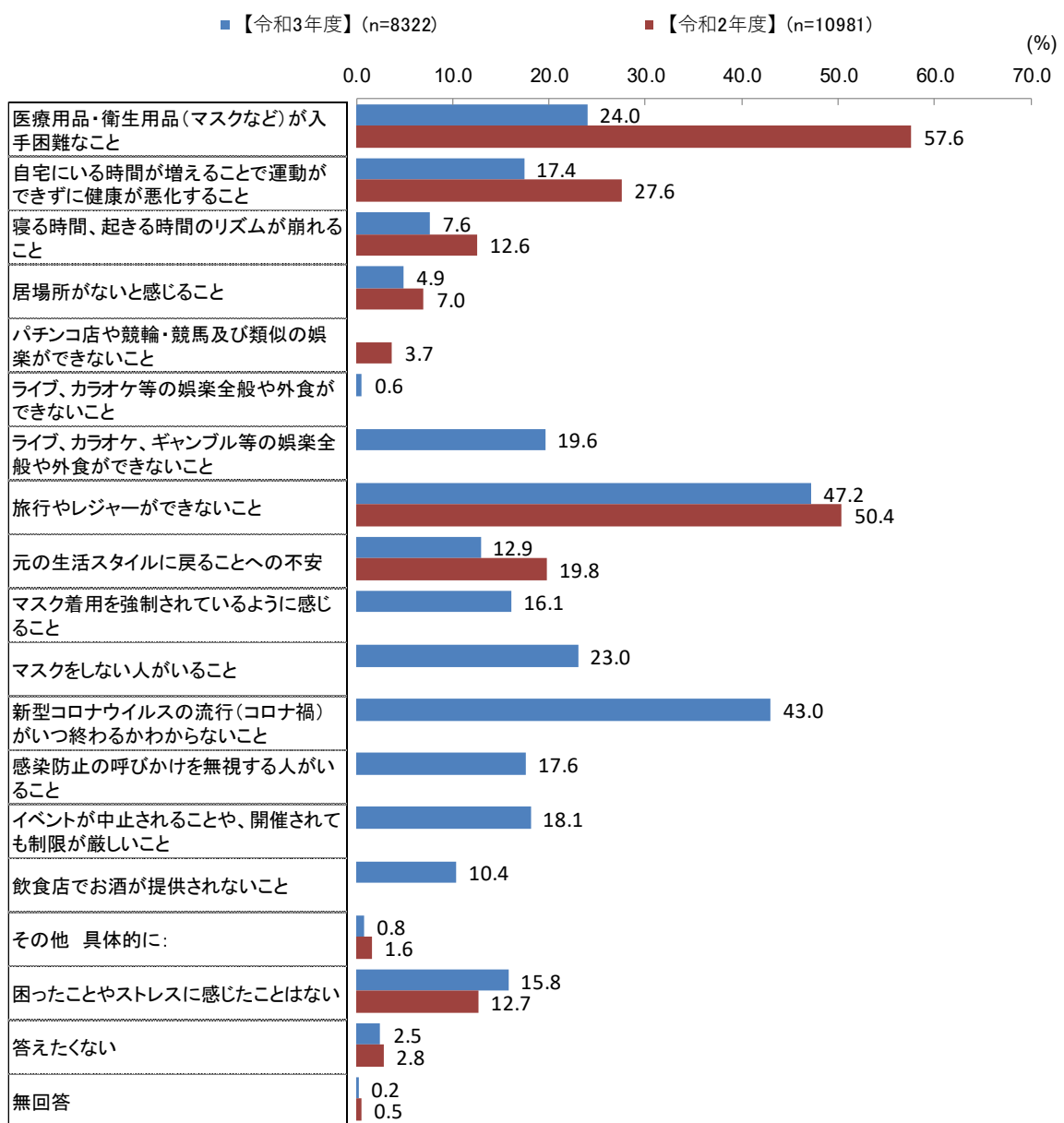
8. 困ったことやストレス

問13 困ったことやストレス（生活）・経年比較（前回：問10_2）

生活に関して、困ったことやストレスに感じたこととしては、「旅行やレジャーができないこと」（47.2%、前回50.4%）、「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」（43.0%）「医療用品・衛生用品（マスクなど）が入手困難なこと」（24.0%、前回57.6%）と続いている。

生活に関してうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答、経年比較）



(%)

	n=	医療用品・衛生用品(マスクなど)が入手困難なこと	自宅にいる時間が増えることで運動ができずに健康が悪化すること	寝る時間、起きる時間のリズムが崩れること	居場所がないと感じること	パチンコ店や競輪・競馬及び類似の娯楽ができないこと	ライブ、カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと	ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと	旅行やレジャーができないこと	元の生活スタイルに戻ることに不安	マスク着用を強制されているように感じること
【令和3年度】	8322	24.0	17.4	7.6	4.9	—	0.6	19.6	47.2	12.9	16.1
【令和2年度】	10981	57.6	27.6	12.6	7.0	3.7	—	—	50.4	19.8	—

(%)

	n=	マスクをしない人がいること	新型コロナウイルスの流行(コロナ禍)がいつ終わるかわからないこと	感染防止の呼びかけを無視する人がいること	イベントが中止されることや、開催されても制限が厳しいこと	飲食店でお酒が提供されないこと	その他 具体的に:	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	無回答
【令和3年度】	8322	23.0	43.0	17.6	18.1	10.4	0.8	15.8	2.5	0.2
【令和2年度】	10981	—	—	—	—	—	1.6	12.7	2.8	0.5

※「ライブ、カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと(20歳未満)」「ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと(20歳以上)」「マスク着用を強制されているように感じること」「マスクをしない人がいること」「新型コロナウイルスの流行(コロナ禍)がいつ終わるかわからないこと」「感染防止の呼びかけを無視する人がいること」「イベントが中止されることや、開催されても制限が厳しいこと」「飲食店でお酒が提供されないこと(20歳以上)」は、令和3年度のみ聴取。

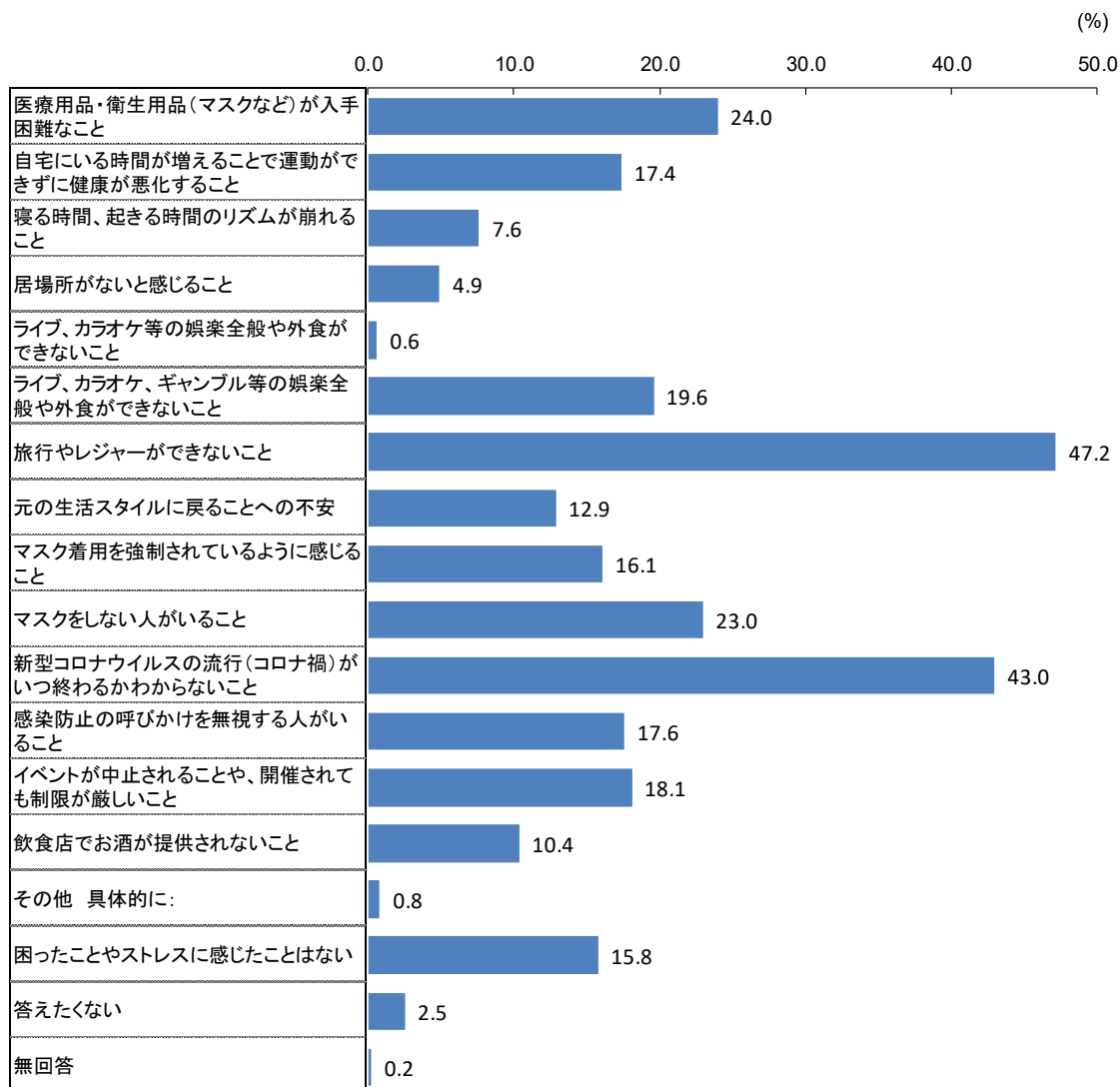
※「パチンコ店や競輪・競馬及び類似の娯楽ができないこと」は、令和2年度のみ聴取。

問13 困ったことやストレス（生活）・性年代別（前回：問10_2）

性年代別にみると、「旅行やレジャーができないこと」をあげる人の割合は、女性30歳代以上では約5割以上と高くなっている。「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」は、すべての年代で男性より女性のほうが10ポイント以上高くなっている。

生活に関してうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、生活に関して困ったことやストレスを感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



(%)

	n=	医療用品・ 衛生用品 (マスクな ど)が入手 困難なこと	自宅に在 る時間が 増えるこ とで運動 ができず に健康が 悪化する こと	寝る時間 、起きる 時間の リズムが 崩れるこ と	居場所が ないとし て感じる こと	ライブ、カ ラオケ等 の娯楽全 般や外食 ができな いこと	ライブ、カ ラオケ、ギ ャンプル 等の娯楽 全般や外 食ができ ないこと	旅行やレ ジャーが できない こと	元の生活 スタイル に戻るこ とへの不 安	マスク着 用を強制 されてい るよう に感じる こと
TOTAL	8322	24.0	17.4	7.6	4.9	0.6	19.6	47.2	12.9	16.1
男性(計)	4256	21.9	15.1	6.7	4.4	0.4	17.6	42.1	8.4	16.9
男性15-19歳	57	15.8	15.8	19.3	10.5	26.3	0.0	21.1	10.5	12.3
男性20-29歳	288	16.3	13.2	12.5	5.6	0.0	14.9	25.0	6.3	15.3
男性30-39歳	477	26.2	15.1	11.3	9.4	0.0	20.3	34.4	13.6	15.5
男性40-49歳	688	24.6	14.0	6.8	5.2	0.0	21.7	37.5	11.2	18.5
男性50-59歳	731	24.5	13.0	4.5	6.3	0.0	18.7	38.2	8.6	20.5
男性60-69歳	750	24.8	13.5	6.1	1.9	0.0	18.3	43.7	5.9	16.1
男性70歳以上	1265	17.1	18.2	4.7	2.1	0.0	14.5	53.6	6.8	15.5
女性(計)	4046	26.3	19.8	8.5	5.4	0.8	21.7	52.7	17.6	15.3
女性15-19歳	62	16.1	9.7	24.2	11.3	50.0	0.0	35.5	19.4	25.8
女性20-29歳	318	23.6	20.1	14.5	9.4	0.0	32.7	45.3	21.1	19.2
女性30-39歳	467	36.2	16.5	10.7	8.6	0.0	32.8	51.4	21.4	16.7
女性40-49歳	663	36.0	15.2	8.0	6.9	0.0	23.7	49.3	21.0	17.0
女性50-59歳	673	32.8	18.0	8.2	6.4	0.0	26.6	52.7	21.4	17.1
女性60-69歳	690	25.4	22.0	6.8	2.6	0.0	16.5	55.9	16.7	14.2
女性70歳以上	1173	14.8	23.9	6.6	2.8	0.0	14.7	56.1	11.6	11.8

(%)

	n=	マスクをし ない人が いること	新型コロナ ウイルス の流行 (コロナ 禍)がいつ 終わるか わからない こと	感染防止 の呼びか けを無視 する人が いること	イベント が中止さ れること や、開催 されても 制限が厳 しいこと	飲食店 でお酒が 提供され ないこと	その他 具体的に:	困ったこ とやスト レスに感 じたこと はない	答えたく ない	無回答
TOTAL	8322	23.0	43.0	17.6	18.1	10.4	0.8	15.8	2.5	0.2
男性(計)	4256	20.1	35.2	15.2	15.6	13.3	0.8	20.1	2.9	0.2
男性15-19歳	57	22.8	24.6	15.8	19.3	0.0	0.0	19.3	8.8	0.0
男性20-29歳	288	10.4	17.7	8.0	13.5	9.0	0.0	24.0	12.8	0.0
男性30-39歳	477	22.0	26.4	14.5	18.7	10.3	1.3	19.1	6.3	0.0
男性40-49歳	688	23.4	33.9	16.3	17.0	13.1	1.2	18.6	3.6	0.6
男性50-59歳	731	20.5	33.2	13.5	18.2	17.4	1.0	17.8	2.2	0.4
男性60-69歳	750	21.7	36.4	16.0	16.0	16.8	0.7	21.1	1.1	0.1
男性70歳以上	1265	18.5	44.0	16.9	12.2	11.7	0.7	21.2	0.2	0.2
女性(計)	4046	26.0	51.3	20.1	20.8	7.3	0.9	11.3	2.0	0.1
女性15-19歳	62	37.1	38.7	16.1	35.5	0.0	0.0	9.7	6.5	0.0
女性20-29歳	318	34.9	38.7	18.6	29.6	11.3	0.0	10.4	7.5	0.3
女性30-39歳	467	30.2	44.8	22.7	22.7	8.4	1.5	7.5	3.9	0.2
女性40-49歳	663	29.0	45.7	22.8	21.9	10.3	1.1	10.1	1.7	0.3
女性50-59歳	673	30.2	56.8	23.6	23.6	9.8	1.2	7.7	1.9	0.0
女性60-69歳	690	22.3	55.9	18.4	17.5	7.4	1.0	11.3	0.6	0.0
女性70歳以上	1173	19.4	55.3	17.1	16.7	3.1	0.5	16.0	0.5	0.1

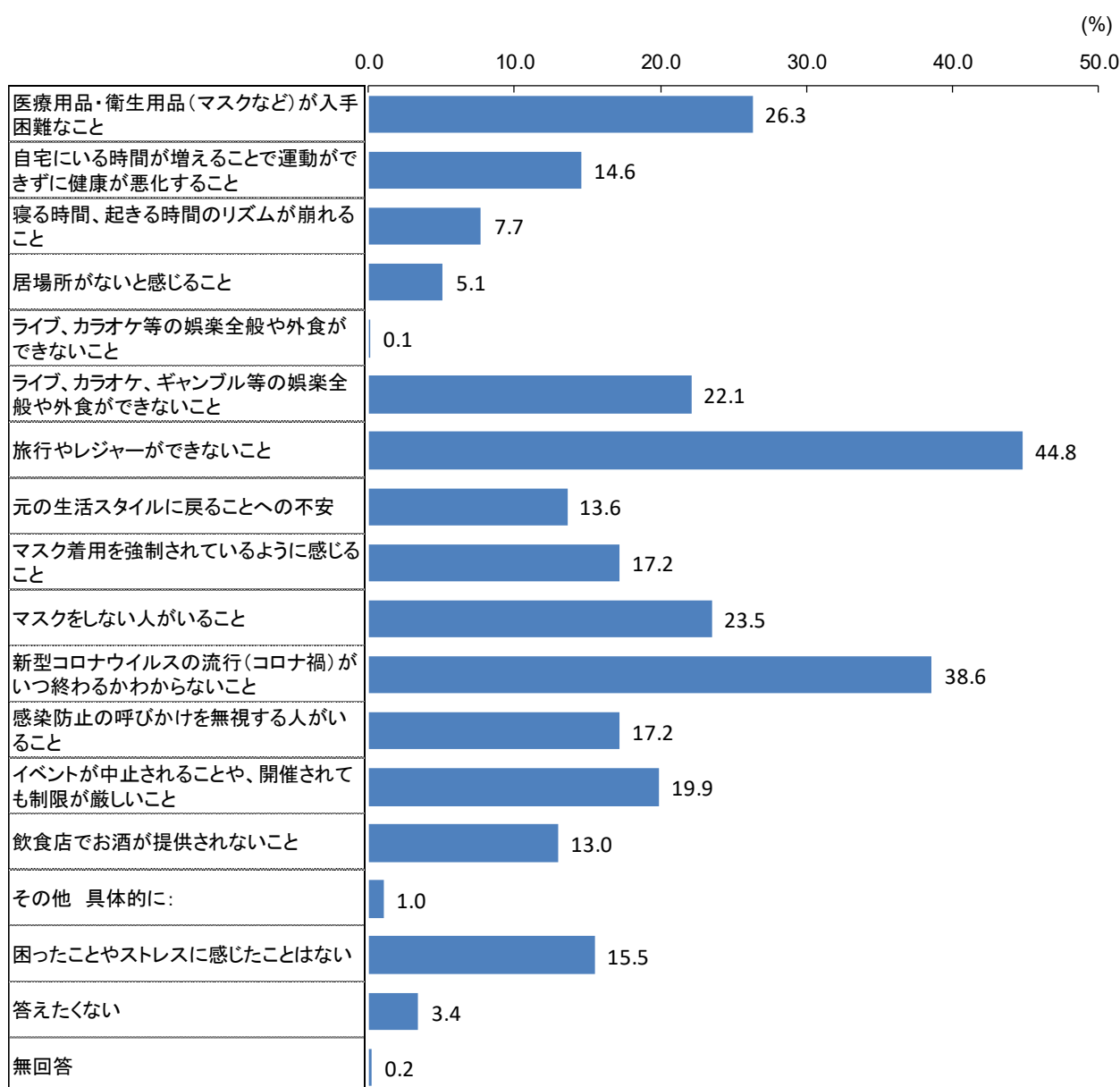
問13 困ったことやストレス（生活）・産業別（前回：問10_2）

生活に関して、困ったことやストレスに感じたこととしては、「旅行やレジャーができないこと」が44.8%と最も高く、次いで、「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」（38.6%）となっている。

産業別にみると、[教育・学習支援業]の52.7%、[医療、福祉]の52.5%、[公務（他に分類されるものを除く）]の52.5%の人が「旅行やレジャーができないこと」をあげている。

生活に関してうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



(%)

	n=	医療用品・衛生用品(マスクなど)が入手困難なこと	自宅に在る時間が増えることで運動ができずに健康が悪化すること	寝る時間、起きる時間のリズムが崩れること	居場所がないと感じること	ライブ、カラオケ等の娯楽全般や外食ができないこと	ライブ、カラオケ、ギャンブル等の娯楽全般や外食ができないこと	旅行やレジャーができないこと	元の生活スタイルに戻ることへの不安	マスク着用を強制されているように感じることに感じる
TOTAL	4700	26.3	14.6	7.7	5.1	0.1	22.1	44.8	13.6	17.2
農業、林業	58	29.3	10.3	10.3	3.4	0.0	13.8	44.8	8.6	15.5
漁業	5	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
建設業	248	25.4	11.7	6.5	4.0	0.4	19.8	36.3	10.1	19.8
製造業	776	24.7	16.2	7.1	5.4	0.0	19.6	42.9	11.7	16.6
電気・ガス・熱供給・水道業	65	24.6	13.8	6.2	7.7	0.0	24.6	43.1	15.4	18.5
情報通信業	211	33.6	24.2	7.6	4.7	0.5	21.8	39.8	10.9	16.6
運輸業、郵便業	279	25.1	12.5	5.4	3.9	0.0	20.4	40.1	13.3	21.1
卸売業、小売業	583	25.2	11.8	8.9	4.3	0.0	22.5	43.6	15.8	17.0
金融業、保険業	186	30.1	17.2	8.1	5.9	0.5	26.3	47.8	11.3	16.1
不動産業、物品賃貸業	142	14.1	16.2	8.5	4.9	0.0	17.6	39.4	10.6	18.3
学術研究、専門・技術サービス業	129	24.8	17.8	9.3	6.2	0.0	24.0	51.2	9.3	17.1
宿泊業、飲食サービス業	176	25.0	6.3	11.4	4.0	1.1	31.8	48.3	16.5	13.6
生活関連サービス業、娯楽業	134	23.9	14.2	7.5	5.2	0.0	23.1	43.3	17.2	23.1
教育、学習支援業	281	28.1	18.5	7.8	5.0	0.0	23.5	52.7	17.8	14.9
医療、福祉	507	31.6	14.2	6.7	5.9	0.0	29.4	52.5	15.6	17.6
複合サービス事業	68	25.0	17.6	4.4	4.4	0.0	35.3	41.2	10.3	16.2
サービス業(他に分類されないもの)	561	23.2	14.8	8.4	5.9	0.2	16.0	42.2	14.8	16.8
公務(他に分類されるものを除く)	240	32.1	10.8	7.1	4.6	0.0	19.2	52.5	13.3	15.8
その他 具体的に:	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	46	21.7	8.7	8.7	8.7	0.0	26.1	41.3	10.9	19.6

(%)

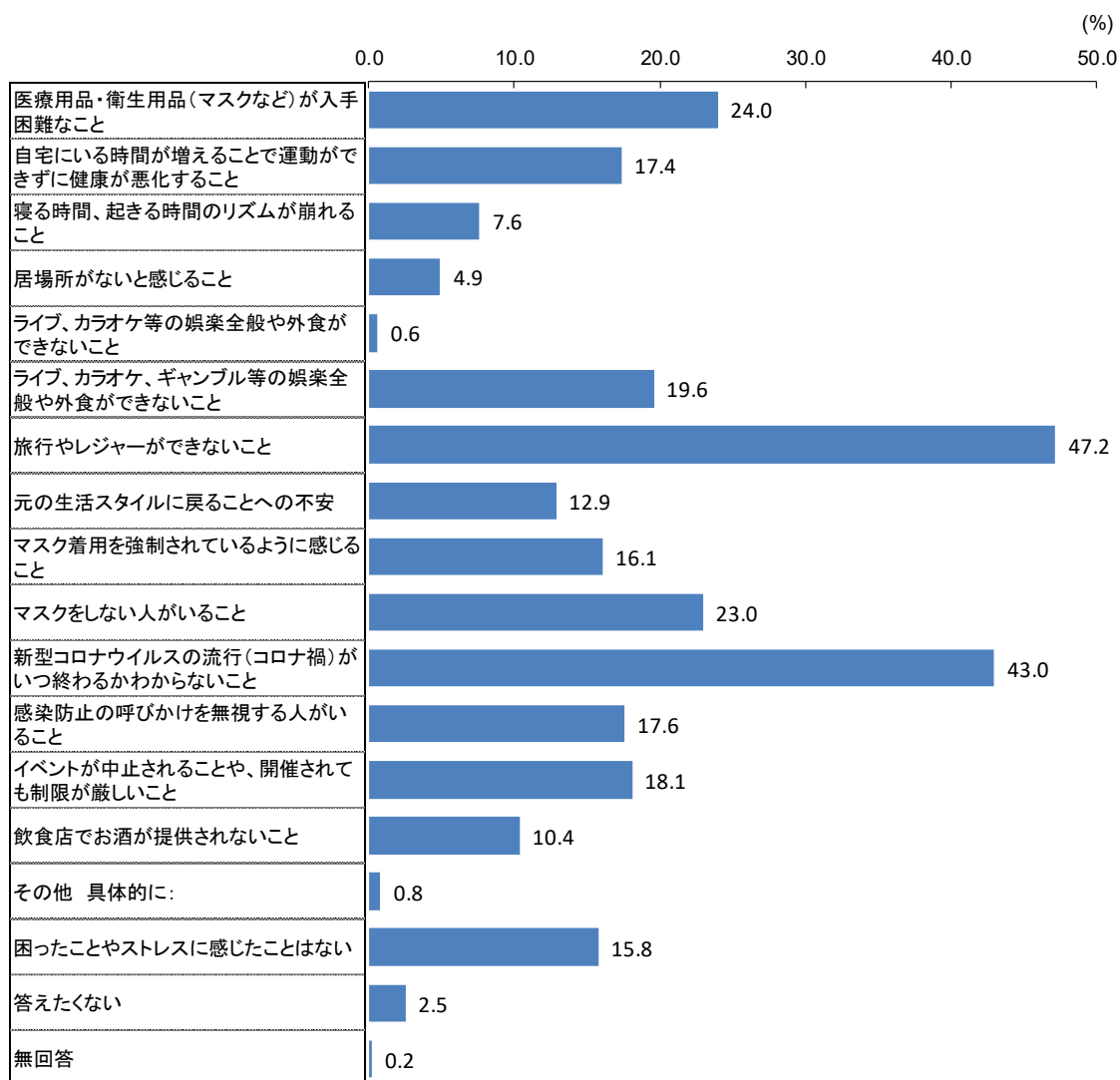
	n=	マスクをしない人がいること	新型コロナウイルスの流行(コロナ禍)がいつ終わるか分からないこと	感染防止の呼びかけを無視する人がいること	イベントが中止されることや、開催されても制限が厳しいこと	飲食店でお酒が提供されないこと	その他 具体的に:	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	無回答
TOTAL	4700	23.5	38.6	17.2	19.9	13.0	1.0	15.5	3.4	0.2
農業、林業	58	13.8	39.7	12.1	13.8	8.6	0.0	24.1	1.7	0.0
漁業	5	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
建設業	248	16.5	32.3	11.7	19.0	16.5	0.8	18.5	3.6	0.8
製造業	776	21.3	34.8	16.4	18.3	11.1	0.6	16.2	5.0	0.1
電気・ガス・熱供給・水道業	65	15.4	33.8	7.7	16.9	16.9	1.5	15.4	4.6	1.5
情報通信業	211	26.1	35.5	18.0	20.9	16.1	0.5	18.0	2.8	0.0
運輸業、郵便業	279	24.4	36.6	17.9	20.1	14.3	1.8	16.5	2.9	0.0
卸売業、小売業	583	28.6	41.7	19.0	21.8	12.9	1.2	15.8	2.6	0.3
金融業、保険業	186	24.7	33.9	12.9	20.4	15.6	0.0	12.4	3.2	0.0
不動産業、物品賃貸業	142	16.2	27.5	9.2	14.1	14.8	1.4	20.4	2.1	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	129	24.8	41.1	23.3	22.5	17.1	0.0	12.4	2.3	0.0
宿泊業、飲食サービス業	176	24.4	43.8	21.6	19.9	19.3	0.0	11.4	4.0	0.0
生活関連サービス業、娯楽業	134	22.4	38.1	20.1	23.9	11.9	1.5	12.7	3.7	0.0
教育、学習支援業	281	27.0	46.3	19.6	22.8	13.2	1.1	12.8	1.4	0.0
医療、福祉	507	23.9	46.4	18.9	21.9	11.4	1.0	10.8	3.9	0.0
複合サービス事業	68	27.9	39.7	11.8	23.5	17.6	1.5	17.6	5.9	1.5
サービス業(他に分類されないもの)	561	23.9	39.6	19.1	17.5	9.6	1.4	18.0	3.7	0.2
公務(他に分類されるものを除く)	240	21.7	32.9	14.6	19.6	12.5	0.4	14.6	1.3	0.4
その他 具体的に:	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	46	32.6	43.5	17.4	15.2	17.4	6.5	23.9	2.2	0.0

問13 困ったことやストレス（生活）・就業形態別（前回：問10_2）

生活に関して困ったことやストレスに感じたことを就業形態別にみると、[通学している（学生）]では、26.4%の人が「イベントが中止されることや、開催されても制限が厳しいこと」、22.9%の人が「寝る時間、起きる時間のリズムが崩れること」をあげており、他の就業形態に比べて高くなっている。[家事をしている（専業主婦・主夫）]では、「旅行やレジャーができないこと」（58.2%）が最も高く、次いで「新型コロナウイルスの流行（コロナ禍）がいつ終わるかわからないこと」（56.6%）となっている。

生活に関してうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、生活に関して困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



(%)

	n=	医療用品・ 衛生用品 (マスクな ど)が入手 困難なこと	自宅に在 る時間が 増えるこ とで運動 ができず に健康が 悪化する こと	寝る時間 、起きる 時間の リズムが 崩れるこ と	居場所が ないとし て感じる こと	ライブ、カ ラオケ等 の娯楽全 般や外食 ができな いこと	ライブ、カ ラオケ、ギ ャンブル 等の娯楽 全般や外 食ができ ないこと	旅行やレ ジャーが できない こと	元の生活 スタイル に戻るこ とへの不 安	マスク着 用を強制 されてい るよう に感じる こと
TOTAL	8322	24.0	17.4	7.6	4.9	0.6	19.6	47.2	12.9	16.1
自営業主(内職者含む)	520	18.3	12.7	7.5	3.1	0.0	16.3	42.5	11.2	16.5
家族従業者	96	19.8	15.6	6.3	5.2	0.0	19.8	40.6	19.8	13.5
会社などの役員	167	21.6	13.8	5.4	3.0	0.0	19.8	40.7	4.8	13.8
正規の職員・従業員	2245	27.4	15.9	7.7	6.1	0.1	22.1	44.1	12.6	17.1
パート・アルバイト	1114	27.7	12.3	8.1	4.0	0.3	24.9	47.9	17.2	17.0
派遣社員・契約社員・嘱託	501	29.5	14.8	7.2	5.2	0.0	23.2	45.1	14.4	21.0
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家事をしている(専業主婦・主夫)	1563	25.6	24.9	6.7	4.6	0.0	18.4	58.2	16.3	13.9
通学している(学生)	231	16.5	18.2	22.9	10.8	17.3	9.1	30.3	15.2	16.0
無職	1828	17.6	18.0	6.1	3.8	0.1	15.4	46.1	7.9	15.2
無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)	41	22.0	29.3	14.6	14.6	0.0	26.8	56.1	19.5	19.5
その他 具体的に:	2	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
無回答	13	15.4	7.7	7.7	7.7	0.0	7.7	30.8	0.0	15.4

(%)

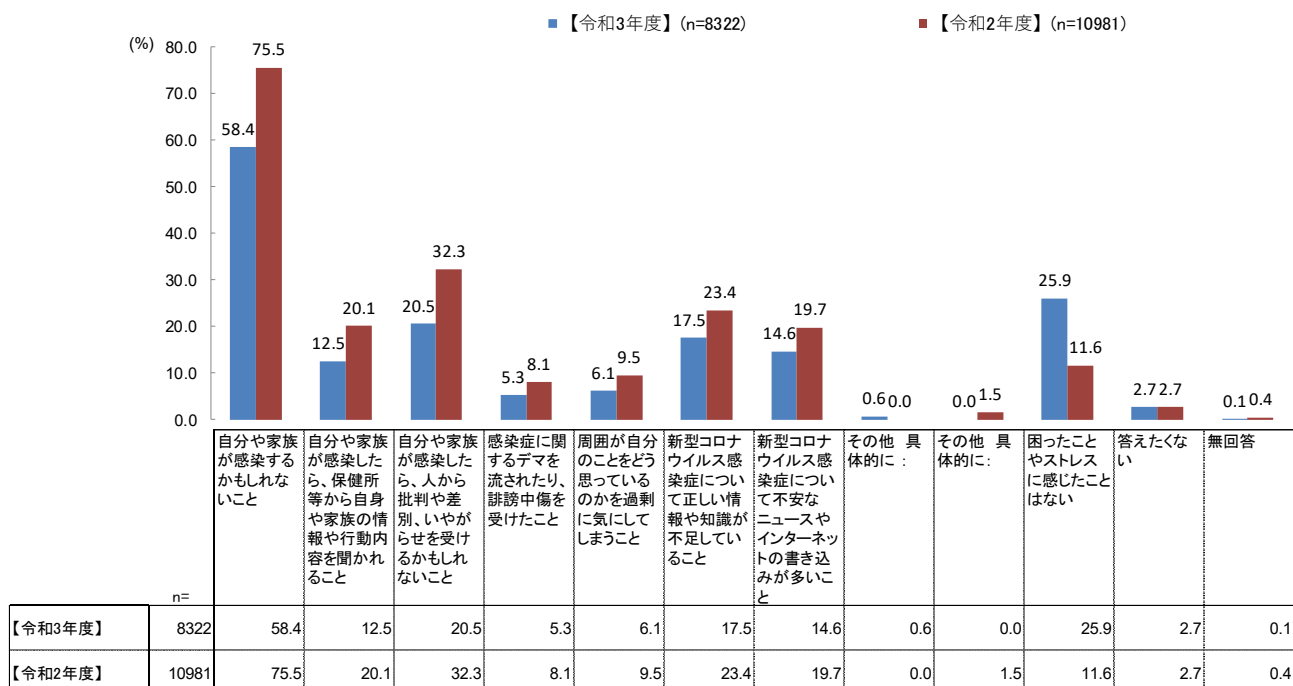
	マスクをし ない人が いるこ と	新型コロナ ウイルス の流行 (コナ 禍)がいつ 終わるか かわらな いこと	感染防止 の呼びか けを無視 する人が いること	イベント が中止さ れること や、開催 されても 制限が厳 しいこと	飲食店 でお酒が 提供され ないこと	その他 具 体的に:	困ったこ とやスト レスに感 じたこと はない	答えたく ない	無回答
TOTAL	23.0	43.0	17.6	18.1	10.4	0.8	15.8	2.5	0.2
自営業主(内職者含む)	21.0	38.5	19.0	16.3	13.1	1.2	18.7	2.3	0.2
家族従業者	19.8	40.6	17.7	12.5	8.3	1.0	16.7	5.2	0.0
会社などの役員	15.6	39.5	19.2	15.0	17.4	0.0	21.6	4.2	0.0
正規の職員・従業員	22.4	33.5	15.0	20.6	14.4	0.8	16.2	3.4	0.0
パート・アルバイト	26.9	46.0	19.2	20.5	9.3	1.5	12.5	3.8	0.4
派遣社員・契約社員・嘱託	26.7	43.1	19.8	21.8	14.2	0.8	14.0	2.6	0.4
その他の雇用形態 具体的に:	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
家事をしている(専業主婦・主夫)	23.0	56.6	19.4	17.1	5.0	0.6	11.5	0.6	0.0
通学している(学生)	25.1	28.6	14.7	26.4	5.2	0.0	14.7	8.7	0.0
無職	21.3	44.4	17.3	13.5	8.7	0.8	20.5	1.0	0.3
無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)	29.3	48.8	22.0	24.4	22.0	0.0	7.3	7.3	0.0
その他 具体的に:	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	23.1	46.2	15.4	15.4	0.0	7.7	30.8	0.0	0.0

問14 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）・経年比較（前回：問10_1）

感染や感染症の情報に関して、困ったことやストレスに感じたこととしては、「自分や家族が感染するかもしれないこと」をあげる人が前回75.5%から58.4%と減少したものの最も高く、次いで「自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けるかもしれないこと」（20.5%、前回32.3%）となっている。一方、「困ったことやストレスに感じたことはない」と回答した人が25.9%と、前回11.6%から増加している。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）

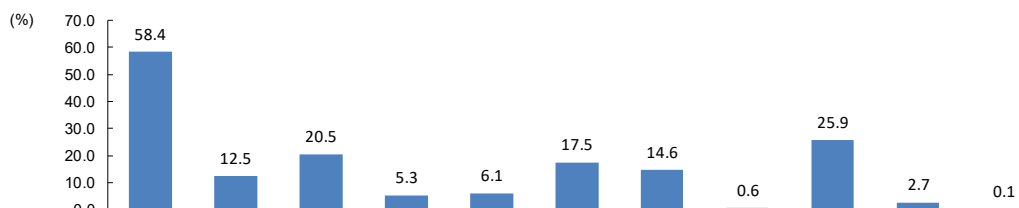


問14 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）・性年代別（前回：問10_1）

性年代別にみると、「自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けるかもしれないこと」をあげる人の割合は、女性の30歳代以上では6割以上となっており、同年代の男性では4～5割であることに比べて高い。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



	n=	自分や家族が感染するかもしれないこと	自分や家族が感染したら、保健所等から自身や家族の情報や行動内容を聞かれること	自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けるかもしれないこと	感染症に関するデマを流されたり、誹謗中傷を受けたこと	周囲が自分のことをどう思っているのかを過剰に気にしてしまうこと	新型コロナウイルス感染症について正しい情報や知識が不足していること	新型コロナウイルス感染症について不安なニュースやインターネットの書き込みが多いこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	無回答
TOTAL	8322	58.4	12.5	20.5	5.3	6.1	17.5	14.6	0.6	25.9	2.7	0.1
男性(計)	4256	51.7	10.5	16.0	5.5	5.3	16.5	12.4	0.4	32.1	2.8	0.1
男性15-19歳	57	38.6	10.5	17.5	8.8	12.3	15.8	10.5	0.0	36.8	8.8	0.0
男性20-29歳	288	34.4	11.8	13.9	9.7	10.4	14.6	12.2	0.0	35.8	10.1	0.0
男性30-39歳	477	45.1	12.4	17.0	8.6	7.8	16.6	14.3	0.2	30.0	5.0	0.0
男性40-49歳	688	55.1	12.9	17.0	6.4	7.1	15.0	13.5	0.6	27.5	3.1	0.1
男性50-59歳	731	51.4	10.7	15.3	4.9	4.7	16.1	11.6	0.3	33.1	3.4	0.3
男性60-69歳	750	55.6	8.1	14.7	4.3	2.9	18.0	10.5	0.5	30.9	1.6	0.0
男性70歳以上	1265	54.6	9.4	16.7	3.7	3.6	17.2	12.6	0.5	34.4	0.4	0.2
女性(計)	4046	65.6	14.6	25.2	5.2	6.9	18.6	17.1	0.7	19.4	2.5	0.0
女性15-19歳	62	43.5	16.1	22.6	11.3	9.7	17.7	11.3	0.0	22.6	12.9	0.0
女性20-29歳	318	55.3	14.2	23.3	8.8	14.5	15.7	19.5	0.3	19.2	7.2	0.0
女性30-39歳	467	68.7	18.2	28.9	5.8	12.2	18.6	19.1	0.4	15.0	4.5	0.0
女性40-49歳	663	70.1	17.3	31.5	6.0	8.3	17.3	15.7	0.9	14.3	2.9	0.0
女性50-59歳	673	71.5	16.3	26.0	5.2	5.9	20.4	18.4	0.6	14.6	2.1	0.0
女性60-69歳	690	65.8	11.7	22.6	3.6	4.6	19.7	16.8	0.9	21.9	1.0	0.1
女性70歳以上	1173	62.3	12.4	21.7	4.0	3.7	18.4	16.0	0.9	25.2	0.8	0.1

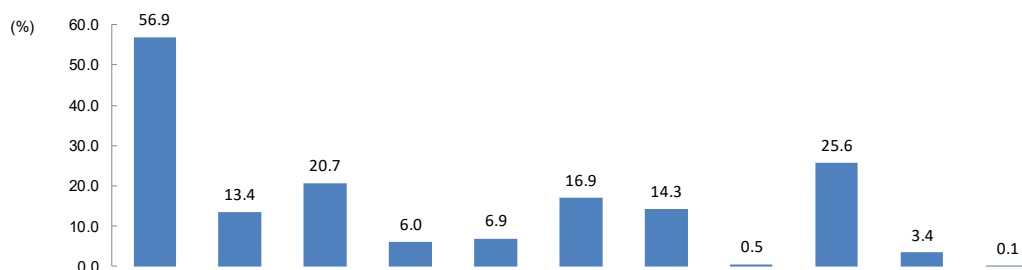
問14 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）・産業別（前回：問10_1）

感染や感染症の情報に関して、困ったことやストレスに感じたこととしては、「自分や家族が感染するかもしれないこと」をあげる人が56.9%と最も高く、次いで「自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けるかもしれないこと」が20.7%で続いている。

産業別にみると、[金融業、保険業]、[学術研究、専門・技術サービス業]では、約6割の人が「自分や家族が感染するかもしれないこと」（62.4%、62.8%）、[農業、林業] [医療、福祉] の2割以上の人が「自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けるかもしれないこと」（25.9%、27.6%）をあげている。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



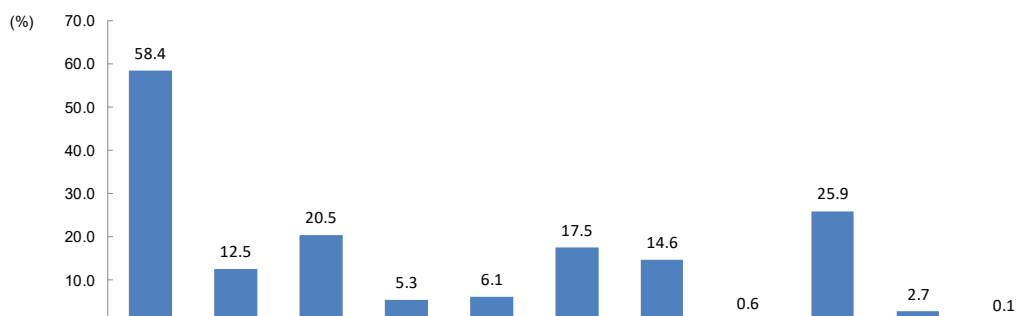
	n=	自分や家族が感染するかもしれないこと	自分や家族が感染したら、保健所等から自身や家族の情報や行動内容を聞かれること	自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けるかもしれないこと	感染症に関するデマを流されたり、誹謗中傷を受けたこと	周囲が自分のことをどう思っているのかを過剰に気にしてしまうこと	新型コロナウイルス感染症について正しい情報や知識が不足していること	新型コロナウイルス感染症について不安なニュースやインターネットの書き込みが多いこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	無回答
TOTAL	4700	56.9	13.4	20.7	6.0	6.9	16.9	14.3	0.5	25.6	3.4	0.1
農業、林業	58	58.6	15.5	25.9	1.7	5.2	13.8	15.5	0.0	31.0	1.7	0.0
漁業	5	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	60.0	20.0	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
建設業	248	52.8	10.9	16.9	7.3	5.2	15.3	14.9	0.0	30.2	2.4	0.4
製造業	776	53.2	13.0	19.5	4.9	7.0	17.0	12.4	0.4	26.2	5.0	0.0
電気・ガス・熱供給・水道業	65	60.0	12.3	18.5	12.3	6.2	20.0	6.2	0.0	23.1	4.6	0.0
情報通信業	211	55.0	13.3	16.1	5.7	4.7	15.6	13.3	0.9	28.4	2.8	0.0
運輸業、郵便業	279	54.5	9.0	17.2	6.8	7.2	15.8	15.4	1.1	30.5	3.9	0.4
卸売業、小売業	583	59.3	10.3	21.8	5.3	7.9	19.0	14.9	0.7	24.5	2.7	0.0
金融業、保険業	186	62.4	12.9	17.2	4.8	5.4	18.8	11.3	0.5	24.2	2.7	0.0
不動産業、物品賃貸業	142	49.3	14.8	16.2	5.6	5.6	15.5	16.9	1.4	31.0	2.8	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	129	62.8	10.9	15.5	6.2	7.0	15.5	18.6	0.8	27.1	2.3	0.0
宿泊業、飲食サービス業	176	57.4	13.6	21.6	6.3	4.5	17.6	15.9	0.0	25.6	4.0	0.0
生活関連サービス業、娯楽業	134	60.4	14.2	23.1	3.7	3.7	17.9	14.2	0.0	23.1	2.2	0.0
教育、学習支援業	281	61.6	15.3	24.9	5.3	7.1	17.1	14.9	0.7	22.8	0.7	0.4
医療、福祉	507	61.7	16.4	27.6	7.5	9.3	16.8	16.4	0.4	18.3	4.3	0.0
複合サービス事業	68	55.9	10.3	17.6	5.9	10.3	20.6	19.1	0.0	25.0	5.9	0.0
サービス業(他に分類されないもの)	561	53.8	16.2	20.0	6.1	8.7	16.2	15.3	0.4	26.9	3.7	0.4
公務(他に分類されるものを除く)	240	58.8	13.8	22.5	8.3	2.9	13.8	9.2	0.0	25.8	2.5	0.4
その他 具体的に：	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	46	50.0	23.9	21.7	8.7	4.3	19.6	8.7	4.3	32.6	2.2	0.0

問14 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）・就業形態別（前回：問10_1）

感染や感染症の情報に関して困ったことやストレスに感じたことを就業形態別にみると、[家事をしている（専業主婦・主夫）]では、「自分や家族が感染するかもしれないこと」が69.9%と最も高く、次いで「自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けるかもしれないこと」が26.0%となっている。[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]では、「新型コロナウイルス感染症について正しい情報や知識が不足している」（36.6%）をあげる人の割合が他の就業形態に比べて高い。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



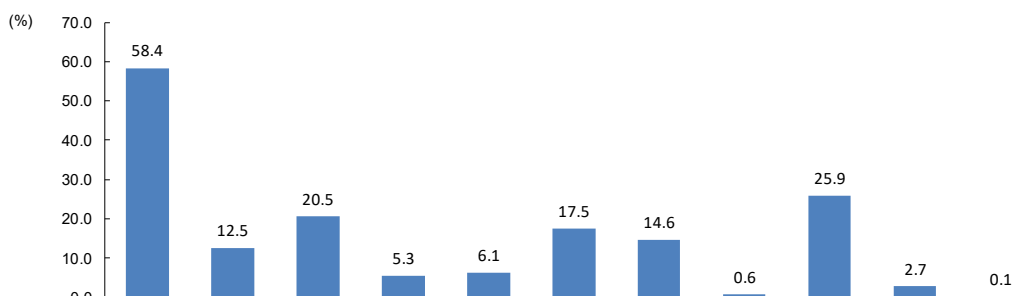
	n=	自分や家族が感染するかもしれないこと	自分や家族が感染したら、保健所等から自身や家族の情報や行動内容を聞かれること	自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けるかもしれないこと	感染症に関するデマを流されたり、誹謗中傷を受けたこと	周囲が自分のことをどう思っているのかを過剰に気にしてしまうこと	新型コロナウイルス感染症について正しい情報や知識が不足していること	新型コロナウイルス感染症について不安なニュースやインターネットの書き込みが多いこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	無回答
TOTAL	8322	58.4	12.5	20.5	5.3	6.1	17.5	14.6	0.6	25.9	2.7	0.1
自営業主（内職者含む）	520	55.6	13.7	19.0	4.4	4.8	16.7	15.0	0.6	29.6	1.9	0.2
家族従業者	96	53.1	10.4	17.7	4.2	7.3	17.7	15.6	1.0	27.1	3.1	0.0
会社などの役員	167	49.7	11.4	14.4	7.2	8.4	20.4	14.4	0.6	30.5	3.6	0.0
正規の職員・従業員	2245	54.3	13.5	19.1	6.8	7.0	15.7	12.9	0.3	26.9	3.6	0.1
パート・アルバイト	1114	62.8	14.1	25.1	4.4	7.2	16.8	16.6	0.7	21.2	4.0	0.2
派遣社員・契約社員・嘱託	501	59.5	12.4	22.6	7.6	7.4	19.8	13.6	0.6	23.8	2.6	0.2
その他の雇用形態 具体的に：	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
家事をしている（専業主婦・主夫）	1563	69.9	14.7	26.0	4.7	5.9	20.3	17.1	0.7	19.4	0.8	0.1
通学している（学生）	231	41.1	13.9	16.5	10.0	11.3	15.6	15.2	0.0	29.0	9.5	0.0
無職	1828	54.8	8.2	15.6	3.5	3.4	17.1	13.4	0.6	31.7	1.7	0.0
無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）	41	63.4	19.5	24.4	12.2	7.3	36.6	22.0	0.0	12.2	9.8	0.0
その他 具体的に：	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	13	38.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	15.4	7.7	53.8	0.0	0.0

問14 困ったことやストレス（感染や感染症の情報）・家族感染の有無別（前回：問10_1）

感染や感染症の情報に関して困ったことやストレスに感じたことを家族感染の有無（問6）別に見ると、「自身または家族が感染した」と回答した人は、「自分や家族が感染したら、保健所等から自身や家族の情報や行動内容を聞かれること」が18.3%（全体12.5%）、「周囲が自分のことをどう思っているのか過剰に気にしてしまうこと」が11.7%（全体6.1%）と高くなっている。

感染や感染症の情報に関する事柄についてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、情報に関する事柄で困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）：家族感染の有無



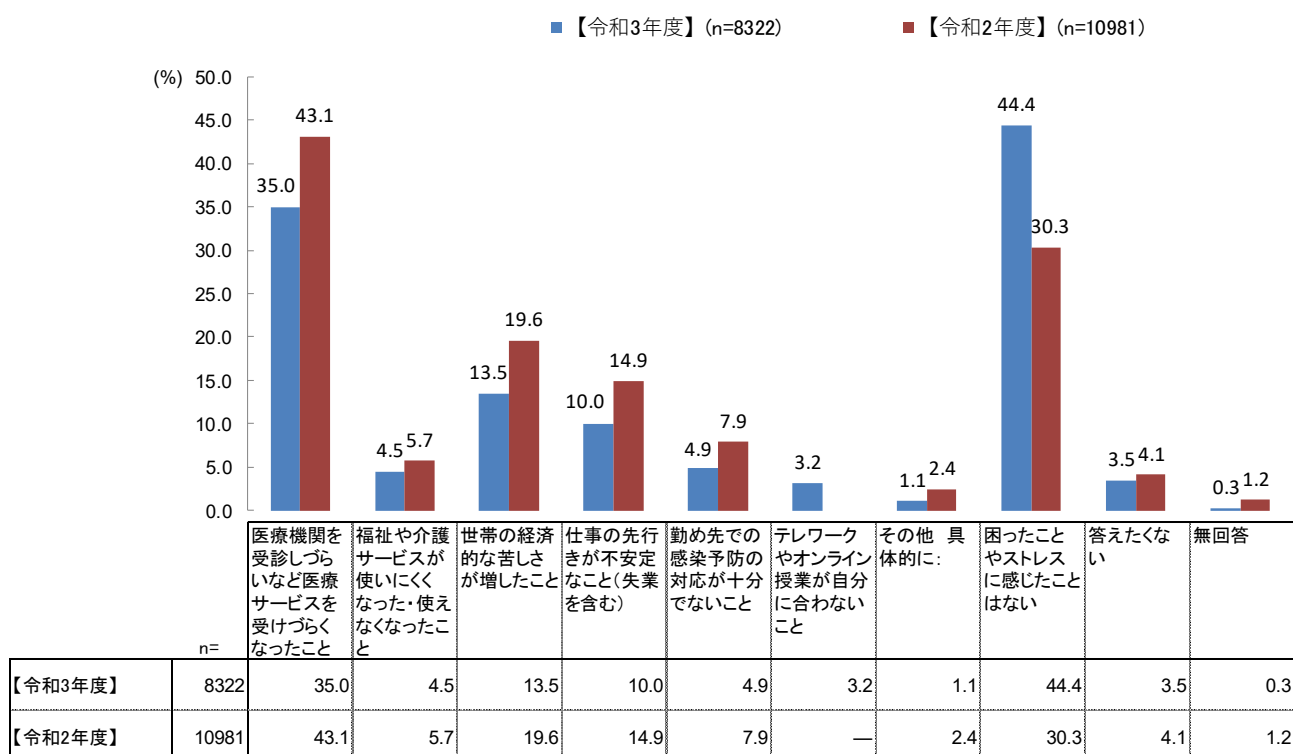
	n=	自分や家族が感染するかもしれないこと	自分や家族が感染したら、保健所等から自身や家族の情報や行動内容を聞かれること	自分や家族が感染したら、人から批判や差別、いやがらせを受けられるかもしれないこと	感染症に関するデマを流されたり、誹謗中傷を受けたこと	周囲が自分のことをどう思っているのかを過剰に気にしてしまうこと	新型コロナウイルス感染症について正しい情報や知識が不足していること	新型コロナウイルス感染症について不安なニュースやインターネットの書き込みが多いこと	その他 具体的に：	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	無回答
TOTAL	8322	58.4	12.5	20.5	5.3	6.1	17.5	14.6	0.6	25.9	2.7	0.1
自身または家族が感染した	273	54.9	18.3	19.4	9.2	11.7	19.0	14.7	1.1	21.2	2.6	0.0
それ以外	8049	58.5	12.3	20.5	5.2	5.9	17.5	14.6	0.5	26.0	2.7	0.1

問15 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）・経年比較（前回：問10_3）

医療・福祉、仕事、授業に関して、困ったことやストレスに感じたこととしては、「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」をあげる人が前回43.1%から減少したものの35.0%と最も高くなっている。なお、「困ったことやストレスに感じたことはない」と回答している人は前回30.3%から44.4%と増加している。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



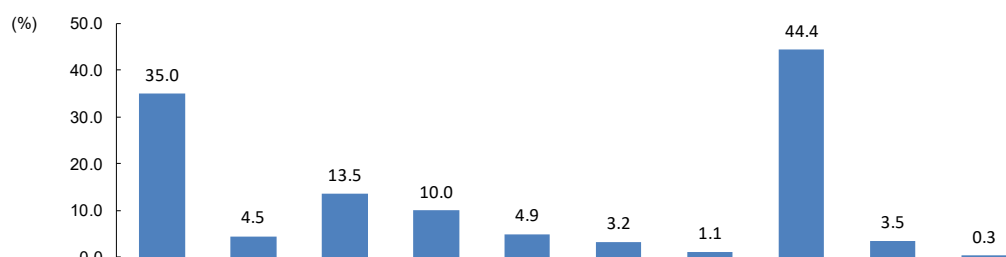
※ 「テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」は、令和3年度のみ聴取。

問15 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）・性年代別（前回：問10_3）

医療・福祉、仕事、授業に関して、性年代別にみると、困ったことやストレスに感じたこととしては、「医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと」をあげる人が女性30歳代から60歳代は4割を超えている。「仕事の先行きが不安定なこと（失業含む）」は男性30歳代20.3%、男性40歳代21.5%と高くなっている。「テレワークやオンライン授業が合わないこと」は男性15～19歳12.3%、女性15～19歳17.7%、女性20歳代9.4%と若い世代のほうが高くなっている。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



	n=	医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと	福祉や介護サービスが使いにくくなった・使えなくなったこと	世帯の経済的な苦しさが増したこと	仕事の先行きが不安定なこと(失業を含む)	勤め先での感染予防の対応が十分でないこと	テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと	その他 具体的に:	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	無回答
TOTAL	8322	35.0	4.5	13.5	10.0	4.9	3.2	1.1	44.4	3.5	0.3
男性(計)	4256	30.0	5.1	12.8	11.7	4.6	3.7	0.7	48.9	3.4	0.2
男性15-19歳	57	7.0	3.5	10.5	1.8	0.0	12.3	0.0	56.1	14.0	0.0
男性20-29歳	288	16.0	8.7	13.9	12.2	5.2	7.3	0.0	47.2	10.8	0.0
男性30-39歳	477	23.7	6.7	22.2	20.3	7.8	5.5	0.4	41.3	5.5	0.0
男性40-49歳	688	26.5	5.4	16.3	21.5	7.1	5.5	1.6	43.8	3.8	0.0
男性50-59歳	731	28.2	4.2	15.9	15.2	6.8	5.1	1.0	46.4	3.7	0.0
男性60-69歳	750	35.7	5.5	10.9	8.5	3.5	2.4	0.4	49.5	2.0	0.3
男性70歳以上	1265	36.3	3.7	6.4	3.3	1.6	0.9	0.6	55.7	0.9	0.4
女性(計)	4046	40.3	4.0	14.3	8.2	5.1	2.7	1.4	39.8	3.6	0.4
女性15-19歳	62	21.0	3.2	11.3	3.2	0.0	17.7	1.6	38.7	19.4	0.0
女性20-29歳	318	27.4	4.4	19.5	13.5	8.8	9.4	0.6	35.2	9.4	0.0
女性30-39歳	467	41.3	4.1	18.0	15.6	8.6	2.8	1.5	30.4	5.6	0.6
女性40-49歳	663	42.7	3.5	18.6	12.4	7.2	3.5	1.1	33.3	3.8	0.8
女性50-59歳	673	43.5	4.6	19.3	12.3	7.9	2.4	1.8	33.6	2.8	0.3
女性60-69歳	690	45.5	4.3	11.6	5.1	3.6	1.2	1.9	41.2	2.3	0.1
女性70歳以上	1173	38.2	3.5	8.0	1.3	1.0	0.6	1.3	51.4	1.4	0.5

※ 「仕事の先行きが不安定なこと(失業を含む)」「勤め先での感染予防の対応が十分でないこと」:問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外

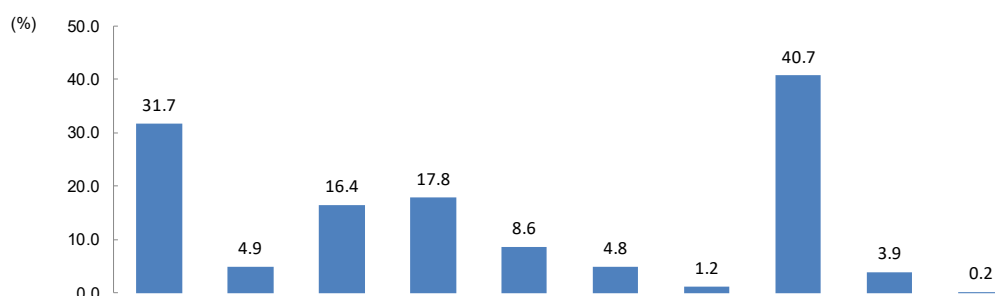
※ 「テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」:問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外。

問15 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）・産業別（前回：問10_3）

産業別にみると、[宿泊業、飲食サービス業]の26.1%、[生活関連サービス業、娯楽業]の24.6%の人が「世帯の経済的な苦しさが増したこと」をあげている。[卸売業、小売業]の22.8%、[生活関連サービス業、娯楽業]の27.6%の人が「仕事の先行きが不安定なこと（失業を含む）」をあげており、他の産業に比べて高い。[電気・ガス・熱供給・水道業]の13.8%、[金融業、保険業]の11.3%が「テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」と回答している。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスを感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



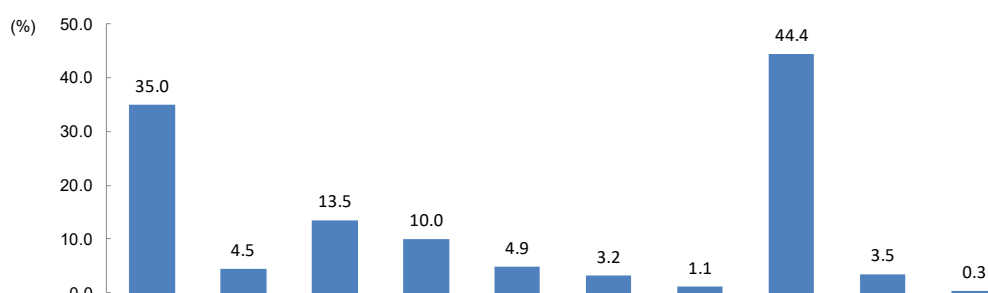
	n=	医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと	福祉や介護サービスが使いにくくなった・使えなくなったこと	世帯の経済的な苦しさが増したこと	仕事の先行きが不安定なこと(失業を含む)	勤め先での感染予防の対応が十分でないこと	テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと	その他 具体的に:	困ったことやストレスを感じたことはない	答えたくない	無回答
TOTAL	4700	31.7	4.9	16.4	17.8	8.6	4.8	1.2	40.7	3.9	0.2
農業、林業	58	36.2	8.6	15.5	12.1	6.9	0.0	0.0	51.7	3.4	0.0
漁業	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	40.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
建設業	248	25.4	5.6	14.5	16.1	8.1	3.2	0.8	49.6	2.8	0.0
製造業	776	31.6	4.4	15.3	17.7	8.0	6.1	0.5	40.1	4.9	0.3
電気・ガス・熱供給・水道業	65	35.4	6.2	13.8	16.9	12.3	13.8	0.0	29.2	6.2	0.0
情報通信業	211	31.8	4.3	15.6	20.9	9.0	6.2	0.5	43.6	2.4	0.5
運輸業、郵便業	279	30.8	4.7	16.8	19.0	10.0	3.6	0.7	44.1	4.3	0.4
卸売業、小売業	583	31.6	3.8	18.0	22.8	8.4	3.4	1.0	40.7	2.9	0.3
金融業、保険業	186	33.3	7.5	15.1	16.1	9.7	11.3	1.6	39.2	3.2	0.0
不動産業、物品賃貸業	142	32.4	7.0	14.1	12.7	3.5	4.9	1.4	45.1	2.1	0.7
学術研究、専門・技術サービス業	129	27.1	5.4	17.1	18.6	3.9	6.2	2.3	45.7	3.1	0.0
宿泊業、飲食サービス業	176	31.3	3.4	26.1	22.2	10.2	2.8	0.0	36.4	5.1	0.0
生活関連サービス業、娯楽業	134	36.6	5.2	24.6	27.6	7.5	3.0	1.5	29.9	3.0	0.0
教育、学習支援業	281	34.9	5.0	16.4	17.8	10.7	9.6	2.8	38.1	1.8	0.4
医療、福祉	507	33.3	5.9	12.4	11.6	9.7	3.9	3.4	37.3	5.1	0.6
複合サービス事業	68	25.0	7.4	20.6	20.6	10.3	5.9	0.0	41.2	4.4	0.0
サービス業(他に分類されないもの)	561	31.4	4.3	18.7	19.3	9.3	2.0	0.7	39.8	5.0	0.0
公務(他に分類されるものを除く)	240	32.1	5.8	10.4	9.2	8.8	5.4	0.4	45.8	3.3	0.0
無回答	46	26.1	0.0	23.9	15.2	2.2	0.0	6.5	39.1	6.5	0.0

問15 困ったことやストレス（医療・福祉、仕事、授業）・就業形態別（前回：問10_3）

医療・福祉、仕事、授業に関して困ったことやストレスに感じたことを就業形態別にみると、[無職（新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職）]では、半数近くの人が「世帯の経済的な苦しさが増したこと」（46.3%）をあげている。[通学している（学生）]では、「テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと」が17.3%と他の就業形態に比べて高くなっている。

医療・福祉、仕事、授業についてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、医療・福祉、仕事、授業について困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



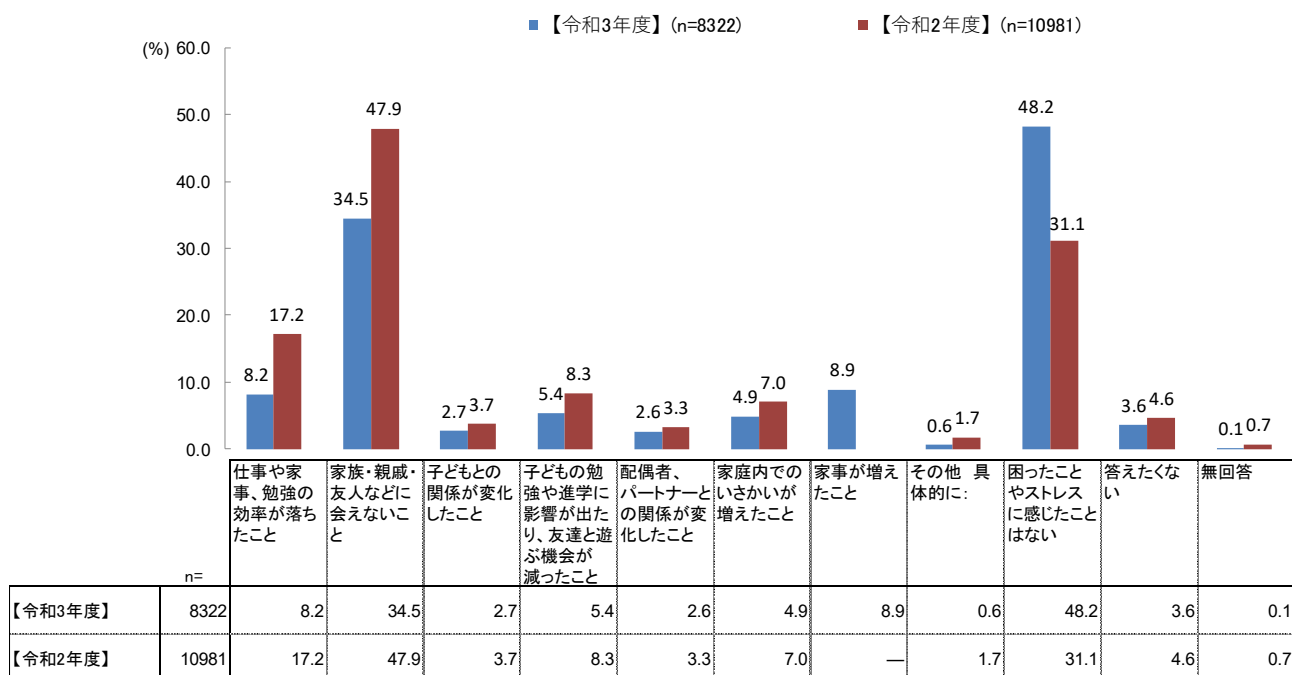
	n=	医療機関を受診しづらいなど医療サービスを受けづらくなったこと	福祉や介護サービスが使いにくくなった・使えなくなったこと	世帯の経済的な苦しさが増したこと	仕事の先行きが不安定なこと(失業を含む)	勤め先での感染予防の対応が十分でないこと	テレワークやオンライン授業が自分に合わないこと	その他 具体的に:	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	無回答
TOTAL	8322	35.0	4.5	13.5	10.0	4.9	3.2	1.1	44.4	3.5	0.3
自営業主(内職者含む)	520	30.0	6.0	20.2	22.7	2.9	2.3	1.2	44.8	1.3	0.4
家族従業者	96	37.5	4.2	20.8	27.1	2.1	2.1	1.0	35.4	3.1	0.0
会社などの役員	167	26.3	7.2	10.8	16.2	6.0	6.0	0.6	49.1	5.4	0.6
正規の職員・従業員	2245	29.6	5.7	14.3	17.5	9.4	6.7	1.0	41.9	4.1	0.1
パート・アルバイト	1114	35.0	2.9	19.0	15.7	10.0	3.0	2.1	36.8	4.8	0.4
派遣社員・契約社員・嘱託	501	36.1	4.2	15.0	19.0	11.6	3.8	0.6	38.9	3.4	0.2
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
家事をしている(専業主婦・主夫)	1563	46.0	3.7	11.6	0.0	0.0	0.0	1.2	44.1	2.0	0.5
通学している(学生)	231	17.3	6.1	10.4	0.0	0.0	17.3	0.9	45.9	13.0	0.0
無職	1828	36.4	3.9	8.2	0.0	0.0	0.0	0.5	54.2	2.5	0.3
無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)	41	36.6	4.9	46.3	0.0	0.0	0.0	0.0	19.5	7.3	0.0
その他 具体的に:	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
無回答	13	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7	7.7	69.2	0.0	0.0

問16 困ったことやストレス（家族）・経年比較（前回：問10_4）

家族に関して、困ったことやストレスに感じたこととしては、「家族・親戚・友人などに会えないこと」をあげる人が前回47.9%から34.5%に減少したものの、最も高くなっている。次いで「家事が増えたこと」が8.9%で続いている。なお、「困ったことやストレスに感じたことはない」と回答した人は、48.2%と前回31.1%から増加している。

ご家族などについていかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



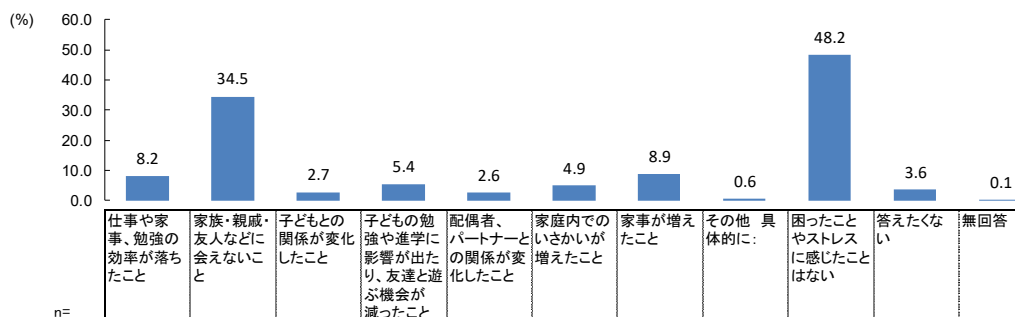
※ 「家事が増えたこと」は令和3年度のみ聴取。

問16 困ったことやストレス（家族）・性年代別（前回：問10_4）

性年代別にみると、「家族・親戚・友人などに会えないこと」をあげる人の割合は、すべての年代で男性より女性のほうが高い。また、女性40歳代では、「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」をあげる人の割合が15.4%と、他の性年代に比べて高くなっている。女性40歳代、50歳代、60歳代では、「家事が増えたこと」をあげる人が15%以上にのぼっている。男性15～19歳では、「家庭内でのいさかいが増えたこと」が14.0%と高くなっている。

ご家族などについてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



	n=	仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと	家族・親戚・友人などに会えないこと	子どもとの関係が変化したこと	子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと	配偶者、パートナーとの関係が変化したこと	家庭内でのいさかいが増えたこと	家事が増えたこと	その他 具体的に:	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	無回答
TOTAL	8322	8.2	34.5	2.7	5.4	2.6	4.9	8.9	0.6	48.2	3.6	0.1
男性(計)	4256	8.7	27.0	2.6	3.9	2.2	4.5	4.5	0.5	56.4	3.7	0.1
男性15-19歳	57	14.0	19.3	0.0	0.0	0.0	14.0	3.5	0.0	61.4	3.5	0.0
男性20-29歳	288	11.1	21.9	0.7	0.7	0.7	6.3	7.6	0.0	53.8	10.8	0.0
男性30-39歳	477	14.3	22.2	2.5	5.9	3.8	8.0	6.3	0.4	52.0	6.9	0.0
男性40-49歳	688	12.9	20.3	3.2	8.1	2.0	5.2	4.4	0.9	55.4	4.9	0.0
男性50-59歳	731	13.4	22.7	1.2	5.9	2.9	4.0	3.4	0.4	57.0	4.1	0.0
男性60-69歳	750	6.8	27.7	1.6	1.7	2.1	2.9	4.1	0.4	59.2	2.4	0.0
男性70歳以上	1265	2.1	35.8	4.2	1.8	1.8	3.3	4.0	0.6	57.0	0.7	0.3
女性(計)	4046	7.7	42.6	2.7	6.9	3.0	5.2	13.5	0.7	39.7	3.4	0.2
女性15-19歳	62	12.9	32.3	0.0	1.6	0.0	6.5	6.5	0.0	41.9	11.3	0.0
女性20-29歳	318	10.1	40.6	1.3	2.5	3.8	6.6	5.7	0.3	38.4	8.2	0.0
女性30-39歳	467	9.6	38.1	2.8	10.7	4.7	8.4	13.1	0.6	37.3	5.6	0.2
女性40-49歳	663	13.3	36.7	3.0	15.4	3.2	6.6	15.2	0.8	38.0	4.7	0.2
女性50-59歳	673	10.5	43.5	2.7	11.7	4.3	5.5	16.2	1.2	35.5	3.1	0.1
女性60-69歳	690	4.3	45.1	2.6	2.0	2.2	4.1	15.4	1.0	40.9	2.0	0.6
女性70歳以上	1173	3.3	46.8	3.2	2.2	2.0	3.2	12.7	0.5	43.5	1.1	0.0

※ 「子どもとの関係が変化したこと」「子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと」：問5で子どもが「いる」と回答した方のみ

※ 「配偶者、パートナーとの関係が変化したこと」：問6で「既婚(有配偶)」と回答した方のみ

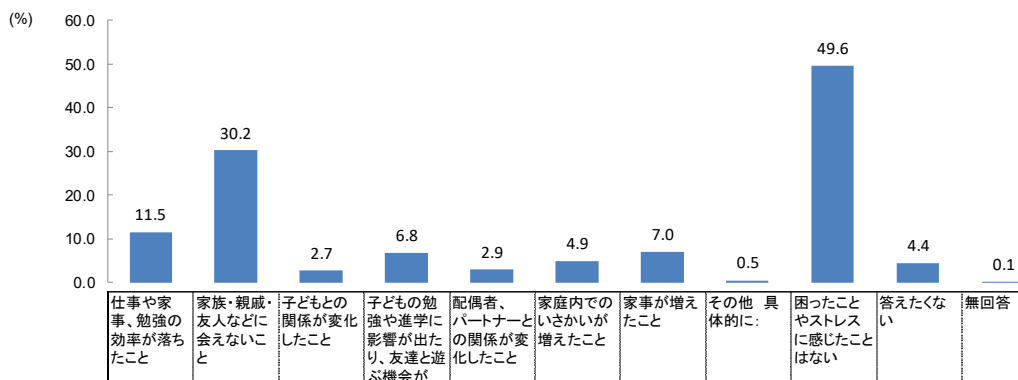
※ 「家事が増えたこと」は令和3年度のみ聴取。

問16 困ったことやストレス（家族）・産業別（前回：問10_4）

産業別にみると、[医療、福祉]と[教育、学習支援業]では、「家族・親戚・友人などに会えないこと」をあげる人が、それぞれ37.1%、38.4%と4割弱となっている。

ご家族などについてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



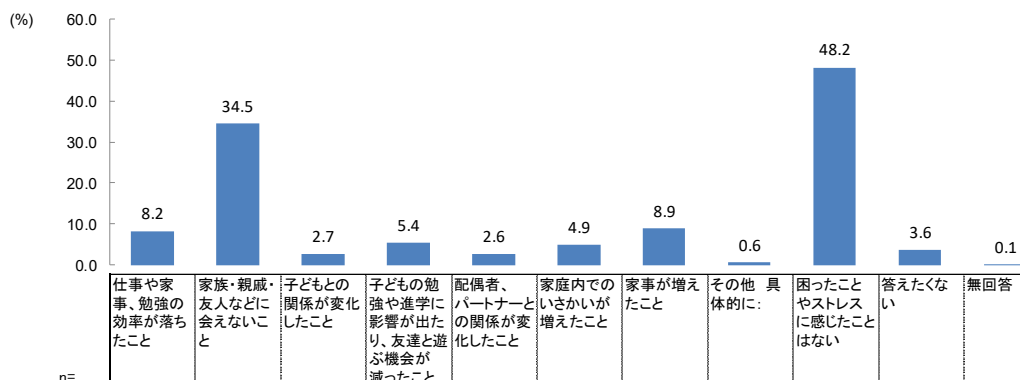
	n=	仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと	家族・親戚・友人などに会えないこと	子どもとの関係が変化したこと	子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと	配偶者、パートナーとの関係が変化したこと	家庭内でのいさかいが増えたこと	家事が増えたこと	その他 具体的に:	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	無回答
TOTAL	4700	11.5	30.2	2.7	6.8	2.9	4.9	7.0	0.5	49.6	4.4	0.1
農業、林業	58	3.4	31.0	3.4	3.4	1.7	5.2	6.9	0.0	63.8	0.0	0.0
漁業	5	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
建設業	248	11.7	24.6	2.8	5.6	3.2	4.4	6.9	0.4	56.5	4.8	0.0
製造業	776	13.5	27.3	1.9	8.0	2.4	4.9	5.4	0.3	50.0	5.5	0.0
電気・ガス・熱供給・水道業	65	10.8	27.7	7.7	3.1	3.1	4.6	6.2	1.5	49.2	4.6	0.0
情報通信業	211	13.3	29.4	0.9	5.2	1.9	4.7	4.7	0.9	50.2	3.8	0.0
運輸業、郵便業	279	10.4	25.1	2.9	6.1	2.5	5.0	7.9	0.4	55.2	4.3	0.4
卸売業、小売業	583	10.1	31.7	3.3	7.2	3.6	5.0	7.2	0.3	48.5	3.4	0.3
金融業、保険業	186	16.7	31.7	3.8	5.4	4.3	7.5	9.7	0.0	46.2	4.3	0.0
不動産業、物品賃貸業	142	12.0	32.4	4.9	2.8	3.5	2.8	5.6	2.1	51.4	1.4	0.0
学術研究、専門・技術サービス業	129	9.3	27.9	3.1	5.4	4.7	3.1	1.6	2.3	57.4	3.9	0.0
宿泊業、飲食サービス業	176	9.7	31.3	4.0	9.1	2.8	3.4	5.7	0.0	50.0	4.5	0.0
生活関連サービス業、娯楽業	134	7.5	32.8	3.7	4.5	2.2	7.5	4.5	0.0	50.7	3.0	0.0
教育、学習支援業	281	12.1	38.4	1.4	8.2	5.3	5.7	10.7	0.0	42.7	3.2	0.0
医療、福祉	507	12.0	37.1	3.0	11.4	2.4	4.1	8.1	1.6	40.0	4.7	0.2
複合サービス事業	68	13.2	23.5	2.9	8.8	4.4	0.0	10.3	0.0	47.1	7.4	2.9
サービス業(他に分類されないもの)	561	10.3	28.3	2.1	3.6	2.5	6.6	8.7	0.2	51.7	5.5	0.0
公務(他に分類されるものを除く)	240	11.3	28.3	2.1	6.3	2.1	4.2	6.3	0.0	54.6	3.3	0.0
その他 具体的に:	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	46	8.7	26.1	2.2	4.3	0.0	4.3	6.5	2.2	52.2	8.7	0.0

問16 困ったことやストレス（家族）・就業形態別（前回：問10_4）

家族に関して困ったことやストレスに感じたことを就業形態別にみると、[家事をしている（専業主婦・主夫）]では、「家族・親戚・友人などに会えないこと」49.2%、「家事が増えたこと」19.0%が他の就業形態に比べて高くなっている。

ご家族などについてうかがいます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、ご家族などについて困ったことやストレスに感じたことを具体的にあげてください。（複数回答）



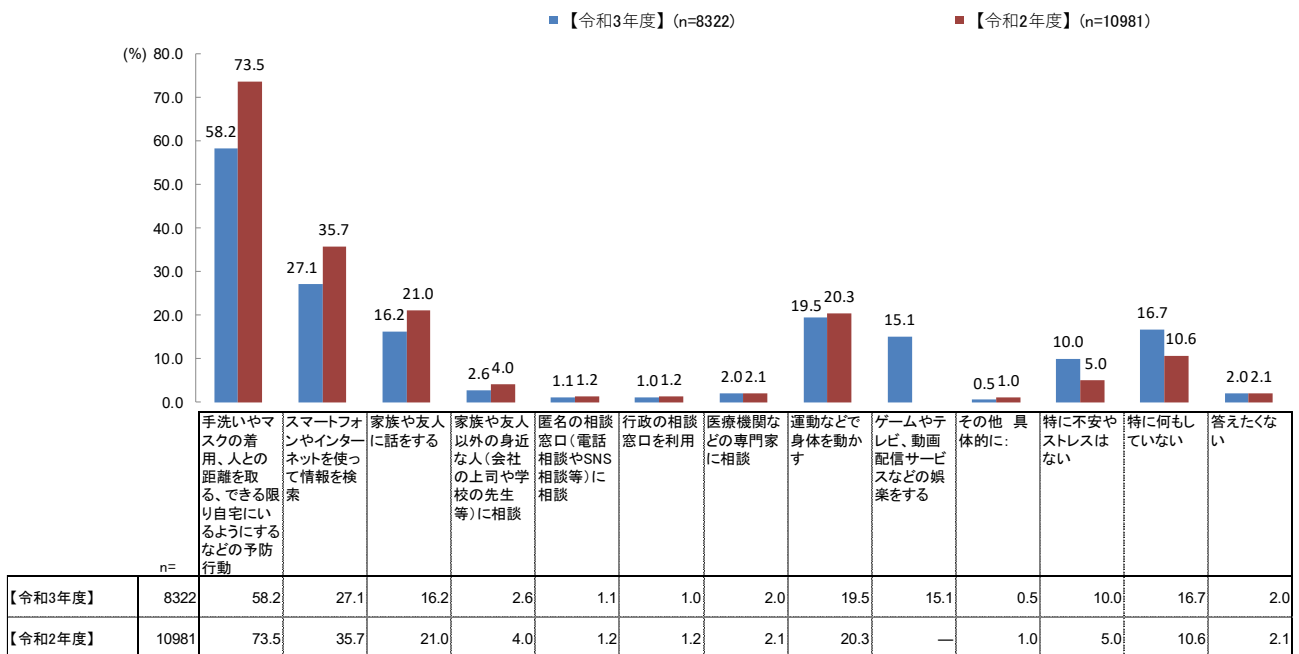
	n	仕事や家事、勉強の効率が落ちたこと	家族・親戚・友人などに会えないこと	子どもとの関係が変化したこと	子どもの勉強や進学に影響が出たり、友達と遊ぶ機会が減ったこと	配偶者、パートナーとの関係が変化したこと	家庭内でのいさかいが増えたこと	家事が増えたこと	その他 具体的に:	困ったことやストレスに感じたことはない	答えたくない	無回答
TOTAL	8322	8.2	34.5	2.7	5.4	2.6	4.9	8.9	0.6	48.2	3.6	0.1
自営業主(内職者含む)	520	10.8	29.2	2.3	3.7	3.1	3.8	5.8	1.0	53.8	2.7	0.0
家族従業者	96	9.4	31.3	4.2	5.2	5.2	7.3	11.5	0.0	49.0	2.1	0.0
会社などの役員	167	10.2	29.3	4.2	6.0	3.0	3.0	4.2	0.0	53.9	5.4	0.6
正規の職員・従業員	2245	13.5	27.7	2.5	7.1	2.9	5.3	6.1	0.3	50.4	4.4	0.0
パート・アルバイト	1114	8.7	36.0	2.9	9.7	2.7	4.5	9.9	0.9	44.6	5.1	0.3
派遣社員・契約社員・嘱託	501	10.0	29.3	2.6	3.2	3.0	5.4	5.6	0.4	52.5	4.6	0.2
その他の雇用形態 具体的に:	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
家事をしている(専業主婦・主夫)	1563	4.5	49.2	3.1	6.5	3.5	5.2	19.0	1.0	35.1	1.8	0.1
通学している(学生)	231	16.5	34.2	0.0	0.0	0.0	8.2	7.8	0.0	45.0	6.5	0.0
無職	1828	2.0	33.2	2.5	1.5	1.3	3.9	5.1	0.7	56.2	2.8	0.2
無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)	41	17.1	36.6	4.9	2.4	2.4	9.8	17.1	0.0	39.0	7.3	0.0
その他 具体的に:	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
無回答	13	15.4	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	61.5	0.0	0.0

9. 不安やストレスの解消方法

問17 不安やストレスの解消方法・経年比較（前回：問11）

新型コロナウイルス感染拡大による不安やストレスを解消するためにしたこと・していることとしては、「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にいるようするなどの予防行動」をあげる人が前回73.5%から58.2%に減少したものの依然として高く、次いで「スマートフォンやインターネットを使って情報を検索」(27.1%、前回35.7%)となっている。「ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする」(令和3年度のみ聴取)は15.1%となっている。なお、「特に何もしていない」と回答した人は前回10.6%から16.7%に増加し、「特に不安やストレスはない」と回答した人も前回5.0%から10.0%に増加している。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。(複数回答)

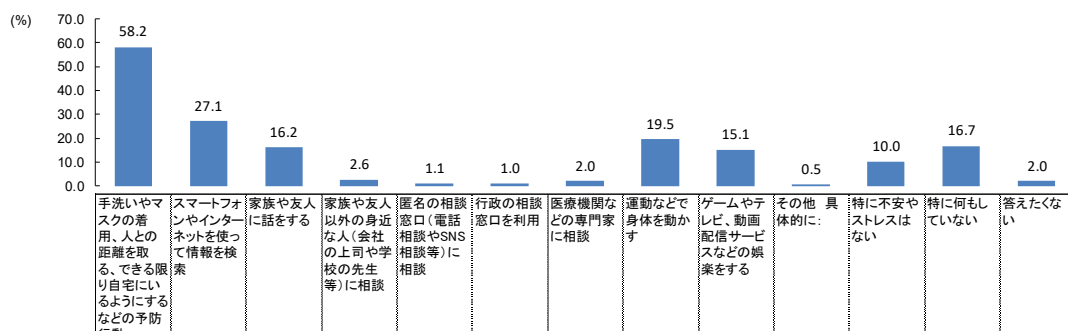


※ 「ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする」は令和3年度のみ聴取。

問17 不安やストレスの解消方法・性年代別（前回：問11）

性年代別にみると、「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にいるようするなどの予防行動」をあげる人の割合は、男性15～19歳で31.6%、20歳代で29.5%と3割前後にとどまっている。「ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする」をあげる人の割合は、男性15～19歳が最も高く49.1%、男性20歳代、30歳代、女性15～19歳、20歳代、30歳代では2割以上となっている。一方、「運動などで身体を動かす」をあげる人の割合は、70歳以上で3割弱と高くなっている（[男性70歳以上]26.5%、[女性70歳以上]27.1%）。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。（複数回答）



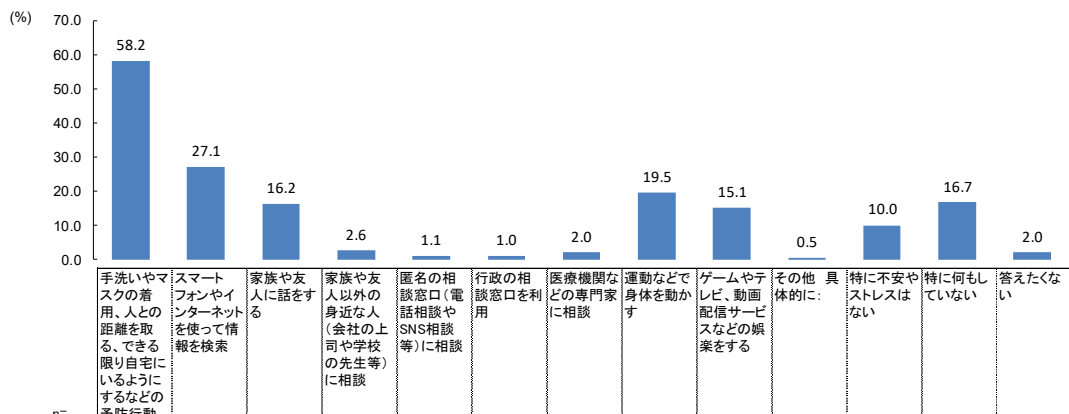
	n	手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にいるなどの予防行動	スマートフォンやインターネットを使って情報を検索	家族や友人に話をする	家族や友人以外の身近な人(会社の上司や学校の先生等)に相談	匿名の相談窓口(電話相談やSNS相談等)に相談	行政の相談窓口を利用	医療機関などの専門家に相談	運動などで身体を動かす	ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする	具体的に:	特に不安やストレスはない	特に何もしていない	答えたくない
TOTAL	8322	58.2	27.1	16.2	2.6	1.1	1.0	2.0	19.5	15.1	0.5	10.0	16.7	2.0
男性(計)	4256	49.9	24.8	10.9	2.5	1.5	1.3	2.5	18.7	12.7	0.6	13.3	20.4	2.0
男性15-19歳	57	31.6	33.3	19.3	8.8	0.0	1.8	1.8	12.3	49.1	0.0	12.3	15.8	5.3
男性20-29歳	288	29.5	28.1	11.8	7.3	6.3	2.8	3.1	14.6	24.0	0.3	14.2	21.9	7.3
男性30-39歳	477	39.4	29.8	13.4	5.5	4.2	3.1	3.6	15.3	21.0	0.2	14.3	20.5	4.8
男性40-49歳	688	45.3	28.8	11.0	2.3	2.2	1.9	1.7	16.7	17.7	0.9	11.2	21.9	2.3
男性50-59歳	731	49.5	19.8	8.9	1.9	0.5	1.1	1.4	13.1	9.8	0.5	14.2	23.4	1.8
男性60-69歳	750	52.9	21.9	8.4	1.2	0.1	0.5	2.0	17.1	6.7	0.7	15.5	21.2	0.7
男性70歳以上	1265	60.2	24.3	11.8	1.2	0.3	0.6	3.2	26.5	7.7	0.7	12.0	17.1	0.3
女性(計)	4046	67.1	29.7	21.9	2.7	0.7	0.7	1.5	20.3	17.7	0.5	6.7	12.8	1.9
女性15-19歳	62	46.8	21.0	27.4	9.7	4.8	1.6	1.6	14.5	29.0	0.0	4.8	16.1	4.8
女性20-29歳	318	48.1	26.1	21.1	4.4	1.3	0.6	0.9	12.9	30.8	0.6	8.8	14.5	6.3
女性30-39歳	467	62.7	31.0	24.0	3.9	1.7	1.5	1.3	18.0	22.7	0.4	4.9	15.0	4.3
女性40-49歳	663	65.3	30.9	21.3	3.5	0.6	0.8	1.8	14.9	19.3	0.2	5.3	15.7	1.7
女性50-59歳	673	66.6	31.1	22.0	3.3	0.1	1.2	1.8	17.4	18.7	0.0	6.1	13.2	1.8
女性60-69歳	690	72.3	29.7	20.1	1.2	0.3	0.6	1.3	22.2	15.5	0.7	6.1	11.4	0.6
女性70歳以上	1173	73.2	29.0	22.5	1.4	0.4	0.3	1.4	27.1	11.3	0.8	8.4	10.3	0.4

問17 不安やストレスの解消方法・悩みや心配事を聞いてくれる人（3区分）の有無別（前回：問11）

悩みや心配事を聞いてくれる人（3区分）の有無別（問18）にみると、「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にいるようするなどの予防行動」をあげる人の割合は、[悩みや心配事を聞いていくれるひとがいる]では、65.1%と高くなっている一方、[あてはまる人は特にいない]では40.9%、[悩みや心配事は特にない]では27.7%となっている。不安やストレスを解消するためにしていることが何らかあると回答している人は、[あてはまる人は特にいない]人・[悩みや心配事は特にない]と回答している人と比べると、[悩みや心配事を聞いていくれるひとがいる]人の方が高くなっている。

「特に不安やストレスはない」、「特に何もしていない」と回答した人は、[あてはまる人は特にいない]人が13.5%、34.3%、[悩みや心配事は特にない]人が24.9%、26.5%と[悩みや心配事を聞いていくれるひとがいる]人と比べ高くなっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。（複数回答）



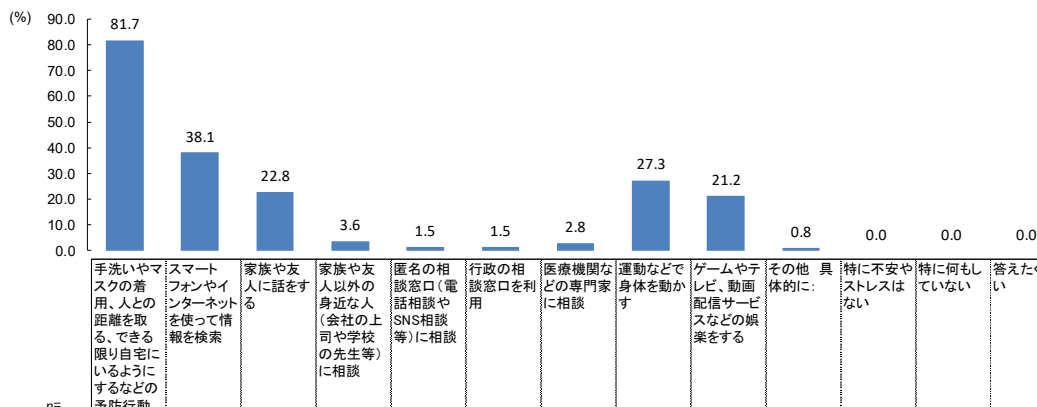
	n=	手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にいるなどの予防行動	スマートフォンやインターネットを使って情報を検索	家族や友人に話をする	家族や友人以外の身近な人（会社の上司や学校の先生等）に相談	匿名の相談窓口（電話相談やSNS相談等）に相談	行政の相談窓口を利用	医療機関などの専門家に相談	運動などで身体を動かす	ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする	その他 具体的に：	特に不安やストレスはない	特に何もしていない	答えたくない
TOTAL	8322	58.2	27.1	16.2	2.6	1.1	1.0	2.0	19.5	15.1	0.5	10.0	16.7	2.0
悩みや心配事を聞いてくれるひとがいる	6357	65.1	30.8	20.6	3.2	1.2	1.3	2.4	22.2	17.1	0.6	7.7	12.2	0.7
あてはまる人は特にいない	1237	40.9	18.2	2.2	0.3	0.4	0.5	0.8	11.5	10.2	0.4	13.5	34.3	1.9
悩みや心配事は特にない	728	27.7	10.7	1.9	0.8	0.7	0.1	0.1	8.8	5.8	0.5	24.9	26.5	13.3

問17 不安やストレスの解消方法・ストレスの解消度別（前回：問11）

ストレスの解消度別にみると、ストレス解消が「できている」人では「運動などで体を動かす」と回答した人の割合が39.3%と最も高くなっている。

ストレス解消が「できていない」人では、「スマートフォンやインターネットを使って情報を検索」と回答した人の割合が45.0%と最も高くなっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。（複数回答）



	n=	手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅に居るなどの予防行動	スマートフォンやインターネットを使って情報を検索	家族や友人に話をする	家族や友人以外の身近な人（会社の上司や学校の先生等）に相談	匿名の相談窓口（電話相談やSNS相談等）に相談	行政の相談窓口を利用	医療機関などの専門家に相談	運動などで体を動かす	ゲームやテレビ、動画配信サービスなどの娯楽をする	その他 具体的に：	特に不安やストレスはない	特に何もしていない	答えたくない
TOTAL	5931	81.7	38.1	22.8	3.6	1.5	1.5	2.8	27.3	21.2	0.8	0.0	0.0	0.0
できている	405	82.0	36.0	26.7	5.7	1.5	1.2	2.2	39.3	21.0	2.0	0.0	0.0	0.0
まあできている	2822	82.4	38.6	25.3	3.3	1.1	1.2	2.7	31.5	21.2	0.7	0.0	0.0	0.0
どちらともいえない	1629	81.6	34.4	19.4	3.7	1.7	1.5	2.7	21.8	19.5	0.7	0.0	0.0	0.0
あまりできていない	784	80.1	42.2	21.0	3.4	1.8	1.4	2.6	19.6	23.5	0.5	0.0	0.0	0.0
できていない	291	78.4	45.0	17.2	4.1	3.4	3.8	4.8	21.0	25.8	1.0	0.0	0.0	0.0

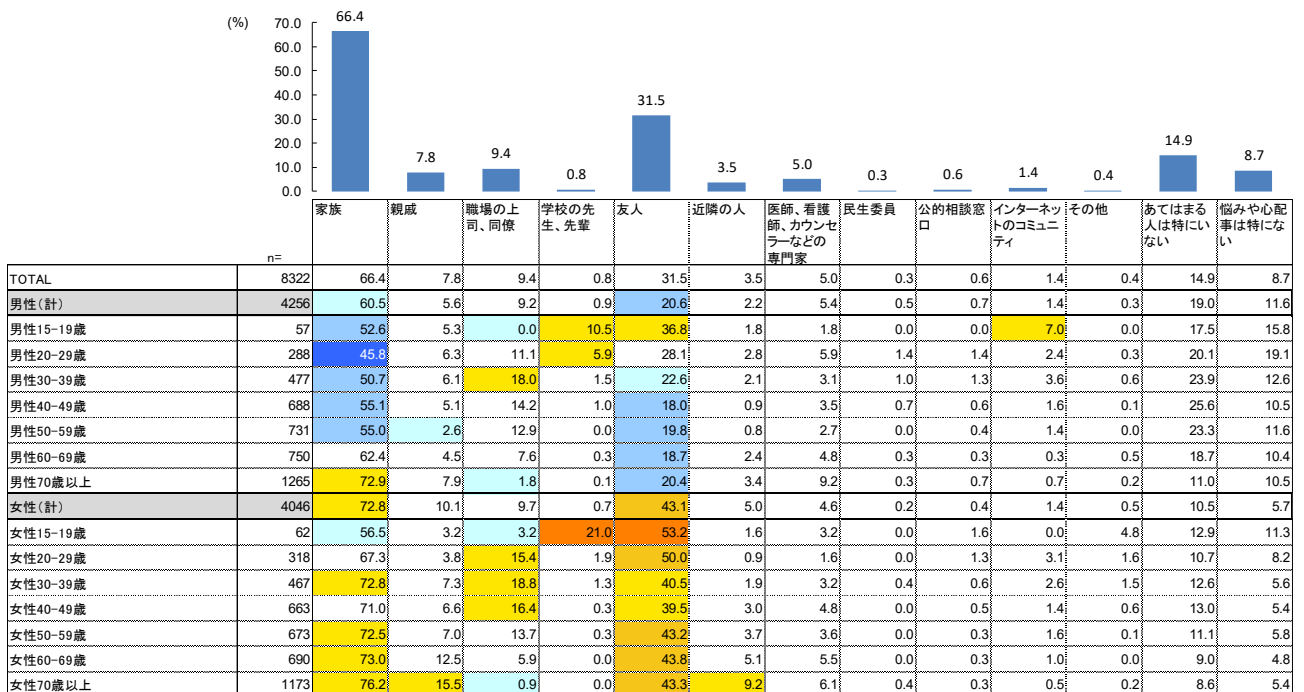
10. 悩みや心配事を聞いてくれる人

問18 悩みや心配事を聞いてくれる人・性年代別（新規）

悩みや心配事を聞いてくれるのは誰かをたずねたところ、「家族」が66.4%と最も高く、次いで「友人」31.5%となっている。一方、「あてはまる人は特にない」と回答した人は14.9%、「悩みや心配事は特にない」と回答した人は8.7%であった。

性年代別にみると、「家族」をあげる人の割合は、女性では年代があがるごとに増加し30歳代以上では7割を超えている。「友人」をあげる人の割合は、どの年代においても男性より女性のほうが20ポイント程度高くなっている。「インターネットのコミュニティ」は男性15～19歳で7.0%と高くなっている。

あなたの悩みや心配事を聞いてくれるのは誰ですか。（複数回答）

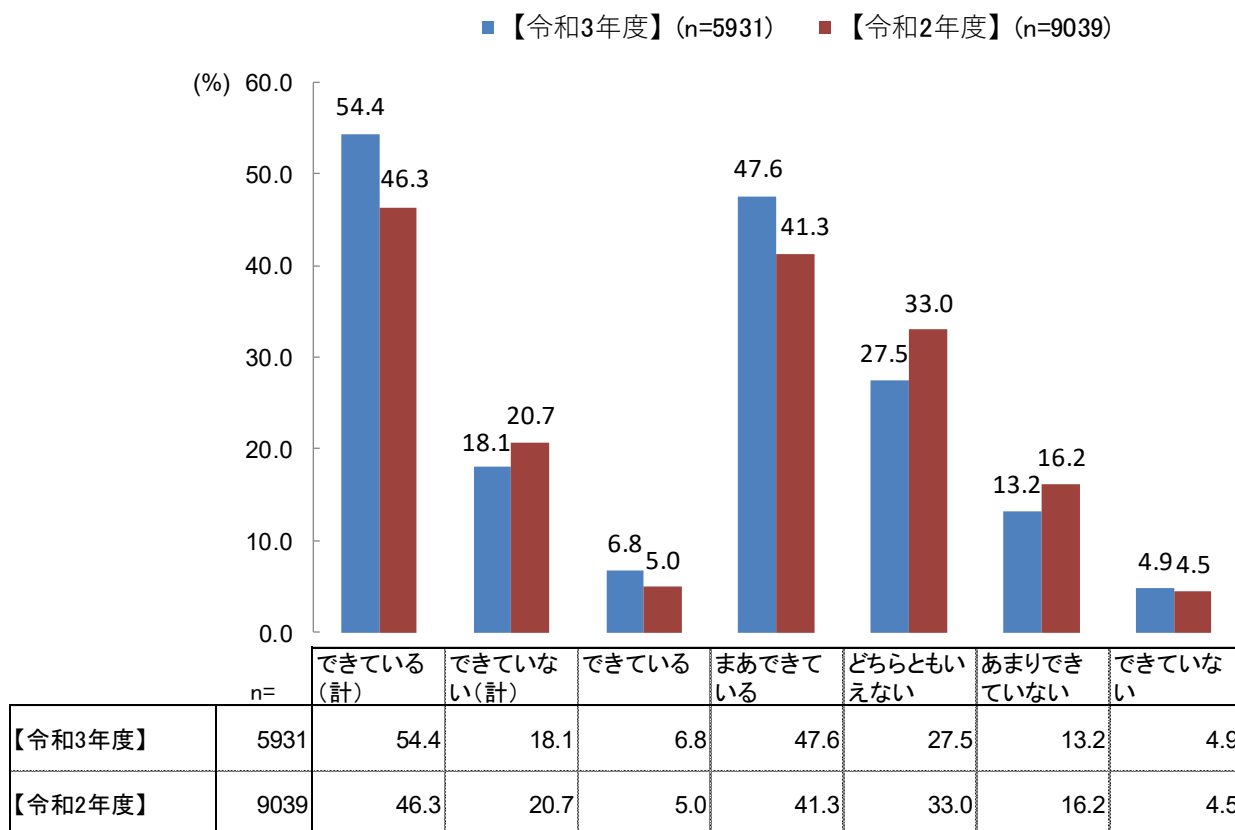


11. ストレスの解消度

問19 ストレス解消度・経年比較（前回：問12）

不安やストレスをうまく発散・解消「できている（計）」人は54.4%と前回46.3%から増加している。「できていない（計）」人は18.1%と前回20.7%から減少している。

**【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）**



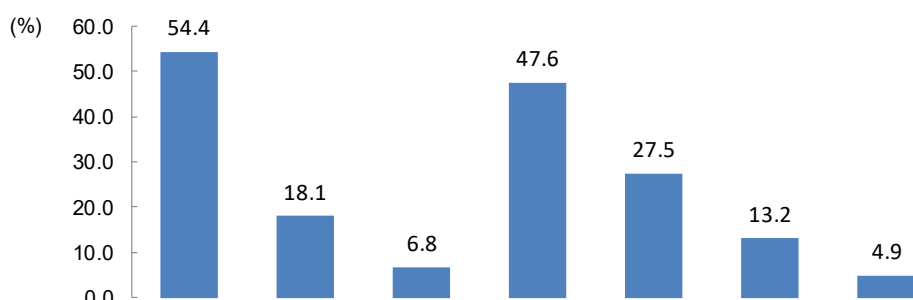
※問19「できている（計）」は、「できている」「まあできている」と回答した方、「できていない（計）」は、「できていない」「あまりできていない」と回答した方を指す。

※問17で、「特に不安やストレスはない」「特に何もしていない」「答えたくない」と回答した方以外。

問19 ストレス解消度・性年代別（前回：問12）

性年代別にみると、発散・解消「できていない（計）」人の割合は、男性20歳代から50歳代、女性15～19歳から50歳代で2割以上となっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



	n=	できている (計)	できてい ない(計)	できている	まあでき ている	どちらとも いえない	あまりでき ていない	できていな い
TOTAL	5931	54.4	18.1	6.8	47.6	27.5	13.2	4.9
男性(計)	2739	54.1	17.8	7.2	46.8	28.1	12.7	5.1
男性15-19歳	38	68.4	18.4	10.5	57.9	13.2	10.5	7.9
男性20-29歳	163	54.6	20.2	14.7	39.9	25.2	12.9	7.4
男性30-39歳	288	46.5	26.4	5.6	41.0	27.1	16.7	9.7
男性40-49歳	444	42.8	26.8	7.4	35.4	30.4	16.7	10.1
男性50-59歳	443	43.6	24.4	5.2	38.4	32.1	17.4	7.0
男性60-69歳	470	55.7	14.5	5.7	50.0	29.8	12.6	1.9
男性70歳以上	893	65.7	8.6	8.0	57.8	25.6	7.4	1.2
女性(計)	3182	54.7	18.4	6.5	48.2	26.9	13.6	4.7
女性15-19歳	46	43.5	23.9	0.0	43.5	32.6	15.2	8.7
女性20-29歳	224	53.1	22.3	8.5	44.6	24.6	17.0	5.4
女性30-39歳	354	48.3	25.7	5.1	43.2	26.0	17.8	7.9
女性40-49歳	513	46.4	25.9	6.0	40.4	27.7	17.5	8.4
女性50-59歳	531	48.0	22.8	5.3	42.7	29.2	17.1	5.6
女性60-69歳	565	57.2	14.0	6.7	50.4	28.8	10.4	3.5
女性70歳以上	949	64.8	10.5	7.7	57.1	24.7	9.1	1.5

※ 「できている(計)」は、「できている」「まあできている」と回答した方、「できていない(計)」は、「できていない」「あまりできていない」と回答した方を指す。

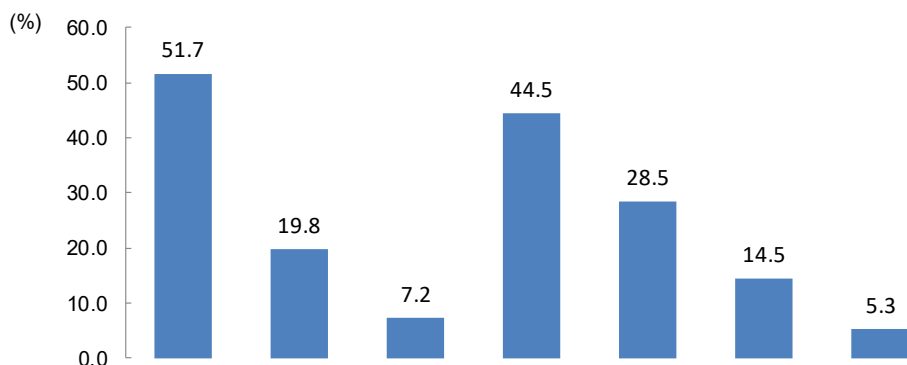
※問17で、「特に不安やストレスはない」「特に何もしていない」「答えたくない」と回答した方以外。

問19 ストレス解消度・産業別（前回：問12）

不安やストレスをうまく発散・解消「できている（計）」人は51.7%、「できていない（計）」人は19.8%である。

産業別にみると、発散・解消「できている（計）」人の割合が最も高いのは、[学術研究、専門・技術サービス業]で58.1%となっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）

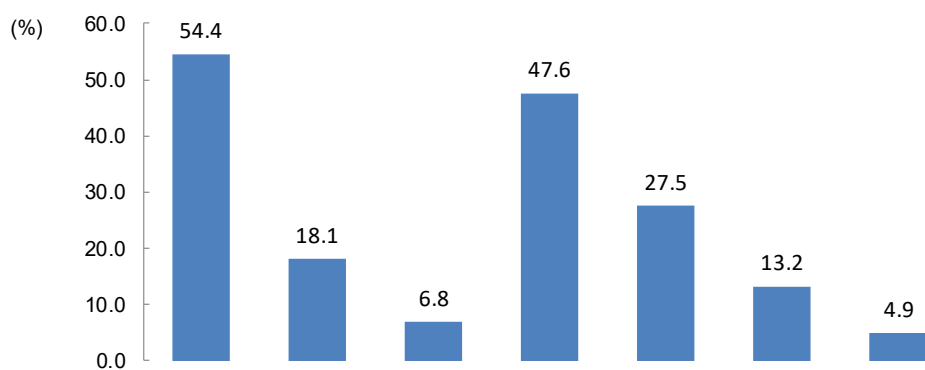


	n=	できている (計)	できていない (計)	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない
TOTAL	3171	51.7	19.8	7.2	44.5	28.5	14.5	5.3
農業、林業	33	48.5	33.3	6.1	42.4	18.2	21.2	12.1
漁業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
建設業	146	47.3	19.2	7.5	39.7	33.6	17.1	2.1
製造業	514	50.6	19.1	6.2	44.4	30.4	14.2	4.9
電気・ガス・熱供給・水道業	45	51.1	24.4	2.2	48.9	24.4	22.2	2.2
情報通信業	143	55.9	18.9	9.8	46.2	25.2	15.4	3.5
運輸業、郵便業	172	48.3	21.5	8.1	40.1	30.2	10.5	11.0
卸売業、小売業	406	52.5	19.5	7.1	45.3	28.1	13.3	6.2
金融業、保険業	129	53.5	15.5	12.4	41.1	31.0	9.3	6.2
不動産業、物品賃貸業	86	52.3	15.1	8.1	44.2	32.6	14.0	1.2
学術研究、専門・技術サービス業	93	58.1	17.2	7.5	50.5	24.7	11.8	5.4
宿泊業、飲食サービス業	117	48.7	23.1	5.1	43.6	28.2	20.5	2.6
生活関連サービス業、娯楽業	91	56.0	22.0	11.0	45.1	22.0	14.3	7.7
教育、学習支援業	205	54.6	19.5	5.9	48.8	25.9	15.1	4.4
医療、福祉	365	50.4	22.5	6.0	44.4	27.1	17.5	4.9
複合サービス事業	48	41.7	16.7	8.3	33.3	41.7	12.5	4.2
サービス業(他に分類されないもの)	379	53.8	20.8	7.7	46.2	25.3	14.5	6.3
公務(他に分類されるものを除く)	167	51.5	15.0	7.2	44.3	33.5	10.8	4.2
無回答	28	46.4	28.6	3.6	42.9	25.0	21.4	7.1

問19 ストレス解消度・就業形態別（前回：問12）

就業形態別にみると、[家族従事者]では、「できていない（計）」人の割合が29.9%と他の就業形態に比べて高くなっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）

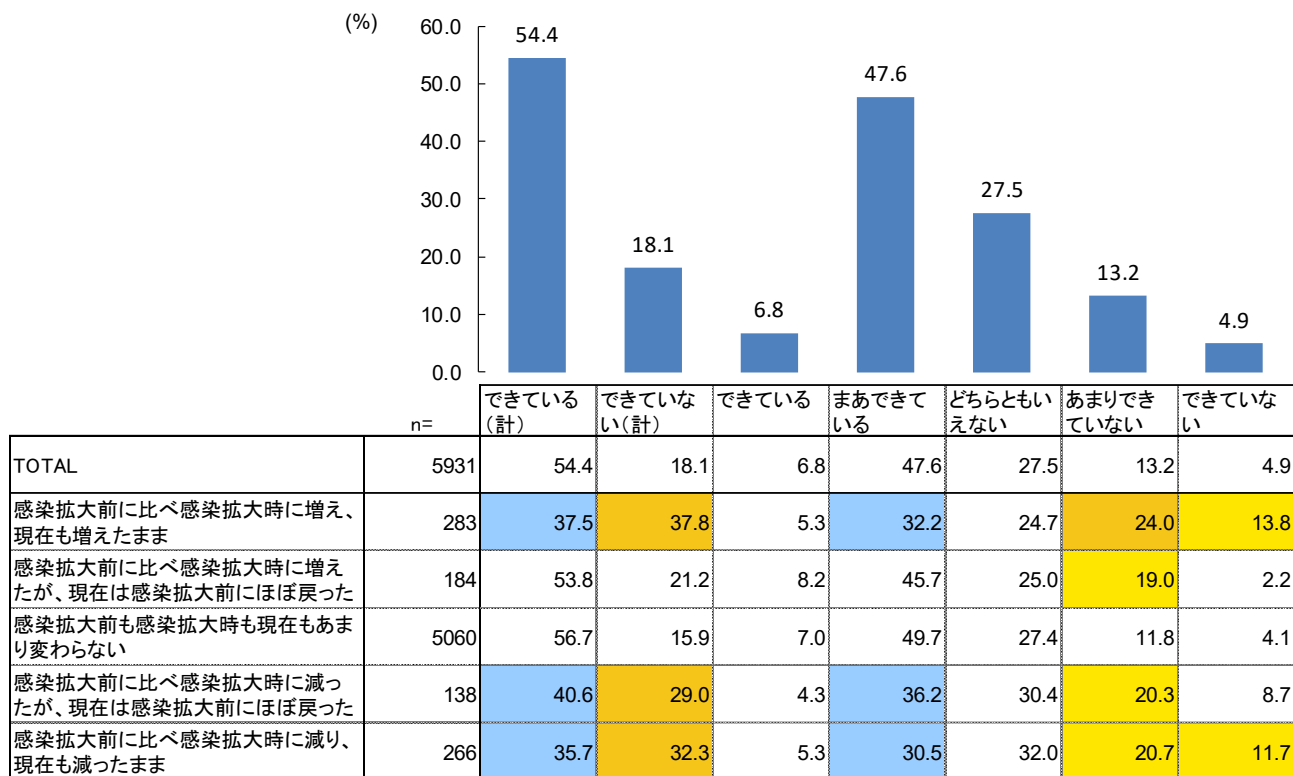


	n=	できている (計)	できていない (計)	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない
TOTAL	5931	54.4	18.1	6.8	47.6	27.5	13.2	4.9
自営業主(内職者含む)	353	54.1	15.6	8.2	45.9	30.3	11.9	3.7
家族従業者	67	46.3	29.9	9.0	37.3	23.9	17.9	11.9
会社などの役員	100	55.0	15.0	7.0	48.0	30.0	15.0	0.0
正規の職員・従業員	1473	50.9	20.8	7.6	43.3	28.2	15.3	5.5
パート・アルバイト	800	54.6	18.0	6.6	48.0	27.4	13.5	4.5
派遣社員・契約社員・嘱託	337	46.9	21.7	6.2	40.7	31.5	15.1	6.5
その他の雇用形態 具体的に:	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家事をしている(専業主婦・主夫)	1291	57.5	17.2	6.7	50.7	25.3	13.0	4.2
通学している(学生)	162	54.9	19.8	7.4	47.5	25.3	15.4	4.3
無職	1307	57.9	14.7	5.9	52.0	27.4	9.9	4.7
無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)	31	35.5	41.9	0.0	35.5	22.6	19.4	22.6
その他 具体的に:	2	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0
無回答	8	62.5	12.5	0.0	62.5	25.0	12.5	0.0

問19 ストレス解消度・食事の量別（前回：問12）

食事の量の変化（問11①）別にみると、発散・解消「できていない（計）」と回答した人の割合は、食事の量が「増えたまま」の人が37.8%、「減ったまま」の人が32.3%と3割を超えている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）

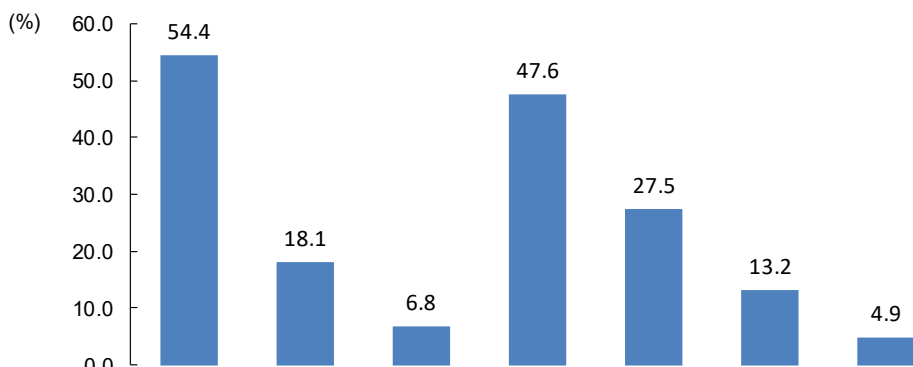


問19 ストレス解消度・睡眠時間別（前回：問12）

睡眠時間の量の変化（問11②）別にみると、睡眠時間が「増えたまま」の人は、発散・解消「できている（計）」の割合が61.0%となっている。睡眠時間が「減ったまま」の人は、発散・解消「できていない（計）」人の割合が45.3%と高くなっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】

あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）：睡眠時間



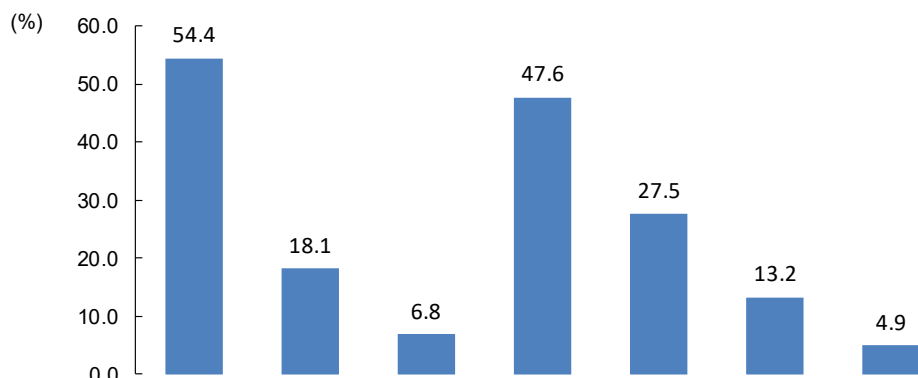
	n=	できている (計)	できていない (計)	できている	まあできていない	どちらともいえない	あまりできていない	できていない
TOTAL	5931	54.4	18.1	6.8	47.6	27.5	13.2	4.9
感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	195	61.0	19.5	10.3	50.8	19.5	11.3	8.2
感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	156	59.0	21.2	5.8	53.2	19.9	17.3	3.8
感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	5047	56.4	15.8	7.2	49.2	27.8	11.8	4.0
感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	180	43.3	25.6	4.4	38.9	31.1	21.1	4.4
感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	353	26.6	45.3	2.0	24.6	28.0	28.0	17.3

問19 ストレス解消度・運動量別（前回：問12）

運動量の変化（問11③）別にみると、発散・解消「できている（計）」の人の割合は、[感染拡大時に減ったが、感染拡大前にほぼ戻った]人が66.2%と最も高くなっている。発散・解消「できていない（計）」の人の割合は、[減ったまま]の人が27.1%と高くなっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】

あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）：運動量



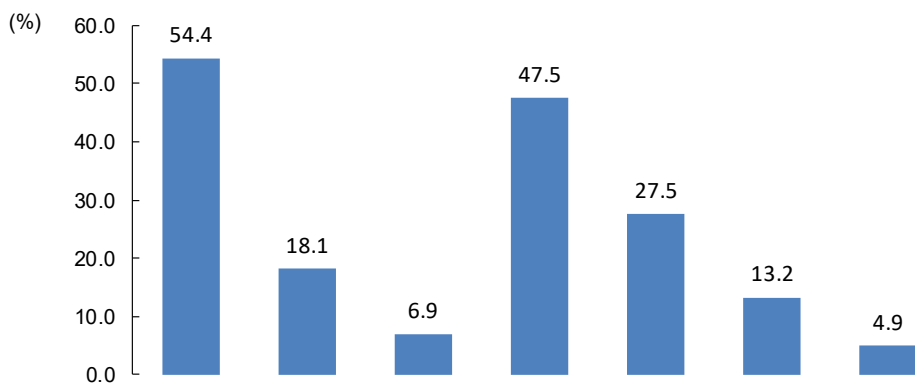
	n=	できている (計)	できていない (計)	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない
TOTAL	5931	54.4	18.1	6.8	47.6	27.5	13.2	4.9
感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	209	58.4	21.5	9.1	49.3	20.1	16.7	4.8
感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	123	55.3	19.5	7.3	48.0	25.2	11.4	8.1
感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	3591	55.7	15.4	7.5	48.1	29.0	11.1	4.3
感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	637	66.2	13.0	7.2	59.0	20.7	11.3	1.7
感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	1371	44.9	27.1	4.4	40.6	28.0	19.3	7.7

問19 ストレス解消度・飲酒量別（前回：問12）

飲酒量の変化（問11④）別にみると、発散・解消「できていない（計）」人の割合は、[増えたまま]の人が24.7%、[減ったまま]の人が24.2%と2割を超えている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】

あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）：飲酒量



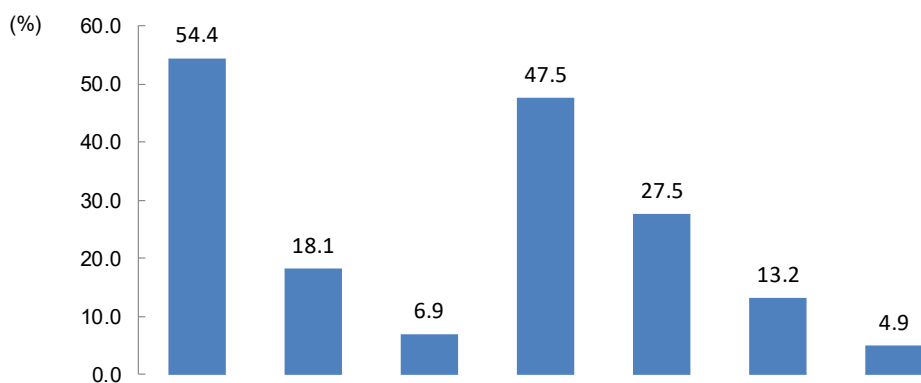
	n=	できている (計)	できていない (計)	できている	まあできていない	どちらともいえない	あまりできていない	できていない
TOTAL	5845	54.4	18.1	6.9	47.5	27.5	13.2	4.9
感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	235	50.6	24.7	6.4	44.3	24.7	15.3	9.4
感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	130	55.4	22.3	7.7	47.7	22.3	16.2	6.2
感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	2744	55.7	15.1	7.1	48.7	29.2	11.3	3.9
感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	132	59.1	16.7	12.1	47.0	24.2	10.6	6.1
感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	517	53.6	24.2	6.4	47.2	22.2	19.1	5.0
普段、飲酒・喫煙はしない	2087	52.9	19.5	6.4	46.6	27.5	14.1	5.5

問19 ストレス解消度・喫煙量別（前回：問12）

喫煙量の変化（問11⑤）別にみると、発散・解消「できていない（計）」人の割合は、[増えたまま]の人が31.8%と高く、[減ったまま]の人も22.6%となっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】

あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）：喫煙量

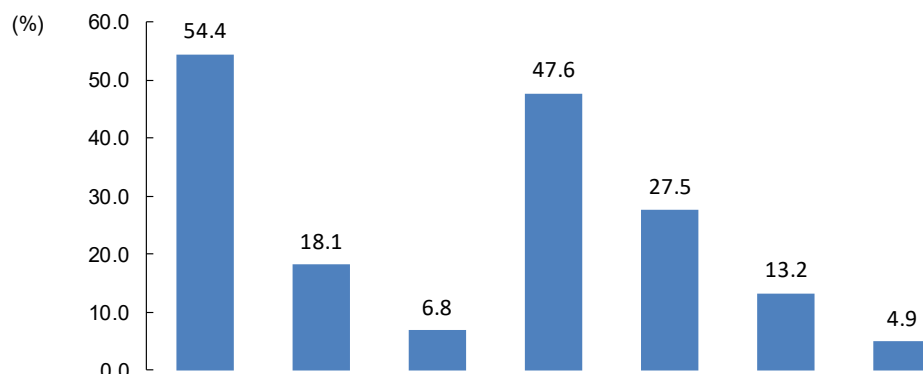


	n=	できている (計)	できていない (計)	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない
TOTAL	5845	54.4	18.1	6.9	47.5	27.5	13.2	4.9
感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	85	41.2	31.8	5.9	35.3	27.1	16.5	15.3
感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	56	53.6	17.9	7.1	46.4	28.6	16.1	1.8
感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	982	51.8	17.4	7.2	44.6	30.8	11.9	5.5
感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	46	41.3	26.1	6.5	34.8	32.6	23.9	2.2
感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	93	48.4	22.6	7.5	40.9	29.0	15.1	7.5
普段、飲酒・喫煙はしない	4583	55.5	17.8	6.8	48.7	26.7	13.3	4.5

問19 ストレス解消度・カフェインの量別（前回：問12）

カフェインの量の変化（問11⑥）別にみると、発散・解消「できていない（計）」人の割合は、[増えたまま]の人が33.8%と最も高くなっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）
:カフェインの量

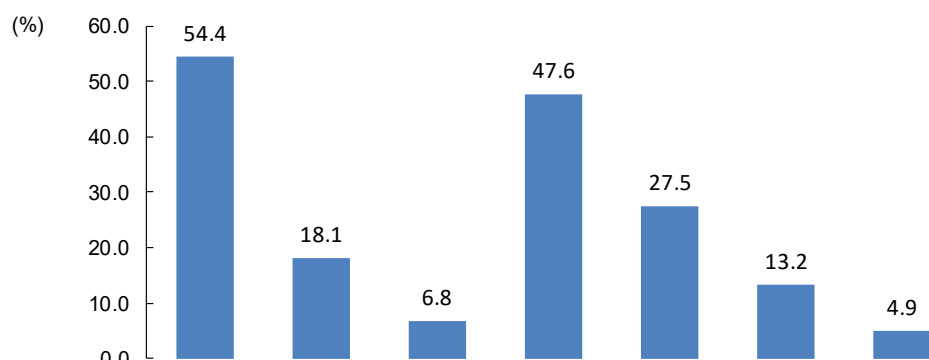


	n=	できている (計)	できていない (計)	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない
TOTAL	5931	54.4	18.1	6.8	47.6	27.5	13.2	4.9
感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	308	41.9	33.4	6.2	35.7	24.7	18.8	14.6
感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	154	50.0	24.0	8.4	41.6	26.0	18.8	5.2
感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	5078	55.7	16.4	6.9	48.8	27.9	12.2	4.1
感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	99	51.5	22.2	5.1	46.5	26.3	19.2	3.0
感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	292	48.6	28.1	6.2	42.5	23.3	19.5	8.6

問19 ストレス解消度・ゲームをする時間別（前回：問12）

ゲームをする時間の变化（問11⑦）別にみると、発散・解消「できていない（計）」人の割合は、
 [増えたまま]の人が26.6%、[減ったまま]の人はさらに高く31.9%となっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）
:ゲームをする時間

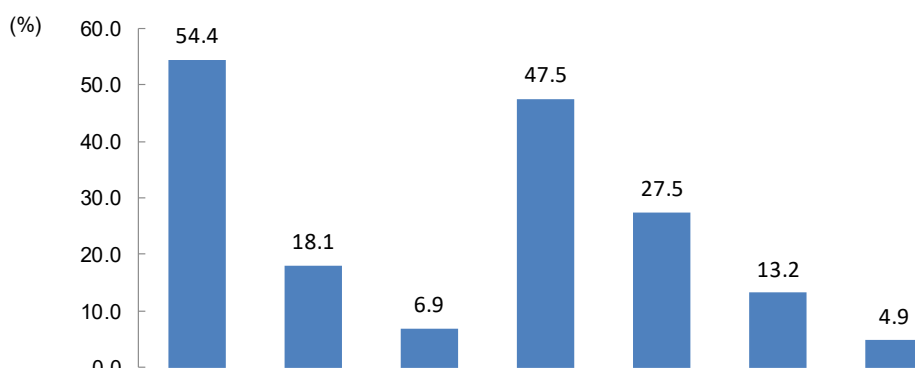


	n=	できている (計)	できていな い(計)	できている	まあできて いる	どちらともい えない	あまりでき ていない	できていな い
TOTAL	5931	54.4	18.1	6.8	47.6	27.5	13.2	4.9
感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、 現在も増えたまま	391	49.4	26.6	6.4	43.0	24.0	17.6	9.0
感染拡大前に比べ感染拡大時に増え たが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	248	49.6	24.6	5.2	44.4	25.8	19.4	5.2
感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり 変わらない	1785	51.5	19.1	5.9	45.5	29.4	13.8	5.3
感染拡大前に比べ感染拡大時に減っ たが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	72	55.6	18.1	11.1	44.4	26.4	15.3	2.8
感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、 現在も減ったまま	91	38.5	31.9	2.2	36.3	29.7	18.7	13.2
普段、ゲームはしない	3344	57.3	15.8	7.5	49.8	26.9	11.7	4.0

問19 ストレス解消度・パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間別（前回：問12）

パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間別にみると発散・解消「できている（計）」人の割合は、「感染拡大前に比べ感染拡大時に感染拡大に増え、感染拡大前にほぼ戻った」人が63.2%と最も高くなっている。一方、「できていない（計）」人の割合は、「増えたまま」は23.8%、「減ったまま」は26.7%となっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）
:パチンコや競輪・競馬などのギャンブルに使う時間

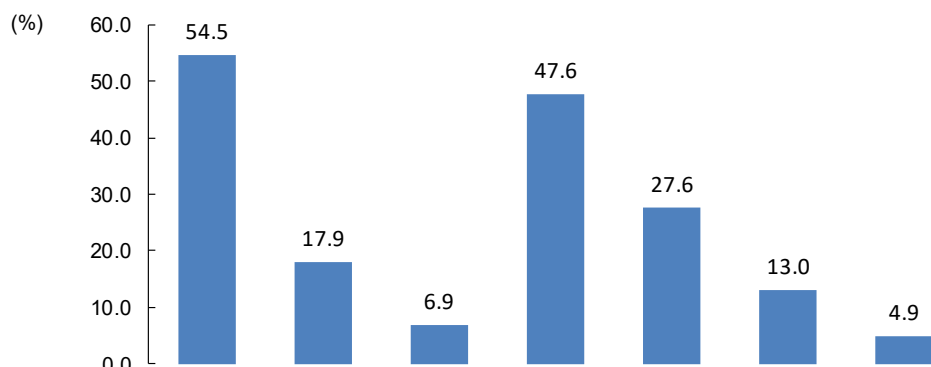


	n=	できている (計)	できていない (計)	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない
TOTAL	5845	54.4	18.1	6.9	47.5	27.5	13.2	4.9
感染拡大前に比べ感染拡大時に増え、現在も増えたまま	63	50.8	23.8	6.3	44.4	25.4	17.5	6.3
感染拡大前に比べ感染拡大時に増えたが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	38	63.2	13.2	15.8	47.4	23.7	10.5	2.6
感染拡大前も感染拡大時も現在もあまり変わらない	629	51.2	20.0	5.9	45.3	28.8	13.5	6.5
感染拡大前に比べ感染拡大時に減ったが、現在は感染拡大前にほぼ戻った	68	42.6	25.0	10.3	32.4	32.4	20.6	4.4
感染拡大前に比べ感染拡大時に減り、現在も減ったまま	217	45.6	26.7	5.1	40.6	27.6	20.3	6.5
普段、ギャンブルはしない	4830	55.4	17.3	7.0	48.4	27.3	12.7	4.6

問19 ストレス解消度・会話量の変化別（家族との会話）（前回：問12）

家族との会話量の変化（問12①）別にみると、発散・解消「できている（計）」人の割合は、家族との会話が「増加した（計）」人は64.1%、「減少した（計）」人は46.6%と、「増加した（計）」人のほうが17.5ポイント高くなっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



	n=	できている (計)	できていない (計)	できている	まあできて いる	どちらともい えない	あまりでき ていない	できていな い
TOTAL	5817	54.5	17.9	6.9	47.6	27.6	13.0	4.9
増加した(計)	1279	64.1	15.6	8.8	55.3	20.3	12.3	3.4
減少した(計)	612	46.6	29.9	5.2	41.3	23.5	20.3	9.6
増加した	226	69.5	12.8	19.5	50.0	17.7	8.4	4.4
やや増加した	1053	63.0	16.2	6.6	56.4	20.8	13.1	3.1
変わらない	3926	52.6	16.8	6.5	46.1	30.6	12.2	4.6
やや減少した	409	48.4	27.9	5.1	43.3	23.7	21.8	6.1
減少した	203	42.9	34.0	5.4	37.4	23.2	17.2	16.7

※問19家族との会話で「増加した(計)」は、「増加した」「やや増加した」と回答した方、「減少した(計)」は「減少した」「やや減少した」と回答した方を指す。

問19 ストレス解消度・会話量の変化別（職場の人との会話）（前回：問12）

職場の人との会話量の変化（問12③）別にみると、発散・解消「できている（計）」人の割合は、職場の人との会話が[増加した（計）]人は65.0%、[減少した（計）]人は48.6%と、[増加した（計）]人のほうが16.4ポイント高くなっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）

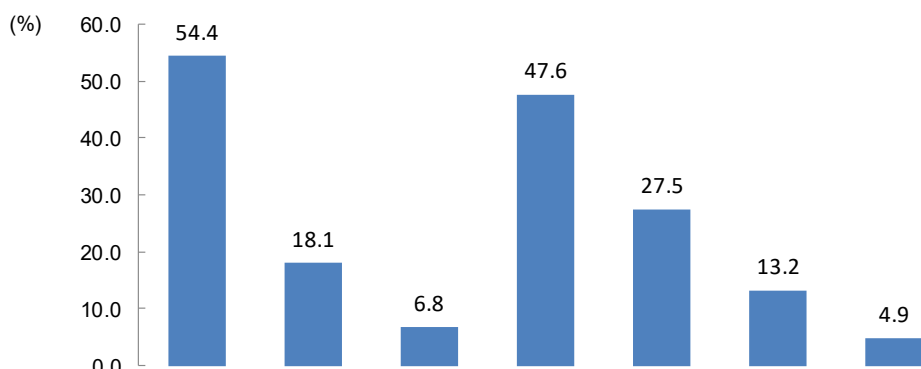


※問19職場の人との会話で「増加した(計)」は、「増加した」「やや増加した」と回答した方、「減少した(計)」は「減少した」「やや減少した」と回答した方を指す。

問19 ストレス解消度・会話量の変化別（友人との会話）（前回：問12）

友人との会話量の変化（問12④）別にみると、発散・解消「できている（計）」人の割合は、友人との会話が「増加した（計）」は68.7%と高くなっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】
あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）



	n=	できている (計)	できていない (計)	できている	まあできている	どちらともいえない	あまりできていない	できていない
TOTAL	5931	54.4	18.1	6.8	47.6	27.5	13.2	4.9
増加した (計)	297	68.7	12.1	10.1	58.6	19.2	9.1	3.0
減少した (計)	3081	54.8	20.6	6.4	48.5	24.6	15.6	5.0
増加した	48	70.8	8.3	22.9	47.9	20.8	4.2	4.2
やや増加した	249	68.3	12.9	7.6	60.6	18.9	10.0	2.8
変わらない	2553	52.3	15.9	7.0	45.2	31.9	10.8	5.1
やや減少した	1794	56.5	18.3	6.0	50.5	25.1	15.5	2.8
減少した	1287	52.4	23.7	6.8	45.6	23.9	15.8	7.9

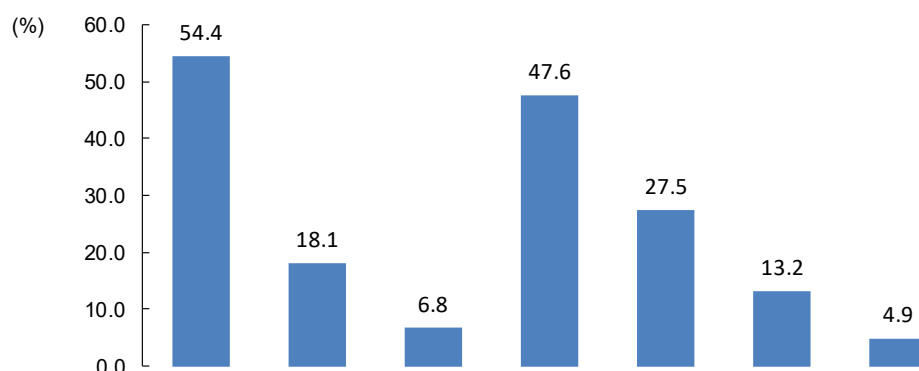
※問19友人との会話で「増加した (計)」は、「増加した」「やや増加した」と回答した方、「減少した (計)」は「減少した」「やや減少した」と回答した方を指す。

問19 ストレス解消度・悩みや心配事を聞いてくれる人（3区分）の有無別（前回：問12）

悩みや心配事を聞いてくれる人（3区分）の有無（問18）別にみると、発散・解消「できている（計）」人の割合は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]では57.2%となっている。一方、「できていない（計）」人の割合は、[あてはまる人は特にいない]で40.3%となっている。

【問17で、不安やストレスを解消するために何らかの行動をしていると回答した方】

あなたは不安やストレスをうまく発散・解消できていると思いますか。（単数回答）：友人との会話



	n=	できている (計)	できていない (計)	できている	まあできていない	どちらともいえない	あまりできていない	できていない
TOTAL	5931	54.4	18.1	6.8	47.6	27.5	13.2	4.9
悩みや心配事を聞いてくれる人がいる	5051	57.2	15.8	7.1	50.1	27.1	12.4	3.4
あてはまる人は特にいない	623	27.1	40.3	1.4	25.7	32.6	22.3	18.0
悩みや心配事は特にない	257	66.1	10.9	15.2	51.0	23.0	7.8	3.1

※「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」は、問18で「あてはまる人は特にいない」、「悩みや心配事は特にない」と回答した方以外。

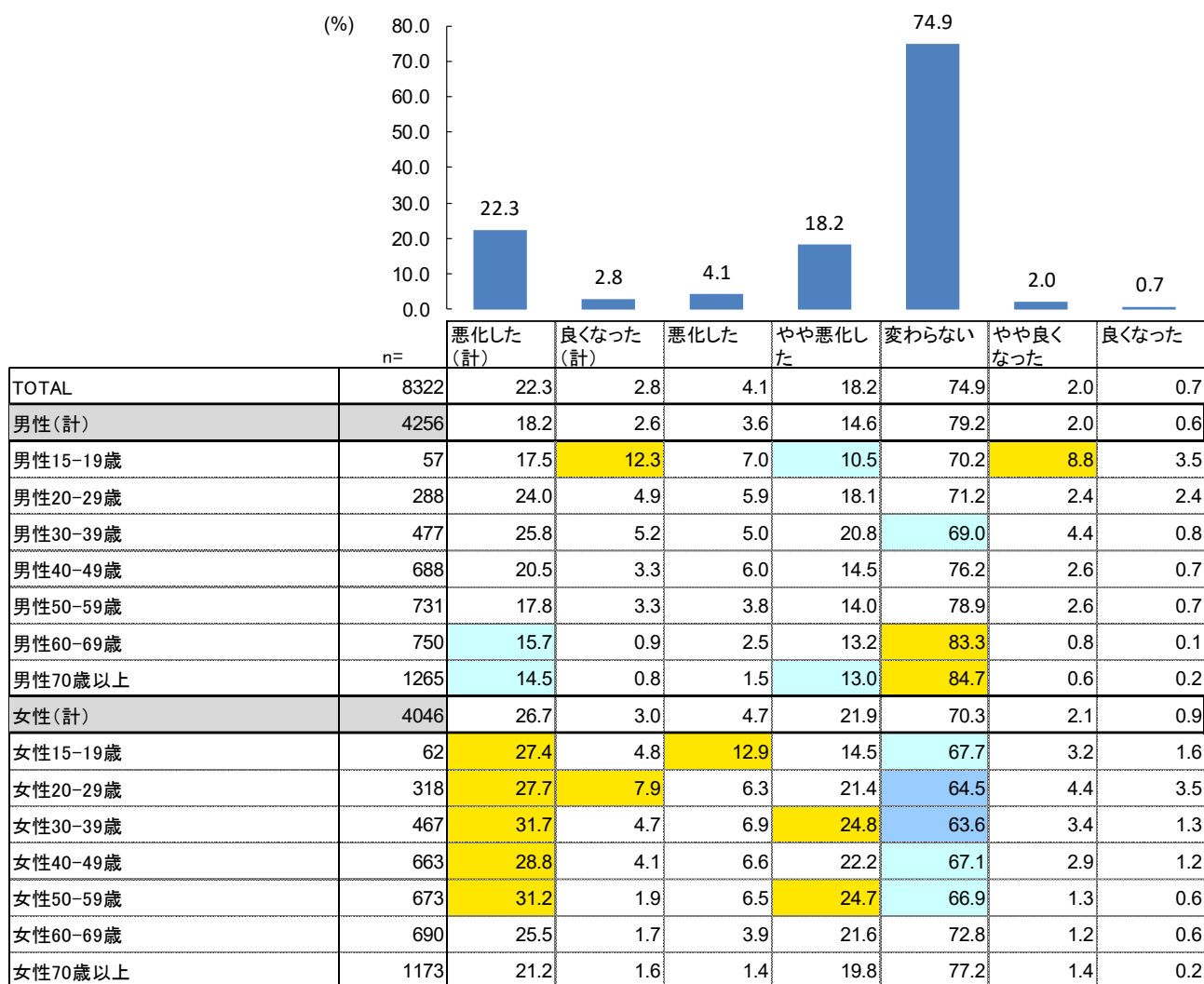
12. 心の健康の変化

問20 心の健康の変化・性年代別（新規）

この1年間でコロナ禍により自分の心の健康について、「悪化した（計）」と回答した人の割合は22.3%、「良くなった（計）」と回答した人の割合は2.8%であった。

性年代別にみると、「悪化した（計）」と回答した人の割合はどの年代でも男性よりも女性のほうが高くなっている。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。（単数回答）

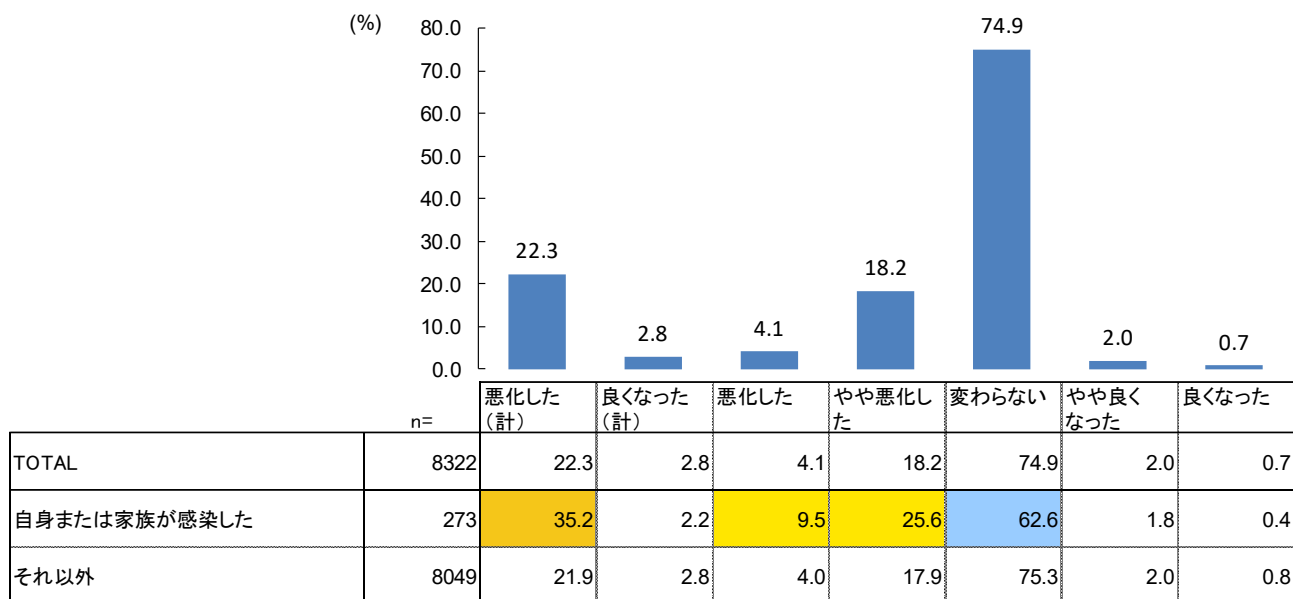


※ 「悪化した（計）」は、「悪化した」「やや悪化した」と回答した方、「良くなった（計）」は、「良くなった」「やや良くなった」と回答した方を指す。

問20 心の健康の変化・自分または家族の感染の有無別（新規）

自分または家族の感染の有無（問6）別にみると、この1年間でコロナ禍により自分の心の健康について、「悪化した（計）」と回答した人の割合は〔自身または家族が感染した〕人では35.2%と高くなっている。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。（単数回答）



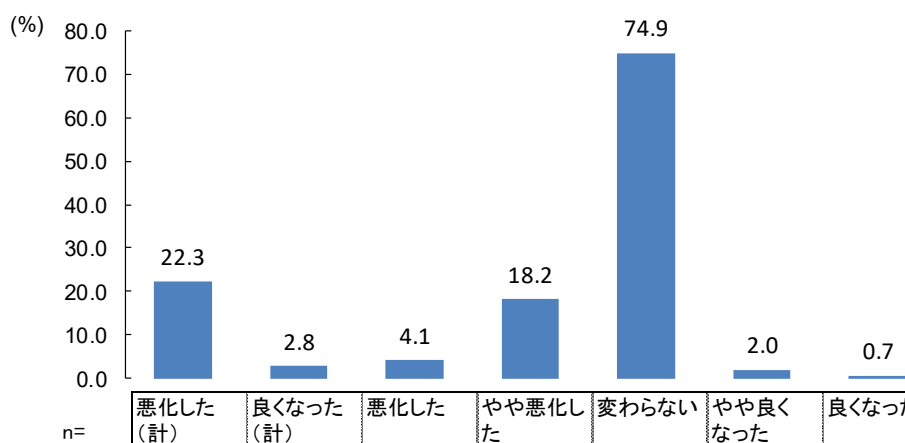
※ 「悪化した（計）」は、「悪化した」「やや悪化した」と回答した方、「良くなった（計）」は、「良くなった」「やや良くなった」と回答した方を指す。

問20 心の健康の変化・悩みや心配事を聞いてくれる人（3区分）の有無別（新規）

悩みや心配事を聞いてくれる人（3区分）の有無（問18）別にみると、この1年間でコロナ禍により自分の心の健康について、「悪化した（計）」と回答した人の割合は「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」人では23.9%、「あてはまる人は特にいない」人では24.3%と2割を超えている。

なお、「悪化した」をみると、「あてはまる人は特にいない」人は8.2%と、「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」人（3.6%）より高くなっている。

この1年間を振り返ってみて、コロナ禍によりあなたは自分の心の健康がどう変化したと思いますか。（単数回答）



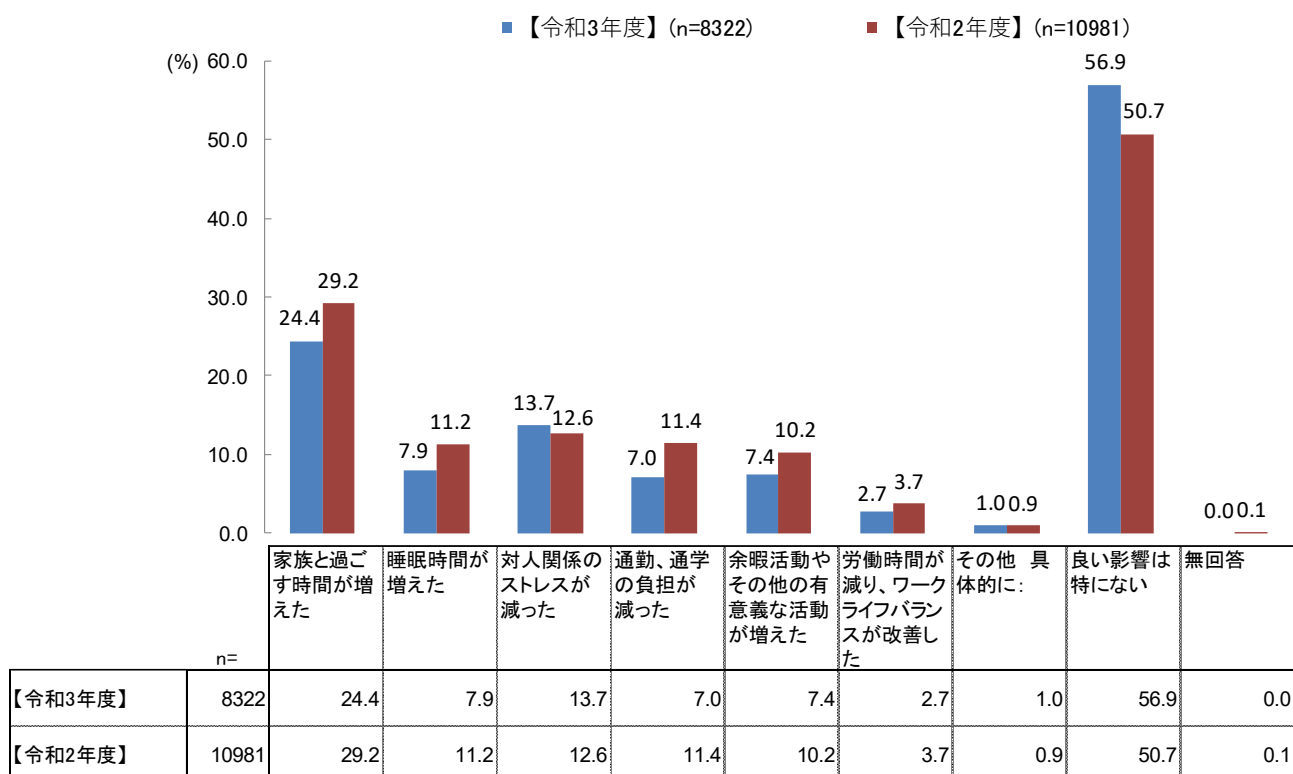
	n=	悪化した (計)	良くなった (計)	悪化した	やや悪化した	変わらない	やや良くなった	良くなった
TOTAL	8322	22.3	2.8	4.1	18.2	74.9	2.0	0.7
悩みや心配事を聞いてくれる人がいる	6357	23.9	2.9	3.6	20.3	73.2	2.1	0.8
あてはまる人は特にいない	1237	24.3	2.4	8.2	16.0	73.3	1.6	0.8
悩みや心配事は特にない	728	5.1	2.5	1.5	3.6	92.4	1.9	0.5

13. 生活スタイルが変化したことによる良い影響

問21 良い影響・経年比較（前回：問13）

生活スタイルが変化したことによる影響については、「良い影響は特にない」と回答している人が前回50.7%から56.9%に増加している。良いと思える影響としては、「家族と過ごす時間が増えた」ことをあげる人が24.2%（前回29.2%）と最も高く、次いで「対人関係のストレスが減った」（13.4%、前回12.6%）、「睡眠時間が増えた」（7.9%、前回11.2%）と続いている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生活スタイルが変化することで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）

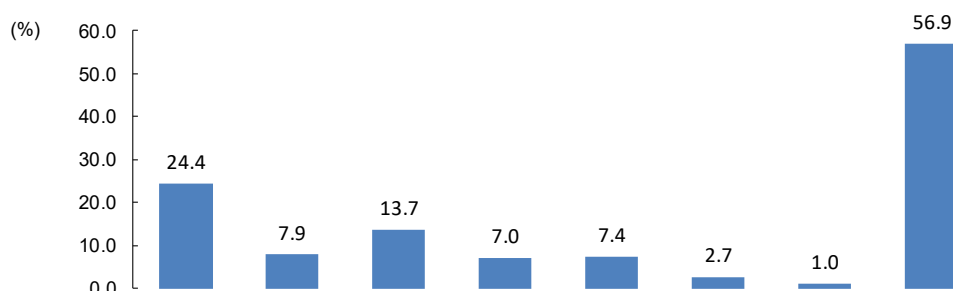


※ 「労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した」：問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外。

問21 良い影響・性年代別（前回：問13）

性年代別にみると、生活スタイルが変化したことによる影響については良いと思える影響としては、女性では、15～19歳、20歳代、30歳代、40歳代の3割以上が「家族と過ごす時間が増えた」ことをあげている。「対人関係のストレスが減った」をあげる割合は、男性では20歳代が20.5%、女性では30歳代が24.6%と高くなっている。「余暇活動やその他の有意義な活動が増えた」では男性、女性とも、15～19歳、20歳代で1割を超えて高くなっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生活スタイルが変化することで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）



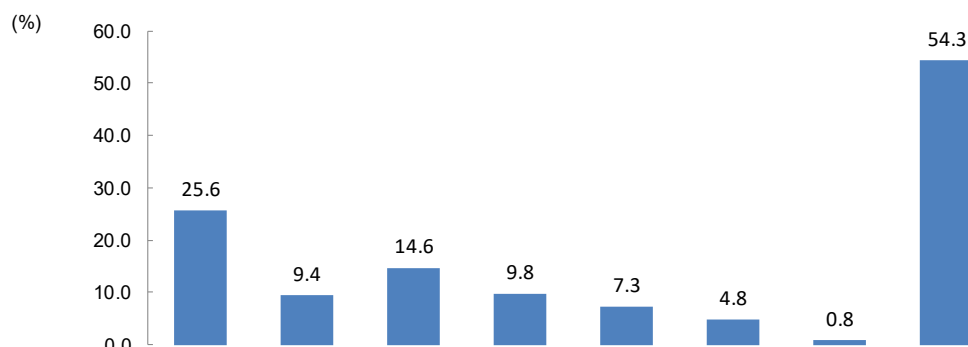
	n=	家族と過ごす時間が増えた	睡眠時間が増えた	対人関係のストレスが減った	通勤、通学の負担が減った	余暇活動やその他の有意義な活動が増えた	労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した	その他 具体的に:	良い影響は特にない
TOTAL	8322	24.4	7.9	13.7	7.0	7.4	2.7	1.0	56.9
男性(計)	4256	22.0	7.9	10.6	8.7	6.6	3.3	0.9	61.1
男性15-19歳	57	22.8	15.8	17.5	21.1	14.0	0.0	5.3	50.9
男性20-29歳	288	18.1	14.9	20.5	15.3	13.9	2.8	0.7	49.7
男性30-39歳	477	24.7	12.4	13.8	9.9	8.4	5.5	0.2	54.7
男性40-49歳	688	23.3	10.0	13.4	10.6	6.8	5.4	0.7	56.8
男性50-59歳	731	22.0	6.7	9.7	12.9	4.5	4.9	0.3	60.3
男性60-69歳	750	22.3	6.4	8.9	9.7	5.3	2.5	1.1	62.3
男性70歳以上	1265	20.9	4.8	7.0	2.2	5.6	1.2	1.3	68.8
女性(計)	4046	26.9	7.9	17.0	5.2	8.3	2.1	1.2	52.5
女性15-19歳	62	33.9	21.0	16.1	24.2	11.3	0.0	0.0	33.9
女性20-29歳	318	31.8	15.1	18.9	17.0	13.5	4.4	0.6	38.1
女性30-39歳	467	36.4	10.7	24.6	8.1	8.8	5.4	1.1	40.0
女性40-49歳	663	31.1	8.3	22.3	6.6	7.8	3.2	1.1	46.6
女性50-59歳	673	26.7	7.4	17.8	5.8	8.0	2.1	1.3	51.9
女性60-69歳	690	20.3	4.9	13.8	2.2	7.4	0.9	1.6	61.6
女性70歳以上	1173	22.9	5.8	11.8	0.6	7.6	0.4	1.3	60.8

問21 良い影響・産業別（前回：問13）

生活スタイルが変化したことによる影響については、54.3%の人が「良い影響は特にない」と回答している。良いと思える影響としては、「家族と過ごす時間が増えた」ことをあげる人が25.6%と最も高く、次いで「対人関係のストレスが減った」（14.6%）と続いている。

産業別にみると、[情報通信業]では、「通勤、通学の負担が減った」が35.5%と、他の産業に比べて高い割合となっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生活スタイルが変化することで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）

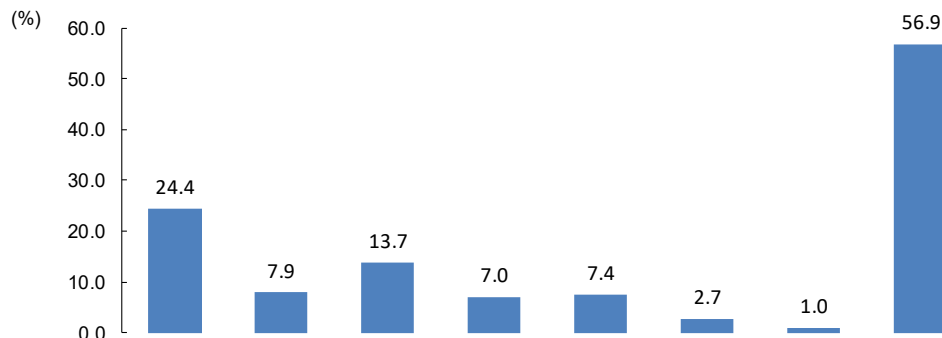


	n=	家族と過ごす時間が増えた	睡眠時間が増えた	対人関係のストレスが減った	通勤、通学の負担が減った	余暇活動やその他の有意義な活動が増えた	労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した	その他の具体的:	良い影響は特にない
TOTAL	4700	25.6	9.4	14.6	9.8	7.3	4.8	0.8	54.3
農業、林業	58	24.1	6.9	10.3	1.7	5.2	1.7	1.7	62.1
漁業	5	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0
鉱業、採石業、砂利採取業	5	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
建設業	248	27.4	9.7	8.9	9.7	4.0	2.4	0.4	58.9
製造業	776	28.0	9.4	14.4	14.2	8.1	6.7	0.6	50.8
電気・ガス・熱供給・水道業	65	18.5	6.2	13.8	15.4	7.7	3.1	3.1	56.9
情報通信業	211	35.1	21.3	19.4	35.5	10.9	13.7	0.5	42.7
運輸業、郵便業	279	16.1	9.3	13.6	9.3	9.0	5.0	1.1	64.5
卸売業、小売業	583	25.0	9.6	16.0	6.9	7.9	4.3	0.7	54.0
金融業、保険業	186	27.4	11.8	18.3	12.4	7.5	6.5	0.5	49.5
不動産業、物品賃貸業	142	26.1	10.6	15.5	9.2	8.5	4.2	0.0	52.1
学術研究、専門・技術サービス業	129	20.9	10.1	14.7	11.6	5.4	6.2	1.6	57.4
宿泊業、飲食サービス業	176	27.8	12.5	16.5	5.7	5.1	4.0	0.6	46.6
生活関連サービス業、娯楽業	134	31.3	6.0	17.2	7.5	8.2	3.7	0.0	53.0
教育、学習支援業	281	24.2	8.2	18.9	8.2	8.2	3.9	1.4	52.7
医療、福祉	507	26.2	6.9	14.8	3.9	6.7	1.8	0.8	55.6
複合サービス事業	68	25.0	2.9	16.2	8.8	4.4	5.9	1.5	52.9
サービス業（他に分類されないもの）	561	24.2	8.7	11.4	7.0	7.3	4.6	0.9	57.2
公務（他に分類されるものを除く）	240	21.7	7.1	12.9	5.8	3.8	3.8	0.8	59.2
無回答	46	19.6	10.9	2.2	4.3	6.5	2.2	2.2	65.2

問21 良い影響・地域別（前回：問13）

地域別にみると、「通勤、通学の負担が減った」と回答した人の割合は、[京浜／一都三県]では12.7%と、他の地域に比べて特に高い。一方、「良い影響は特にない」と回答した人の割合は、[京浜／一都三県]が51.6%と最も低くなっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）

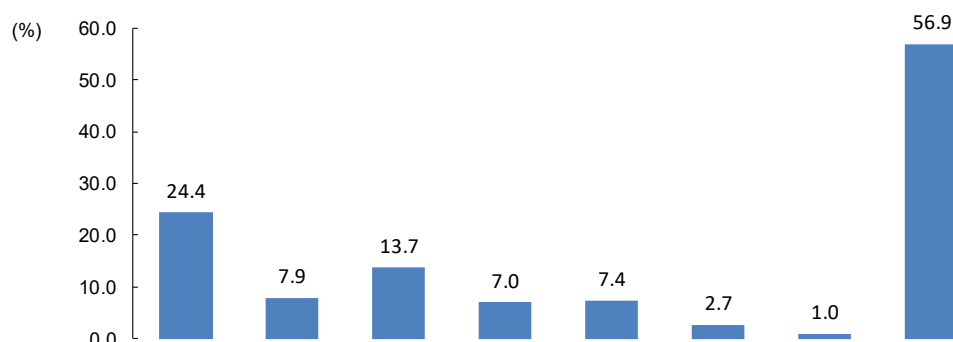


	n=	家族と過ごす時間が増えた	睡眠時間が増えた	対人関係のストレスが減った	通勤、通学の負担が減った	余暇活動やその他の有意義な活動が増えた	労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した	その他 具体的:	良い影響は特にない
TOTAL	8322	24.4	7.9	13.7	7.0	7.4	2.7	1.0	56.9
北海道	371	24.8	7.5	13.5	4.0	8.6	2.4	0.0	55.5
東北	574	26.0	5.9	11.1	2.6	6.4	1.9	1.4	58.7
関東	495	20.6	8.7	14.1	4.2	5.5	1.4	1.2	61.6
京浜／一都三県	2394	27.7	10.6	15.2	12.7	8.3	4.1	1.3	51.6
北陸	511	21.9	5.5	12.5	4.1	6.8	1.2	1.2	61.1
東海	977	20.3	6.6	13.6	5.4	7.1	2.9	0.8	60.1
京阪神	1376	23.8	7.1	12.6	6.2	7.6	2.4	0.5	58.2
中国	470	24.0	8.3	13.8	4.7	7.0	3.6	1.7	59.1
四国	251	17.5	7.6	13.9	3.2	8.4	0.8	0.4	60.6
九州	903	25.2	5.9	13.7	4.5	6.8	1.8	1.2	57.7

問21 良い影響・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（前回：問13）

悩みや心配事を聞いてくれる人の有無（問18）別にみると、「家族と過ごす時間が増えた」と回答した人の割合は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]では29.5%と高くなっている。一方、「良い影響は特にはない」と回答した人の割合は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる]が50.7%であるのに対し、[あてはまる人は特にはない]が76.6%、[悩みや心配事は特にはない]が77.9%と高くなっている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って生活スタイルが変化したことで、あなたの生活に何か良いと思える影響はありましたか。（複数回答）



	n=	家族と過ごす時間が増えた	睡眠時間が増えた	対人関係のストレスが減った	通勤、通学の負担が減った	余暇活動やその他の有意義な活動が増えた	労働時間が減り、ワークライフバランスが改善した	その他 具体的に:	良い影響は特にはない
TOTAL	8322	24.4	7.9	13.7	7.0	7.4	2.7	1.0	56.9
悩みや心配事を聞いてくれる人がいる	6357	29.5	9.1	15.4	7.6	8.3	3.1	1.2	50.7
あてはまる人は特にはない	1237	7.0	4.3	8.8	5.9	4.7	1.9	0.7	76.6
悩みや心配事は特にはない	728	8.7	4.3	7.1	3.8	4.5	1.2	0.5	77.9

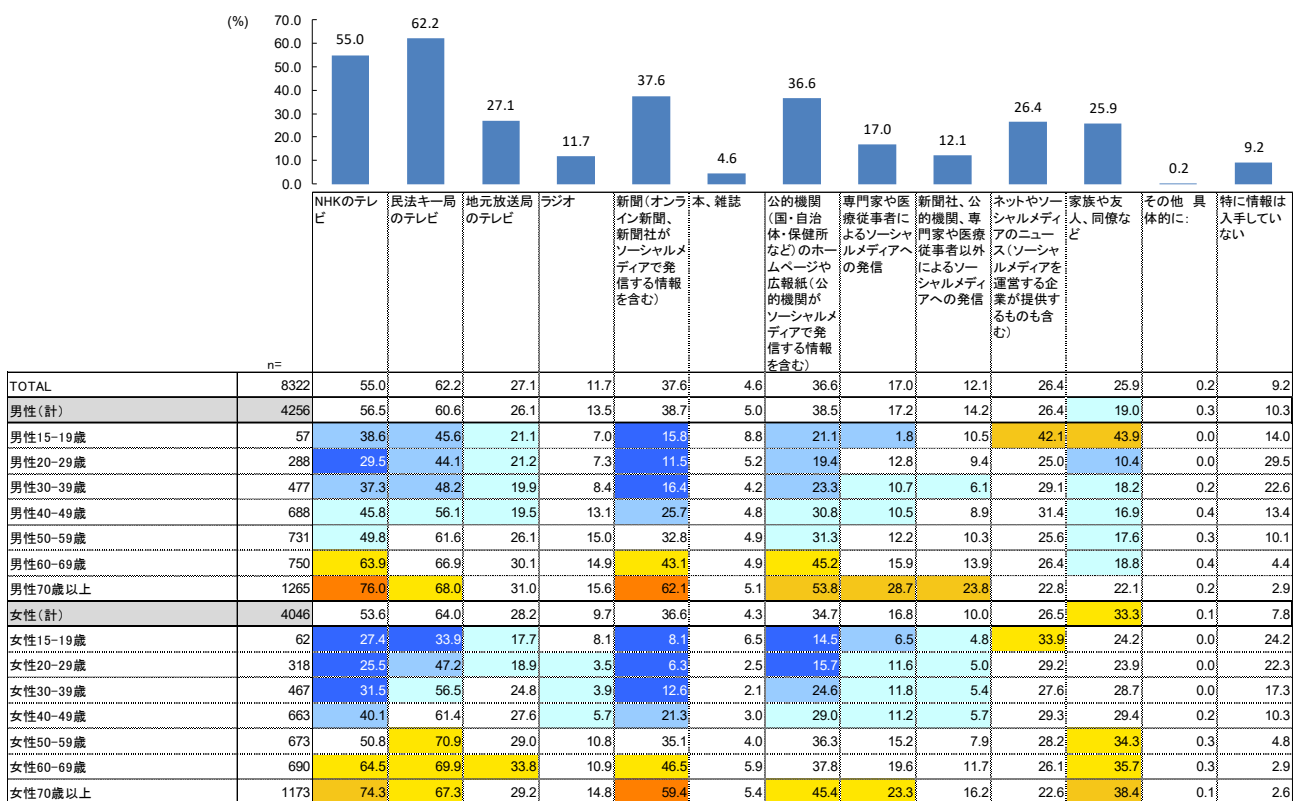
14. 情報の入手先

問22 情報の入手先・性年代別（前回：問14）

新型コロナウイルス感染症に関する情報については、[ツール]では、「民放キー局のテレビ」をあげる人が62.2%と最も高く、次いで「NHKのテレビ」(55.0%)、「新聞（オンライン新聞、新聞社がソーシャルメディアで発信する情報を含む）」(37.6%)と続いている。[発信者]では、「公的機関（国・自治体・保健所など）のホームページや広報紙（公的機関がソーシャルメディアで発信する情報を含む）」が36.6%、次いで「ネットやソーシャルメディアのニュース（ソーシャルメディアを運営する企業が提供するものを含む）」(26.4%)となっている。

性年代にみると、「NHKのテレビ」や「新聞（オンライン新聞、新聞社が（ソーシャルメディアで発信する情報を含む）」などをあげる人の割合は、年代が上がるほどおおむね高くなる傾向にあり、70歳以上では男性・女性ともに約7割が「NHKのテレビ」から情報を得ている状況である。

あなたは、新型コロナウイルス感染症に関する情報をどこから得ていますか。（複数回答）

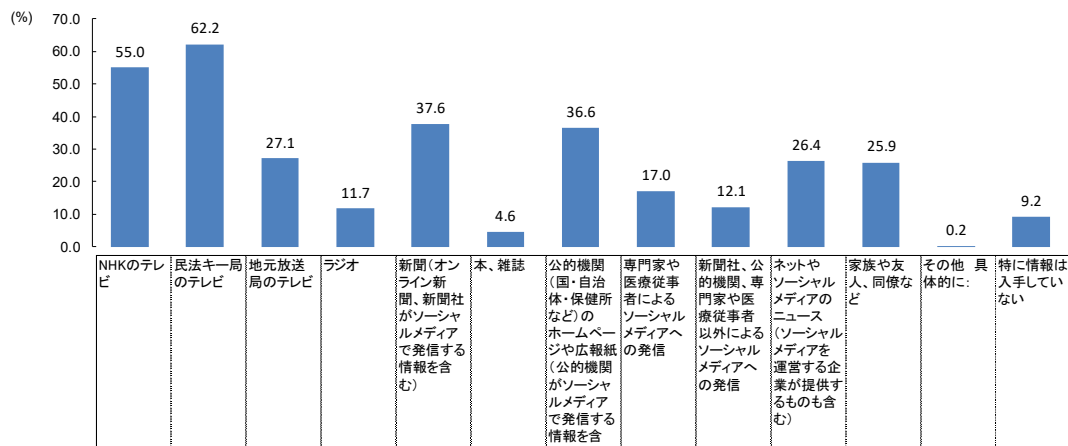


※情報については、「ツール」と「発信者」に分けて整理した。「ツール」は、「NHKのテレビ」「民法のキー局」「地元放送局のテレビ」「ラジオ」「新聞（オンライン新聞、新聞社がTソーシャルメディアで発信する情報を含む）」「本、雑誌」が該当する。「発信者」は、「特に情報は入手していない」と「ツール」を除いたものが該当する。

問22 情報の入手先・悩みや心配事を聞いてくれる人（3区分）の有無別（前回：問14）

新型コロナウイルス感染症に関する情報について、悩みや心配事を聞いてくれる人（3区分）の有無別（問18）にみると、「悩みや心配事を聞いてくれる人がいる」と回答した人では、「家族や友人、同僚など」が31.4%と3割を超えている。

あなたは、新型コロナウイルス感染症に関する情報をどこから得ていますか。（複数回答）



	n=	NHKのテレビ	民放キー局のテレビ	地元放送局のテレビ	ラジオ	新聞(オンライン新聞、新聞社がソーシャルメディアで発信する情報を含む)	本、雑誌	公的機関(国・自治体・保健所など)のホームページや広報紙(公的機関がソーシャルメディアで発信する情報を含む)	専門家や医療従事者によるソーシャルメディアへの発信	新聞社、公的機関、専門家や医療従事者以外によるソーシャルメディアへの発信	ネットやソーシャルメディアのニュース(ソーシャルメディアを運営する企業も含む)	家族や友人、同僚など	その他: 具	特に情報は入手していない
TOTAL	8322	55.0	62.2	27.1	11.7	37.6	4.6	36.6	17.0	12.1	26.4	25.9	0.2	9.2
悩みや心配事を聞いてくれる人がいる	6357	59.3	67.0	29.3	12.4	41.5	5.2	40.6	19.0	13.5	27.7	31.4	0.2	4.3
あてはまる人は特にいない	1237	42.4	49.7	21.0	9.8	23.3	3.1	23.8	10.8	7.8	24.9	8.6	0.4	21.7
悩みや心配事は特にない	728	39.3	41.6	18.3	8.1	26.9	2.3	23.9	10.3	8.0	18.3	7.7	0.3	30.4

15. 感染症予防のために行っていること

問23 ①予防（手洗い、手指消毒）・性年代別（前回：問15）

新型コロナウイルス感染症の予防のために、手洗い、手指消毒をしているか尋ねたところ、96.4%の人が「はい」と回答している。

性年代別にみると、「いいえ」（＝手洗い、手指消毒をしていない）と回答した人の割合が最も高いのは、男性20歳代の12.5%である。

あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）
：手洗い、手指消毒



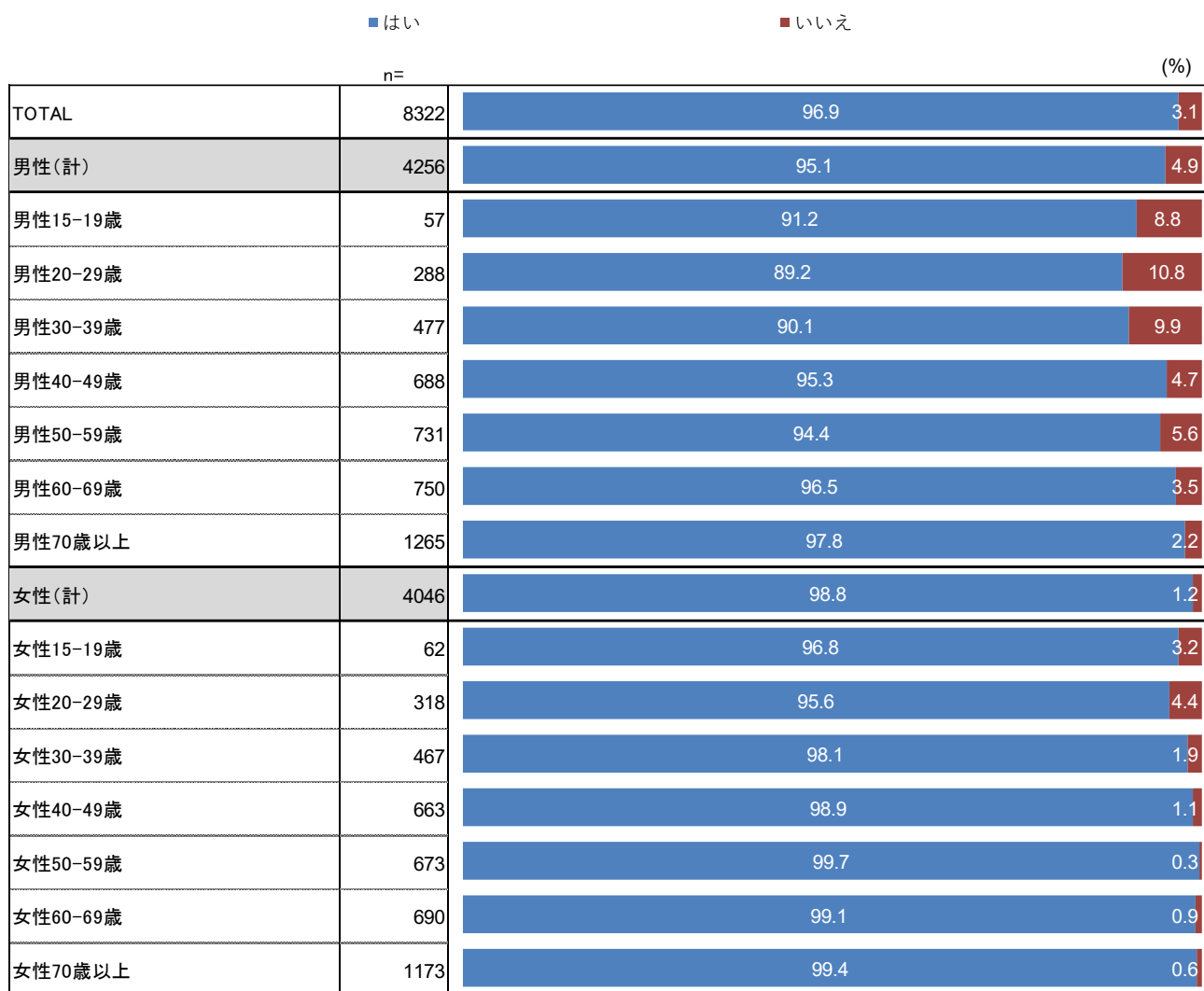
問23 ②予防（咳エチケット）・性年代別（前回：問15）

新型コロナウイルス感染症の予防のために、咳エチケット（咳・くしゃみをする際に、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる）をしているか尋ねたところ、96.9%の人が「はい」と回答している。

性年代別にみると、「いいえ」（＝咳エチケットをしていない）と回答した人の割合が最も高いのは、男性20歳代の10.8%である。

あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）

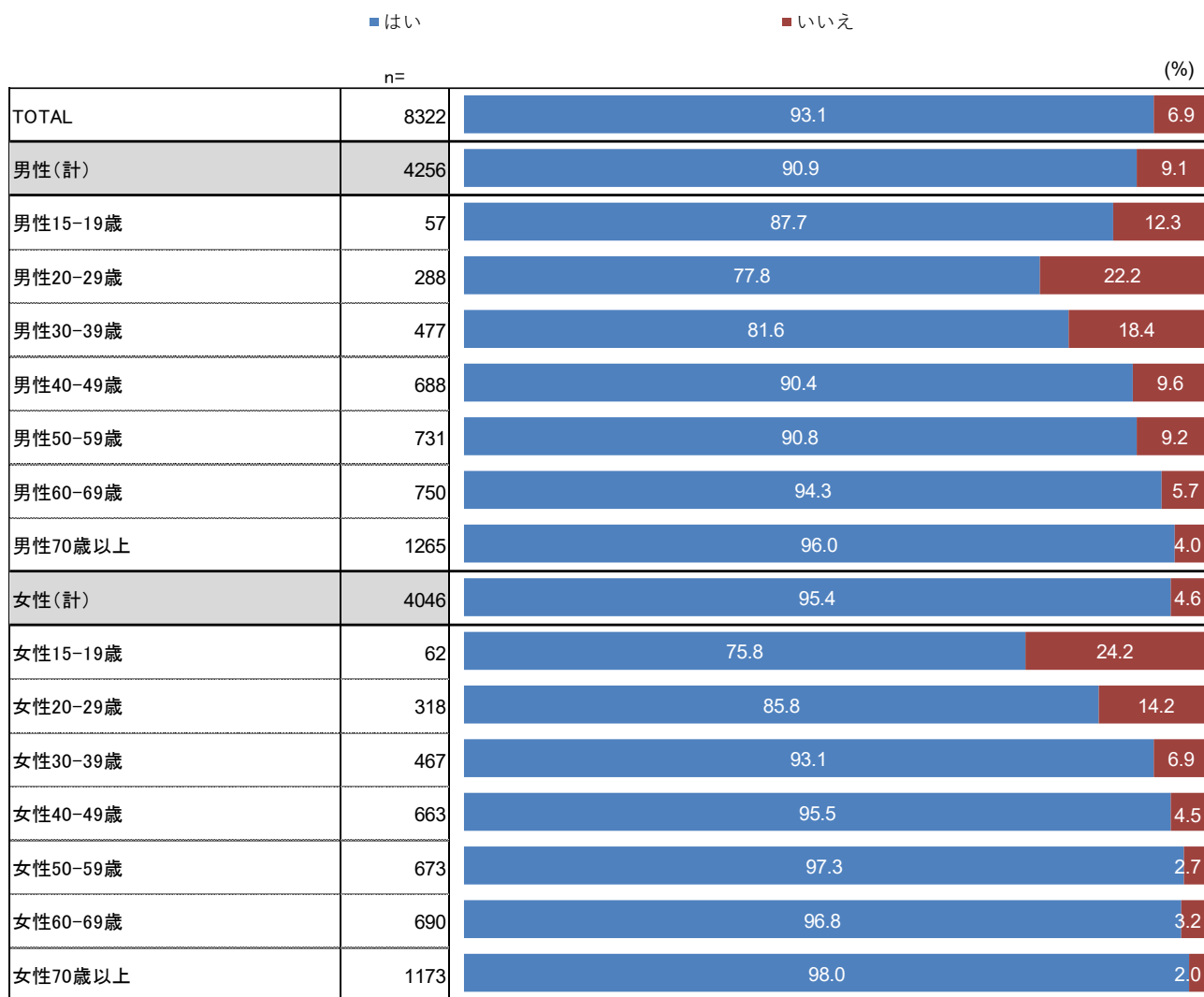
：咳エチケット（咳・くしゃみをする際に、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる）



問23 ③予防（人との間隔をあける）・性年代別（前回：問15）

新型コロナウイルス感染症の予防のために、外出時に人との間隔をできるだけあけるか尋ねたところ、93.1%の人が「はい」と回答している。

あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）
：外出時に人との間隔をできるだけあける



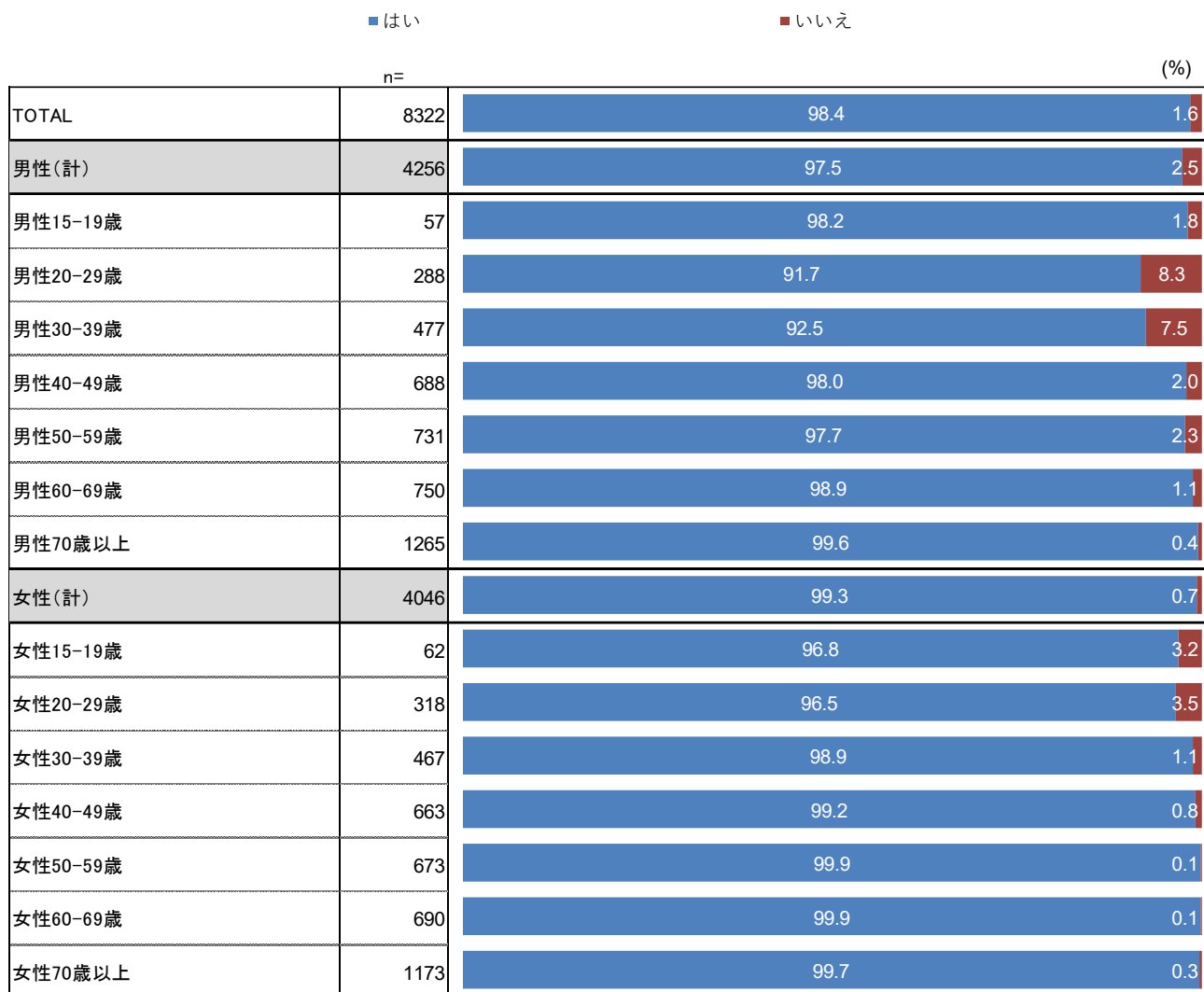
問23 ④予防（マスク着用）・性年代別（前回：問15）

新型コロナウイルス感染症の予防のために、マスク着用をしているか尋ねたところ、98.4%の人が「はい」と回答している。

性年代別にみると、「いいえ」（＝マスク着用をしていない）と回答した人の割合が最も高いのは、男性20歳代の8.3%である。

あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）

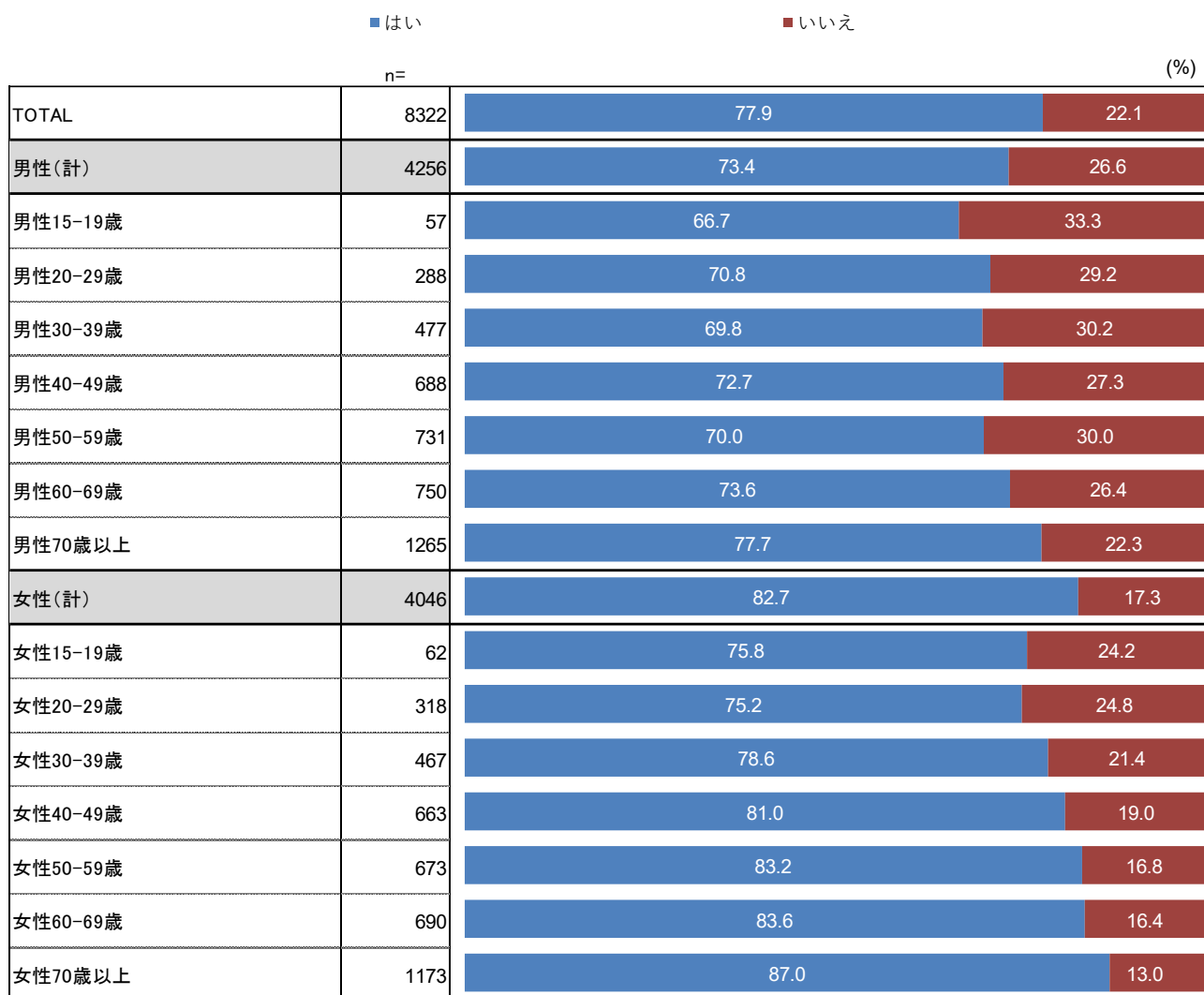
：マスク着用



問23 ⑤予防（換気）・性年代別（前回：問15）

新型コロナウイルス感染症の予防のために、換気をこまめに行うか尋ねたところ、77.9%の人が「はい」と回答している。

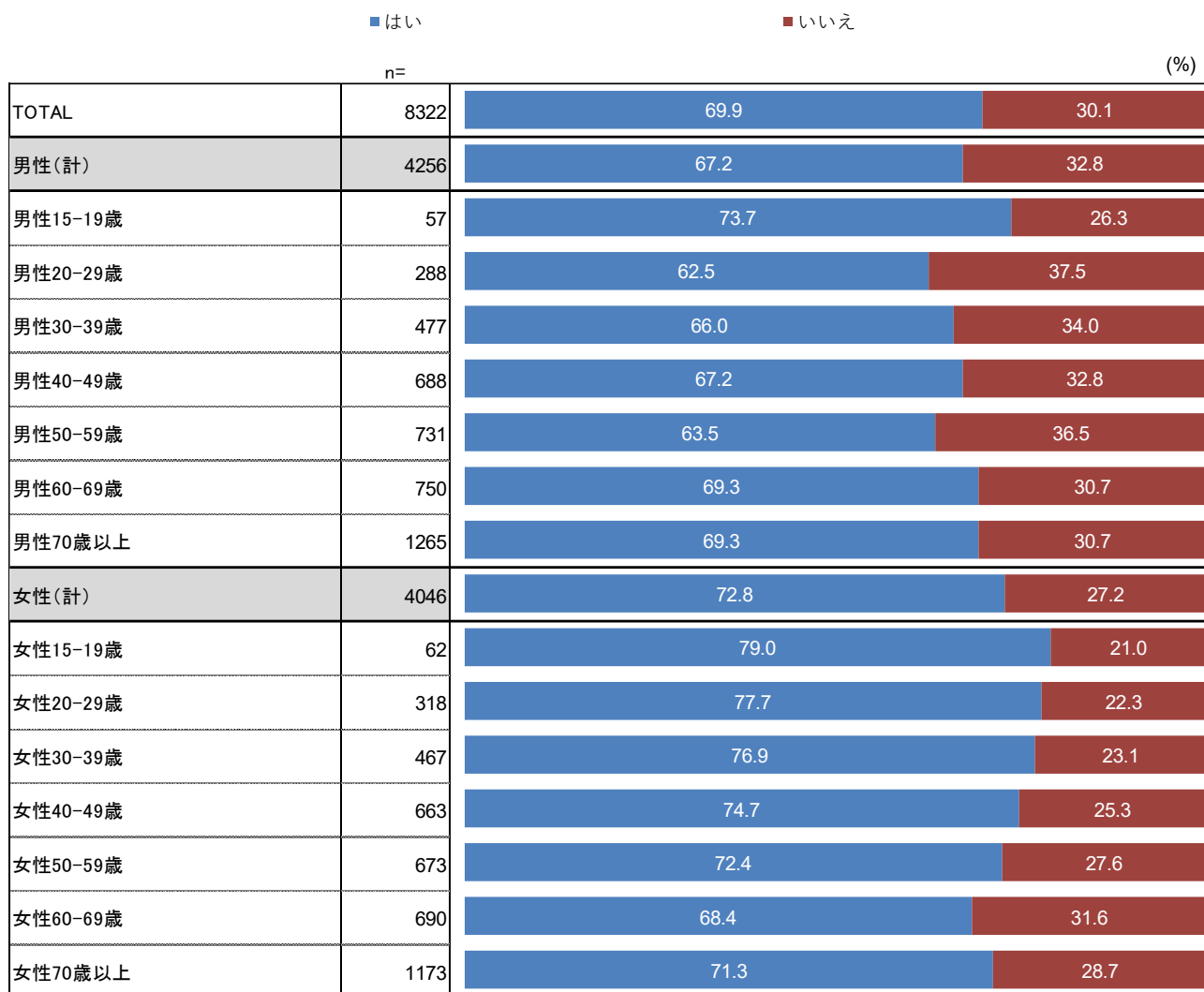
あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）
：換気をこまめに行う



問23 ⑥予防（検温）・性年代別（前回：問15）

新型コロナウイルス感染症の予防のために、検温を行うか尋ねたところ、69.9%の人が「はい」と回答している。

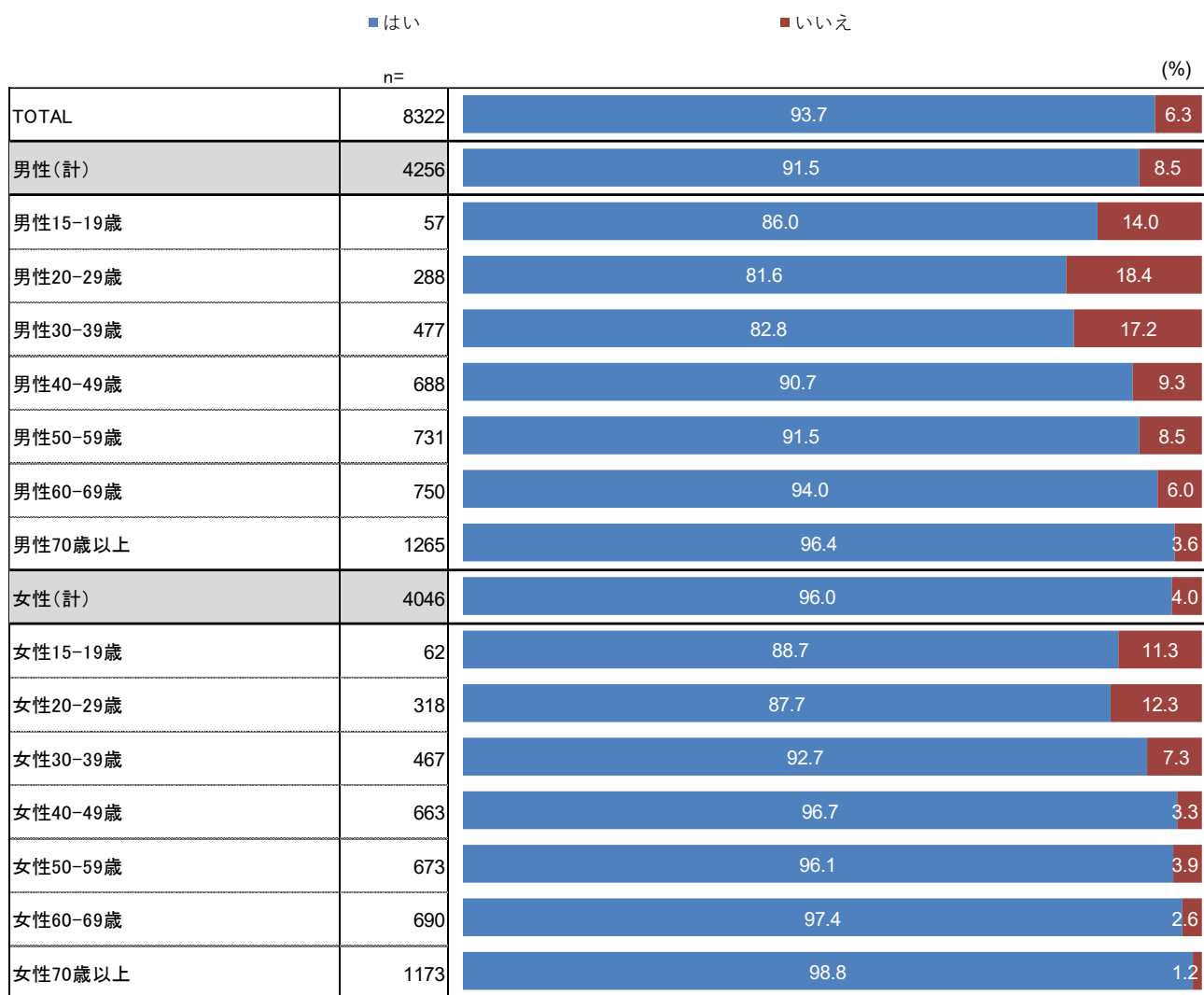
あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）
：検温を行う



問23 ⑦予防（「3密（密閉・密集・密接）」を避ける）・性年代別（前回：問15）

新型コロナウイルス感染症の予防のために、3密（密閉・密集・密接）を避けるか尋ねたところ、93.7%の人が「はい」と回答している。

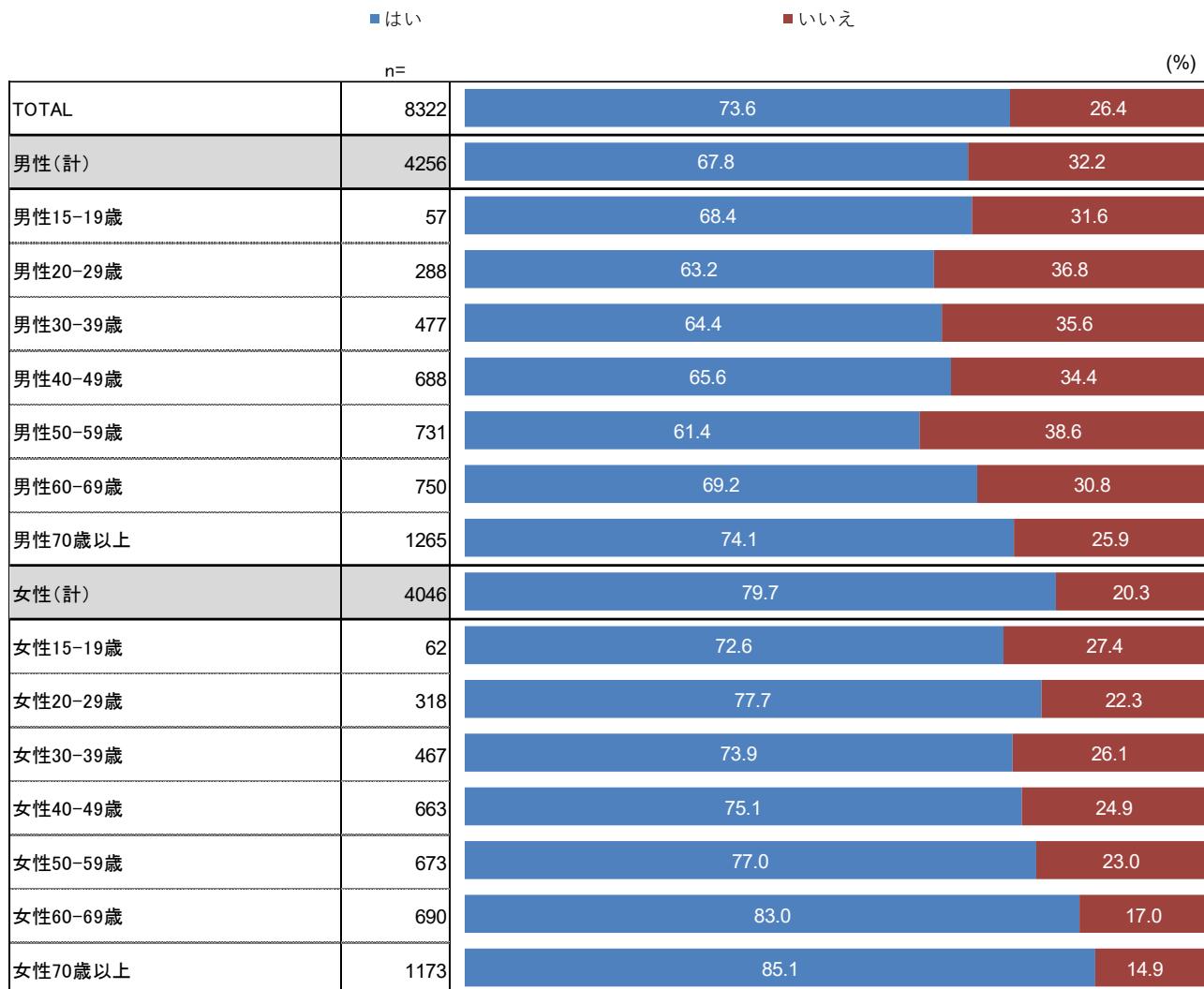
あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）
：「3密（密閉・密集・密接）」を避ける



問23 ⑧予防（外出を控える）・性年代別（前回：問15）

新型コロナウイルス感染症の予防のために、外出を控えるか尋ねたところ、73.6%の人が「はい」と回答している。

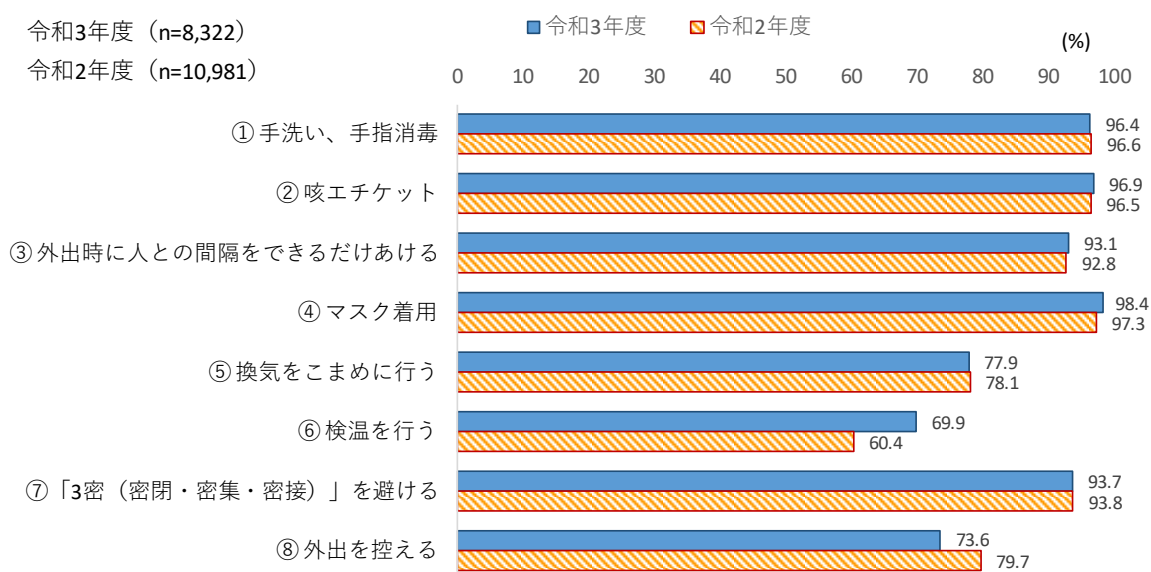
あなたは、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。（単数回答）
： 外出を控える



問23 予防（全項目）（前回：問15）

新型コロナウイルス感染症予防のために、本人が実施していることをみると、「①手洗い、手指消毒」、「②咳エチケット」、「③外出時に人との間隔をできるだけあける」、「④マスク着用」、「⑦「3密（密閉・密集・密接）」を避ける」の5項目はそれぞれ9割以上の人が実施している。一方、「⑤換気をこまめに行う」は77.9%で前回と同等、「⑧外出を控える」は前回79.7%から73.6%に減少している。「⑥検温を行う」は前回60.4%から69.9%に増加した。

新型コロナウイルス感染症予防のために、本人が実施していること（実施している人の割合）
（全体、経年比較）



16. 感染症予防のために勤め先が行っている取組

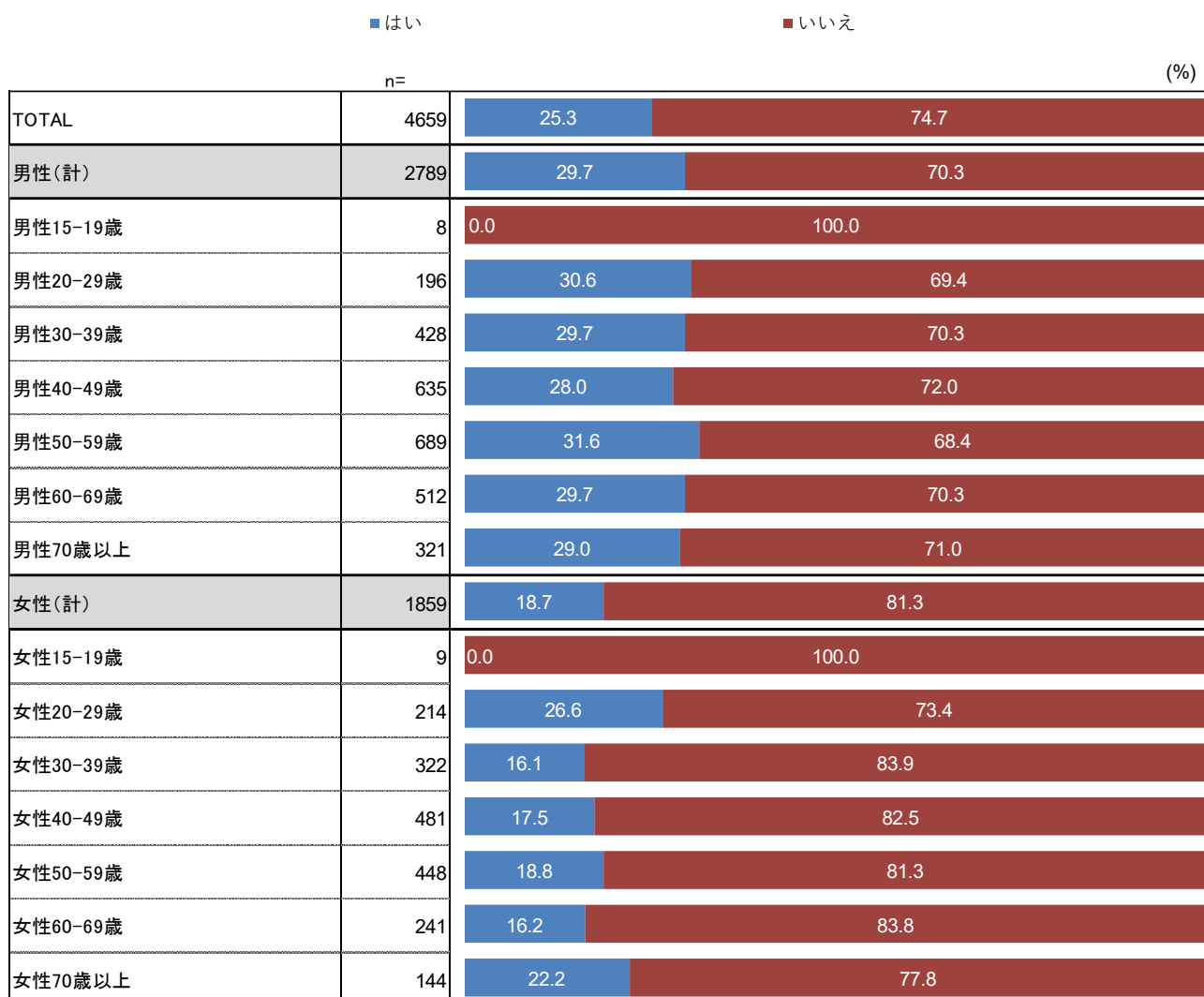
問24 ①勤め先の取組（在宅勤務（テレワーク））・性年代別（前回：問16）

勤め先において、新型コロナウイルス感染症予防のために、在宅勤務（テレワーク）を実施しているか尋ねたところ、25.3%の人が「はい」と回答している。

性年代別にみると、「はい」（＝在宅勤務を実施している）と回答した人の割合は、男性50歳代が最も高く、31.6%となっている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(単数回答)：在宅勤務(テレワーク)

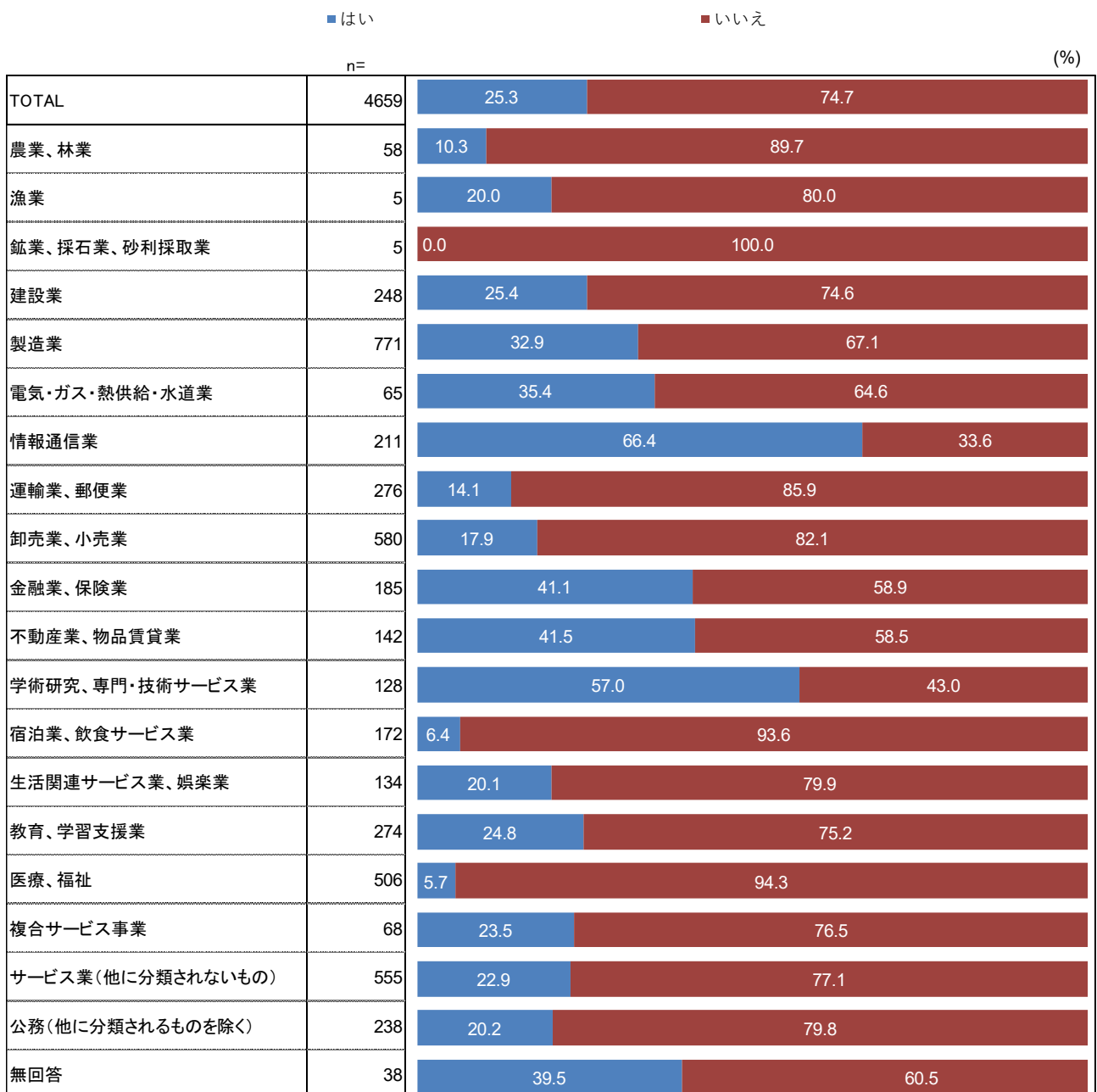


問24 ①勤め先の取組（在宅勤務（テレワーク））・産業別（前回：問16）

産業別にみると、[情報通信業]、[学術研究、専門・技術サービス業]では「はい」（＝在宅勤務を実施している）が66.4%、57.0%と高くなっている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(単数回答)：在宅勤務(テレワーク)

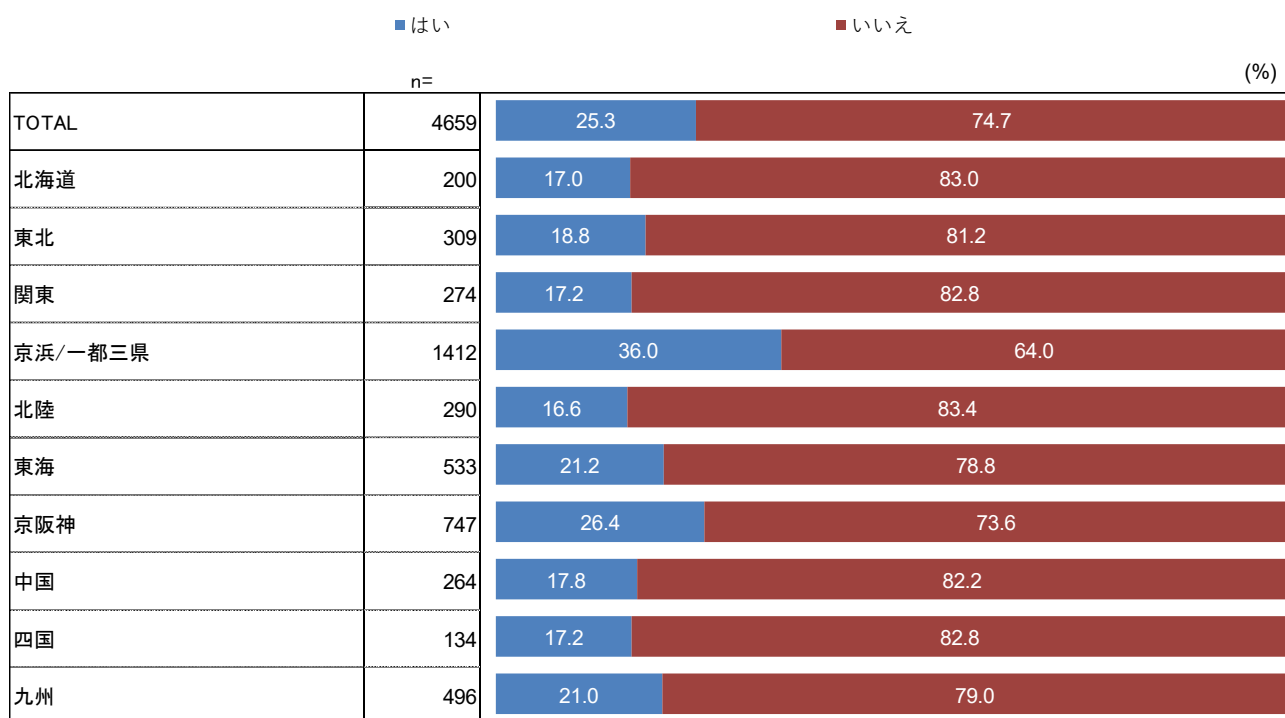


問24 ①勤め先の取組（在宅勤務（テレワーク））・地域別（前回：問16）

地域別にみると、「はい」（＝在宅勤務を実施している）と回答した人の割合は、[京浜／一都三県]が36.0%と最も高く、[北陸]が16.6%と最も低い。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(単数回答)：在宅勤務(テレワーク)

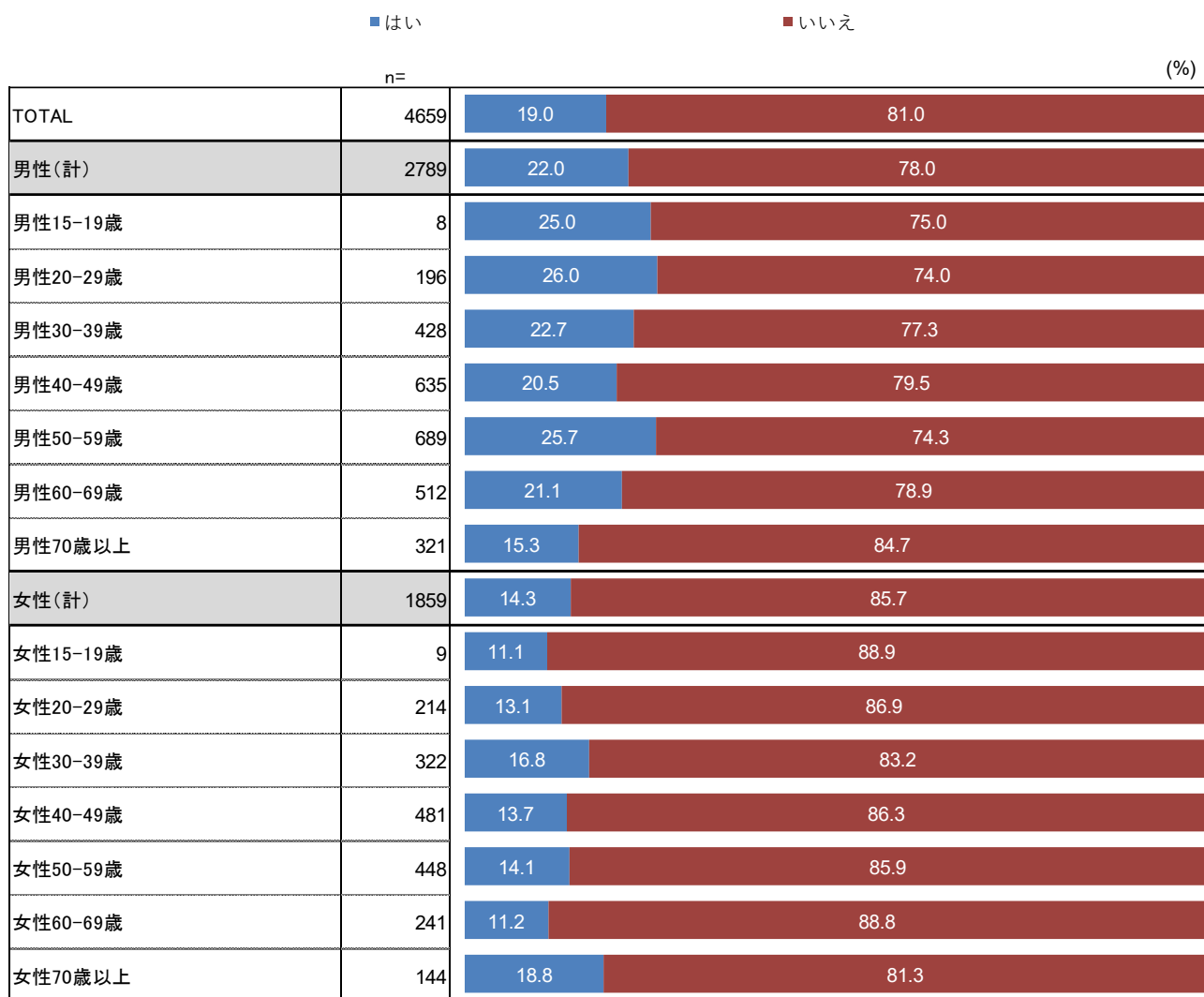


問24 ②勤め先の取組（時差出勤・ローテーション勤務）・性年代別（前回：問16）

勤め先において、新型コロナウイルス感染症予防のために、時差出勤やローテーション勤務を実施しているか尋ねたところ、19.0%の人が「はい」と回答している。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。
勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(単数回答)：時差出勤やローテーション勤務

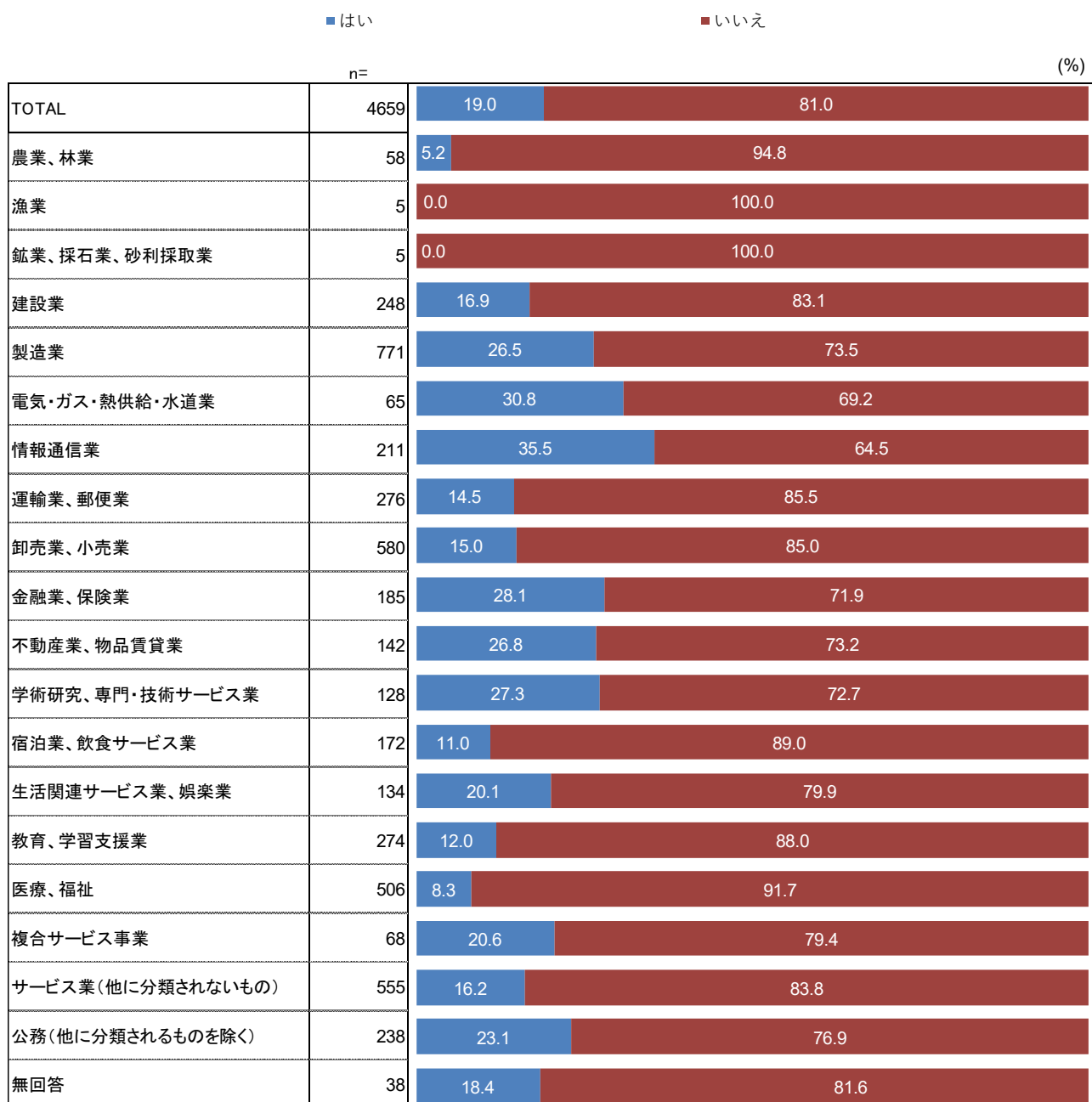


問24 ②勤め先の取組（時差出勤・ローテーション勤務）・産業別（前回：問16）

産業別にみると、[情報通信業] 35.5%、[電気・ガス・熱供給・水道業] 30.8%と、「はい」（＝時差出勤やローテーション勤務を実施している）が3割台と高くなっている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(単数回答)：時差出勤やローテーション勤務

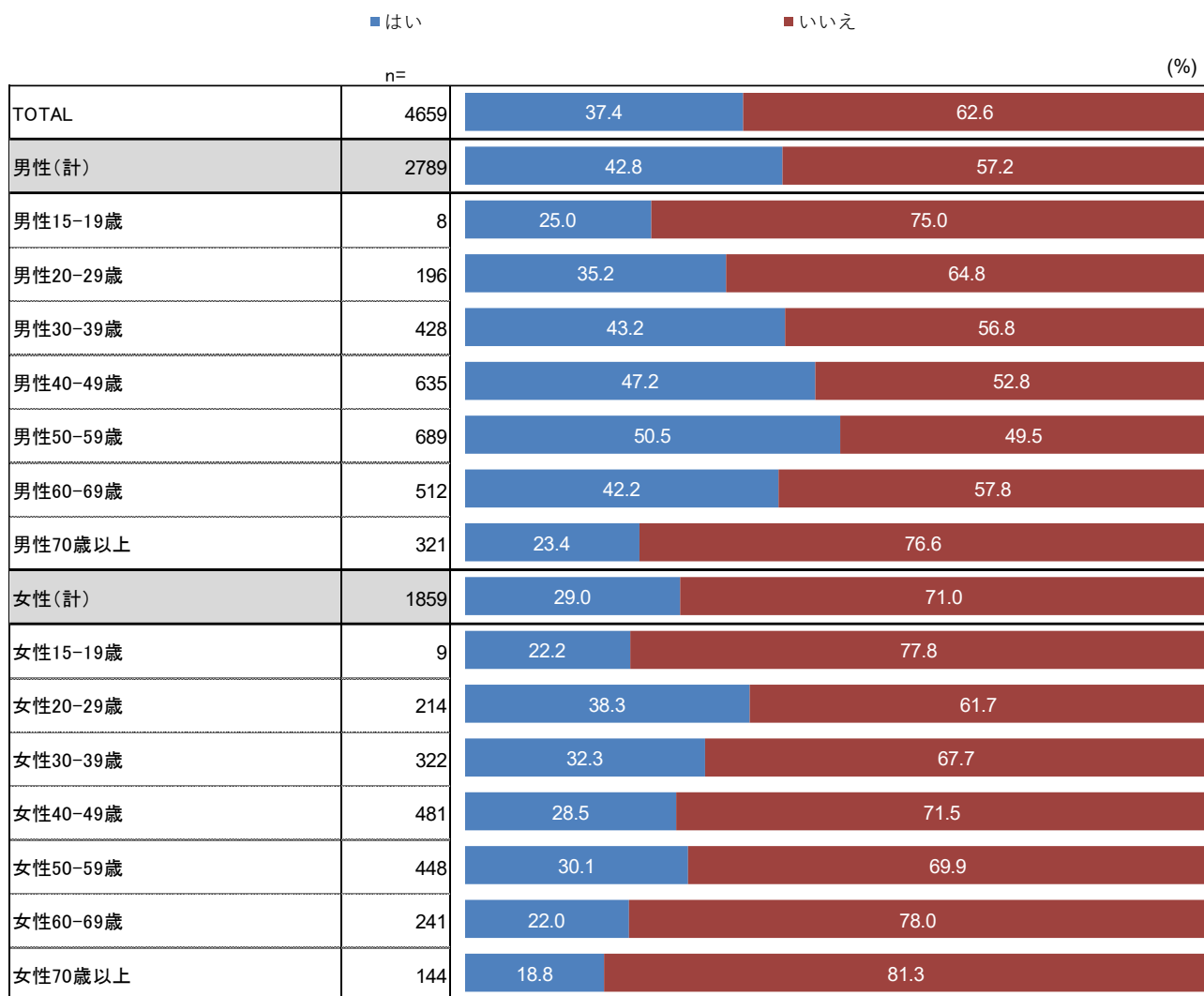


問24 ③勤め先の取組（オンライン会議の実施）・性年代別（前回：問16）

勤め先において、新型コロナウイルス感染症予防のために、会議はオンラインでも行うか尋ねたところ、37.4%の人が「はい」と回答している。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。
勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(単数回答)：会議はオンラインでも行う

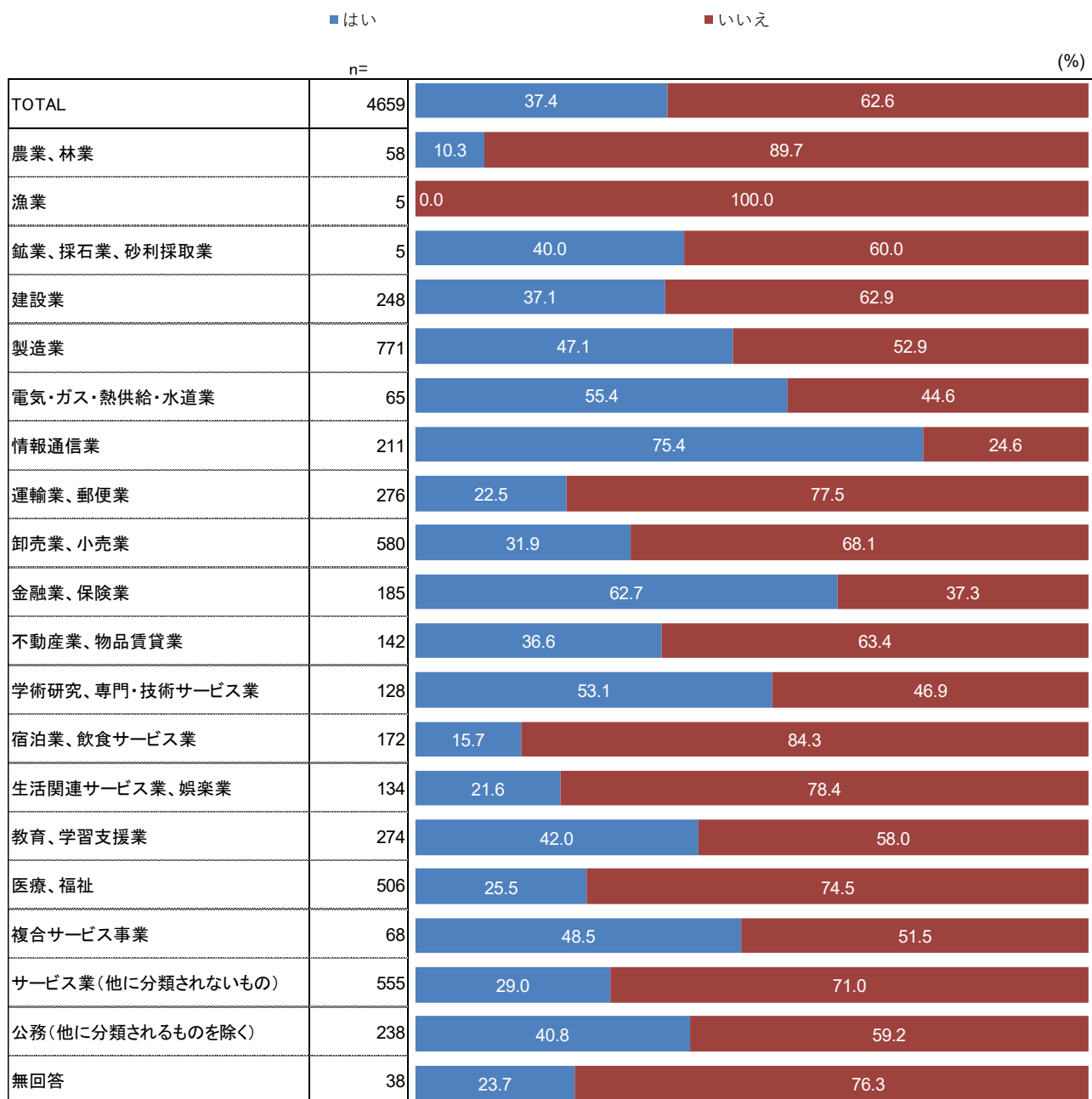


問24 ③勤め先の取組（オンライン会議の実施）・産業別（前回：問16）

産業別にみると、「はい」（＝オンライン会議を実施している）の割合は〔情報通信業〕で75.4%と最も高くなっている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(単数回答)：会議はオンラインでも行う

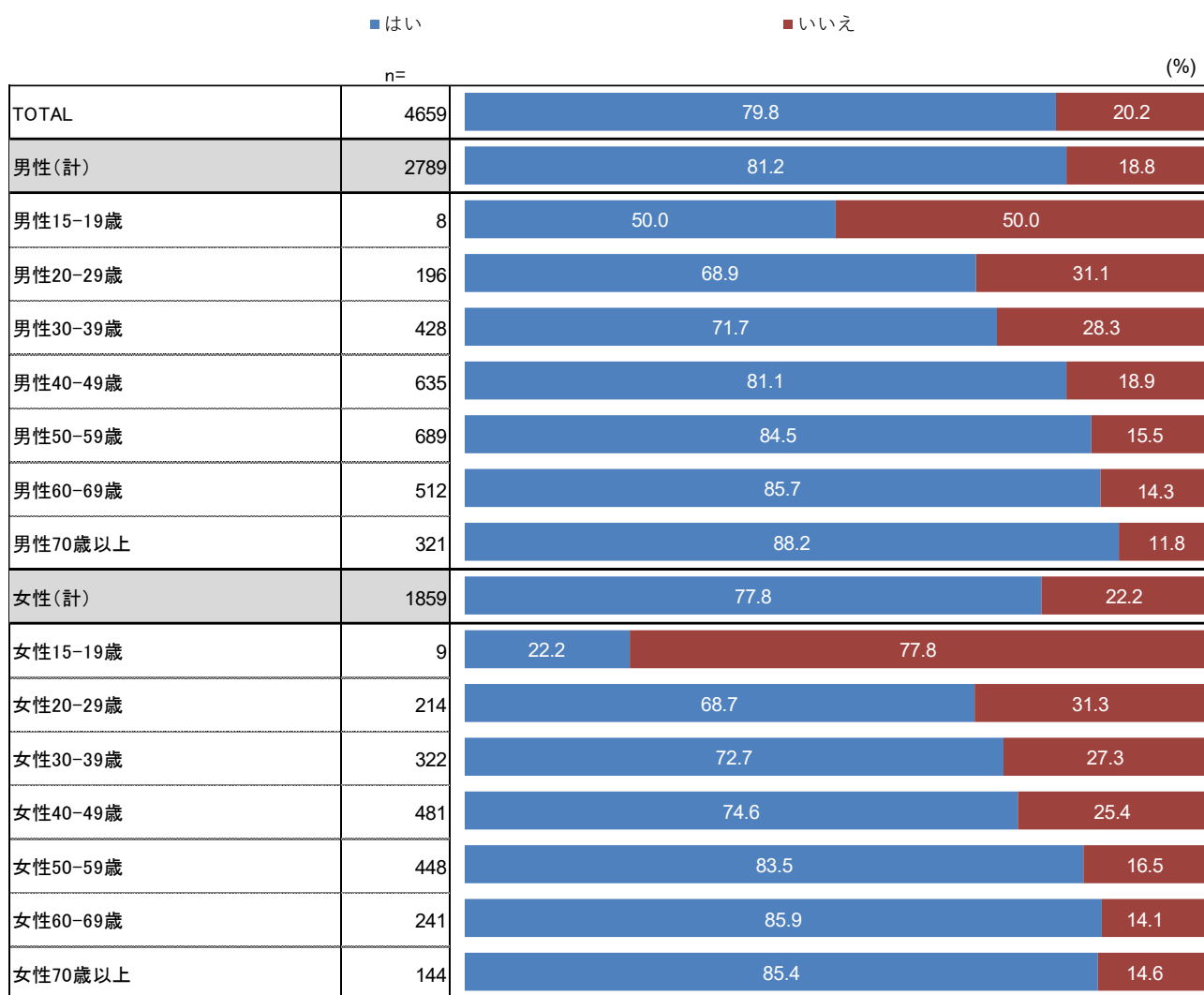


問24 ④勤め先の取組（打合せ時のマスク着用や換気）・性年代別（前回：問16）

勤め先において、新型コロナウイルス感染症予防のために、対面での打ち合わせ時はマスクの着用や換気を行うか尋ねたところ、79.8%の人が「はい」と回答している。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(単数回答)：対面での打ち合わせ時はマスクの着用や換気を行う

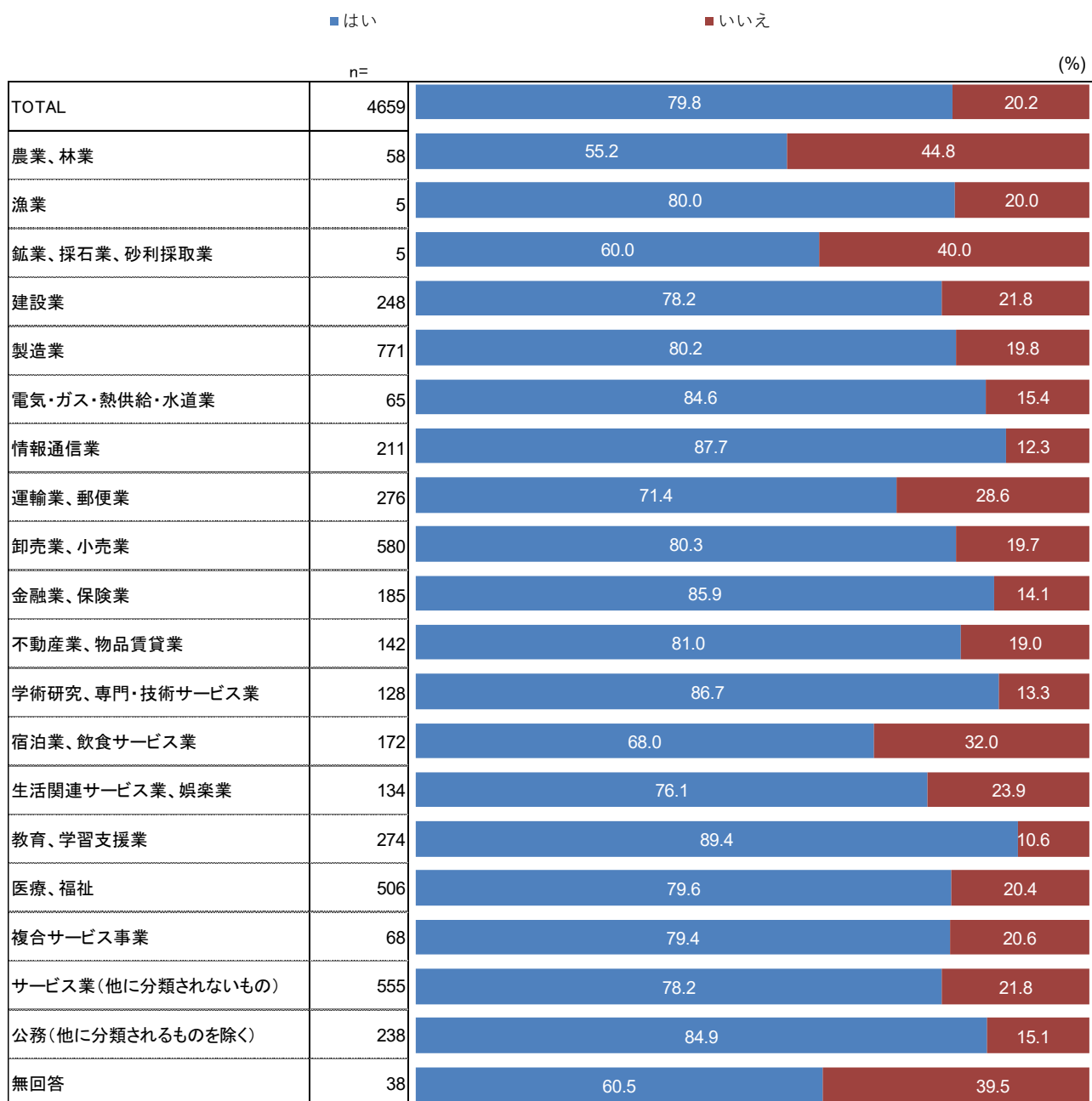


問24 ④勤め先の取組（打合せ時のマスク着用や換気）・産業別（前回：問16）

産業別にみると、すべての産業で「はい」（＝打合せ時のマスク着用や換気をしている）が半数以上となっている。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。
勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。（単数回答）：対面での打ち合わせ時はマスクの着用や換気を行う

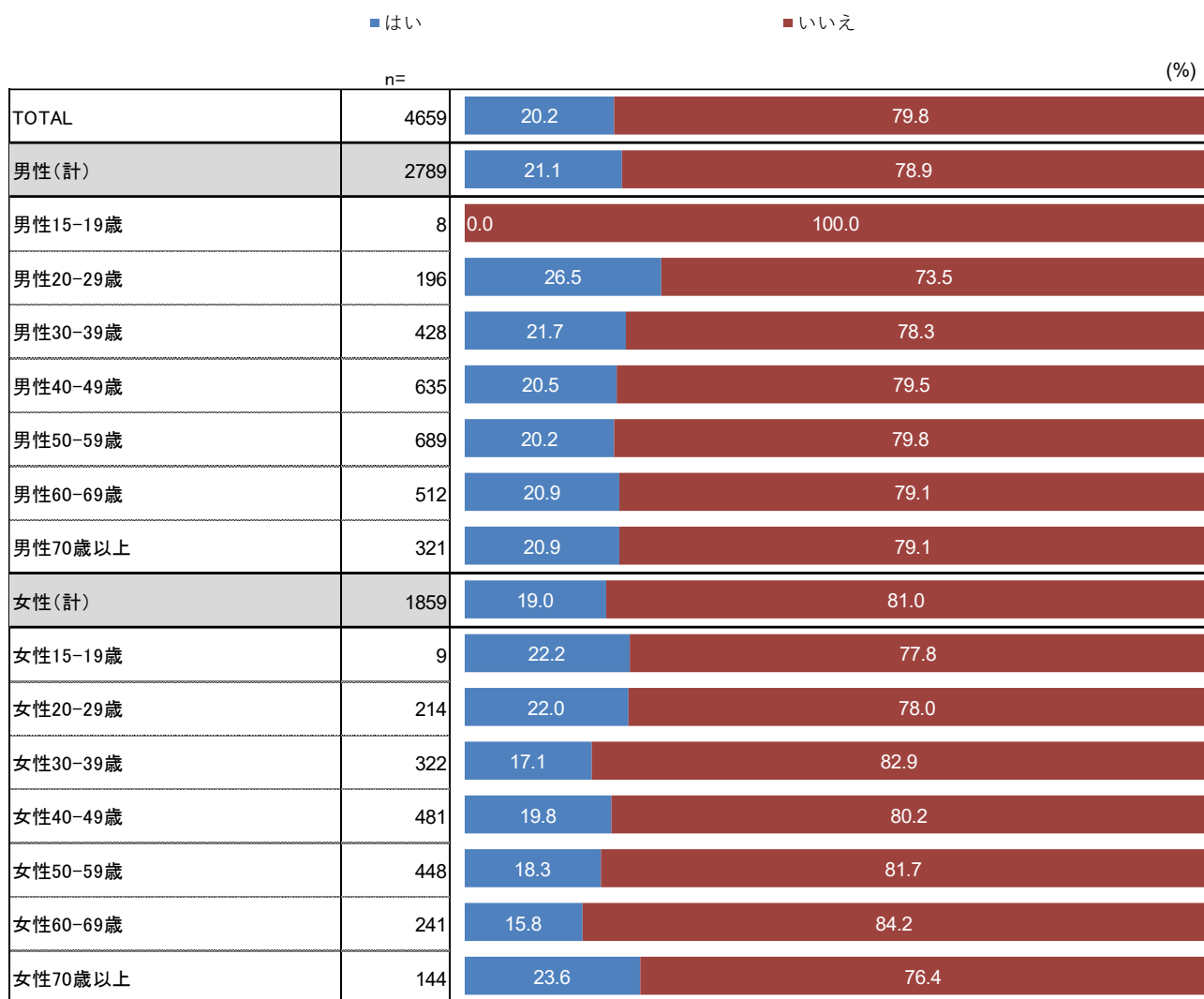


問24 ⑤勤め先の取組（自宅待機）・性年代別（前回：問16）

勤め先において、新型コロナウイルス感染症予防のために、自宅待機を実施しているか尋ねたところ、20.2%の人が「はい」と回答している。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(単数回答)：自宅待機

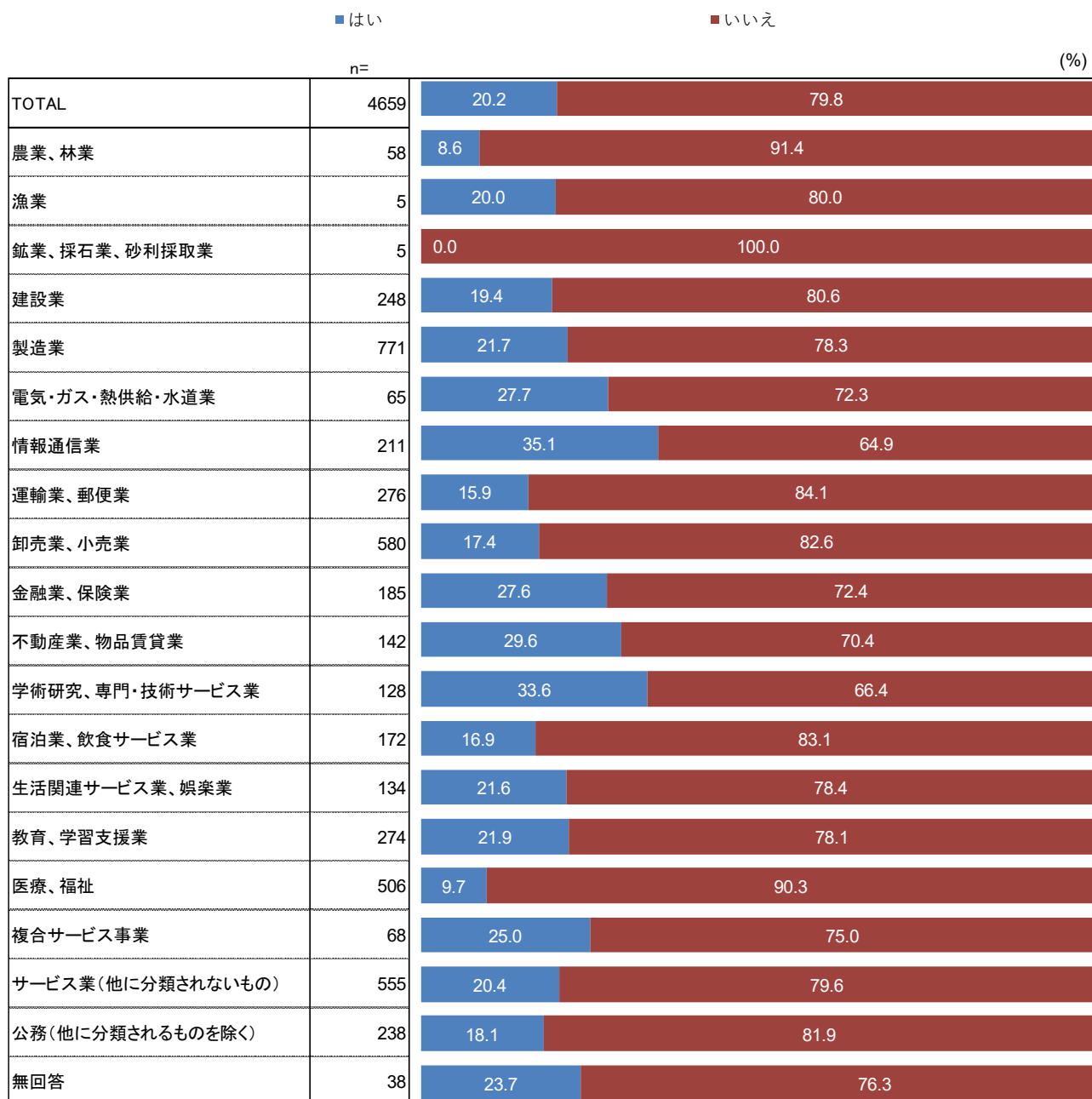


問24 ⑤勤め先の取組（自宅待機）・産業別（前回：問16）

産業別にみると、[医療・福祉]では「はい」（＝自宅待機をしている）の割合が9.7%と低い。

【問2で「家事をしている(専業主婦・主夫)」「通学している(学生)」「無職」「無職(新型コロナウイルス感染拡大の影響による失職・離職)」と回答した方以外】

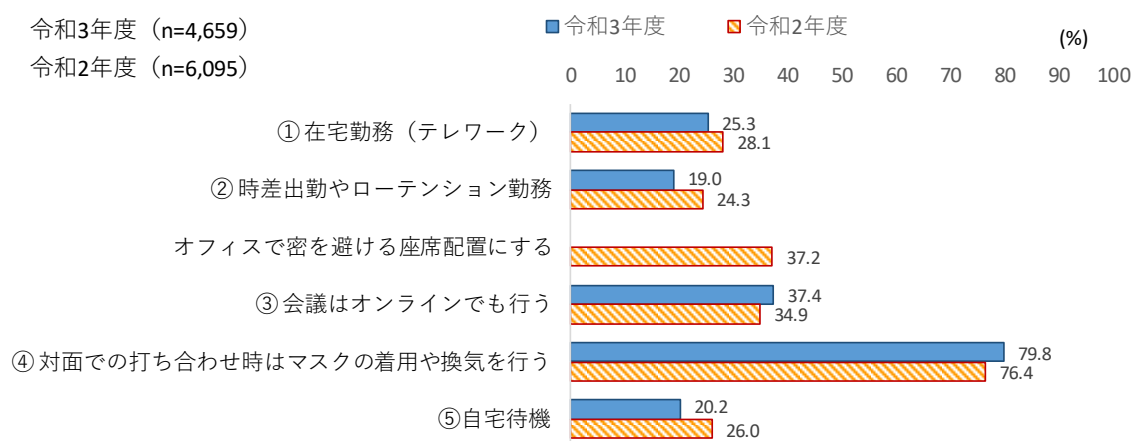
あなた、またはあなたの勤め先では、新型コロナウイルス感染症の予防のために次のようなことをしていますか。勤め先での取組については、あなたが実施しているか否かに関わらず、勤め先の制度の有無についてお答えください。(単数回答)：自宅待機



問24 勤め先の取組（全体）（前回：問16）

新型コロナウイルス感染症予防のために、勤め先で実施していることをみると、「⑤対面での打ち合わせ時はマスクの着用や換気を行う」は前回76.4%から79.8%に増加している。「④会議はオンラインでも行う」も前回34.9%から37.4%に増加している。一方、「①在宅勤務（テレワーク）」25.3%（前回28.1%）、「②時差出勤やローテーション勤務」19.0%（前回24.3%）、「⑥自宅待機」20.2%（前回26.0%）と、実施している割合が減少している。

新型コロナウイルス感染症予防のために、勤め先で実施していること（実施している勤め先の割合）
（経年比較）



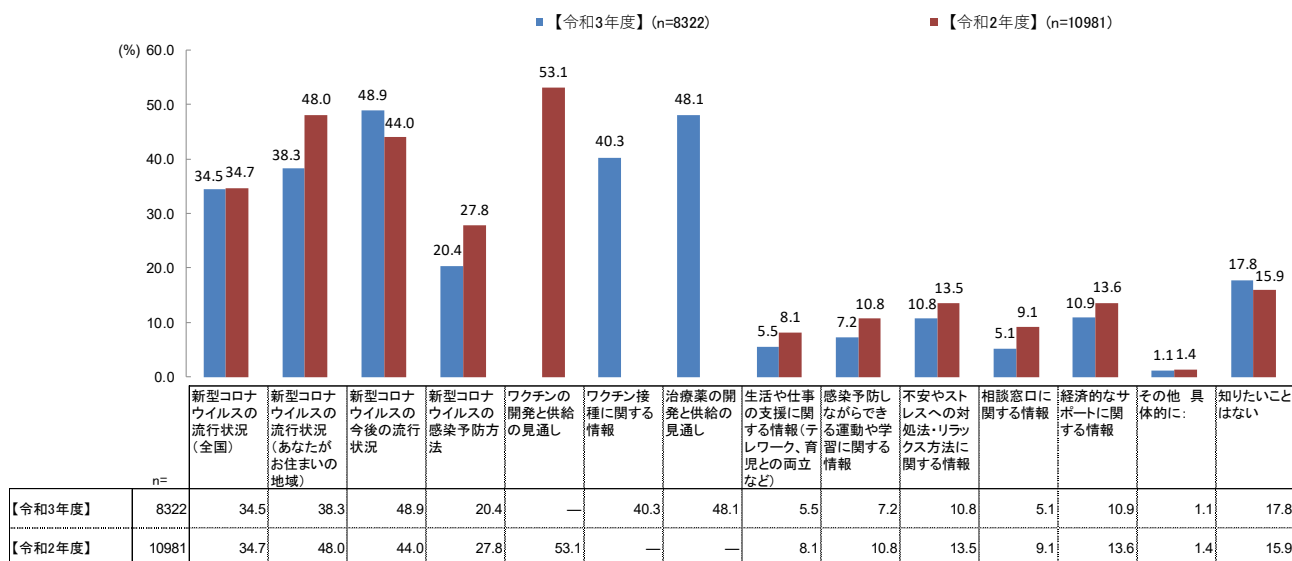
※「オフィスで密を避ける座席配置にする」は、令和2年度のみ聴取。

17. 新型コロナウイルス感染症について知りたいこと

問25 知りたい情報・経年比較（前回：問18）

新型コロナウイルス感染症に関連することで知りたいこととしては、「新型コロナウイルスの今後の流行状況」をあげる人が48.9%（前回44.0%）と最も高く、次いで「治療薬の開発と供給の見通し」が48.1%、「ワクチン接種に関する情報」が40.3%となっている。

新型コロナウイルス感染症に関連することで、あなたがいま知りたいことは何ですか。（複数回答）



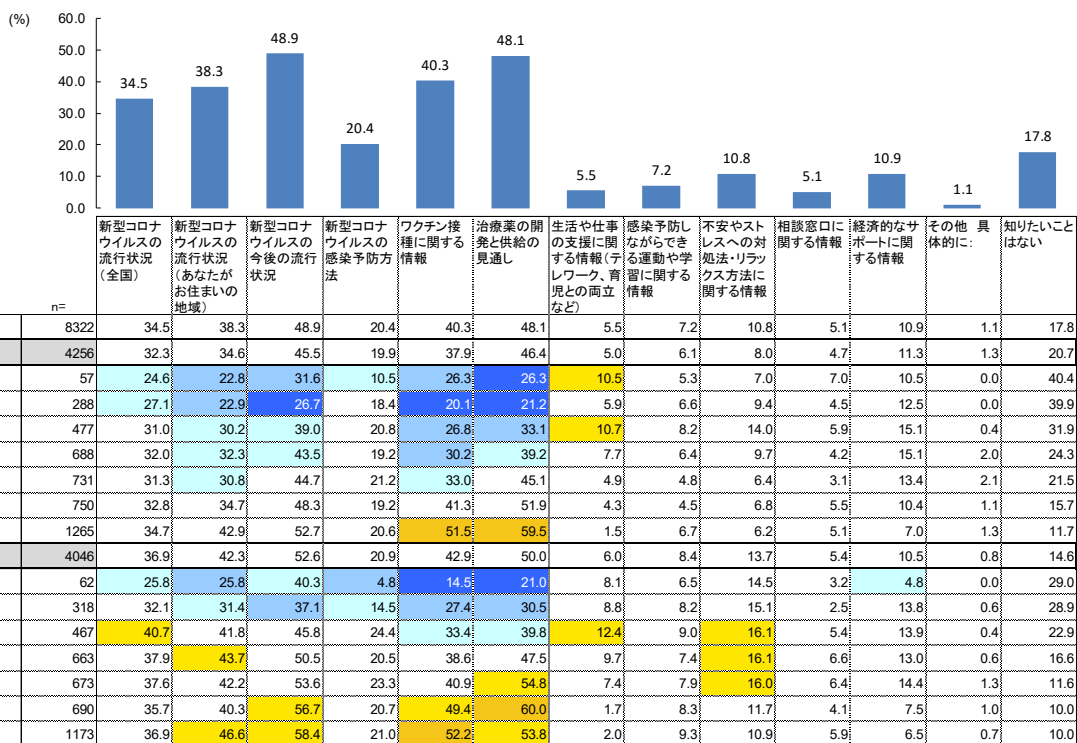
※ 「ワクチンの開発と供給の見通し」は、令和2年度のみ聴取。

※ 「ワクチン接種に関する情報」「治療薬の開発と供給の見通し」は、令和3年度のみ聴取。

問25 知りたい情報・性年代別（前回：問18）

性年代別にみると、「ワクチン接種に関する情報」「治療薬の開発と供給の見直し」をあげる人の割合は、男性・女性ともに年代が上がるほどおおむね高くなっている。「生活や仕事の支援に関する情報（テレワーク、）育児との両立」は、男性15～19歳10.5%、男性30歳代10.7%、女性30歳代12.4%と1割を超えている。「不安やストレスの対処法・リラックス方法に関する情報」は女性30歳代から50歳代で約16%になっている。

新型コロナウイルス感染症に関連することで、あなたがいま知りたいことは何ですか。（複数回答）



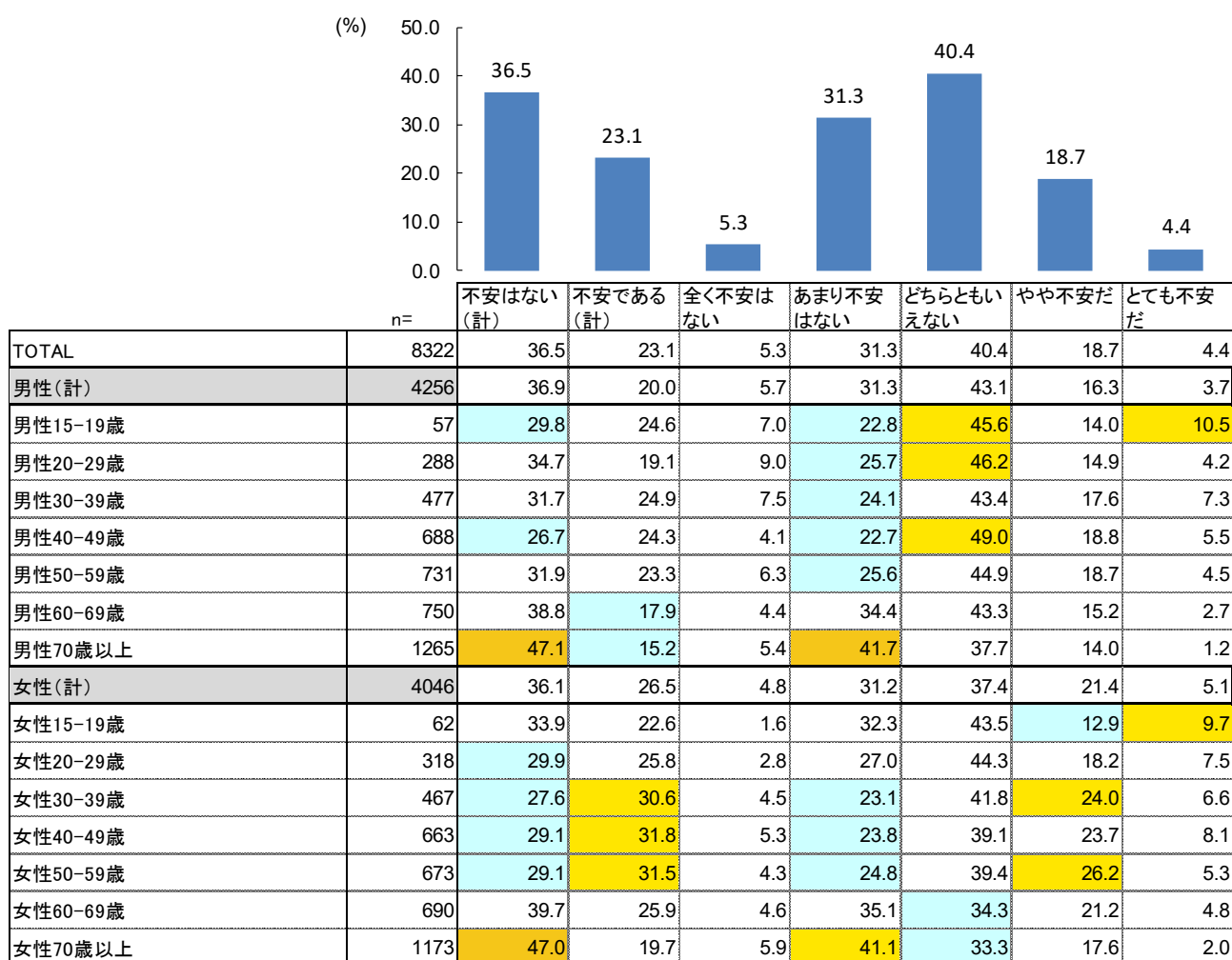
18. 感染症の流行が今後の心の健康に影響を与える不安

問26 ①不安となる対象（ご自身の心の健康）・性年代別（新規）

新型コロナウイルス感染症流行による経験や生活の変化が今後の心の健康などに影響を与える可能性について不安があるか尋ねたところ、ご自身の健康については「不安はない(計)」が36.5%、「不安である(計)」が23.1%であった。

性年代にみると、70歳以上では男性・女性ともに5割近くが「不安はない(計)」と回答している。一方、女性30歳代、40歳代、50歳代では、3割以上が「不安である(計)」と回答している。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。
それぞれについてお答えください。(単数回答):ご自身の心の健康



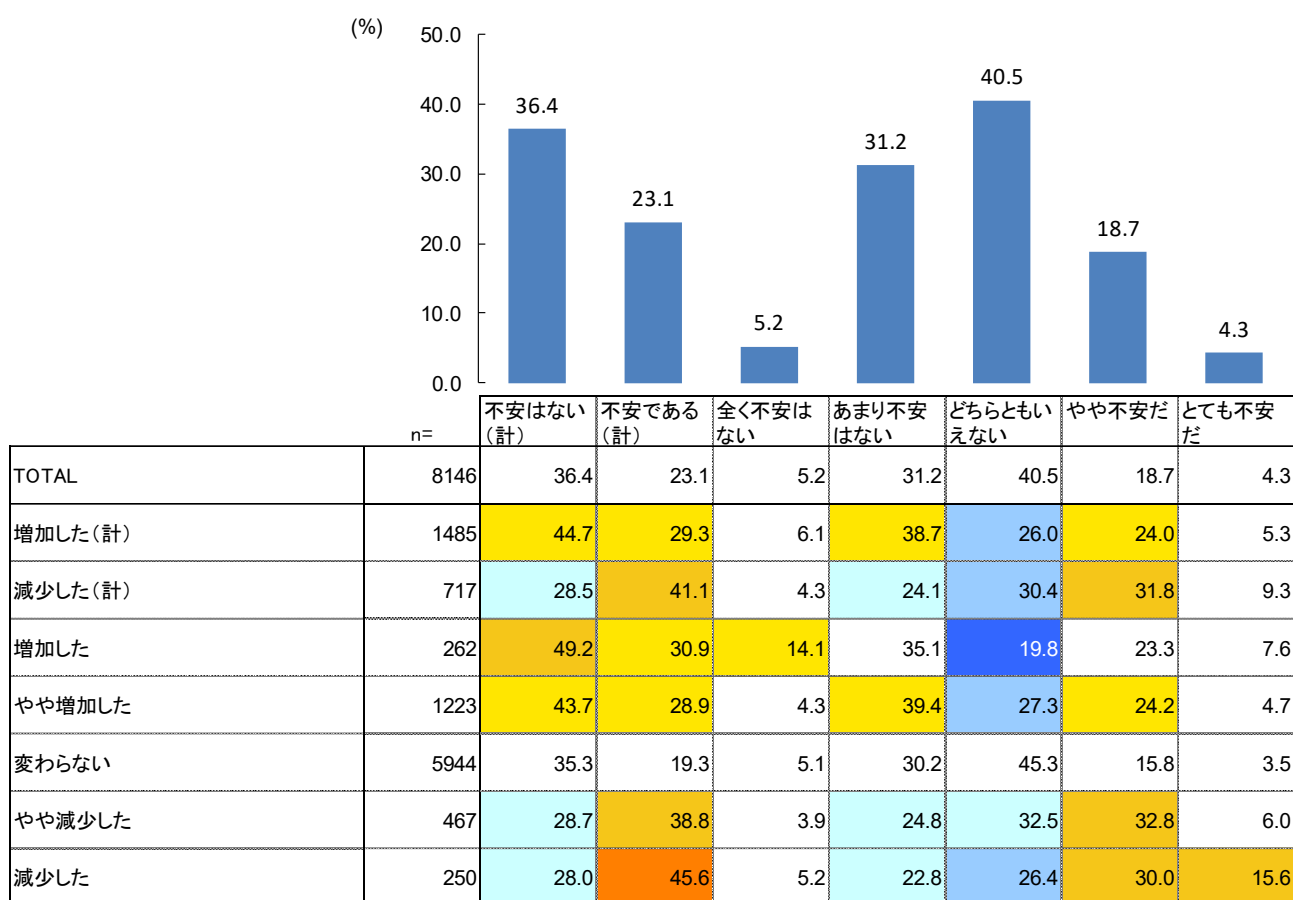
※ 「不安はない(計)」は、「全く不安はない」「あまり不安はない」と回答した方、「不安である(計)」は、「とても不安だ」「やや不安だ」と回答した方を指す。

問26 ①不安となる対象（ご自身の心の健康）・会話量の変化別（家族との会話）（新規）

ご自身の心の健康について、家族との会話量の変化（問12①）別にみると、家族との会話が「増加した（計）」人の44.7%が「不安はない（計）」と回答し、「不安である（計）」は29.3%であった。家族との会話が「減少した（計）」人では、「不安はない（計）」と回答した人は28.5%であるのに対し、「不安である（計）」と回答した人は41.1%となっている。家族との会話が「減少した（計）」人のほうが「不安である（計）」と回答した割合が高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。

それぞれについてお答えください。（単数回答）：ご自身の心の健康：家族との会話

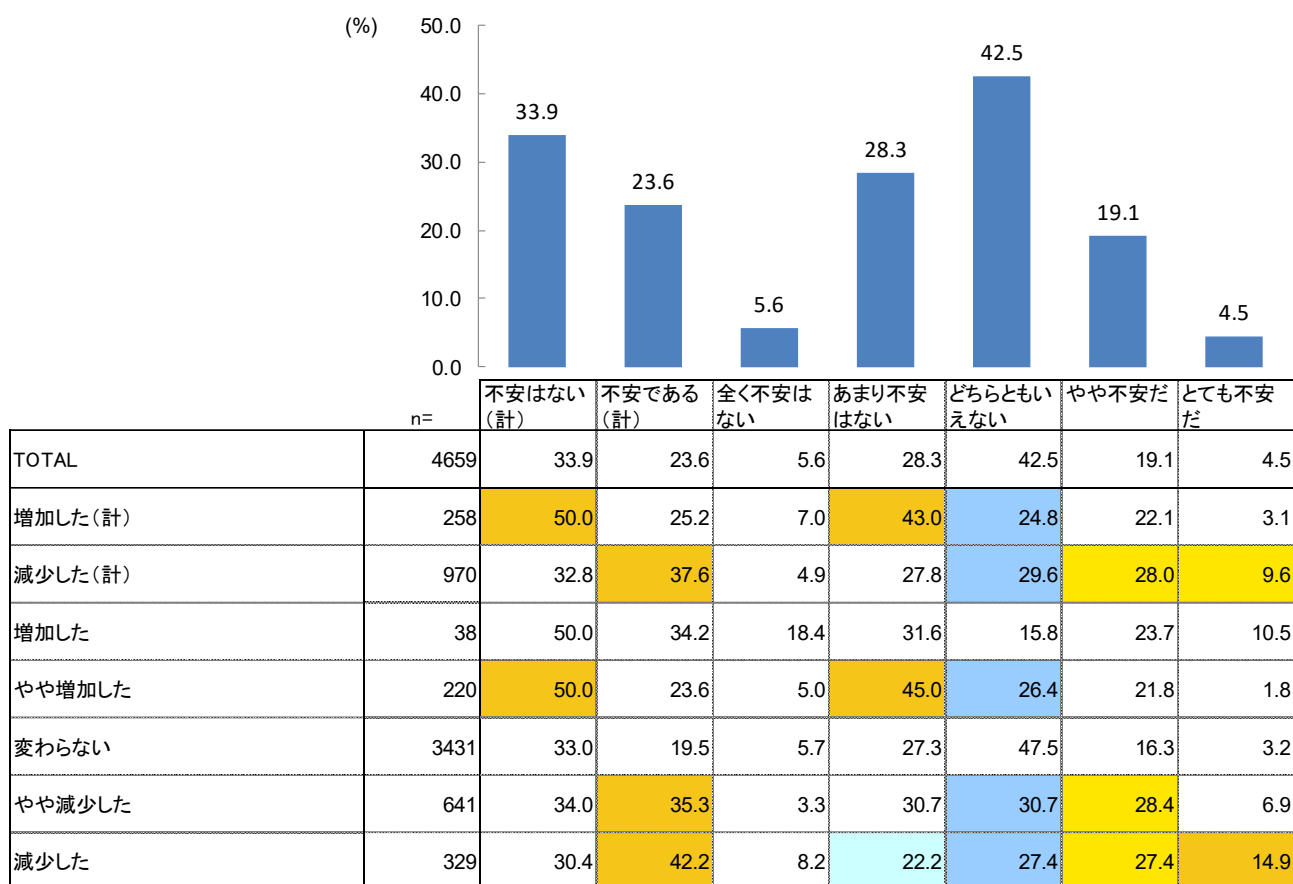


※問12家族との会話が「増加した(計)」は、「増加した」「やや増加した」と回答した方、「減少した(計)」は「減少した」「やや減少した」と回答した方を指す。

問26 ①不安となる対象（ご自身の心の健康）・会話量の変化別（職場の人との会話）（新規）

ご自身の心の健康について、職場の人との会話量の変化（問12③）別にみると、職場の人との会話が「増加した（計）」人の50.0%が「不安はない（計）」と回答し、「不安である（計）」は25.2%であった。職場の人との会話が「減少した（計）」人では、「不安はない（計）」と回答した人は32.8%であるのに対し、「不安である（計）」と回答した人は37.6%となっている。職場の人との会話が「減少した（計）」人のほうが「不安である（計）」と回答した割合が高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。
それぞれについてお答えください。（単数回答）：ご自身の心の健康

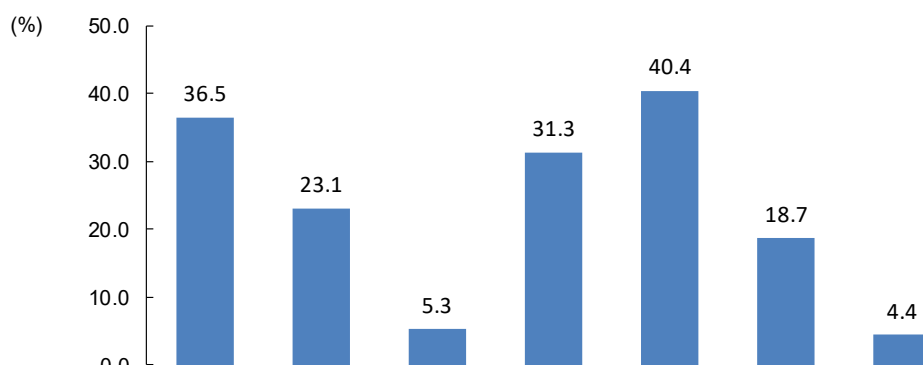


※問12職場の人との会話が「増加した(計)」は、「増加した」「やや増加した」と回答した方、「減少した(計)」は「減少した」「やや減少した」と回答した方を指す。

問26 ①不安となる対象（ご自身の心の健康）・会話量の変化別（友人との会話）（新規）

ご自身の心の健康について、友人との会話量の変化（問12④）別にみると、友人との会話が〔増加した（計）〕人の50.7%が「不安はない（計）」と回答し、「不安である（計）」は21.3%であった。友人との会話が（減少した（計））人では、「不安はない（計）」と回答した人は36.8%であるのに対し、「不安である（計）」と回答した人は30.7%となっている。友人との会話が〔減少した（計）〕人のほうが「不安である（計）」と回答した割合が高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。
それぞれについてお答えください。（単数回答）：ご自身の心の健康



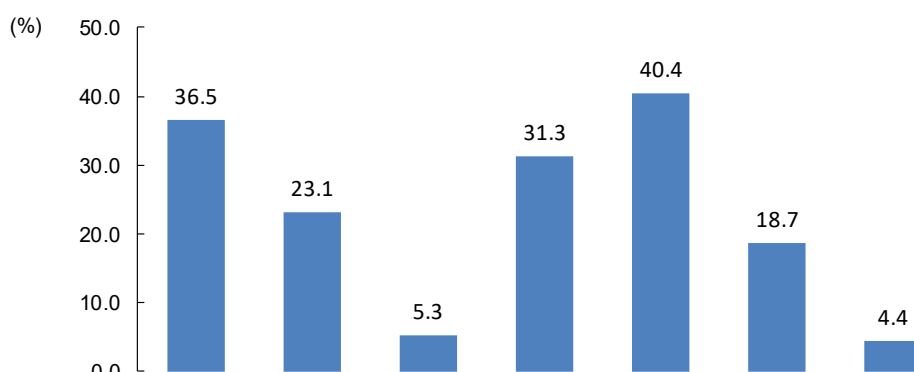
	n=	不安はない (計)	不安である (計)	全く不安はない	あまり不安はない	どちらともいえない	やや不安だ	とても不安だ
TOTAL	8322	36.5	23.1	5.3	31.3	40.4	18.7	4.4
増加した(計)	347	50.7	21.3	6.9	43.8	28.0	16.7	4.6
減少した(計)	3625	36.8	30.7	4.3	32.5	32.5	24.9	5.8
増加した	55	58.2	20.0	21.8	36.4	21.8	16.4	3.6
やや増加した	292	49.3	21.6	4.1	45.2	29.1	16.8	4.8
変わらない	4350	35.1	17.0	5.9	29.2	47.9	13.7	3.2
やや減少した	2128	38.7	27.4	3.3	35.4	33.8	23.5	3.9
減少した	1497	34.0	35.3	5.7	28.3	30.7	26.9	8.5

※問12友人との会話が「増加した(計)」は、「増加した」「やや増加した」と回答した方、「減少した(計)」は「減少した」「やや減少した」と回答した方を指す。

問26 ①不安となる対象（ご自身の心の健康）・悩みや心配事を聞いてくれる人の有無別（新規）

ご自身の心の健康について、悩みや心配事を聞いてくれる人の有無（問18）別にみると、「不安はない（計）」は、[悩みや心配事を聞いてくれる人がいる] では38.5%と、[あてはまる人は特にいない] 22.5%に比べ高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。
それぞれについてお答えください。（単数回答）

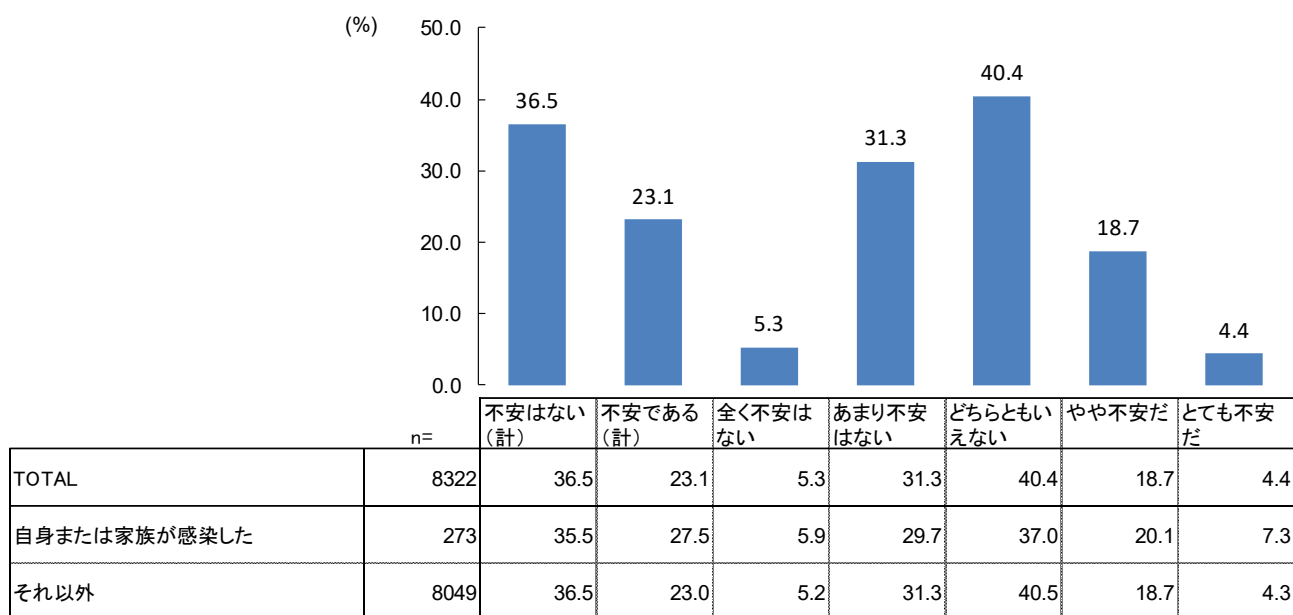


	n=	不安はない (計)	不安である (計)	全く不安は ない	あまり不安 はない	どちらともい えない	やや不安だ	とても不安 だ
TOTAL	8322	36.5	23.1	5.3	31.3	40.4	18.7	4.4
悩みや心配事を聞いてくれる人がいる	6357	38.5	24.3	5.1	33.4	37.2	20.4	3.9
あてはまる人は特にいない	1237	22.5	27.4	3.1	19.4	50.1	18.4	9.0
悩みや心配事は特にない	728	43.0	5.8	10.6	32.4	51.2	4.5	1.2

問26 ①不安となる対象（ご自身の心の健康）・家族感染の有無別（新規）

ご自身の心の健康について、自分または家族の感染の有無（問6）別にみると、[自分または家族が感染した]人では、「不安である（計）」は27.5%とやや高くなっている。

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。
それぞれについてお答えください。（単数回答）



問26 ②不安となる対象（子どもの成長）・性年代別（新規）

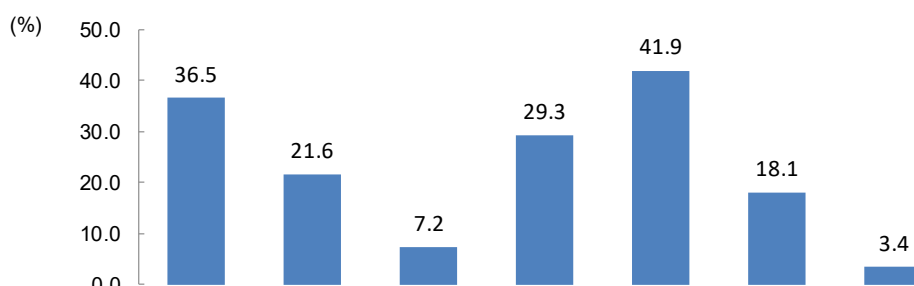
子どもの成長について、「不安はない（計）」と回答した人の割合は36.5%、「不安である（計）」と回答した人の割合は21.6%であった。

性年代別にみると、「不安である」と回答した人の割合は、男性では30歳代37.7%、40歳代32.8%と3割を超え、女性では20歳代47.6%、30歳代47.9%、40歳代44.6%と半数近くの方が不安であると回答している。

【問5で、子どもがいると回答した方】

新型コロナウイルス感染症流行による困難の経験や生活の変化が、今後、心の健康などに影響を与える可能性について不安はありますか。あるいは不安はありませんか。

それぞれについてお答えください。（単数回答）



	n=	不安はない (計)	不安である (計)	全く不安は ない	あまり不安 はない	どちらともい えない	やや不安だ	とても不安 だ
TOTAL	5345	36.5	21.6	7.2	29.3	41.9	18.1	3.4
男性(計)	2644	38.6	18.4	6.7	31.9	43.0	16.2	2.2
男性20-29歳	25	36.0	24.0	8.0	28.0	40.0	20.0	4.0
男性30-39歳	162	22.8	37.7	3.1	19.8	39.5	30.9	6.8
男性40-49歳	338	25.7	32.8	3.3	22.5	41.4	30.5	2.4
男性50-59歳	443	33.4	23.0	5.4	28.0	43.6	17.6	5.4
男性60-69歳	561	41.0	11.4	7.7	33.3	47.6	10.5	0.9
男性70歳以上	1115	45.7	12.7	8.3	37.4	41.5	12.0	0.7
女性(計)	2696	34.4	24.7	7.6	26.8	40.9	20.1	4.7
女性20-29歳	63	23.8	47.6	4.8	19.0	28.6	30.2	17.5
女性30-39歳	242	21.1	47.9	1.2	19.8	31.0	37.6	10.3
女性40-49歳	370	22.4	44.6	2.7	19.7	33.0	36.2	8.4
女性50-59歳	422	32.2	26.1	6.2	26.1	41.7	22.3	3.8
女性60-69歳	560	38.2	16.4	8.0	30.2	45.4	13.4	3.0
女性70歳以上	1039	41.2	14.8	11.4	29.8	44.0	12.3	2.5

報告書の公表計画

本事業の報告書は、事業実施主体である株式会社インテージリサーチのホームページにて公開する。

新型コロナウイルス感染症に係るメンタルヘルスとその影響に関する調査

報告書

(令和3年度厚生労働省障害者総合福祉推進事業)

令和4年3月

発行：株式会社インテージリサーチ

〒203-0053 東京都東久留米市本町 1-4-1

Tel: 042-476-5300

Fax: 042-476-5303